

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																				
重建設機械分解・組立	<p>③ 重建設機械分解・組立</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、工事現場に搬入搬出する標準的な重建設機械の分解・組立及び輸送に適用し、適用する建設機械は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表 1. 1 適用建設機械</p> <table border="1" data-bbox="468 501 972 1171"> <thead> <tr> <th>機 械 区 分</th> <th>適用建設機械</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ブルドーザ</td> <td>ブルドーザ（リッパ装置付を含む） 普通 21t級以上～44t級以下 湿地 20t級以上～28t級以下</td> </tr> <tr> <td>バックホウ系</td> <td>バックホウ（超ロングアーム型は除く） 山積1.0m³以上～2.1m³以下 （平積0.7m³以上～1.5m³以下） 油圧クラムシェル・テレスコピック 平積0.4m³以上～0.6m³以下</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン系</td> <td>クローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 機械駆動式ウインチ・ラチスジブ型〕 吊能力 16t以上～300t以下 クラムシェル〔油圧ロープ式〕 平積0.6m³以上～3.0m³以下 パイプロハンマ 〔クローラクレーン・油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・50～55t用〕</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン系</td> <td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 オールテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 吊能力 100t以上～550t以下</td> </tr> <tr> <td>クローラ式杭打機</td> <td>ディーゼルハンマ 油圧ハンマ アースオーガ（二軸同軸式を含む） ディーゼルハンマ・アースオーガ併用 モンケン・アースオーガ併用 鋼管ソイルセメント杭打機 アースオーガ併用圧入杭打機 アースオーガ中掘式 機械質量 20t以上～150t以下</td> </tr> <tr> <td>オールケーシング掘削機</td> <td>オールケーシング掘削機〔クローラ式〕 掘削径 2,000mm以下 オールケーシング掘削機〔スキッド式〕 掘削径 2,000mm以下</td> </tr> <tr> <td>地盤改良機械</td> <td>中層混合処理機 機械質量20t以上～120t以下 サンドパイル打機 粉体噴射攪拌機（付属機器除く） 深層混合処理機 プレアブルイテッドバーチカルドレーン打機 機械質量 20t以上～180t以下</td> </tr> <tr> <td>トンネル用機械</td> <td>自由断面トンネル掘削機 ドリルシャフト コンクリート吹付機 機械質量 20t以上～60t以下</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 区 分	適用建設機械	ブルドーザ	ブルドーザ（リッパ装置付を含む） 普通 21t級以上～44t級以下 湿地 20t級以上～28t級以下	バックホウ系	バックホウ（超ロングアーム型は除く） 山積1.0m ³ 以上～2.1m ³ 以下 （平積0.7m ³ 以上～1.5m ³ 以下） 油圧クラムシェル・テレスコピック 平積0.4m ³ 以上～0.6m ³ 以下	クローラクレーン系	クローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 機械駆動式ウインチ・ラチスジブ型〕 吊能力 16t以上～300t以下 クラムシェル〔油圧ロープ式〕 平積0.6m ³ 以上～3.0m ³ 以下 パイプロハンマ 〔クローラクレーン・油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・50～55t用〕	トラッククレーン系	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 オールテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 吊能力 100t以上～550t以下	クローラ式杭打機	ディーゼルハンマ 油圧ハンマ アースオーガ（二軸同軸式を含む） ディーゼルハンマ・アースオーガ併用 モンケン・アースオーガ併用 鋼管ソイルセメント杭打機 アースオーガ併用圧入杭打機 アースオーガ中掘式 機械質量 20t以上～150t以下	オールケーシング掘削機	オールケーシング掘削機〔クローラ式〕 掘削径 2,000mm以下 オールケーシング掘削機〔スキッド式〕 掘削径 2,000mm以下	地盤改良機械	中層混合処理機 機械質量20t以上～120t以下 サンドパイル打機 粉体噴射攪拌機（付属機器除く） 深層混合処理機 プレアブルイテッドバーチカルドレーン打機 機械質量 20t以上～180t以下	トンネル用機械	自由断面トンネル掘削機 ドリルシャフト コンクリート吹付機 機械質量 20t以上～60t以下	<p>③ 重建設機械分解・組立</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、工事現場に搬入搬出する標準的な重建設機械の分解・組立及び輸送に適用し、適用する建設機械は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表 1. 1 適用建設機械</p> <table border="1" data-bbox="1283 496 1798 1179"> <thead> <tr> <th>機 械 区 分</th> <th>適用建設機械</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ブルドーザ</td> <td>ブルドーザ（リッパ装置付を含む） 普通 21t級以上～44t級以下 湿地 20t級以上～28t級以下</td> </tr> <tr> <td>バックホウ系</td> <td>バックホウ（超ロングアーム型は除く） 山積1.0m³以上～2.1m³以下 （平積0.7m³以上～1.5m³以下） 油圧クラムシェル・テレスコピック 平積0.4m³以上～0.6m³以下</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン系</td> <td>クローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 機械駆動式ウインチ・ラチスジブ型〕 吊能力 16t以上～300t以下 クラムシェル〔油圧ロープ式〕 平積0.6m³以上～3.0m³以下 パイプロハンマ 〔クローラクレーン・油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・50～55t用〕</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン系</td> <td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 オールテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 吊能力 100t以上～550t以下</td> </tr> <tr> <td>クローラ式杭打機</td> <td>ディーゼルハンマ 油圧ハンマ アースオーガ（二軸同軸式を含む） ディーゼルハンマ・アースオーガ併用 モンケン・アースオーガ併用 鋼管ソイルセメント杭打機 アースオーガ併用圧入杭打機 アースオーガ中掘式 機械質量 20t以上～150t以下</td> </tr> <tr> <td>オールケーシング掘削機</td> <td>オールケーシング掘削機〔クローラ式〕 掘削径 2,000mm以下 オールケーシング掘削機〔スキッド式〕 掘削径 2,000mm以下</td> </tr> <tr> <td>地盤改良機械</td> <td>中層混合処理機 機械質量20t以上～120t以下 サンドパイル打機 粉体噴射攪拌機（付属機器除く） 深層混合処理機 プレアブルイテッドバーチカルドレーン打機 機械質量 20t以上～180t以下</td> </tr> <tr> <td>トンネル用機械</td> <td>自由断面トンネル掘削機 ドリルシャフト コンクリート吹付機 機械質量 20t以上～60t以下</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 区 分	適用建設機械	ブルドーザ	ブルドーザ（リッパ装置付を含む） 普通 21t級以上～44t級以下 湿地 20t級以上～28t級以下	バックホウ系	バックホウ（超ロングアーム型は除く） 山積1.0m ³ 以上～2.1m ³ 以下 （平積0.7m ³ 以上～1.5m ³ 以下） 油圧クラムシェル・テレスコピック 平積0.4m ³ 以上～0.6m ³ 以下	クローラクレーン系	クローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 機械駆動式ウインチ・ラチスジブ型〕 吊能力 16t以上～300t以下 クラムシェル〔油圧ロープ式〕 平積0.6m ³ 以上～3.0m ³ 以下 パイプロハンマ 〔クローラクレーン・油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・50～55t用〕	トラッククレーン系	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 オールテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 吊能力 100t以上～550t以下	クローラ式杭打機	ディーゼルハンマ 油圧ハンマ アースオーガ（二軸同軸式を含む） ディーゼルハンマ・アースオーガ併用 モンケン・アースオーガ併用 鋼管ソイルセメント杭打機 アースオーガ併用圧入杭打機 アースオーガ中掘式 機械質量 20t以上～150t以下	オールケーシング掘削機	オールケーシング掘削機〔クローラ式〕 掘削径 2,000mm以下 オールケーシング掘削機〔スキッド式〕 掘削径 2,000mm以下	地盤改良機械	中層混合処理機 機械質量20t以上～120t以下 サンドパイル打機 粉体噴射攪拌機（付属機器除く） 深層混合処理機 プレアブルイテッドバーチカルドレーン打機 機械質量 20t以上～180t以下	トンネル用機械	自由断面トンネル掘削機 ドリルシャフト コンクリート吹付機 機械質量 20t以上～60t以下	
機 械 区 分	適用建設機械																																						
ブルドーザ	ブルドーザ（リッパ装置付を含む） 普通 21t級以上～44t級以下 湿地 20t級以上～28t級以下																																						
バックホウ系	バックホウ（超ロングアーム型は除く） 山積1.0m ³ 以上～2.1m ³ 以下 （平積0.7m ³ 以上～1.5m ³ 以下） 油圧クラムシェル・テレスコピック 平積0.4m ³ 以上～0.6m ³ 以下																																						
クローラクレーン系	クローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 機械駆動式ウインチ・ラチスジブ型〕 吊能力 16t以上～300t以下 クラムシェル〔油圧ロープ式〕 平積0.6m ³ 以上～3.0m ³ 以下 パイプロハンマ 〔クローラクレーン・油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・50～55t用〕																																						
トラッククレーン系	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 オールテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 吊能力 100t以上～550t以下																																						
クローラ式杭打機	ディーゼルハンマ 油圧ハンマ アースオーガ（二軸同軸式を含む） ディーゼルハンマ・アースオーガ併用 モンケン・アースオーガ併用 鋼管ソイルセメント杭打機 アースオーガ併用圧入杭打機 アースオーガ中掘式 機械質量 20t以上～150t以下																																						
オールケーシング掘削機	オールケーシング掘削機〔クローラ式〕 掘削径 2,000mm以下 オールケーシング掘削機〔スキッド式〕 掘削径 2,000mm以下																																						
地盤改良機械	中層混合処理機 機械質量20t以上～120t以下 サンドパイル打機 粉体噴射攪拌機（付属機器除く） 深層混合処理機 プレアブルイテッドバーチカルドレーン打機 機械質量 20t以上～180t以下																																						
トンネル用機械	自由断面トンネル掘削機 ドリルシャフト コンクリート吹付機 機械質量 20t以上～60t以下																																						
機 械 区 分	適用建設機械																																						
ブルドーザ	ブルドーザ（リッパ装置付を含む） 普通 21t級以上～44t級以下 湿地 20t級以上～28t級以下																																						
バックホウ系	バックホウ（超ロングアーム型は除く） 山積1.0m ³ 以上～2.1m ³ 以下 （平積0.7m ³ 以上～1.5m ³ 以下） 油圧クラムシェル・テレスコピック 平積0.4m ³ 以上～0.6m ³ 以下																																						
クローラクレーン系	クローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 機械駆動式ウインチ・ラチスジブ型〕 吊能力 16t以上～300t以下 クラムシェル〔油圧ロープ式〕 平積0.6m ³ 以上～3.0m ³ 以下 パイプロハンマ 〔クローラクレーン・油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・50～55t用〕																																						
トラッククレーン系	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 オールテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 吊能力 100t以上～550t以下																																						
クローラ式杭打機	ディーゼルハンマ 油圧ハンマ アースオーガ（二軸同軸式を含む） ディーゼルハンマ・アースオーガ併用 モンケン・アースオーガ併用 鋼管ソイルセメント杭打機 アースオーガ併用圧入杭打機 アースオーガ中掘式 機械質量 20t以上～150t以下																																						
オールケーシング掘削機	オールケーシング掘削機〔クローラ式〕 掘削径 2,000mm以下 オールケーシング掘削機〔スキッド式〕 掘削径 2,000mm以下																																						
地盤改良機械	中層混合処理機 機械質量20t以上～120t以下 サンドパイル打機 粉体噴射攪拌機（付属機器除く） 深層混合処理機 プレアブルイテッドバーチカルドレーン打機 機械質量 20t以上～180t以下																																						
トンネル用機械	自由断面トンネル掘削機 ドリルシャフト コンクリート吹付機 機械質量 20t以上～60t以下																																						

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																										
重建設機械分解・組立	<p>2. 施工歩掛</p> <p>2-1 使用機械の規格選定</p> <p style="text-align: center;">分解・組立に使用するクレーンは、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表2.1 クレーンの規格選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機械区分</th> <th rowspan="2">規格</th> <th colspan="2">分解組立用クレーン</th> </tr> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウ系 オールゲーシング掘削機 〔クローラ式 トンネル用機械〕</td> <td>表1.1 参照</td> <td>ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)〕</td> <td>25t吊</td> </tr> <tr> <td>ブルドーザ</td> <td>21t級以下 44t級以下</td> <td>ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)〕</td> <td>25t吊</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">地盤改良 機械</td> <td rowspan="2">中層混合処理機</td> <td>質量60t以下</td> <td rowspan="2">ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)〕</td> <td rowspan="2">25t吊</td> </tr> <tr> <td>質量120t以下</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">サンドバイル打機 粉体噴射攪拌機 深層混合処理機 〔コアポンプ〕</td> <td>質量60t以下</td> <td rowspan="2">ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)〕</td> <td rowspan="2">60t吊</td> </tr> <tr> <td>質量120t以下 質量180t以下</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">クローラクレーン系</td> <td>35t吊以下 (クラムシエル平積0.6m³含む)</td> <td rowspan="4">ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)〕</td> <td rowspan="2">25t吊</td> </tr> <tr> <td>80t吊以下 (クラムシエル平積2.0m³以下含む)</td> </tr> <tr> <td>150t吊以下 (クラムシエル平積3.0m³以下含む)</td> <td rowspan="2">60t吊</td> </tr> <tr> <td>300t吊以下</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">トラッククレーン系</td> <td>表1.1 参照</td> <td>ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)〕</td> <td>70t吊</td> </tr> <tr> <td>200t吊以上 360t吊以下 550t吊以下</td> <td>リフター〔せり上げ能力〕</td> <td>50t</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">クローラ式杭打機</td> <td>質量60t以下</td> <td rowspan="2">ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)〕</td> <td rowspan="2">60t吊</td> </tr> <tr> <td>質量100t以下 質量150t以下</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">オールゲーシング掘削機 〔スキッド式〕</td> <td>表1.1 参照 〔本体工事でクローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ラチスジ ブ型・排出ガス対策型(第3次基準 値)〕70t吊を使用する場合〕</td> <td>クローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第3次基準値)〕</td> <td>70t吊</td> </tr> <tr> <td>表1.1 参照 〔本体工事でクローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ラチスジ ブ型・排出ガス対策型(第3次基準 値)〕100t吊を使用する場合〕</td> <td>クローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第3次基準値)〕</td> <td rowspan="2">100t吊</td> </tr> <tr> <td>表1.1 参照 〔本体工事でクローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ラチスジ ブ型・排出ガス対策型(2011年規 制)〕100t吊を使用する場合〕</td> <td>クローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型 (2011年規制)〕</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ラフテレーンクレーン、リフターは、賃料とし、クローラクレーンは損料とする。 2. 現道上および高架下等のラフテレーンクレーンによる分解組立作業が困難な場合は、リフターを使用することができる。 3. 現場条件により上表により難しい場合は、別途考慮する。</p>	機械区分	規格	分解組立用クレーン		機 械 名	規 格	バックホウ系 オールゲーシング掘削機 〔クローラ式 トンネル用機械〕	表1.1 参照	ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)〕	25t吊	ブルドーザ	21t級以下 44t級以下	ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)〕	25t吊	地盤改良 機械	中層混合処理機	質量60t以下	ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)〕	25t吊	質量120t以下	サンドバイル打機 粉体噴射攪拌機 深層混合処理機 〔コアポンプ〕	質量60t以下	ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)〕	60t吊	質量120t以下 質量180t以下	クローラクレーン系	35t吊以下 (クラムシエル平積0.6m ³ 含む)	ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)〕	25t吊	80t吊以下 (クラムシエル平積2.0m ³ 以下含む)	150t吊以下 (クラムシエル平積3.0m ³ 以下含む)	60t吊	300t吊以下	トラッククレーン系	表1.1 参照	ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)〕	70t吊	200t吊以上 360t吊以下 550t吊以下	リフター〔せり上げ能力〕	50t	クローラ式杭打機	質量60t以下	ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)〕	60t吊	質量100t以下 質量150t以下	オールゲーシング掘削機 〔スキッド式〕	表1.1 参照 〔本体工事でクローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ラチスジ ブ型・排出ガス対策型(第3次基準 値)〕70t吊を使用する場合〕	クローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第3次基準値)〕	70t吊	表1.1 参照 〔本体工事でクローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ラチスジ ブ型・排出ガス対策型(第3次基準 値)〕100t吊を使用する場合〕	クローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第3次基準値)〕	100t吊	表1.1 参照 〔本体工事でクローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ラチスジ ブ型・排出ガス対策型(2011年規 制)〕100t吊を使用する場合〕	クローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型 (2011年規制)〕	<p>2. 施工歩掛</p> <p>2-1 使用機械の規格選定</p> <p style="text-align: center;">分解・組立に使用するクレーンは、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表2.1 クレーンの規格選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機械区分</th> <th rowspan="2">規格</th> <th colspan="2">分解組立用クレーン</th> </tr> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウ系 オールゲーシング掘削機 〔クローラ式 トンネル用機械〕</td> <td>表1.1 参照</td> <td>ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (2014年規制)〕</td> <td>25t吊</td> </tr> <tr> <td>ブルドーザ</td> <td>21t級以下 44t級以下</td> <td>ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (2011年規制)〕</td> <td>25t吊</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">地盤改良 機械</td> <td rowspan="2">中層混合処理機</td> <td>質量60t以下</td> <td rowspan="2">ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (2014年規制)〕</td> <td rowspan="2">25t吊</td> </tr> <tr> <td>質量120t以下</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">サンドバイル打機 粉体噴射攪拌機 深層混合処理機 〔コアポンプ〕</td> <td>質量60t以下</td> <td rowspan="2">ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (2014年規制)〕</td> <td rowspan="2">60t吊</td> </tr> <tr> <td>質量120t以下 質量180t以下</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">クローラクレーン系</td> <td>35t吊以下 (クラムシエル平積0.6m³含む)</td> <td rowspan="4">ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (2014年規制)〕</td> <td rowspan="2">25t吊</td> </tr> <tr> <td>80t吊以下 (クラムシエル平積2.0m³以下含む)</td> </tr> <tr> <td>150t吊以下 (クラムシエル平積3.0m³以下含む)</td> <td rowspan="2">60t吊</td> </tr> <tr> <td>300t吊以下</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">トラッククレーン系</td> <td>表1.1 参照</td> <td>ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (2014年規制)〕</td> <td>70t吊</td> </tr> <tr> <td>200t吊以上 360t吊以下 550t吊以下</td> <td>リフター〔せり上げ能力〕</td> <td>50t</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">クローラ式杭打機</td> <td>質量60t以下</td> <td rowspan="2">ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (2014年規制)〕</td> <td rowspan="2">60t吊</td> </tr> <tr> <td>質量100t以下 質量150t以下</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">オールゲーシング掘削機 〔スキッド式〕</td> <td>表1.1 参照 〔本体工事でクローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ラチスジ ブ型・基礎工専用・排出ガス対策 型(2014年規制)〕70~90t吊を使用 する場合〕</td> <td>クローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・基礎工専用 排出ガス対策型 (2014年規制)〕</td> <td>70~90t吊</td> </tr> <tr> <td>表1.1 参照 〔本体工事でクローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ラチスジ ブ型・基礎工専用・排出ガス対策 型(2014年規制)〕100t吊を使用 する場合〕</td> <td>クローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型 (2014年規制)〕</td> <td>100t吊</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ラフテレーンクレーン、リフターは、賃料とし、クローラクレーンは損料とする。 2. 現道上および高架下等のラフテレーンクレーンによる分解組立作業が困難な場合は、リフターを使用することができる。 3. 現場条件により上表により難しい場合は、別途考慮する。</p>	機械区分	規格	分解組立用クレーン		機 械 名	規 格	バックホウ系 オールゲーシング掘削機 〔クローラ式 トンネル用機械〕	表1.1 参照	ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (2014年規制)〕	25t吊	ブルドーザ	21t級以下 44t級以下	ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (2011年規制)〕	25t吊	地盤改良 機械	中層混合処理機	質量60t以下	ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (2014年規制)〕	25t吊	質量120t以下	サンドバイル打機 粉体噴射攪拌機 深層混合処理機 〔コアポンプ〕	質量60t以下	ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (2014年規制)〕	60t吊	質量120t以下 質量180t以下	クローラクレーン系	35t吊以下 (クラムシエル平積0.6m ³ 含む)	ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (2014年規制)〕	25t吊	80t吊以下 (クラムシエル平積2.0m ³ 以下含む)	150t吊以下 (クラムシエル平積3.0m ³ 以下含む)	60t吊	300t吊以下	トラッククレーン系	表1.1 参照	ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (2014年規制)〕	70t吊	200t吊以上 360t吊以下 550t吊以下	リフター〔せり上げ能力〕	50t	クローラ式杭打機	質量60t以下	ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (2014年規制)〕	60t吊	質量100t以下 質量150t以下	オールゲーシング掘削機 〔スキッド式〕	表1.1 参照 〔本体工事でクローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ラチスジ ブ型・基礎工専用・排出ガス対策 型(2014年規制)〕70~90t吊を使用 する場合〕	クローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・基礎工専用 排出ガス対策型 (2014年規制)〕	70~90t吊	表1.1 参照 〔本体工事でクローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ラチスジ ブ型・基礎工専用・排出ガス対策 型(2014年規制)〕100t吊を使用 する場合〕	クローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型 (2014年規制)〕	100t吊	
	機械区分			規格	分解組立用クレーン																																																																																																								
機 械 名		規 格																																																																																																											
バックホウ系 オールゲーシング掘削機 〔クローラ式 トンネル用機械〕	表1.1 参照	ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)〕	25t吊																																																																																																										
ブルドーザ	21t級以下 44t級以下	ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)〕	25t吊																																																																																																										
地盤改良 機械	中層混合処理機	質量60t以下	ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)〕	25t吊																																																																																																									
		質量120t以下																																																																																																											
	サンドバイル打機 粉体噴射攪拌機 深層混合処理機 〔コアポンプ〕	質量60t以下	ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)〕	60t吊																																																																																																									
		質量120t以下 質量180t以下																																																																																																											
クローラクレーン系	35t吊以下 (クラムシエル平積0.6m ³ 含む)	ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)〕	25t吊																																																																																																										
	80t吊以下 (クラムシエル平積2.0m ³ 以下含む)																																																																																																												
	150t吊以下 (クラムシエル平積3.0m ³ 以下含む)		60t吊																																																																																																										
	300t吊以下																																																																																																												
トラッククレーン系	表1.1 参照	ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)〕	70t吊																																																																																																										
	200t吊以上 360t吊以下 550t吊以下	リフター〔せり上げ能力〕	50t																																																																																																										
クローラ式杭打機	質量60t以下	ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)〕	60t吊																																																																																																										
	質量100t以下 質量150t以下																																																																																																												
オールゲーシング掘削機 〔スキッド式〕	表1.1 参照 〔本体工事でクローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ラチスジ ブ型・排出ガス対策型(第3次基準 値)〕70t吊を使用する場合〕	クローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第3次基準値)〕	70t吊																																																																																																										
	表1.1 参照 〔本体工事でクローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ラチスジ ブ型・排出ガス対策型(第3次基準 値)〕100t吊を使用する場合〕	クローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第3次基準値)〕	100t吊																																																																																																										
	表1.1 参照 〔本体工事でクローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ラチスジ ブ型・排出ガス対策型(2011年規 制)〕100t吊を使用する場合〕	クローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型 (2011年規制)〕																																																																																																											
機械区分	規格	分解組立用クレーン																																																																																																											
		機 械 名	規 格																																																																																																										
バックホウ系 オールゲーシング掘削機 〔クローラ式 トンネル用機械〕	表1.1 参照	ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (2014年規制)〕	25t吊																																																																																																										
ブルドーザ	21t級以下 44t級以下	ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (2011年規制)〕	25t吊																																																																																																										
地盤改良 機械	中層混合処理機	質量60t以下	ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (2014年規制)〕	25t吊																																																																																																									
		質量120t以下																																																																																																											
	サンドバイル打機 粉体噴射攪拌機 深層混合処理機 〔コアポンプ〕	質量60t以下	ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (2014年規制)〕	60t吊																																																																																																									
		質量120t以下 質量180t以下																																																																																																											
クローラクレーン系	35t吊以下 (クラムシエル平積0.6m ³ 含む)	ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (2014年規制)〕	25t吊																																																																																																										
	80t吊以下 (クラムシエル平積2.0m ³ 以下含む)																																																																																																												
	150t吊以下 (クラムシエル平積3.0m ³ 以下含む)		60t吊																																																																																																										
	300t吊以下																																																																																																												
トラッククレーン系	表1.1 参照	ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (2014年規制)〕	70t吊																																																																																																										
	200t吊以上 360t吊以下 550t吊以下	リフター〔せり上げ能力〕	50t																																																																																																										
クローラ式杭打機	質量60t以下	ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (2014年規制)〕	60t吊																																																																																																										
	質量100t以下 質量150t以下																																																																																																												
オールゲーシング掘削機 〔スキッド式〕	表1.1 参照 〔本体工事でクローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ラチスジ ブ型・基礎工専用・排出ガス対策 型(2014年規制)〕70~90t吊を使用 する場合〕	クローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・基礎工専用 排出ガス対策型 (2014年規制)〕	70~90t吊																																																																																																										
	表1.1 参照 〔本体工事でクローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ラチスジ ブ型・基礎工専用・排出ガス対策 型(2014年規制)〕100t吊を使用 する場合〕	クローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型 (2014年規制)〕	100t吊																																																																																																										

土木工事標準歩掛の一部見直し

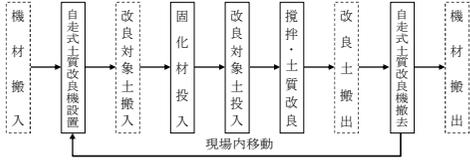
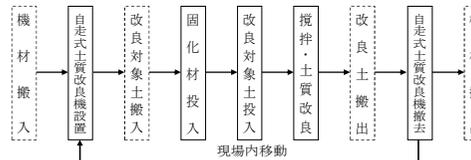
工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																							
重建設機械分解・組立	2-2 歩掛 分解・組立1台1回当り歩掛は、次表を標準とする。	2-2 歩掛 分解・組立1台1回当り歩掛は、次表を標準とする。																																																																																																																																																																																																																								
	<p style="text-align: center;">表2.2 分解・組立1台1回当り歩掛</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 区 分</th> <th>規 格</th> <th>労 務 歩 掛 特 殊 作 業 員 〔分解+組立〕 (人)</th> <th>ク レ ン 歩 掛 運 転 歩 掛 〔分解+組立〕 (日)</th> <th>運 搬 費 率 (%)</th> <th>諸 雑 費 率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">ブルドーザ</td> <td>21t級以下</td> <td>2.8</td> <td>2.1</td> <td>155</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td>44t級以下</td> <td>4.6</td> <td>3.4</td> <td>153</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">バックホウ系</td> <td>山積1.4m²以下 〔油圧クラムシエル・テレスコピック0.4m²以上0.6m²以下含む〕</td> <td>2.7</td> <td>1.4</td> <td>250</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>山積2.1m²以下</td> <td>4.5</td> <td>2.3</td> <td>256</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">クローラクレーン系</td> <td>35t吊以下 〔クラムシエル・平積0.6m²含む〕</td> <td>3.0</td> <td>0.8</td> <td>444</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>80t吊以下 〔クラムシエル・平積2.0m²以下含む〕</td> <td>5.5</td> <td>1.5</td> <td>434</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td>150t吊以下 〔クラムシエル・平積3.0m²以下含む〕</td> <td>11.3</td> <td>3.1</td> <td>315</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>300t吊以下</td> <td>20.5</td> <td>5.7</td> <td>313</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">トラッククレーン系</td> <td>120t吊以下</td> <td>4.3</td> <td>1.5</td> <td>394</td> <td>75</td> </tr> <tr> <td>160t吊以下</td> <td>5.7</td> <td>1.9</td> <td>409</td> <td>78</td> </tr> <tr> <td>360t吊以下</td> <td>11.7</td> <td>4.0</td> <td>399</td> <td>75</td> </tr> <tr> <td>550t吊以下</td> <td>20.9</td> <td>7.1</td> <td>401</td> <td>76</td> </tr> <tr> <td>200t吊以上 360t吊以下 (リフターを使用する場合)</td> <td>11.0</td> <td>2.7</td> <td>392</td> <td>83</td> </tr> <tr> <td>550t吊以下 (リフターを使用する場合)</td> <td>19.4</td> <td>4.9</td> <td>390</td> <td>83</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">クローラ式杭打機</td> <td>60t以下</td> <td>8.6</td> <td>2.1</td> <td>163</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>100t以下</td> <td>15.5</td> <td>3.7</td> <td>164</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>150t以下</td> <td>23.5</td> <td>5.6</td> <td>163</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>オールケーシング掘削機〔クローラ式〕</td> <td>—</td> <td>3.9</td> <td>3.4</td> <td>595</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>オールケーシング掘削機〔スキッド式〕</td> <td>〔本体工事でクローラクレーン〔油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕70t吊を使用する場合〕</td> <td>4.9</td> <td>11.9 (h)</td> <td>490</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 区 分	規 格	労 務 歩 掛 特 殊 作 業 員 〔分解+組立〕 (人)	ク レ ン 歩 掛 運 転 歩 掛 〔分解+組立〕 (日)	運 搬 費 率 (%)	諸 雑 費 率 (%)	ブルドーザ	21t級以下	2.8	2.1	155	21	44t級以下	4.6	3.4	153	21	バックホウ系	山積1.4m ² 以下 〔油圧クラムシエル・テレスコピック0.4m ² 以上0.6m ² 以下含む〕	2.7	1.4	250	24	山積2.1m ² 以下	4.5	2.3	256	25	クローラクレーン系	35t吊以下 〔クラムシエル・平積0.6m ² 含む〕	3.0	0.8	444	22	80t吊以下 〔クラムシエル・平積2.0m ² 以下含む〕	5.5	1.5	434	21	150t吊以下 〔クラムシエル・平積3.0m ² 以下含む〕	11.3	3.1	315	15	300t吊以下	20.5	5.7	313	15	トラッククレーン系	120t吊以下	4.3	1.5	394	75	160t吊以下	5.7	1.9	409	78	360t吊以下	11.7	4.0	399	75	550t吊以下	20.9	7.1	401	76	200t吊以上 360t吊以下 (リフターを使用する場合)	11.0	2.7	392	83	550t吊以下 (リフターを使用する場合)	19.4	4.9	390	83	クローラ式杭打機	60t以下	8.6	2.1	163	2	100t以下	15.5	3.7	164	2	150t以下	23.5	5.6	163	2	オールケーシング掘削機〔クローラ式〕	—	3.9	3.4	595	5	オールケーシング掘削機〔スキッド式〕	〔本体工事でクローラクレーン〔油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕70t吊を使用する場合〕	4.9	11.9 (h)	490	4	<p style="text-align: center;">表2.2 分解・組立1台1回当り歩掛</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 区 分</th> <th>規 格</th> <th>労 務 歩 掛 特 殊 作 業 員 〔分解+組立〕 (人)</th> <th>ク レ ン 歩 掛 運 転 歩 掛 〔分解+組立〕 (日)</th> <th>運 搬 費 率 (%)</th> <th>諸 雑 費 率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">ブルドーザ</td> <td>21t級以下</td> <td>2.8</td> <td>2.1</td> <td>155</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td>44t級以下</td> <td>4.6</td> <td>3.4</td> <td>153</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">バックホウ系</td> <td>山積1.4m²以下 〔油圧クラムシエル・テレスコピック0.4m²以上0.6m²以下含む〕</td> <td>2.7</td> <td>1.4</td> <td>250</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>山積2.1m²以下</td> <td>4.5</td> <td>2.3</td> <td>256</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">クローラクレーン系</td> <td>35t吊以下 〔クラムシエル・平積0.6m²含む〕</td> <td>3.0</td> <td>0.8</td> <td>444</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>80t吊以下 〔クラムシエル・平積2.0m²以下含む〕</td> <td>5.5</td> <td>1.5</td> <td>434</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td>150t吊以下 〔クラムシエル・平積3.0m²以下含む〕</td> <td>11.3</td> <td>3.1</td> <td>315</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>300t吊以下</td> <td>20.5</td> <td>5.7</td> <td>313</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">トラッククレーン系</td> <td>120t吊以下</td> <td>4.3</td> <td>1.5</td> <td>394</td> <td>75</td> </tr> <tr> <td>160t吊以下</td> <td>5.7</td> <td>1.9</td> <td>409</td> <td>78</td> </tr> <tr> <td>360t吊以下</td> <td>11.7</td> <td>4.0</td> <td>399</td> <td>75</td> </tr> <tr> <td>550t吊以下</td> <td>20.9</td> <td>7.1</td> <td>401</td> <td>76</td> </tr> <tr> <td>200t吊以上 360t吊以下 (リフターを使用する場合)</td> <td>11.0</td> <td>2.7</td> <td>392</td> <td>83</td> </tr> <tr> <td>550t吊以下 (リフターを使用する場合)</td> <td>19.4</td> <td>4.9</td> <td>390</td> <td>83</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">クローラ式杭打機</td> <td>60t以下</td> <td>8.6</td> <td>2.1</td> <td>163</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>100t以下</td> <td>15.5</td> <td>3.7</td> <td>164</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>150t以下</td> <td>23.5</td> <td>5.6</td> <td>163</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>オールケーシング掘削機〔クローラ式〕</td> <td>—</td> <td>3.9</td> <td>3.4</td> <td>595</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>オールケーシング掘削機〔スキッド式〕</td> <td>〔本体工事でクローラクレーン〔油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・基礎工事用・排出ガス対策型(2014年規制)〕70~90t吊を使用する場合〕</td> <td>4.9</td> <td>11.9 (h)</td> <td>490</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 区 分	規 格	労 務 歩 掛 特 殊 作 業 員 〔分解+組立〕 (人)	ク レ ン 歩 掛 運 転 歩 掛 〔分解+組立〕 (日)	運 搬 費 率 (%)	諸 雑 費 率 (%)	ブルドーザ	21t級以下	2.8	2.1	155	21	44t級以下	4.6	3.4	153	21	バックホウ系	山積1.4m ² 以下 〔油圧クラムシエル・テレスコピック0.4m ² 以上0.6m ² 以下含む〕	2.7	1.4	250	24	山積2.1m ² 以下	4.5	2.3	256	25	クローラクレーン系	35t吊以下 〔クラムシエル・平積0.6m ² 含む〕	3.0	0.8	444	22	80t吊以下 〔クラムシエル・平積2.0m ² 以下含む〕	5.5	1.5	434	21	150t吊以下 〔クラムシエル・平積3.0m ² 以下含む〕	11.3	3.1	315	15	300t吊以下	20.5	5.7	313	15	トラッククレーン系	120t吊以下	4.3	1.5	394	75	160t吊以下	5.7	1.9	409	78	360t吊以下	11.7	4.0	399	75	550t吊以下	20.9	7.1	401	76	200t吊以上 360t吊以下 (リフターを使用する場合)	11.0	2.7	392	83	550t吊以下 (リフターを使用する場合)	19.4	4.9	390	83	クローラ式杭打機	60t以下	8.6	2.1	163	2	100t以下	15.5	3.7	164	2	150t以下	23.5	5.6	163	2	オールケーシング掘削機〔クローラ式〕	—	3.9	3.4	595	5	オールケーシング掘削機〔スキッド式〕	〔本体工事でクローラクレーン〔油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・基礎工事用・排出ガス対策型(2014年規制)〕70~90t吊を使用する場合〕	4.9	11.9 (h)	490	4
機 械 区 分	規 格	労 務 歩 掛 特 殊 作 業 員 〔分解+組立〕 (人)	ク レ ン 歩 掛 運 転 歩 掛 〔分解+組立〕 (日)	運 搬 費 率 (%)	諸 雑 費 率 (%)																																																																																																																																																																																																																					
ブルドーザ	21t級以下	2.8	2.1	155	21																																																																																																																																																																																																																					
	44t級以下	4.6	3.4	153	21																																																																																																																																																																																																																					
バックホウ系	山積1.4m ² 以下 〔油圧クラムシエル・テレスコピック0.4m ² 以上0.6m ² 以下含む〕	2.7	1.4	250	24																																																																																																																																																																																																																					
	山積2.1m ² 以下	4.5	2.3	256	25																																																																																																																																																																																																																					
クローラクレーン系	35t吊以下 〔クラムシエル・平積0.6m ² 含む〕	3.0	0.8	444	22																																																																																																																																																																																																																					
	80t吊以下 〔クラムシエル・平積2.0m ² 以下含む〕	5.5	1.5	434	21																																																																																																																																																																																																																					
	150t吊以下 〔クラムシエル・平積3.0m ² 以下含む〕	11.3	3.1	315	15																																																																																																																																																																																																																					
	300t吊以下	20.5	5.7	313	15																																																																																																																																																																																																																					
トラッククレーン系	120t吊以下	4.3	1.5	394	75																																																																																																																																																																																																																					
	160t吊以下	5.7	1.9	409	78																																																																																																																																																																																																																					
	360t吊以下	11.7	4.0	399	75																																																																																																																																																																																																																					
	550t吊以下	20.9	7.1	401	76																																																																																																																																																																																																																					
	200t吊以上 360t吊以下 (リフターを使用する場合)	11.0	2.7	392	83																																																																																																																																																																																																																					
	550t吊以下 (リフターを使用する場合)	19.4	4.9	390	83																																																																																																																																																																																																																					
クローラ式杭打機	60t以下	8.6	2.1	163	2																																																																																																																																																																																																																					
	100t以下	15.5	3.7	164	2																																																																																																																																																																																																																					
	150t以下	23.5	5.6	163	2																																																																																																																																																																																																																					
オールケーシング掘削機〔クローラ式〕	—	3.9	3.4	595	5																																																																																																																																																																																																																					
オールケーシング掘削機〔スキッド式〕	〔本体工事でクローラクレーン〔油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕70t吊を使用する場合〕	4.9	11.9 (h)	490	4																																																																																																																																																																																																																					
機 械 区 分	規 格	労 務 歩 掛 特 殊 作 業 員 〔分解+組立〕 (人)	ク レ ン 歩 掛 運 転 歩 掛 〔分解+組立〕 (日)	運 搬 費 率 (%)	諸 雑 費 率 (%)																																																																																																																																																																																																																					
ブルドーザ	21t級以下	2.8	2.1	155	21																																																																																																																																																																																																																					
	44t級以下	4.6	3.4	153	21																																																																																																																																																																																																																					
バックホウ系	山積1.4m ² 以下 〔油圧クラムシエル・テレスコピック0.4m ² 以上0.6m ² 以下含む〕	2.7	1.4	250	24																																																																																																																																																																																																																					
	山積2.1m ² 以下	4.5	2.3	256	25																																																																																																																																																																																																																					
クローラクレーン系	35t吊以下 〔クラムシエル・平積0.6m ² 含む〕	3.0	0.8	444	22																																																																																																																																																																																																																					
	80t吊以下 〔クラムシエル・平積2.0m ² 以下含む〕	5.5	1.5	434	21																																																																																																																																																																																																																					
	150t吊以下 〔クラムシエル・平積3.0m ² 以下含む〕	11.3	3.1	315	15																																																																																																																																																																																																																					
	300t吊以下	20.5	5.7	313	15																																																																																																																																																																																																																					
トラッククレーン系	120t吊以下	4.3	1.5	394	75																																																																																																																																																																																																																					
	160t吊以下	5.7	1.9	409	78																																																																																																																																																																																																																					
	360t吊以下	11.7	4.0	399	75																																																																																																																																																																																																																					
	550t吊以下	20.9	7.1	401	76																																																																																																																																																																																																																					
	200t吊以上 360t吊以下 (リフターを使用する場合)	11.0	2.7	392	83																																																																																																																																																																																																																					
	550t吊以下 (リフターを使用する場合)	19.4	4.9	390	83																																																																																																																																																																																																																					
クローラ式杭打機	60t以下	8.6	2.1	163	2																																																																																																																																																																																																																					
	100t以下	15.5	3.7	164	2																																																																																																																																																																																																																					
	150t以下	23.5	5.6	163	2																																																																																																																																																																																																																					
オールケーシング掘削機〔クローラ式〕	—	3.9	3.4	595	5																																																																																																																																																																																																																					
オールケーシング掘削機〔スキッド式〕	〔本体工事でクローラクレーン〔油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・基礎工事用・排出ガス対策型(2014年規制)〕70~90t吊を使用する場合〕	4.9	11.9 (h)	490	4																																																																																																																																																																																																																					

(つづく)

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																	
重建設機械分解・組立	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 区 分</th> <th>規 格</th> <th>労 務 歩 掛 特 殊 作 業 員 〔分解+組立〕 (人)</th> <th>ク レ ー ン 運 転 歩 掛 〔分解+組立〕 (h)</th> <th>運 搬 費 率 (%)</th> <th>諸 雑 費 率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">オールケーシング掘削機 〔スキッド式〕</td> <td>本体工事でクローラクレーン〔油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型、排出ガス対策型(第3次基準値)100t吊を使用する場合</td> <td style="text-align: center;">4.9</td> <td style="text-align: center;">11.9 (h)</td> <td style="text-align: center;">370</td> <td style="text-align: center;">3</td> </tr> <tr> <td>本体工事でクローラクレーン〔油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型、排出ガス対策型(2011年規制)100t吊を使用する場合</td> <td style="text-align: center;">4.9</td> <td style="text-align: center;">11.9 (h)</td> <td style="text-align: center;">361</td> <td style="text-align: center;">3</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">地盤改良機械</td> <td>中層混合処理機</td> <td style="text-align: center;">16.0</td> <td style="text-align: center;">2.4</td> <td style="text-align: center;">265</td> <td style="text-align: center;">4</td> </tr> <tr> <td>120t以下</td> <td style="text-align: center;">41.2</td> <td style="text-align: center;">6.3</td> <td style="text-align: center;">211</td> <td style="text-align: center;">3</td> </tr> <tr> <td>サンドパイル打機</td> <td style="text-align: center;">16.0</td> <td style="text-align: center;">2.4</td> <td style="text-align: center;">213</td> <td style="text-align: center;">3</td> </tr> <tr> <td>粉体噴射攪拌機</td> <td style="text-align: center;">41.2</td> <td style="text-align: center;">6.3</td> <td style="text-align: center;">211</td> <td style="text-align: center;">3</td> </tr> <tr> <td>120t以下</td> <td style="text-align: center;">41.2</td> <td style="text-align: center;">6.3</td> <td style="text-align: center;">211</td> <td style="text-align: center;">3</td> </tr> <tr> <td>深層混合処理機</td> <td style="text-align: center;">64.6</td> <td style="text-align: center;">9.9</td> <td style="text-align: center;">210</td> <td style="text-align: center;">3</td> </tr> <tr> <td>180t以下</td> <td style="text-align: center;">64.6</td> <td style="text-align: center;">9.9</td> <td style="text-align: center;">210</td> <td style="text-align: center;">3</td> </tr> <tr> <td>トンネル用機械</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">5.4</td> <td style="text-align: center;">2.0</td> <td style="text-align: center;">582</td> <td style="text-align: center;">8</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 区 分	規 格	労 務 歩 掛 特 殊 作 業 員 〔分解+組立〕 (人)	ク レ ー ン 運 転 歩 掛 〔分解+組立〕 (h)	運 搬 費 率 (%)	諸 雑 費 率 (%)	オールケーシング掘削機 〔スキッド式〕	本体工事でクローラクレーン〔油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型、排出ガス対策型(第3次基準値)100t吊を使用する場合	4.9	11.9 (h)	370	3	本体工事でクローラクレーン〔油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型、排出ガス対策型(2011年規制)100t吊を使用する場合	4.9	11.9 (h)	361	3	地盤改良機械	中層混合処理機	16.0	2.4	265	4	120t以下	41.2	6.3	211	3	サンドパイル打機	16.0	2.4	213	3	粉体噴射攪拌機	41.2	6.3	211	3	120t以下	41.2	6.3	211	3	深層混合処理機	64.6	9.9	210	3	180t以下	64.6	9.9	210	3	トンネル用機械	-	5.4	2.0	582	8	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 区 分</th> <th>規 格</th> <th>労 務 歩 掛 特 殊 作 業 員 〔分解+組立〕 (人)</th> <th>ク レ ー ン 運 転 歩 掛 〔分解+組立〕 (h)</th> <th>運 搬 費 率 (%)</th> <th>諸 雑 費 率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>オールケーシング掘削機 〔スキッド式〕</td> <td>本体工事でクローラクレーン〔油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・基礎工事用・排出ガス対策型(2014年規制)100t吊を使用する場合</td> <td style="text-align: center;">4.9</td> <td style="text-align: center;">11.9 (h)</td> <td style="text-align: center;">361</td> <td style="text-align: center;">3</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">地盤改良機械</td> <td>中層混合処理機</td> <td style="text-align: center;">16.0</td> <td style="text-align: center;">2.4</td> <td style="text-align: center;">265</td> <td style="text-align: center;">4</td> </tr> <tr> <td>120t以下</td> <td style="text-align: center;">41.2</td> <td style="text-align: center;">6.3</td> <td style="text-align: center;">211</td> <td style="text-align: center;">3</td> </tr> <tr> <td>サンドパイル打機</td> <td style="text-align: center;">16.0</td> <td style="text-align: center;">2.4</td> <td style="text-align: center;">213</td> <td style="text-align: center;">3</td> </tr> <tr> <td>粉体噴射攪拌機</td> <td style="text-align: center;">41.2</td> <td style="text-align: center;">6.3</td> <td style="text-align: center;">211</td> <td style="text-align: center;">3</td> </tr> <tr> <td>120t以下</td> <td style="text-align: center;">41.2</td> <td style="text-align: center;">6.3</td> <td style="text-align: center;">211</td> <td style="text-align: center;">3</td> </tr> <tr> <td>深層混合処理機</td> <td style="text-align: center;">64.6</td> <td style="text-align: center;">9.9</td> <td style="text-align: center;">210</td> <td style="text-align: center;">3</td> </tr> <tr> <td>180t以下</td> <td style="text-align: center;">64.6</td> <td style="text-align: center;">9.9</td> <td style="text-align: center;">210</td> <td style="text-align: center;">3</td> </tr> <tr> <td>トンネル用機械</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">5.4</td> <td style="text-align: center;">2.0</td> <td style="text-align: center;">582</td> <td style="text-align: center;">8</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 区 分	規 格	労 務 歩 掛 特 殊 作 業 員 〔分解+組立〕 (人)	ク レ ー ン 運 転 歩 掛 〔分解+組立〕 (h)	運 搬 費 率 (%)	諸 雑 費 率 (%)	オールケーシング掘削機 〔スキッド式〕	本体工事でクローラクレーン〔油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・基礎工事用・排出ガス対策型(2014年規制)100t吊を使用する場合	4.9	11.9 (h)	361	3	地盤改良機械	中層混合処理機	16.0	2.4	265	4	120t以下	41.2	6.3	211	3	サンドパイル打機	16.0	2.4	213	3	粉体噴射攪拌機	41.2	6.3	211	3	120t以下	41.2	6.3	211	3	深層混合処理機	64.6	9.9	210	3	180t以下	64.6	9.9	210	3	トンネル用機械	-	5.4	2.0	582	8	<p style="text-align: right;">(つづき)</p> <p>(注) 1. 分解・組立の合計であり、内訳は分解50%、組立50%である。 2. 標準的作業に必要な装備品・専用部品が含まれている。 3. 運搬費等には下記①～⑥の費用が含まれており、労務費・クレーン運転費の合計額に上表の率を乗じて計上する。 ① トラック及びトレーラによる運搬費〔往復〕(誘導車、誘導員含む) ② 自走による本体賃料・損料 ③ 運搬中の本体賃料・損料 ④ 分解・組立時の本体賃料 ⑤ ウェス、洗浄油、グリス、油圧作動油等の費用 4. 諸雑費は分解・組立のみを計上する際に適用し、下記①、②の費用が含まれており、労務費・クレーン運転費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 ① 分解・組立時の本体賃料 ② ウェス、洗浄油、グリス、油圧作動油等の費用</p> <p>3. そ の 他</p> <p>(1) 深層混合処理機(二軸式90kW×2)は、地盤改良機械(機械質量180t以下)を適用する。 (2) 粉体噴射攪拌機(単軸式19.6kN・m×1)は、地盤改良機械(機械質量60t以下)を適用する。 (3) 粉体噴射攪拌機(二軸式55kW×2)は、地盤改良機械(機械質量120t以下)を適用する。 (4) 粉体噴射攪拌機(二軸式90kW×2)は、地盤改良機械(機械質量120t以下)を適用する。</p>
	機 械 区 分	規 格	労 務 歩 掛 特 殊 作 業 員 〔分解+組立〕 (人)	ク レ ー ン 運 転 歩 掛 〔分解+組立〕 (h)	運 搬 費 率 (%)	諸 雑 費 率 (%)																																																																																																														
オールケーシング掘削機 〔スキッド式〕	本体工事でクローラクレーン〔油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型、排出ガス対策型(第3次基準値)100t吊を使用する場合	4.9	11.9 (h)	370	3																																																																																																															
	本体工事でクローラクレーン〔油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型、排出ガス対策型(2011年規制)100t吊を使用する場合	4.9	11.9 (h)	361	3																																																																																																															
地盤改良機械	中層混合処理機	16.0	2.4	265	4																																																																																																															
	120t以下	41.2	6.3	211	3																																																																																																															
	サンドパイル打機	16.0	2.4	213	3																																																																																																															
	粉体噴射攪拌機	41.2	6.3	211	3																																																																																																															
	120t以下	41.2	6.3	211	3																																																																																																															
深層混合処理機	64.6	9.9	210	3																																																																																																																
180t以下	64.6	9.9	210	3																																																																																																																
トンネル用機械	-	5.4	2.0	582	8																																																																																																															
機 械 区 分	規 格	労 務 歩 掛 特 殊 作 業 員 〔分解+組立〕 (人)	ク レ ー ン 運 転 歩 掛 〔分解+組立〕 (h)	運 搬 費 率 (%)	諸 雑 費 率 (%)																																																																																																															
オールケーシング掘削機 〔スキッド式〕	本体工事でクローラクレーン〔油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・基礎工事用・排出ガス対策型(2014年規制)100t吊を使用する場合	4.9	11.9 (h)	361	3																																																																																																															
地盤改良機械	中層混合処理機	16.0	2.4	265	4																																																																																																															
	120t以下	41.2	6.3	211	3																																																																																																															
	サンドパイル打機	16.0	2.4	213	3																																																																																																															
	粉体噴射攪拌機	41.2	6.3	211	3																																																																																																															
	120t以下	41.2	6.3	211	3																																																																																																															
深層混合処理機	64.6	9.9	210	3																																																																																																																
180t以下	64.6	9.9	210	3																																																																																																																
トンネル用機械	-	5.4	2.0	582	8																																																																																																															

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																				
安定処理工 (自走式土質改良工)	<p>⑨ 安定処理工(自走式土質改良工)</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、自走式土質改良機内で建設発生土の原料土を固化材と均質に混合し、改良土として再利用するための安定処理工(自走式土質改良工)に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p>  <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 改良対象土搬入・改良土搬出は、別途計上とする。 3. 搬入・搬出時及び公道等を跨いで現場内移動する場合は、自走式土質改良機設置・撤去工を計上する。</p> <p>図2-1 施工フロー</p> <p>3. 自走式土質改良機設置・撤去工 3-1 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <table border="1" data-bbox="392 933 1041 989"> <caption>表3.1 機種の選定</caption> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自走式土質改良機設置・撤去</td> <td>自走式土質改良機</td> <td>解砕・固化材混合式 機械質量20t級</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 現場条件により上表により難しい場合は、別途考慮する。</p>	作業種別	機械名	規格	単位	数量	自走式土質改良機設置・撤去	自走式土質改良機	解砕・固化材混合式 機械質量20t級	台	1	<p>⑨ 安定処理工(自走式土質改良工)</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、自走式土質改良機内で建設発生土の原料土を固化材と均質に混合し、改良土として再利用するための安定処理工(自走式土質改良工)に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p>  <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 改良対象土搬入・改良土搬出は、別途計上とする。 3. 搬入・搬出時及び公道等を跨いで現場内移動する場合は、自走式土質改良機設置・撤去工を計上する。</p> <p>図2-1 施工フロー</p> <p>3. 自走式土質改良機設置・撤去工 3-1 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <table border="1" data-bbox="1198 933 1848 989"> <caption>表3.1 機種の選定</caption> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自走式土質改良機設置・撤去</td> <td>自走式土質改良機</td> <td>解砕・固化材混合式 機械質量20t級</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 現場条件により上表により難しい場合は、別途考慮する。</p>	作業種別	機械名	規格	単位	数量	自走式土質改良機設置・撤去	自走式土質改良機	解砕・固化材混合式 機械質量20t級	台	1	
作業種別	機械名	規格	単位	数量																			
自走式土質改良機設置・撤去	自走式土質改良機	解砕・固化材混合式 機械質量20t級	台	1																			
作業種別	機械名	規格	単位	数量																			
自走式土質改良機設置・撤去	自走式土質改良機	解砕・固化材混合式 機械質量20t級	台	1																			

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																								
安定処理工 (自走式土質改良工)	3-2 施工歩掛 自走式土質改良機設置・撤去工における施工歩掛は、次表を標準とする。	3-2 施工歩掛 自走式土質改良機設置・撤去工における施工歩掛は、次表を標準とする。																																									
	表3.2 施工歩掛 (1台1回当り)	表3.2 施工歩掛 (1台1回当り)																																									
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>設 置</th> <th>撤 去</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>0.39</td> <td>0.27</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td>〃</td> <td>0.39</td> <td>0.27</td> </tr> <tr> <td>運転手(特殊)</td> <td>〃</td> <td>0.39</td> <td>0.27</td> </tr> <tr> <td>自走式土質改良機運転</td> <td>日</td> <td>0.39</td> <td>0.27</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	単 位	設 置	撤 去	土木一般世話役	人	0.39	0.27	特殊作業員	〃	0.39	0.27	運転手(特殊)	〃	0.39	0.27	自走式土質改良機運転	日	0.39	0.27	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>設 置</th> <th>撤 去</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>0.39</td> <td>0.27</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td>〃</td> <td>0.39</td> <td>0.27</td> </tr> <tr> <td>運転手(特殊)</td> <td>〃</td> <td>0.39</td> <td>0.27</td> </tr> <tr> <td>自走式土質改良機運転</td> <td>日</td> <td>0.39</td> <td>0.27</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	単 位	設 置	撤 去	土木一般世話役	人	0.39	0.27	特殊作業員	〃	0.39	0.27	運転手(特殊)	〃	0.39	0.27	自走式土質改良機運転	日	0.39	0.27	
	名 称	単 位	設 置	撤 去																																							
	土木一般世話役	人	0.39	0.27																																							
	特殊作業員	〃	0.39	0.27																																							
	運転手(特殊)	〃	0.39	0.27																																							
	自走式土質改良機運転	日	0.39	0.27																																							
	名 称	単 位	設 置	撤 去																																							
	土木一般世話役	人	0.39	0.27																																							
特殊作業員	〃	0.39	0.27																																								
運転手(特殊)	〃	0.39	0.27																																								
自走式土質改良機運転	日	0.39	0.27																																								
4. 土質改良工 土質改良工は、固化材投入、改良対象土投入、攪拌・土質改良までの作業とする。	4. 土質改良工 土質改良工は、固化材投入、改良対象土投入、攪拌・土質改良までの作業とする。																																										
4-1 機種を選定 機械・規格は、次表を標準とする。	4-1 機種を選定 機械・規格は、次表を標準とする。																																										
表4.1 機種を選定	表4.1 機種を選定																																										
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>固化材投入、攪拌・土質改良</td> <td>自走式土質改良機</td> <td>解砕・固化材混合式 機械質量20t級</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>改良対象土投入</td> <td>バックホウ(クローラ型)</td> <td>超低騒音型・排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m³(平積0.6m³)</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>	作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	固化材投入、攪拌・土質改良	自走式土質改良機	解砕・固化材混合式 機械質量20t級	台	1	改良対象土投入	バックホウ(クローラ型)	超低騒音型・排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	〃	1	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>固化材投入、攪拌・土質改良</td> <td>自走式土質改良機</td> <td>解砕・固化材混合式 機械質量20t級</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>改良対象土投入</td> <td>バックホウ(クローラ型)</td> <td>超低騒音型・排出ガス対策型(2014年規制) 山積0.8m³(平積0.6m³)</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>	作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	固化材投入、攪拌・土質改良	自走式土質改良機	解砕・固化材混合式 機械質量20t級	台	1	改良対象土投入	バックホウ(クローラ型)	超低騒音型・排出ガス対策型(2014年規制) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	〃	1												
作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量																																							
固化材投入、攪拌・土質改良	自走式土質改良機	解砕・固化材混合式 機械質量20t級	台	1																																							
改良対象土投入	バックホウ(クローラ型)	超低騒音型・排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	〃	1																																							
作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量																																							
固化材投入、攪拌・土質改良	自走式土質改良機	解砕・固化材混合式 機械質量20t級	台	1																																							
改良対象土投入	バックホウ(クローラ型)	超低騒音型・排出ガス対策型(2014年規制) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	〃	1																																							
(注) 1. バックホウは、賃料とする。 2. 現場状況により上表により難しい場合は、別途考慮する。	(注) 1. バックホウは、賃料とする。 2. 現場状況により上表により難しい場合は、別途考慮する。																																										
4-2 編成人員 土質改良工の日当り編成人員は、次表を標準とする。	4-2 編成人員 土質改良工の日当り編成人員は、次表を標準とする。																																										
表4.2 日当り編成人員 (人/日)	表4.2 日当り編成人員 (人/日)																																										
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>土木一般世話役</th> <th>特殊作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> </tbody> </table>	土木一般世話役	特殊作業員	1	1	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>土木一般世話役</th> <th>特殊作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> </tbody> </table>	土木一般世話役	特殊作業員	1	1																																		
土木一般世話役	特殊作業員																																										
1	1																																										
土木一般世話役	特殊作業員																																										
1	1																																										
4-3 日当り施工量 土質改良工における日当り施工量は、次表を標準とする。	4-3 日当り施工量 土質改良工における日当り施工量は、次表を標準とする。																																										
表4.3 日当り施工量 (m ³ /日)	表4.3 日当り施工量 (m ³ /日)																																										
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>土質分類</th> <th>標準施工量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>レキ質土</td> <td style="text-align: center;">375</td> </tr> <tr> <td>砂及び砂質土</td> <td style="text-align: center;">316</td> </tr> <tr> <td>粘性土</td> <td style="text-align: center;">301</td> </tr> </tbody> </table>	土質分類	標準施工量	レキ質土	375	砂及び砂質土	316	粘性土	301	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>土質分類</th> <th>標準施工量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>レキ質土</td> <td style="text-align: center;">375</td> </tr> <tr> <td>砂及び砂質土</td> <td style="text-align: center;">316</td> </tr> <tr> <td>粘性土</td> <td style="text-align: center;">301</td> </tr> </tbody> </table>	土質分類	標準施工量	レキ質土	375	砂及び砂質土	316	粘性土	301																										
土質分類	標準施工量																																										
レキ質土	375																																										
砂及び砂質土	316																																										
粘性土	301																																										
土質分類	標準施工量																																										
レキ質土	375																																										
砂及び砂質土	316																																										
粘性土	301																																										
(注) 1. 土量は、地山土量とする。 2. 上表は、礫(200mm以上)の除去作業は含まない数量であり、礫の除去作業が必要な場合は、別途計上する。	(注) 1. 土量は、地山土量とする。 2. 上表は、礫(200mm以上)の除去作業は含まない数量であり、礫の除去作業が必要な場合は、別途計上する。																																										

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																														
安定処理工 (自走式土質改良工)	<p>4-4 固化材使用量 固化材の使用量は、次式による。</p> <p style="text-align: center;">固化材使用量 = 設計量 × (1 + K) ……式 4. 1</p> <p>固化材使用量：地山土量100m³当り固化材使用量 (t) 設計量：地山土量100m³当り固化材添加量 (t) K：ロス率</p> <p style="text-align: center;">表4. 4 ロス率(K)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">ロス率</td> <td style="text-align: center;">+0.04</td> </tr> </table> <p>4-5 諸雑費 諸雑費は、自走式土質改良機付属器（ハンマ、カッタ、パドル、ベルトコンベヤ、フィルタ）の損料等の費用であり、労務費及び機械運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表4. 5 諸雑费率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">諸 雑 費 率</td> <td style="text-align: center;">7</td> </tr> </table> <p>5. 単 価 表 (1) 自走式土質改良機設置（撤去）1台1回当り単価表</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.2</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>運転手（特殊）</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>自走式土質改良機運</td> <td>解砕・固化材混合式 機械質量20t級</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 土質改良工100m³当り単価表</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×100/D</td> <td>表4.2, 表4.3</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×100/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>固 化 材</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>表4.4, 式4.1</td> </tr> <tr> <td>自走式土質改良機運</td> <td>解砕・固化材混合式 機械質量20t級</td> <td>日</td> <td>100/D</td> <td>表4.1, 表4.3 機械損料</td> </tr> <tr> <td>バックホウ運</td> <td>超低騒音型・ 排出ガス対策型（第3次基準値） 山積0.8m³（平積0.6m³）</td> <td>〃</td> <td>100/D</td> <td>表4.1, 表4.3 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.5</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D：日当り施工量</p>	ロス率	+0.04	諸 雑 費 率	7	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表3.2	特殊作業員		〃		〃	運転手（特殊）		〃		〃	自走式土質改良機運	解砕・固化材混合式 機械質量20t級	日		表3.2 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	1×100/D	表4.2, 表4.3	特殊作業員		〃	1×100/D	〃	固 化 材		t		表4.4, 式4.1	自走式土質改良機運	解砕・固化材混合式 機械質量20t級	日	100/D	表4.1, 表4.3 機械損料	バックホウ運	超低騒音型・ 排出ガス対策型（第3次基準値） 山積0.8m ³ （平積0.6m ³ ）	〃	100/D	表4.1, 表4.3 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表4.5	計					<p>4-4 固化材使用量 固化材の使用量は、次式による。</p> <p style="text-align: center;">固化材使用量 = 設計量 × (1 + K) ……式 4. 1</p> <p>固化材使用量：地山土量100m³当り固化材使用量 (t) 設計量：地山土量100m³当り固化材添加量 (t) K：ロス率</p> <p style="text-align: center;">表4. 4 ロス率(K)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">ロス率</td> <td style="text-align: center;">+0.04</td> </tr> </table> <p>4-5 諸雑費 諸雑費は、自走式土質改良機付属器（ハンマ、カッタ、パドル、ベルトコンベヤ、フィルタ）の損料等の費用であり、労務費及び機械運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表4. 5 諸雑费率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">諸 雑 費 率</td> <td style="text-align: center;">7</td> </tr> </table> <p>5. 単 価 表 (1) 自走式土質改良機設置（撤去）1台1回当り単価表</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.2</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>運転手（特殊）</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>自走式土質改良機運</td> <td>解砕・固化材混合式 機械質量20t級</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 土質改良工100m³当り単価表</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×100/D</td> <td>表4.2, 表4.3</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×100/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>固 化 材</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>表4.4, 式4.1</td> </tr> <tr> <td>自走式土質改良機運</td> <td>解砕・固化材混合式 機械質量20t級</td> <td>日</td> <td>100/D</td> <td>表4.1, 表4.3 機械損料</td> </tr> <tr> <td>バックホウ運</td> <td>超低騒音型・ 排出ガス対策型（2014年規制） 山積0.8m³（平積0.6m³）</td> <td>〃</td> <td>100/D</td> <td>表4.1, 表4.3 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.5</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D：日当り施工量</p>	ロス率	+0.04	諸 雑 費 率	7	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表3.2	特殊作業員		〃		〃	運転手（特殊）		〃		〃	自走式土質改良機運	解砕・固化材混合式 機械質量20t級	日		表3.2 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	1×100/D	表4.2, 表4.3	特殊作業員		〃	1×100/D	〃	固 化 材		t		表4.4, 式4.1	自走式土質改良機運	解砕・固化材混合式 機械質量20t級	日	100/D	表4.1, 表4.3 機械損料	バックホウ運	超低騒音型・ 排出ガス対策型（2014年規制） 山積0.8m ³ （平積0.6m ³ ）	〃	100/D	表4.1, 表4.3 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表4.5	計					
	ロス率	+0.04																																																																																																																																																															
諸 雑 費 率	7																																																																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																													
土木一般世話役		人		表3.2																																																																																																																																																													
特殊作業員		〃		〃																																																																																																																																																													
運転手（特殊）		〃		〃																																																																																																																																																													
自走式土質改良機運	解砕・固化材混合式 機械質量20t級	日		表3.2 機械損料																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																														
計																																																																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																													
土木一般世話役		人	1×100/D	表4.2, 表4.3																																																																																																																																																													
特殊作業員		〃	1×100/D	〃																																																																																																																																																													
固 化 材		t		表4.4, 式4.1																																																																																																																																																													
自走式土質改良機運	解砕・固化材混合式 機械質量20t級	日	100/D	表4.1, 表4.3 機械損料																																																																																																																																																													
バックホウ運	超低騒音型・ 排出ガス対策型（第3次基準値） 山積0.8m ³ （平積0.6m ³ ）	〃	100/D	表4.1, 表4.3 機械賃料																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	表4.5																																																																																																																																																													
計																																																																																																																																																																	
ロス率	+0.04																																																																																																																																																																
諸 雑 費 率	7																																																																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																													
土木一般世話役		人		表3.2																																																																																																																																																													
特殊作業員		〃		〃																																																																																																																																																													
運転手（特殊）		〃		〃																																																																																																																																																													
自走式土質改良機運	解砕・固化材混合式 機械質量20t級	日		表3.2 機械損料																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																														
計																																																																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																													
土木一般世話役		人	1×100/D	表4.2, 表4.3																																																																																																																																																													
特殊作業員		〃	1×100/D	〃																																																																																																																																																													
固 化 材		t		表4.4, 式4.1																																																																																																																																																													
自走式土質改良機運	解砕・固化材混合式 機械質量20t級	日	100/D	表4.1, 表4.3 機械損料																																																																																																																																																													
バックホウ運	超低騒音型・ 排出ガス対策型（2014年規制） 山積0.8m ³ （平積0.6m ³ ）	〃	100/D	表4.1, 表4.3 機械賃料																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	表4.5																																																																																																																																																													
計																																																																																																																																																																	

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																								
安定処理工 (自走式土質改良工)	<p>(3) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自走式土質改良機</td> <td>解砕・固化材混合式 機械質量20t級</td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量 →122 機械損料数量 → 1.84</td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>超低騒音型・ 排出ガス対策型 (第3次基準値) 山積0.8m³ (平積0.6m³)</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 99 機械賃料数量 → 1.80</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 自走式土質改良機の運転歩掛は、施工歩掛に含まれている。</p>	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	自走式土質改良機	解砕・固化材混合式 機械質量20t級	機-24	燃料消費量 →122 機械損料数量 → 1.84	バックホウ (クローラ型)	超低騒音型・ 排出ガス対策型 (第3次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	機-28	運転労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 99 機械賃料数量 → 1.80	<p>(3) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自走式土質改良機</td> <td>解砕・固化材混合式 機械質量20t級</td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量 →122 機械損料数量 → 1.84</td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>超低騒音型・ 排出ガス対策型 (2014年規制) 山積0.8m³ (平積0.6m³)</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 106 機械賃料数量 → 1.80</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 自走式土質改良機の運転歩掛は、施工歩掛に含まれている。</p>	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	自走式土質改良機	解砕・固化材混合式 機械質量20t級	機-24	燃料消費量 →122 機械損料数量 → 1.84	バックホウ (クローラ型)	超低騒音型・ 排出ガス対策型 (2014年規制) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	機-28	運転労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 106 機械賃料数量 → 1.80	
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																								
自走式土質改良機	解砕・固化材混合式 機械質量20t級	機-24	燃料消費量 →122 機械損料数量 → 1.84																								
バックホウ (クローラ型)	超低騒音型・ 排出ガス対策型 (第3次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	機-28	運転労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 99 機械賃料数量 → 1.80																								
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																								
自走式土質改良機	解砕・固化材混合式 機械質量20t級	機-24	燃料消費量 →122 機械損料数量 → 1.84																								
バックホウ (クローラ型)	超低騒音型・ 排出ガス対策型 (2014年規制) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	機-28	運転労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 106 機械賃料数量 → 1.80																								

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用
<p>構造物補修工 (ひび割れ補修工)</p>	<p>⑪ 構造物補修工</p> <p>⑪-1 ひび割れ補修工</p> <p>1. 充てん工法 1-1 適用範囲 本資料は、コンクリート構造物のひび割れ補修における1構造物当りの充てん作業に適用する。 なお、以下の条件は適用範囲外とする。 ・水中部 ・道路トンネル（覆道、道路ボックスカルバート等含む）</p> <p>(注) 1 構造物とは、1橋梁や1樋門等の全体を指し、構造物の規模や橋梁の上部・下部の区分、樋門等の連数による区分は設けない。</p> <p>1-2 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <pre> graph TD A[足場設置] --> B[ひび割れ面のカット] B --> C[ひび割れ部の清掃] C --> D[プライマー塗布] D --> E[充てん材の充てん] E --> F[仕上げ] F --> G[足場撤去] H[縮切排水(設置)] --> A I[コンクリート破積込み・運搬・処分] --> B J[縮切排水(撤去)] --> G </pre> </div> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 仕上げには養生を含む。 ただし、現場条件により特殊な養生が必要な場合は、別途考慮する。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	<p>⑪ 構造物補修工</p> <p>⑪-1 ひび割れ補修工</p> <p>1. 充てん工法 1-1 適用範囲 本資料は、コンクリート構造物のひび割れ補修における1構造物当りの充てん作業に適用する。 なお、以下の条件は適用範囲外とする。 ・水中部 ・道路トンネル（シェッド、大型カルバート等含む）</p> <p>(注) 1 構造物とは、1橋梁や1樋門等の全体を指し、構造物の規模や橋梁の上部・下部の区分、樋門等の連数による区分は設けない。</p> <p>1-2 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <pre> graph TD A[足場設置] --> B[ひび割れ面のカット] B --> C[ひび割れ部の清掃] C --> D[プライマー塗布] D --> E[充てん材の充てん] E --> F[仕上げ] F --> G[足場撤去] H[縮切排水(設置)] --> A I[コンクリート破積込み・運搬・処分] --> B J[縮切排水(撤去)] --> G </pre> </div> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 仕上げには養生を含む。 ただし、現場条件により特殊な養生が必要な場合は、別途考慮する。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																														
構造物補修工 (ひび割れ補修工)	<p>1-3 施工歩掛</p> <p>1-3-1 ひび割れ補修工(充てん工法) ひび割れ補修工(充てん工法)の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 ひび割れ補修工(充てん工法)歩掛 [1 構造物当り補修延べ延長 20m未満の場合]</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量 (1構造物当り)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.85</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>"</td> <td>1.3</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>"</td> <td>1.1</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表3.2 ひび割れ補修工(充てん工法)歩掛 [1 構造物当り補修延べ延長 20m以上の場合]</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量 (10m当り)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.43</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>"</td> <td>0.65</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>"</td> <td>0.57</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記歩掛は、全ての施工方向に適用出来る。 2. 現場条件により特殊な養生が必要な場合は、別途考慮する。 3. コンクリート殻の積込み・運搬及び処分費は、別途計上する。 4. 仮締切・排水・足場等については、現場条件を考慮のうえ、別途計上する。</p> <p>1-3-2 諸雑費 諸雑費は、各作業に必要な器具(ディスクサンダー等)の費用、ディスクサンダーの替え刃の費用、ブライマー材料費、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表3.3 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>1 構造物当り補修延べ延長</th> <th>諸雑費率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>20m 未満の場合</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">17</td> </tr> <tr> <td>20m 以上の場合</td> </tr> </tbody> </table> <p>1-3-3 材料使用数量 充てん材の材料使用数量は、次式による。 使用数量(kg) = 設計数量(kg) × (1 + K) ……式 3.1 K : ロス率</p> <p style="text-align: center;">表3.4 ロス率(K)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tbody> <tr> <td>ロ ス 率</td> <td style="text-align: center;">+0.20</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	単 位	数 量 (1構造物当り)	土 木 一 般 世 話 役	人	0.85	特 殊 作 業 員	"	1.3	普 通 作 業 員	"	1.1	名 称	単 位	数 量 (10m当り)	土 木 一 般 世 話 役	人	0.43	特 殊 作 業 員	"	0.65	普 通 作 業 員	"	0.57	1 構造物当り補修延べ延長	諸雑費率	20m 未満の場合	17	20m 以上の場合	ロ ス 率	+0.20	<p>1-3 施工歩掛</p> <p>1-3-1 ひび割れ補修工(充てん工法) ひび割れ補修工(充てん工法)の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 ひび割れ補修工(充てん工法)歩掛 [1 構造物当り補修延べ延長 20m未満の場合]</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量 (1構造物当り)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.85</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>"</td> <td>1.3</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>"</td> <td>1.1</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表3.2 ひび割れ補修工(充てん工法)歩掛 [1 構造物当り補修延べ延長 20m以上の場合]</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量 (10m当り)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.43</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>"</td> <td>0.65</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>"</td> <td>0.57</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記歩掛は、全ての施工方向に適用出来る。 2. 現場条件により特殊な養生が必要な場合は、別途考慮する。 3. コンクリート殻の積込み・運搬及び処分費は、別途計上する。 4. 仮締切・排水・足場等については、現場条件を考慮のうえ、別途計上する。</p> <p>1-3-2 諸雑費 諸雑費は、各作業に必要な器具(ディスクサンダー等)の費用、ディスクサンダーの替え刃の費用、ブライマー材料費、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表3.3 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>1 構造物当り補修延べ延長</th> <th>諸雑費率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>20m 未満の場合</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">17</td> </tr> <tr> <td>20m 以上の場合</td> </tr> </tbody> </table> <p>1-3-3 材料使用数量 充てん材の材料使用数量は、次式による。 使用数量(kg) = 設計数量(kg) × (1 + K) ……式 3.1 K : ロス率</p> <p style="text-align: center;">表3.4 ロス率(K)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tbody> <tr> <td>ロ ス 率</td> <td style="text-align: center;">+0.20</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	単 位	数 量 (1構造物当り)	土 木 一 般 世 話 役	人	0.85	特 殊 作 業 員	"	1.3	普 通 作 業 員	"	1.1	名 称	単 位	数 量 (10m当り)	土 木 一 般 世 話 役	人	0.43	特 殊 作 業 員	"	0.65	普 通 作 業 員	"	0.57	1 構造物当り補修延べ延長	諸雑費率	20m 未満の場合	17	20m 以上の場合	ロ ス 率	+0.20	
名 称	単 位	数 量 (1構造物当り)																																																															
土 木 一 般 世 話 役	人	0.85																																																															
特 殊 作 業 員	"	1.3																																																															
普 通 作 業 員	"	1.1																																																															
名 称	単 位	数 量 (10m当り)																																																															
土 木 一 般 世 話 役	人	0.43																																																															
特 殊 作 業 員	"	0.65																																																															
普 通 作 業 員	"	0.57																																																															
1 構造物当り補修延べ延長	諸雑費率																																																																
20m 未満の場合	17																																																																
20m 以上の場合																																																																	
ロ ス 率	+0.20																																																																
名 称	単 位	数 量 (1構造物当り)																																																															
土 木 一 般 世 話 役	人	0.85																																																															
特 殊 作 業 員	"	1.3																																																															
普 通 作 業 員	"	1.1																																																															
名 称	単 位	数 量 (10m当り)																																																															
土 木 一 般 世 話 役	人	0.43																																																															
特 殊 作 業 員	"	0.65																																																															
普 通 作 業 員	"	0.57																																																															
1 構造物当り補修延べ延長	諸雑費率																																																																
20m 未満の場合	17																																																																
20m 以上の場合																																																																	
ロ ス 率	+0.20																																																																

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																												
構造物補修工 (ひび割れ補修工)	<p>1-4 単価表 (1) ひび割れ補修工(充てん工法) 1 構造物当り単価表 補修延べ延長 20m未満の場合</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>D1</td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>D1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>D1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>充 て ん 材 材 料 費</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>式3.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D1 : 1 構造物当り施工数量</p> <p>(2) ひび割れ補修工(充てん工法) 1 構造物当り単価表 補修延べ延長 20m以上の場合</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>L/10×D2</td> <td>表3.2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>L/10×D2</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>L/10×D2</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>充 て ん 材 材 料 費</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>式3.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. L : 1 構造物当り補修延べ延長 (m) 2. D2 : 10m当り施工数量</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	D1	表3.1	特 殊 作 業 員		〃	D1	〃	普 通 作 業 員		〃	D1	〃	充 て ん 材 材 料 費		kg		式3.1	諸 雑 費		式	1	表3.3	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	L/10×D2	表3.2	特 殊 作 業 員		〃	L/10×D2	〃	普 通 作 業 員		〃	L/10×D2	〃	充 て ん 材 材 料 費		kg		式3.1	諸 雑 費		式	1	表3.3	計					<p>1-4 単価表 (1) ひび割れ補修工(充てん工法) 1 構造物当り単価表 補修延べ延長 20m未満の場合</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>D1</td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>D1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>D1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>充 て ん 材 材 料 費</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>式3.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D1 : 1 構造物当り施工数量</p> <p>(2) ひび割れ補修工(充てん工法) 1 構造物当り単価表 補修延べ延長 20m以上の場合</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>L/10×D2</td> <td>表3.2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>L/10×D2</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>L/10×D2</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>充 て ん 材 材 料 費</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>式3.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. L : 1 構造物当り補修延べ延長 (m) 2. D2 : 10m当り施工数量</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	D1	表3.1	特 殊 作 業 員		〃	D1	〃	普 通 作 業 員		〃	D1	〃	充 て ん 材 材 料 費		kg		式3.1	諸 雑 費		式	1	表3.3	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	L/10×D2	表3.2	特 殊 作 業 員		〃	L/10×D2	〃	普 通 作 業 員		〃	L/10×D2	〃	充 て ん 材 材 料 費		kg		式3.1	諸 雑 費		式	1	表3.3	計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																										
土 木 一 般 世 話 役		人	D1	表3.1																																																																																																																																											
特 殊 作 業 員		〃	D1	〃																																																																																																																																											
普 通 作 業 員		〃	D1	〃																																																																																																																																											
充 て ん 材 材 料 費		kg		式3.1																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	表3.3																																																																																																																																											
計																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人	L/10×D2	表3.2																																																																																																																																											
特 殊 作 業 員		〃	L/10×D2	〃																																																																																																																																											
普 通 作 業 員		〃	L/10×D2	〃																																																																																																																																											
充 て ん 材 材 料 費		kg		式3.1																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	表3.3																																																																																																																																											
計																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人	D1	表3.1																																																																																																																																											
特 殊 作 業 員		〃	D1	〃																																																																																																																																											
普 通 作 業 員		〃	D1	〃																																																																																																																																											
充 て ん 材 材 料 費		kg		式3.1																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	表3.3																																																																																																																																											
計																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人	L/10×D2	表3.2																																																																																																																																											
特 殊 作 業 員		〃	L/10×D2	〃																																																																																																																																											
普 通 作 業 員		〃	L/10×D2	〃																																																																																																																																											
充 て ん 材 材 料 費		kg		式3.1																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	表3.3																																																																																																																																											
計																																																																																																																																															

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用
<p>構造物補修工 (ひび割れ補修工)</p>	<p>2. 低圧注入工法</p> <p>2-1 適用範囲</p> <p>本資料は、コンクリート構造物のひび割れ補修における1構造物当りの低圧注入作業（圧縮空気、ゴムやパネの復元力等を利用して加圧できる専用器具を用いて注入を行うもの）に適用する。</p> <p>なお、以下の条件は適用範囲外とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ グリースポンプ等の手動ポンプを用いて手動で注入を行う場合 ・ 足踏みポンプや電動ポンプ等の機械を用いて注入を行う場合 ・ 水中部 ・ 道路トンネル（覆道、道路ボックスカルバート等含む） <p>(注) 1 構造物とは、1橋梁や1樋門等の全体を指し、構造物の規模や橋梁の上部・下部の区分、樋門等の連数による区分は設けない。</p> <p>2-2 施工概要</p> <p>施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <pre> graph TD A[足場設置] --> B[ひび割れ部の清掃] C[締切排水(設置)] --> A B --> D[注入孔の設置] D --> E[シール材塗布及び注入器具取付] E --> F[注入材の注入(追加注入含む)] F --> G[シール材及び注入器具撤去] G --> H[仕上げ] H --> I[足場撤去] J[締切排水(撤去)] --> I </pre> </div> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 注入器具の種類によって作業の順序が前後する場合も、適用することが出来る。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	<p>2. 低圧注入工法</p> <p>2-1 適用範囲</p> <p>本資料は、コンクリート構造物のひび割れ補修における1構造物当りの低圧注入作業（圧縮空気、ゴムやパネの復元力等を利用して加圧できる専用器具を用いて注入を行うもの）に適用する。</p> <p>なお、以下の条件は適用範囲外とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ グリースポンプ等の手動ポンプを用いて手動で注入を行う場合 ・ 足踏みポンプや電動ポンプ等の機械を用いて注入を行う場合 ・ 水中部 ・ 道路トンネル（シェッド、大型カルバート等含む） <p>(注) 1 構造物とは、1橋梁や1樋門等の全体を指し、構造物の規模や橋梁の上部・下部の区分、樋門等の連数による区分は設けない。</p> <p>2-2 施工概要</p> <p>施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <pre> graph TD A[足場設置] --> B[ひび割れ部の清掃] C[締切排水(設置)] --> A B --> D[注入孔の設置] D --> E[シール材塗布及び注入器具取付] E --> F[注入材の注入(追加注入含む)] F --> G[シール材及び注入器具撤去] G --> H[仕上げ] H --> I[足場撤去] J[締切排水(撤去)] --> I </pre> </div> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 注入器具の種類によって作業の順序が前後する場合も、適用することが出来る。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																		
構造物補修工 (ひび割れ補修工)	<p>2-3 施工歩掛 2-3-1 ひび割れ補修工(低圧注入工法) ひび割れ補修工(低圧注入工法)の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 ひび割れ補修工(低圧注入工法)歩掛 [1構造物当り補修延べ延長 25m未満の場合]</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量 (1構造物当り)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>2.4</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>1.8</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表3.2 ひび割れ補修工(低圧注入工法)歩掛 [1構造物当り補修延べ延長 25m以上の場合]</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量 (10m当り)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.58</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.96</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.71</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記歩掛は、全ての施工方向に適用出来る。 2. 現場条件により特殊な養生が必要な場合は、別途考慮する。 3. コンクリート殻の積込み・運搬及び処分費は、別途計上する。 4. 仮締切・排水・足場等については、現場条件を考慮のうえ、別途計上する。</p> <p>2-3-2 諸雑費 諸雑費は、各作業に必要な器具(ディスクサンダー等)の費用、ディスクサンダーの替え刃の費用、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表3.3 諸雑费率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>1 構造物当り補修延べ延長</th> <th>諸雑费率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>25m 未満の場合</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">6</td> </tr> <tr> <td>25m 以上の場合</td> </tr> </tbody> </table> <p>2-3-3 材料使用数量 シール材の材料使用数量は、次式による。 使用数量(kg) = 設計数量(kg) × (1 + K) ……式3.1 K: ロス率</p> <p style="text-align: center;">表3.4 ロス率(K)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>ロ ス 率</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">+0.37</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	単 位	数 量 (1構造物当り)	土 木 一 般 世 話 役	人	1.5	特 殊 作 業 員	〃	2.4	普 通 作 業 員	〃	1.8	名 称	単 位	数 量 (10m当り)	土 木 一 般 世 話 役	人	0.58	特 殊 作 業 員	〃	0.96	普 通 作 業 員	〃	0.71	1 構造物当り補修延べ延長	諸雑费率	25m 未満の場合	6	25m 以上の場合	ロ ス 率			+0.37	<p>2-3 施工歩掛 2-3-1 ひび割れ補修工(低圧注入工法) ひび割れ補修工(低圧注入工法)の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 ひび割れ補修工(低圧注入工法)歩掛 [1構造物当り補修延べ延長 25m未満の場合]</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量 (1構造物当り)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>2.4</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>1.8</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表3.2 ひび割れ補修工(低圧注入工法)歩掛 [1構造物当り補修延べ延長 25m以上の場合]</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量 (10m当り)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.58</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.96</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.71</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記歩掛は、全ての施工方向に適用出来る。 2. 現場条件により特殊な養生が必要な場合は、別途考慮する。 3. コンクリート殻の積込み・運搬及び処分費は、別途計上する。 4. 仮締切・排水・足場等については、現場条件を考慮のうえ、別途計上する。</p> <p>2-3-2 諸雑費 諸雑費は、各作業に必要な器具(ディスクサンダー等)の費用、ディスクサンダーの替え刃の費用、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表3.3 諸雑费率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>1 構造物当り補修延べ延長</th> <th>諸雑费率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>25m 未満の場合</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">6</td> </tr> <tr> <td>25m 以上の場合</td> </tr> </tbody> </table> <p>2-3-3 材料使用数量 シール材の材料使用数量は、次式による。 使用数量(kg) = 設計数量(kg) × (1 + K) ……式3.1 K: ロス率</p> <p style="text-align: center;">表3.4 ロス率(K)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>ロ ス 率</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">+0.37</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	単 位	数 量 (1構造物当り)	土 木 一 般 世 話 役	人	1.5	特 殊 作 業 員	〃	2.4	普 通 作 業 員	〃	1.8	名 称	単 位	数 量 (10m当り)	土 木 一 般 世 話 役	人	0.58	特 殊 作 業 員	〃	0.96	普 通 作 業 員	〃	0.71	1 構造物当り補修延べ延長	諸雑费率	25m 未満の場合	6	25m 以上の場合	ロ ス 率			+0.37	
名 称	単 位	数 量 (1構造物当り)																																																																			
土 木 一 般 世 話 役	人	1.5																																																																			
特 殊 作 業 員	〃	2.4																																																																			
普 通 作 業 員	〃	1.8																																																																			
名 称	単 位	数 量 (10m当り)																																																																			
土 木 一 般 世 話 役	人	0.58																																																																			
特 殊 作 業 員	〃	0.96																																																																			
普 通 作 業 員	〃	0.71																																																																			
1 構造物当り補修延べ延長	諸雑费率																																																																				
25m 未満の場合	6																																																																				
25m 以上の場合																																																																					
ロ ス 率																																																																					
	+0.37																																																																				
名 称	単 位	数 量 (1構造物当り)																																																																			
土 木 一 般 世 話 役	人	1.5																																																																			
特 殊 作 業 員	〃	2.4																																																																			
普 通 作 業 員	〃	1.8																																																																			
名 称	単 位	数 量 (10m当り)																																																																			
土 木 一 般 世 話 役	人	0.58																																																																			
特 殊 作 業 員	〃	0.96																																																																			
普 通 作 業 員	〃	0.71																																																																			
1 構造物当り補修延べ延長	諸雑费率																																																																				
25m 未満の場合	6																																																																				
25m 以上の場合																																																																					
ロ ス 率																																																																					
	+0.37																																																																				

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																				
構造物補修工 (ひび割れ補修工)	<p>2-4 単価表 (1) ひび割れ補修工（低圧注入工法）1 構造物当り単価表 補修延べ延長 25m未満の場合</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>D1</td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>D1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>D1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>注 入 材</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>必要数量計上(注)1</td> </tr> <tr> <td>シ ー ル 材</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>式3.1</td> </tr> <tr> <td>低 圧 注 入 器 具</td> <td></td> <td>個</td> <td></td> <td>必要数量計上(注)1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 必要数量とは、材料ロス分を含む。 2. D1: 1 構造物当り施工数量</p> <p>(2) ひび割れ補修工（低圧注入工法）1 構造物当り単価表 補修延べ延長 25m以上の場合</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>L/10×D2</td> <td>表3.2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>L/10×D2</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>L/10×D2</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>注 入 材</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>必要数量計上(注)1</td> </tr> <tr> <td>シ ー ル 材</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>式3.1</td> </tr> <tr> <td>低 圧 注 入 器 具</td> <td></td> <td>個</td> <td></td> <td>必要数量計上(注)1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 必要数量とは、材料ロス分を含む。 2. L: 1 構造物当り補修延べ延長 (m) 3. D2: 10m当り施工数量</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	D1	表3.1	特 殊 作 業 員		〃	D1	〃	普 通 作 業 員		〃	D1	〃	注 入 材		kg		必要数量計上(注)1	シ ー ル 材		〃		式3.1	低 圧 注 入 器 具		個		必要数量計上(注)1	諸 雑 費		式	1	表3.3	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	L/10×D2	表3.2	特 殊 作 業 員		〃	L/10×D2	〃	普 通 作 業 員		〃	L/10×D2	〃	注 入 材		kg		必要数量計上(注)1	シ ー ル 材		〃		式3.1	低 圧 注 入 器 具		個		必要数量計上(注)1	諸 雑 費		式	1	表3.3	計					<p>2-4 単価表 (1) ひび割れ補修工（低圧注入工法）1 構造物当り単価表 補修延べ延長 25m未満の場合</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>D1</td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>D1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>D1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>注 入 材</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>必要数量計上(注)1</td> </tr> <tr> <td>シ ー ル 材</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>式3.1</td> </tr> <tr> <td>低 圧 注 入 器 具</td> <td></td> <td>個</td> <td></td> <td>必要数量計上(注)1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 必要数量とは、材料ロス分を含む。 2. D1: 1 構造物当り施工数量</p> <p>(2) ひび割れ補修工（低圧注入工法）1 構造物当り単価表 補修延べ延長 25m以上の場合</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>L/10×D2</td> <td>表3.2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>L/10×D2</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>L/10×D2</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>注 入 材</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>必要数量計上(注)1</td> </tr> <tr> <td>シ ー ル 材</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>式3.1</td> </tr> <tr> <td>低 圧 注 入 器 具</td> <td></td> <td>個</td> <td></td> <td>必要数量計上(注)1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 必要数量とは、材料ロス分を含む。 2. L: 1 構造物当り補修延べ延長 (m) 3. D2: 10m当り施工数量</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	D1	表3.1	特 殊 作 業 員		〃	D1	〃	普 通 作 業 員		〃	D1	〃	注 入 材		kg		必要数量計上(注)1	シ ー ル 材		〃		式3.1	低 圧 注 入 器 具		個		必要数量計上(注)1	諸 雑 費		式	1	表3.3	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	L/10×D2	表3.2	特 殊 作 業 員		〃	L/10×D2	〃	普 通 作 業 員		〃	L/10×D2	〃	注 入 材		kg		必要数量計上(注)1	シ ー ル 材		〃		式3.1	低 圧 注 入 器 具		個		必要数量計上(注)1	諸 雑 費		式	1	表3.3	計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																		
土 木 一 般 世 話 役		人	D1	表3.1																																																																																																																																																																																			
特 殊 作 業 員		〃	D1	〃																																																																																																																																																																																			
普 通 作 業 員		〃	D1	〃																																																																																																																																																																																			
注 入 材		kg		必要数量計上(注)1																																																																																																																																																																																			
シ ー ル 材		〃		式3.1																																																																																																																																																																																			
低 圧 注 入 器 具		個		必要数量計上(注)1																																																																																																																																																																																			
諸 雑 費		式	1	表3.3																																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																			
土 木 一 般 世 話 役		人	L/10×D2	表3.2																																																																																																																																																																																			
特 殊 作 業 員		〃	L/10×D2	〃																																																																																																																																																																																			
普 通 作 業 員		〃	L/10×D2	〃																																																																																																																																																																																			
注 入 材		kg		必要数量計上(注)1																																																																																																																																																																																			
シ ー ル 材		〃		式3.1																																																																																																																																																																																			
低 圧 注 入 器 具		個		必要数量計上(注)1																																																																																																																																																																																			
諸 雑 費		式	1	表3.3																																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																			
土 木 一 般 世 話 役		人	D1	表3.1																																																																																																																																																																																			
特 殊 作 業 員		〃	D1	〃																																																																																																																																																																																			
普 通 作 業 員		〃	D1	〃																																																																																																																																																																																			
注 入 材		kg		必要数量計上(注)1																																																																																																																																																																																			
シ ー ル 材		〃		式3.1																																																																																																																																																																																			
低 圧 注 入 器 具		個		必要数量計上(注)1																																																																																																																																																																																			
諸 雑 費		式	1	表3.3																																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																			
土 木 一 般 世 話 役		人	L/10×D2	表3.2																																																																																																																																																																																			
特 殊 作 業 員		〃	L/10×D2	〃																																																																																																																																																																																			
普 通 作 業 員		〃	L/10×D2	〃																																																																																																																																																																																			
注 入 材		kg		必要数量計上(注)1																																																																																																																																																																																			
シ ー ル 材		〃		式3.1																																																																																																																																																																																			
低 圧 注 入 器 具		個		必要数量計上(注)1																																																																																																																																																																																			
諸 雑 費		式	1	表3.3																																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																																							

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																						
中層混合処理工	<p>⑮-6 中層混合処理工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、粘性土、砂質土、シルト及び有機質土等の軟弱地盤を対象として行う中層混合処理工に適用する。施工方式は、スラリー噴射方式の機械攪拌混合とする。改良形式は全面改良とし、改良深度2mを超え13m以下の陸上施工に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 図2-1 施工フロー</p> <p>3. 機種を選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種を選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機 械 名</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="4">数 量</th> </tr> <tr> <th>改良深度(L) 2m<L≤5m</th> <th>改良深度(L) 5m<L≤8m</th> <th>改良深度(L) 8m<L≤10m</th> <th>改良深度(L) 10m<L≤13m</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">中層混合処理機 (トレンチャ式)</td> <td>[ベースマシン] 20t(山積0.8m³)級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)5m [施工管理装置]1ピースブーム用</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>[ベースマシン] 30t(山積1.4m³)級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)8m [施工管理装置]1ピースブーム用</td> <td>〃</td> <td>-</td> <td>1</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>[ベースマシン] 40t(山積1.9m³)級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)10m [施工管理装置]1ピースブーム用</td> <td>〃</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>1</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>[ベースマシン] 40t(山積1.9m³)級バックホウ (2ピースブーム) [攪拌混合装置] 改良深度(標準)13m [施工管理装置]2ピースブーム用</td> <td>〃</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>深層混合処理機 (スラリー式)</td> <td>スラリープラント(全自動) 能力20m³/h</td> <td>〃</td> <td colspan="4" style="text-align: center;">1</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	単 位	数 量				改良深度(L) 2m<L≤5m	改良深度(L) 5m<L≤8m	改良深度(L) 8m<L≤10m	改良深度(L) 10m<L≤13m	中層混合処理機 (トレンチャ式)	[ベースマシン] 20t(山積0.8m ³)級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)5m [施工管理装置]1ピースブーム用	台	1	-	-	-	[ベースマシン] 30t(山積1.4m ³)級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)8m [施工管理装置]1ピースブーム用	〃	-	1	-	-	[ベースマシン] 40t(山積1.9m ³)級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)10m [施工管理装置]1ピースブーム用	〃	-	-	1	-	[ベースマシン] 40t(山積1.9m ³)級バックホウ (2ピースブーム) [攪拌混合装置] 改良深度(標準)13m [施工管理装置]2ピースブーム用	〃	-	-	-	1	深層混合処理機 (スラリー式)	スラリープラント(全自動) 能力20m ³ /h	〃	1				<p>⑮-6 中層混合処理工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、粘性土、砂質土、シルト及び有機質土等の軟弱地盤を対象として行う中層混合処理工に適用する。施工方式は、スラリー噴射方式の機械攪拌混合とする。改良形式は全面改良とし、改良深度2mを超え13m以下の陸上施工に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 図2-1 施工フロー</p> <p>3. 機種を選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種を選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機 械 名</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="4">数 量</th> </tr> <tr> <th>改良深度(L) 2m<L≤5m</th> <th>改良深度(L) 5m<L≤8m</th> <th>改良深度(L) 8m<L≤10m</th> <th>改良深度(L) 10m<L≤13m</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">中層混合処理機 (トレンチャ式)</td> <td>[ベースマシン] 20t(山積0.8m³)級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)5m [施工管理装置]1ピースブーム用</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>[ベースマシン] 30t(山積1.4m³)級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)8m [施工管理装置]1ピースブーム用</td> <td>〃</td> <td>-</td> <td>1</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>[ベースマシン] 40t(山積1.9m³)級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)10m [施工管理装置]1ピースブーム用</td> <td>〃</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>1</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>[ベースマシン] 40t(山積1.9m³)級バックホウ (2ピースブーム) [攪拌混合装置] 改良深度(標準)13m [施工管理装置]2ピースブーム用</td> <td>〃</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>深層混合処理機 (スラリー式)</td> <td>スラリープラント(全自動) 能力20m³/h</td> <td>〃</td> <td colspan="4" style="text-align: center;">1</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	単 位	数 量				改良深度(L) 2m<L≤5m	改良深度(L) 5m<L≤8m	改良深度(L) 8m<L≤10m	改良深度(L) 10m<L≤13m	中層混合処理機 (トレンチャ式)	[ベースマシン] 20t(山積0.8m ³)級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)5m [施工管理装置]1ピースブーム用	台	1	-	-	-	[ベースマシン] 30t(山積1.4m ³)級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)8m [施工管理装置]1ピースブーム用	〃	-	1	-	-	[ベースマシン] 40t(山積1.9m ³)級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)10m [施工管理装置]1ピースブーム用	〃	-	-	1	-	[ベースマシン] 40t(山積1.9m ³)級バックホウ (2ピースブーム) [攪拌混合装置] 改良深度(標準)13m [施工管理装置]2ピースブーム用	〃	-	-	-	1	深層混合処理機 (スラリー式)	スラリープラント(全自動) 能力20m ³ /h	〃	1				
	機 械 名				規 格	単 位	数 量																																																																																		
改良深度(L) 2m<L≤5m		改良深度(L) 5m<L≤8m	改良深度(L) 8m<L≤10m	改良深度(L) 10m<L≤13m																																																																																					
中層混合処理機 (トレンチャ式)	[ベースマシン] 20t(山積0.8m ³)級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)5m [施工管理装置]1ピースブーム用	台	1	-	-	-																																																																																			
	[ベースマシン] 30t(山積1.4m ³)級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)8m [施工管理装置]1ピースブーム用	〃	-	1	-	-																																																																																			
	[ベースマシン] 40t(山積1.9m ³)級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)10m [施工管理装置]1ピースブーム用	〃	-	-	1	-																																																																																			
	[ベースマシン] 40t(山積1.9m ³)級バックホウ (2ピースブーム) [攪拌混合装置] 改良深度(標準)13m [施工管理装置]2ピースブーム用	〃	-	-	-	1																																																																																			
深層混合処理機 (スラリー式)	スラリープラント(全自動) 能力20m ³ /h	〃	1																																																																																						
機 械 名	規 格	単 位	数 量																																																																																						
			改良深度(L) 2m<L≤5m	改良深度(L) 5m<L≤8m	改良深度(L) 8m<L≤10m	改良深度(L) 10m<L≤13m																																																																																			
中層混合処理機 (トレンチャ式)	[ベースマシン] 20t(山積0.8m ³)級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)5m [施工管理装置]1ピースブーム用	台	1	-	-	-																																																																																			
	[ベースマシン] 30t(山積1.4m ³)級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)8m [施工管理装置]1ピースブーム用	〃	-	1	-	-																																																																																			
	[ベースマシン] 40t(山積1.9m ³)級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)10m [施工管理装置]1ピースブーム用	〃	-	-	1	-																																																																																			
	[ベースマシン] 40t(山積1.9m ³)級バックホウ (2ピースブーム) [攪拌混合装置] 改良深度(標準)13m [施工管理装置]2ピースブーム用	〃	-	-	-	1																																																																																			
深層混合処理機 (スラリー式)	スラリープラント(全自動) 能力20m ³ /h	〃	1																																																																																						

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																										
中層混合処理工	<p>4. 編 成 人 員 中層混合処理工の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>工 法</th> <th>土木一般世話役</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> <tr> <td>中層混合処理工</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> </table> <p>(注) 編成人員には、スラリプラントの管理運転労務を含む。</p> <p>5. 施 工 歩 掛 5-1 日当り作業量 1日当り作業量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 標準日当り作業量(D) (m³/日)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>改良深度 (L)</th> <th>日当り作業量</th> </tr> <tr> <td>2m<L≤5m</td> <td style="text-align: center;">225</td> </tr> <tr> <td>5m<L≤8m</td> <td style="text-align: center;">274</td> </tr> <tr> <td>8m<L≤10m</td> <td style="text-align: center;">314</td> </tr> <tr> <td>10m<L≤13m</td> <td style="text-align: center;">354</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 日当り作業量は、中層混合処理機の移動(敷鉄板の設置・撤去含む)、位置決め、スラリ噴射攪拌、仮転圧・整正までの一連の作業のものである。 2. 1工事当りの施工規模が1,000m³未満の場合は、標準日当り作業量に次表の補正係数を乗じるものとする。</p> <p style="text-align: center;">表5.2 日当り作業量の補正係数</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>施工規模 1,000m³未満</td> <td style="text-align: center;">0.8</td> </tr> </table> <p>5-2 改良材使用量 改良材はセメント系固化剤を標準とし、現場条件により決定する。なお、使用量は次式による。 $V = v \times (1 + K) / 1,000 \dots\dots$ 式5.1 V: 1 m³当りの改良材使用量 (t/m³) v: 1 m³当りの改良材添付量 (kg/m³) K: ロス率</p> <p style="text-align: center;">表5.3 ロス率(K)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>ロ ス 率</td> <td style="text-align: center;">+0.06</td> </tr> </table>	工 法	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員	中層混合処理工	1	1	2	改良深度 (L)	日当り作業量	2m<L≤5m	225	5m<L≤8m	274	8m<L≤10m	314	10m<L≤13m	354	施工規模 1,000m ³ 未満	0.8	ロ ス 率	+0.06	<p>4. 編 成 人 員 中層混合処理工の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>土木一般世話役</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> </table> <p>(注) 編成人員には、スラリプラントの管理運転労務を含む。</p> <p>5. 施 工 歩 掛 5-1 日当り作業量 1日当り作業量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 標準日当り作業量(D) (m³/日)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>改良深度 (L)</th> <th>日当り作業量</th> </tr> <tr> <td>2m<L≤5m</td> <td style="text-align: center;">225</td> </tr> <tr> <td>5m<L≤8m</td> <td style="text-align: center;">274</td> </tr> <tr> <td>8m<L≤10m</td> <td style="text-align: center;">314</td> </tr> <tr> <td>10m<L≤13m</td> <td style="text-align: center;">354</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 日当り作業量は、中層混合処理機の移動(敷鉄板の設置・撤去含む)、位置決め、スラリ噴射攪拌、仮転圧・整正までの一連の作業のものである。 2. 1工事当りの施工規模が1,000m³未満の場合は、標準日当り作業量に次表の補正係数を乗じるものとする。</p> <p style="text-align: center;">表5.2 日当り作業量の補正係数</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>施工規模 1,000m³未満</td> <td style="text-align: center;">0.8</td> </tr> </table> <p>5-2 改良材使用量 改良材はセメント系固化剤を標準とし、現場条件により決定する。なお、使用量は次式による。 $V = v \times (1 + K) / 1,000 \dots\dots$ 式5.1 V: 1 m³当りの改良材使用量 (t/m³) v: 1 m³当りの改良材添付量 (kg/m³) K: ロス率</p> <p style="text-align: center;">表5.3 ロス率(K)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>ロ ス 率</td> <td style="text-align: center;">+0.06</td> </tr> </table>	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員	1	1	2	改良深度 (L)	日当り作業量	2m<L≤5m	225	5m<L≤8m	274	8m<L≤10m	314	10m<L≤13m	354	施工規模 1,000m ³ 未満	0.8	ロ ス 率	+0.06	
工 法	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員																																										
中層混合処理工	1	1	2																																										
改良深度 (L)	日当り作業量																																												
2m<L≤5m	225																																												
5m<L≤8m	274																																												
8m<L≤10m	314																																												
10m<L≤13m	354																																												
施工規模 1,000m ³ 未満	0.8																																												
ロ ス 率	+0.06																																												
土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員																																											
1	1	2																																											
改良深度 (L)	日当り作業量																																												
2m<L≤5m	225																																												
5m<L≤8m	274																																												
8m<L≤10m	314																																												
10m<L≤13m	354																																												
施工規模 1,000m ³ 未満	0.8																																												
ロ ス 率	+0.06																																												

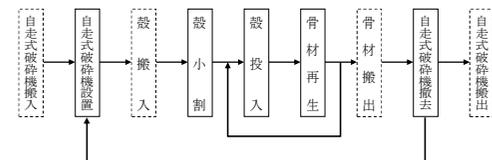
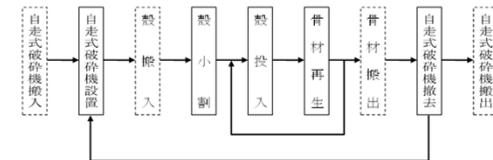
土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																								
中層混合処理工	<p>5-3 諸雑費</p> <p>諸雑費は、足場材（数鉄板（中層混合処理機用・スラリープラント用））の賃料及び設置・撤去・移設に要する費用（バックホウ運転費用）、攪拌混合装置の損耗材料費（チェーン、攪拌翼、切削刃、ガイドローラ、スプロケット、アイドラーの各部品費）、空気圧縮機の賃料及び運転経費、電力に関する経費等の費用及び改良後の整地に要する費用であり、労務費、機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表5.4 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>改良深度 (L)</th> <th>諸 雑 費 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2m<L≦5m</td> <td>32</td> </tr> <tr> <td>5m<L≦8m</td> <td>23</td> </tr> <tr> <td>8m<L≦10m</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>10m<L≦13m</td> <td>24</td> </tr> </tbody> </table> <p>5-4 その他</p> <p>(1) 次の条件等により攪拌翼が貫入出来ない場合は、バックホウによる先掘りを行うものとし、「第5編2章土工②土工」による。</p> <p>1) 表層に転石等が多い地盤 2) 表層に障害物等のある地盤</p> <p>(2) 中層混合処理工は、特許を有する工法の場合もあるので、特許料が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>(3) 中層混合処理機の分解・組立については、「第2編1章一般事項③重建設機械分解・組立」の地盤改良機械を適用する。</p> <p>(4) スラリープラントを中心に半径約200mを超える場合、揚程が5mを超える場合、又は同一現場内に施工箇所が2箇所以上あり、スラリープラントを移設しなければならない場合は、「第2編3章共通工⑤-3 スラリ-攪拌工5-4 スラリープラント現場内移設歩掛」を適用する。</p> <p>(5) 汚泥土の処理が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>(6) 注入材配合用水、機器洗浄等に用いる上水道等が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>6. 単 価 表</p> <p>(1) 中層混合処理工100m³当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>$\frac{100}{D} \times 1$</td> <td>表4.1 表5.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>$\frac{100}{D} \times 1$</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>$\frac{100}{D} \times 2$</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>改 良 材</td> <td></td> <td>t</td> <td>V×100</td> <td>式5.1</td> </tr> <tr> <td>中層混合処理機運転</td> <td></td> <td>日</td> <td>$\frac{100}{D}$</td> <td>表3.1, 表5.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>スラリープラント運転</td> <td></td> <td>"</td> <td>$\frac{100}{D}$</td> <td>表3.1, 表5.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.4</td> </tr> <tr> <td>特 許 料 金</td> <td></td> <td>"</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D：1日当り作業量 (m³/日) V：1m³当りの改良材使用量 (t/m³)</p>	改良深度 (L)	諸 雑 費 率	2m<L≦5m	32	5m<L≦8m	23	8m<L≦10m	24	10m<L≦13m	24	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{100}{D} \times 1$	表4.1 表5.1	特 殊 作 業 員		"	$\frac{100}{D} \times 1$	"	普 通 作 業 員		"	$\frac{100}{D} \times 2$	"	改 良 材		t	V×100	式5.1	中層混合処理機運転		日	$\frac{100}{D}$	表3.1, 表5.1 機械損料	スラリープラント運転		"	$\frac{100}{D}$	表3.1, 表5.1 機械損料	諸 雑 費		式	1	表5.4	特 許 料 金		"	1	必要に応じて計上	計					<p>5-3 諸雑費</p> <p>諸雑費は、足場材（数鉄板（中層混合処理機用・スラリープラント用））の賃料及び設置・撤去・移設に要する費用（バックホウ運転費用）、攪拌混合装置の損耗材料費（チェーン、攪拌翼、切削刃、ガイドローラ、スプロケット、アイドラーの各部品費）、空気圧縮機の賃料及び運転経費、電力に関する経費等の費用及び改良後の整地に要する費用であり、労務費、機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表5.4 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>改良深度 (L)</th> <th>諸 雑 費 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2m<L≦5m</td> <td>29</td> </tr> <tr> <td>5m<L≦8m</td> <td>26</td> </tr> <tr> <td>8m<L≦10m</td> <td>27</td> </tr> <tr> <td>10m<L≦13m</td> <td>26</td> </tr> </tbody> </table> <p>5-4 その他</p> <p>(1) 次の条件等により攪拌翼が貫入出来ない場合は、バックホウによる先掘りを行うものとし、「第5編2章土工②土工」による。</p> <p>1) 表層に転石等が多い地盤 2) 表層に障害物等のある地盤</p> <p>(2) 中層混合処理工は、特許を有する工法の場合もあるので、特許料が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>(3) 中層混合処理機の分解・組立については、「第2編1章一般事項③重建設機械分解・組立」の地盤改良機械を適用する。</p> <p>(4) スラリープラントを中心に半径約200mを超える場合、揚程が5mを超える場合、又は同一現場内に施工箇所が2箇所以上あり、スラリープラントを移設しなければならない場合は、「第2編3章共通工⑤-3 スラリ-攪拌工5-4 スラリープラント現場内移設歩掛」を適用する。</p> <p>(5) 汚泥土の処理が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>(6) 注入材配合用水、機器洗浄等に用いる上水道等が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>(7) プラント設備の防寒設備が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>6. 単 価 表</p> <p>(1) 中層混合処理工100m³当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>$\frac{100}{D} \times 1$</td> <td>表4.1 表5.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>$\frac{100}{D} \times 1$</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>$\frac{100}{D} \times 2$</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>改 良 材</td> <td></td> <td>t</td> <td>V×100</td> <td>式5.1</td> </tr> <tr> <td>中層混合処理機運転</td> <td></td> <td>日</td> <td>$\frac{100}{D}$</td> <td>表3.1, 表5.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>スラリープラント運転</td> <td></td> <td>"</td> <td>$\frac{100}{D}$</td> <td>表3.1, 表5.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.4</td> </tr> <tr> <td>特 許 料 金</td> <td></td> <td>"</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D：1日当り作業量 (m³/日) V：1m³当りの改良材使用量 (t/m³)</p>	改良深度 (L)	諸 雑 費 率	2m<L≦5m	29	5m<L≦8m	26	8m<L≦10m	27	10m<L≦13m	26	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{100}{D} \times 1$	表4.1 表5.1	特 殊 作 業 員		"	$\frac{100}{D} \times 1$	"	普 通 作 業 員		"	$\frac{100}{D} \times 2$	"	改 良 材		t	V×100	式5.1	中層混合処理機運転		日	$\frac{100}{D}$	表3.1, 表5.1 機械損料	スラリープラント運転		"	$\frac{100}{D}$	表3.1, 表5.1 機械損料	諸 雑 費		式	1	表5.4	特 許 料 金		"	1	必要に応じて計上	計					
	改良深度 (L)	諸 雑 費 率																																																																																																																									
2m<L≦5m	32																																																																																																																										
5m<L≦8m	23																																																																																																																										
8m<L≦10m	24																																																																																																																										
10m<L≦13m	24																																																																																																																										
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																							
土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{100}{D} \times 1$	表4.1 表5.1																																																																																																																							
特 殊 作 業 員		"	$\frac{100}{D} \times 1$	"																																																																																																																							
普 通 作 業 員		"	$\frac{100}{D} \times 2$	"																																																																																																																							
改 良 材		t	V×100	式5.1																																																																																																																							
中層混合処理機運転		日	$\frac{100}{D}$	表3.1, 表5.1 機械損料																																																																																																																							
スラリープラント運転		"	$\frac{100}{D}$	表3.1, 表5.1 機械損料																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1	表5.4																																																																																																																							
特 許 料 金		"	1	必要に応じて計上																																																																																																																							
計																																																																																																																											
改良深度 (L)	諸 雑 費 率																																																																																																																										
2m<L≦5m	29																																																																																																																										
5m<L≦8m	26																																																																																																																										
8m<L≦10m	27																																																																																																																										
10m<L≦13m	26																																																																																																																										
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																							
土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{100}{D} \times 1$	表4.1 表5.1																																																																																																																							
特 殊 作 業 員		"	$\frac{100}{D} \times 1$	"																																																																																																																							
普 通 作 業 員		"	$\frac{100}{D} \times 2$	"																																																																																																																							
改 良 材		t	V×100	式5.1																																																																																																																							
中層混合処理機運転		日	$\frac{100}{D}$	表3.1, 表5.1 機械損料																																																																																																																							
スラリープラント運転		"	$\frac{100}{D}$	表3.1, 表5.1 機械損料																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1	表5.4																																																																																																																							
特 許 料 金		"	1	必要に応じて計上																																																																																																																							
計																																																																																																																											

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用	
中層混合処理 工	(2) 機械運転単価表			
	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項
	中層混合処理機 (トレンチャ式)	[ベースマシン] 20t(山積0.8m)級 バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)5m [施工管理装置] 1ピースプーム用	機-20	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→113 機械損料数量1(ベースマシン) →1.68 機械損料数量2(攪拌混合装置) →1.68 機械損料数量3(施工管理装置) →1.68
	中層混合処理機 (トレンチャ式)	[ベースマシン] 30t(山積1.4m)級 バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)8m [施工管理装置] 1ピースプーム用	機-20	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→183 機械損料数量1(ベースマシン) →1.68 機械損料数量2(攪拌混合装置) →1.68 機械損料数量3(施工管理装置) →1.68
	中層混合処理機 (トレンチャ式)	[ベースマシン] 40t(山積1.9m)級 バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)10m [施工管理装置] 1ピースプーム用	機-20	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→233 機械損料数量1(ベースマシン) →1.68 機械損料数量2(攪拌混合装置) →1.68 機械損料数量3(施工管理装置) →1.68
	中層混合処理機 (トレンチャ式)	[ベースマシン] 40t(山積1.9m)級 バックホウ (2ピースプーム) [攪拌混合装置] 改良深度(標準)13m [施工管理装置] 2ピースプーム用	機-20	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→233 機械損料数量1(ベースマシン) →1.68 機械損料数量2(攪拌混合装置) →1.68 機械損料数量3(施工管理装置) →1.68
深層混合処理機 (スラリー式)	スラリープラント (全自動) 能力20m ³ /h	機-25	機械損料数量→ 1.68	
(2) 機械運転単価表				
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	
中層混合処理機 (トレンチャ式)	[ベースマシン] 20t(山積0.8m)級 バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)5m [施工管理装置] 1ピースプーム用	機-20	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→113 機械損料数量1(ベースマシン) →1.68 機械損料数量2(攪拌混合装置) →1.68 機械損料数量3(施工管理装置) →1.68	
中層混合処理機 (トレンチャ式)	[ベースマシン] 30t(山積1.4m)級 バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)8m [施工管理装置] 1ピースプーム用	機-20	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→183 機械損料数量1(ベースマシン) →1.68 機械損料数量2(攪拌混合装置) →1.68 機械損料数量3(施工管理装置) →1.68	
中層混合処理機 (トレンチャ式)	[ベースマシン] 40t(山積1.9m)級 バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度(標準)10m [施工管理装置] 1ピースプーム用	機-20	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→233 機械損料数量1(ベースマシン) →1.68 機械損料数量2(攪拌混合装置) →1.68 機械損料数量3(施工管理装置) →1.68	
中層混合処理機 (トレンチャ式)	[ベースマシン] 40t(山積1.9m)級 バックホウ (2ピースプーム) [攪拌混合装置] 改良深度(標準)13m [施工管理装置] 2ピースプーム用	機-20	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→233 機械損料数量1(ベースマシン) →1.68 機械損料数量2(攪拌混合装置) →1.68 機械損料数量3(施工管理装置) →1.68	
深層混合処理機 (スラリー式)	スラリープラント(全自動) 能力20m ³ /h	機-25	機械損料数量→ 1.68	

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																												
骨材再生工 (自走式)	<p>⑦ 骨材再生工(自走式)</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、自走式破砕機によるコンクリート殻（鉄筋有無）の破砕作業で骨材粒度0～40mmの骨材再生工（自走式）に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p>  <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 殻小割が必要な場合は、別途計上とする。 3. 殻搬入・骨材搬出は現場条件で異なるため別途計上とする。 4. 現場で発生した鉄屑の積み込み・運搬は別途計上とする。 5. 現場内で移動する場合は、自走式破砕機設置・撤去工を計上する。 6. 骨材の品質確認が必要な場合は、試験費を別途計上する。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p> <p>3. 自走式破砕機設置・撤去工</p> <p>3-1 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種の選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">自走式破砕機設置・撤去</td> <td>自走式破砕機</td> <td>ジョークラッシャ 機械質量30t級 供給口開き×幅 450×925mm</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型 4.9t吊</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. トラッククレーンは、賃料とする。 2. 現場条件によりこれにより難い場合は、別途考慮する。</p> <p>3-2 施工歩掛 自走式破砕機設置・撤去工における施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.2 施工歩掛 (1台1回当たり)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> <th>設置</th> <th>撤去</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>0.29</td> <td>0.29</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td>〃</td> <td>0.29</td> <td>0.29</td> </tr> <tr> <td>自走式破砕機運転</td> <td>日</td> <td>0.29</td> <td>0.29</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン運転</td> <td>〃</td> <td>0.17</td> <td>0.17</td> </tr> </tbody> </table> <p>3-3 諸雑費 諸雑費は、自走式破砕機付属機（磁力式選別機、振動ふるい機、ベルトコンベヤ）等の費用であり、労務費、機械賃料、機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表3.3 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>諸 雑 費 率</th> <th>(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>7</td> </tr> </tbody> </table>	作業種別	機械名	規格	単位	数量	自走式破砕機設置・撤去	自走式破砕機	ジョークラッシャ 機械質量30t級 供給口開き×幅 450×925mm	台	1	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	〃	1	名称	単位	設置	撤去	土木一般世話役	人	0.29	0.29	特殊作業員	〃	0.29	0.29	自走式破砕機運転	日	0.29	0.29	トラッククレーン運転	〃	0.17	0.17	諸 雑 費 率	(%)	諸 雑 費 率	7	<p>⑦ 骨材再生工(自走式)</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、自走式破砕機によるコンクリート殻（鉄筋有無）の破砕作業で骨材粒度0～40mmの骨材再生工（自走式）に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p>  <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 殻小割が必要な場合は、別途計上とする。 3. 殻搬入・骨材搬出は現場条件で異なるため別途計上とする。 4. 現場で発生した鉄屑の積み込み・運搬は別途計上とする。 5. 現場内で移動する場合は、自走式破砕機設置・撤去工を計上する。 6. 骨材の品質確認が必要な場合は、試験費を別途計上する。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p> <p>3. 自走式破砕機設置・撤去工</p> <p>3-1 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種の選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">自走式破砕機設置・撤去</td> <td>自走式破砕機</td> <td>ジョークラッシャ 機械質量30t級 供給口開き×幅 450×925mm</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型 4.9t吊</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. トラッククレーンは、賃料とする。 2. 現場条件によりこれにより難い場合は、別途考慮する。</p> <p>3-2 施工歩掛 自走式破砕機設置・撤去工における施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.2 施工歩掛 (1台1回当たり)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> <th>設置</th> <th>撤去</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>0.29</td> <td>0.29</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td>〃</td> <td>0.29</td> <td>0.29</td> </tr> <tr> <td>自走式破砕機運転</td> <td>日</td> <td>0.29</td> <td>0.29</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン運転</td> <td>〃</td> <td>0.17</td> <td>0.17</td> </tr> </tbody> </table> <p>3-3 諸雑費 諸雑費は、自走式破砕機付属機（磁力式選別機、振動ふるい機、ベルトコンベヤ）等の費用であり、労務費、機械賃料、機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表3.3 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>諸 雑 費 率</th> <th>(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>7</td> </tr> </tbody> </table>	作業種別	機械名	規格	単位	数量	自走式破砕機設置・撤去	自走式破砕機	ジョークラッシャ 機械質量30t級 供給口開き×幅 450×925mm	台	1	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	〃	1	名称	単位	設置	撤去	土木一般世話役	人	0.29	0.29	特殊作業員	〃	0.29	0.29	自走式破砕機運転	日	0.29	0.29	トラッククレーン運転	〃	0.17	0.17	諸 雑 費 率	(%)	諸 雑 費 率	7	
作業種別	機械名	規格	単位	数量																																																																											
自走式破砕機設置・撤去	自走式破砕機	ジョークラッシャ 機械質量30t級 供給口開き×幅 450×925mm	台	1																																																																											
	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	〃	1																																																																											
名称	単位	設置	撤去																																																																												
土木一般世話役	人	0.29	0.29																																																																												
特殊作業員	〃	0.29	0.29																																																																												
自走式破砕機運転	日	0.29	0.29																																																																												
トラッククレーン運転	〃	0.17	0.17																																																																												
諸 雑 費 率	(%)																																																																														
諸 雑 費 率	7																																																																														
作業種別	機械名	規格	単位	数量																																																																											
自走式破砕機設置・撤去	自走式破砕機	ジョークラッシャ 機械質量30t級 供給口開き×幅 450×925mm	台	1																																																																											
	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	〃	1																																																																											
名称	単位	設置	撤去																																																																												
土木一般世話役	人	0.29	0.29																																																																												
特殊作業員	〃	0.29	0.29																																																																												
自走式破砕機運転	日	0.29	0.29																																																																												
トラッククレーン運転	〃	0.17	0.17																																																																												
諸 雑 費 率	(%)																																																																														
諸 雑 費 率	7																																																																														

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																								
骨材再生工 (自走式)	<p>4. 骨材再生工 骨材再生工は、殻小割、殻投入、骨材再生までの作業とする。</p> <p>4-1 機種を選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 機種を選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機械名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>殻 小 割</td> <td>大型ブレーカ</td> <td>大型ブレーカ（ベースマシン含まず） 【油圧式】質量600～800kg級 バックホウ（クローラ型） 【標準型・排出ガス対策型（第1次基準値）】 山積0.6m³（平積0.5m³）</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>殻 投 入</td> <td>バックホウ （クローラ型）</td> <td>標準型・排出ガス対策型（第1次基準値） 山積1.0m³（平積0.7m³）</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>骨 材 再 生</td> <td>自走式破砕機</td> <td>ジョークランシャ 機械質量30t級 供給口開き×幅 450×925mm</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 殻小割工は、投入殻寸法が600mmを超える場合に計上する。 2. 現場状況により上表により難しい場合は、別途考慮する。 殻小割：大型ブレーカによりコンクリート殻を破砕する作業 殻投入：自走式破砕機のホッパに破砕殻を投入する作業 骨材再生：バックホウにより投入された破砕殻を自走式破砕機により粒度0～40mmに破砕し、磁気式選別機で鉄屑を除去し、振動ふるい機、ベルトコンベヤで粒度40mm以上の破砕殻を振り分けし、再投入する。</p> <p>4-2 編成人員 骨材再生作業の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.2 日当り編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>土 木 一 般 世 話 役 特 殊 作 業 員</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> </tbody> </table> <p>4-3 日当り施工量 骨材再生工における日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.3 日当り施工量 (m³/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">骨 材 再 生 工</td> <td style="text-align: center;">86</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は、破砕前の殻処理量で鉄屑の有無にかかわらず同一とする。 2. 変化率は、次のとおりとする。 $\frac{\text{破砕後の骨材仕積}}{\text{破砕前の殻仕積}} = 1.0$</p> <p>4-4 諸雑費 諸雑費は、自走式破砕機付属機（磁気式選別機、振動ふるい機、ベルトコンベヤ）等の費用であり、労務費、賃料、機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表4.4 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">諸 雑 費 率</td> <td style="text-align: center;">6</td> </tr> </tbody> </table>	作業種別	機械名	規 格	単 位	数 量	殻 小 割	大型ブレーカ	大型ブレーカ（ベースマシン含まず） 【油圧式】質量600～800kg級 バックホウ（クローラ型） 【標準型・排出ガス対策型（第1次基準値）】 山積0.6m ³ （平積0.5m ³ ）	台	1	殻 投 入	バックホウ （クローラ型）	標準型・排出ガス対策型（第1次基準値） 山積1.0m ³ （平積0.7m ³ ）	〃	1	骨 材 再 生	自走式破砕機	ジョークランシャ 機械質量30t級 供給口開き×幅 450×925mm	〃	1	土 木 一 般 世 話 役 特 殊 作 業 員		1	1	骨 材 再 生 工	86	諸 雑 費 率	6	<p>4. 骨材再生工 骨材再生工は、殻小割、殻投入、骨材再生までの作業とする。</p> <p>4-1 機種を選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 機種を選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機械名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>殻 小 割</td> <td>大型ブレーカ</td> <td>大型ブレーカ（ベースマシン含まず） 【油圧式】質量600～800kg級 バックホウ（クローラ型） 【標準型・排出ガス対策型（第3次基準値）】 山積0.6m³（平積0.5m³）</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>殻 投 入</td> <td>バックホウ （クローラ型）</td> <td>標準型・排出ガス対策型（第3次基準値） 山積1.0m³（平積0.7m³）</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>骨 材 再 生</td> <td>自走式破砕機</td> <td>ジョークランシャ 機械質量30t級 供給口開き×幅 450×925mm</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 殻小割工は、投入殻寸法が600mmを超える場合に計上する。 2. 現場状況により上表により難しい場合は、別途考慮する。 殻小割：大型ブレーカによりコンクリート殻を破砕する作業 殻投入：自走式破砕機のホッパに破砕殻を投入する作業 骨材再生：バックホウにより投入された破砕殻を自走式破砕機により粒度0～40mmに破砕し、磁気式選別機で鉄屑を除去し、振動ふるい機、ベルトコンベヤで粒度40mm以上の破砕殻を振り分けし、再投入する。</p> <p>4-2 編成人員 骨材再生作業の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.2 日当り編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>土 木 一 般 世 話 役 特 殊 作 業 員</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> </tbody> </table> <p>4-3 日当り施工量 骨材再生工における日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.3 日当り施工量 (m³/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">骨 材 再 生 工</td> <td style="text-align: center;">86</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は、破砕前の殻処理量で鉄屑の有無にかかわらず同一とする。 2. 変化率は、次のとおりとする。 $\frac{\text{破砕後の骨材仕積}}{\text{破砕前の殻仕積}} = 1.0$</p> <p>4-4 諸雑費 諸雑費は、自走式破砕機付属機（磁気式選別機、振動ふるい機、ベルトコンベヤ）等の費用であり、労務費、賃料、機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表4.4 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">諸 雑 費 率</td> <td style="text-align: center;">6</td> </tr> </tbody> </table>	作業種別	機械名	規 格	単 位	数 量	殻 小 割	大型ブレーカ	大型ブレーカ（ベースマシン含まず） 【油圧式】質量600～800kg級 バックホウ（クローラ型） 【標準型・排出ガス対策型（第3次基準値）】 山積0.6m ³ （平積0.5m ³ ）	台	1	殻 投 入	バックホウ （クローラ型）	標準型・排出ガス対策型（第3次基準値） 山積1.0m ³ （平積0.7m ³ ）	〃	1	骨 材 再 生	自走式破砕機	ジョークランシャ 機械質量30t級 供給口開き×幅 450×925mm	〃	1	土 木 一 般 世 話 役 特 殊 作 業 員		1	1	骨 材 再 生 工	86	諸 雑 費 率	6	
	作業種別	機械名	規 格	単 位	数 量																																																						
殻 小 割	大型ブレーカ	大型ブレーカ（ベースマシン含まず） 【油圧式】質量600～800kg級 バックホウ（クローラ型） 【標準型・排出ガス対策型（第1次基準値）】 山積0.6m ³ （平積0.5m ³ ）	台	1																																																							
殻 投 入	バックホウ （クローラ型）	標準型・排出ガス対策型（第1次基準値） 山積1.0m ³ （平積0.7m ³ ）	〃	1																																																							
骨 材 再 生	自走式破砕機	ジョークランシャ 機械質量30t級 供給口開き×幅 450×925mm	〃	1																																																							
土 木 一 般 世 話 役 特 殊 作 業 員																																																											
1	1																																																										
骨 材 再 生 工	86																																																										
諸 雑 費 率	6																																																										
作業種別	機械名	規 格	単 位	数 量																																																							
殻 小 割	大型ブレーカ	大型ブレーカ（ベースマシン含まず） 【油圧式】質量600～800kg級 バックホウ（クローラ型） 【標準型・排出ガス対策型（第3次基準値）】 山積0.6m ³ （平積0.5m ³ ）	台	1																																																							
殻 投 入	バックホウ （クローラ型）	標準型・排出ガス対策型（第3次基準値） 山積1.0m ³ （平積0.7m ³ ）	〃	1																																																							
骨 材 再 生	自走式破砕機	ジョークランシャ 機械質量30t級 供給口開き×幅 450×925mm	〃	1																																																							
土 木 一 般 世 話 役 特 殊 作 業 員																																																											
1	1																																																										
骨 材 再 生 工	86																																																										
諸 雑 費 率	6																																																										

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																										
骨材再生工 (自走式)	<p>5. 単 価 表</p> <p>(1) 自走式破砕機設置(撤去) 1台1回当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.2</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>自走式破砕機運転</td> <td>ジョークラッシュヤ 機械質量30t級 供給口開×幅 450×925mm</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型 4.9t吊</td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 骨材再生工100m²当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×100/D</td> <td>表4.2, 表4.3</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×100/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>大型ブレーカ運転</td> <td>大型ブレーカ(ベースマシン含まず) [油圧式]質量600~800kg級 バックホウ(クローラ型) [標準型・排出ガス対策型(第1次基準値)] 山積0.6m²(平積0.5m²)</td> <td>日</td> <td>100/D</td> <td>表4.3 必要に応じて計上 機械損料</td> </tr> <tr> <td>バックホウ(クローラ型)運転</td> <td>標準型・排出ガス対策型(第1次基準値) 山積1.0m²(平積0.7m²)</td> <td>人</td> <td>100/D</td> <td>表4.3 機械損料</td> </tr> <tr> <td>自走式破砕機運転</td> <td>ジョークラッシュヤ 機械質量30t級 供給口開×幅 450×925mm</td> <td>日</td> <td>100/D</td> <td>表4.3 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D: 日当り施工量</p> <p>(3) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">大 型 ブ レ ー カ</td> <td>バックホウ(クローラ型) [標準型・排出ガス対策型(第1次基準値)] 山積0.6m²(平積0.5m²)</td> <td rowspan="2">機-20</td> <td>機械損料1→バックホウ 運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 72 機械損料数量→ 1.16</td> </tr> <tr> <td>大型ブレーカ(ベースマシン含まず) [油圧式]質量600~800kg級</td> <td>機械損料2→大型ブレーカ 機械損料数量→ 1.16</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)</td> <td>標準型・排出ガス対策型(第1次基準値) 山積1.0m²(平積0.7m²)</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 104 機械損料数量→ 1.13</td> </tr> <tr> <td>自 走 式 破 砕 機</td> <td>ジョークラッシュヤ 機械質量30t級 供給口開×幅 450×925mm</td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量→ 177 機械損料数量→ 1.71</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 自走式破砕機の運転歩掛は施工歩掛に含まれている。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表3.2	特殊作業員		人		〃	自走式破砕機運転	ジョークラッシュヤ 機械質量30t級 供給口開×幅 450×925mm	日		表3.2 機械損料	トラッククレーン運転	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	人		表3.2 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表3.3	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	1×100/D	表4.2, 表4.3	特殊作業員		人	1×100/D	〃	大型ブレーカ運転	大型ブレーカ(ベースマシン含まず) [油圧式]質量600~800kg級 バックホウ(クローラ型) [標準型・排出ガス対策型(第1次基準値)] 山積0.6m ² (平積0.5m ²)	日	100/D	表4.3 必要に応じて計上 機械損料	バックホウ(クローラ型)運転	標準型・排出ガス対策型(第1次基準値) 山積1.0m ² (平積0.7m ²)	人	100/D	表4.3 機械損料	自走式破砕機運転	ジョークラッシュヤ 機械質量30t級 供給口開×幅 450×925mm	日	100/D	表4.3 機械損料	諸 雑 費		式	1	表4.4	計					機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	大 型 ブ レ ー カ	バックホウ(クローラ型) [標準型・排出ガス対策型(第1次基準値)] 山積0.6m ² (平積0.5m ²)	機-20	機械損料1→バックホウ 運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 72 機械損料数量→ 1.16	大型ブレーカ(ベースマシン含まず) [油圧式]質量600~800kg級	機械損料2→大型ブレーカ 機械損料数量→ 1.16	バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)	標準型・排出ガス対策型(第1次基準値) 山積1.0m ² (平積0.7m ²)	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 104 機械損料数量→ 1.13	自 走 式 破 砕 機	ジョークラッシュヤ 機械質量30t級 供給口開×幅 450×925mm	機-24	燃料消費量→ 177 機械損料数量→ 1.71	<p>5. 単 価 表</p> <p>(1) 自走式破砕機設置(撤去) 1台1回当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.2</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>自走式破砕機運転</td> <td>ジョークラッシュヤ 機械質量30t級 供給口開×幅 450×925mm</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型 4.9t吊</td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 骨材再生工100m²当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×100/D</td> <td>表4.2, 表4.3</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×100/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>大型ブレーカ運転</td> <td>大型ブレーカ(ベースマシン含まず) [油圧式]質量600~800kg級 バックホウ(クローラ型) [標準型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 山積0.6m²(平積0.5m²)</td> <td>日</td> <td>100/D</td> <td>表4.3 必要に応じて計上 機械損料</td> </tr> <tr> <td>バックホウ(クローラ型)運転</td> <td>標準型・排出ガス対策型(第3次基準値) 山積1.0m²(平積0.7m²)</td> <td>人</td> <td>100/D</td> <td>表4.3 機械損料</td> </tr> <tr> <td>自走式破砕機運転</td> <td>ジョークラッシュヤ 機械質量30t級 供給口開×幅 450×925mm</td> <td>日</td> <td>100/D</td> <td>表4.3 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D: 日当り施工量</p> <p>(3) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">大 型 ブ レ ー カ</td> <td>バックホウ(クローラ型) [標準型・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積0.6m²(平積0.5m²)</td> <td rowspan="2">機-20</td> <td>機械損料1→バックホウ 運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 72 機械損料数量→ 1.16</td> </tr> <tr> <td>大型ブレーカ(ベースマシン含まず) [油圧式]質量600~800kg級</td> <td>機械損料2→大型ブレーカ 機械損料数量→ 1.16</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)</td> <td>標準型・排出ガス対策型(第3次基準値) 山積1.0m²(平積0.7m²)</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 104 機械損料数量→ 1.13</td> </tr> <tr> <td>自 走 式 破 砕 機</td> <td>ジョークラッシュヤ 機械質量30t級 供給口開×幅 450×925mm</td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量→ 177 機械損料数量→ 1.71</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 自走式破砕機の運転歩掛は施工歩掛に含まれている。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表3.2	特殊作業員		人		〃	自走式破砕機運転	ジョークラッシュヤ 機械質量30t級 供給口開×幅 450×925mm	日		表3.2 機械損料	トラッククレーン運転	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	人		表3.2 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表3.3	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	1×100/D	表4.2, 表4.3	特殊作業員		人	1×100/D	〃	大型ブレーカ運転	大型ブレーカ(ベースマシン含まず) [油圧式]質量600~800kg級 バックホウ(クローラ型) [標準型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 山積0.6m ² (平積0.5m ²)	日	100/D	表4.3 必要に応じて計上 機械損料	バックホウ(クローラ型)運転	標準型・排出ガス対策型(第3次基準値) 山積1.0m ² (平積0.7m ²)	人	100/D	表4.3 機械損料	自走式破砕機運転	ジョークラッシュヤ 機械質量30t級 供給口開×幅 450×925mm	日	100/D	表4.3 機械損料	諸 雑 費		式	1	表4.4	計					機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	大 型 ブ レ ー カ	バックホウ(クローラ型) [標準型・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積0.6m ² (平積0.5m ²)	機-20	機械損料1→バックホウ 運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 72 機械損料数量→ 1.16	大型ブレーカ(ベースマシン含まず) [油圧式]質量600~800kg級	機械損料2→大型ブレーカ 機械損料数量→ 1.16	バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)	標準型・排出ガス対策型(第3次基準値) 山積1.0m ² (平積0.7m ²)	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 104 機械損料数量→ 1.13	自 走 式 破 砕 機	ジョークラッシュヤ 機械質量30t級 供給口開×幅 450×925mm	機-24	燃料消費量→ 177 機械損料数量→ 1.71	
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																								
	土木一般世話役		人		表3.2																																																																																																																																																																																								
	特殊作業員		人		〃																																																																																																																																																																																								
	自走式破砕機運転	ジョークラッシュヤ 機械質量30t級 供給口開×幅 450×925mm	日		表3.2 機械損料																																																																																																																																																																																								
	トラッククレーン運転	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	人		表3.2 機械賃料																																																																																																																																																																																								
	諸 雑 費		式	1	表3.3																																																																																																																																																																																								
	計																																																																																																																																																																																												
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																								
	土木一般世話役		人	1×100/D	表4.2, 表4.3																																																																																																																																																																																								
特殊作業員		人	1×100/D	〃																																																																																																																																																																																									
大型ブレーカ運転	大型ブレーカ(ベースマシン含まず) [油圧式]質量600~800kg級 バックホウ(クローラ型) [標準型・排出ガス対策型(第1次基準値)] 山積0.6m ² (平積0.5m ²)	日	100/D	表4.3 必要に応じて計上 機械損料																																																																																																																																																																																									
バックホウ(クローラ型)運転	標準型・排出ガス対策型(第1次基準値) 山積1.0m ² (平積0.7m ²)	人	100/D	表4.3 機械損料																																																																																																																																																																																									
自走式破砕機運転	ジョークラッシュヤ 機械質量30t級 供給口開×幅 450×925mm	日	100/D	表4.3 機械損料																																																																																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1	表4.4																																																																																																																																																																																									
計																																																																																																																																																																																													
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																																																																																																																										
大 型 ブ レ ー カ	バックホウ(クローラ型) [標準型・排出ガス対策型(第1次基準値)] 山積0.6m ² (平積0.5m ²)	機-20	機械損料1→バックホウ 運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 72 機械損料数量→ 1.16																																																																																																																																																																																										
	大型ブレーカ(ベースマシン含まず) [油圧式]質量600~800kg級		機械損料2→大型ブレーカ 機械損料数量→ 1.16																																																																																																																																																																																										
バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)	標準型・排出ガス対策型(第1次基準値) 山積1.0m ² (平積0.7m ²)	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 104 機械損料数量→ 1.13																																																																																																																																																																																										
自 走 式 破 砕 機	ジョークラッシュヤ 機械質量30t級 供給口開×幅 450×925mm	機-24	燃料消費量→ 177 機械損料数量→ 1.71																																																																																																																																																																																										
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																									
土木一般世話役		人		表3.2																																																																																																																																																																																									
特殊作業員		人		〃																																																																																																																																																																																									
自走式破砕機運転	ジョークラッシュヤ 機械質量30t級 供給口開×幅 450×925mm	日		表3.2 機械損料																																																																																																																																																																																									
トラッククレーン運転	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	人		表3.2 機械賃料																																																																																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1	表3.3																																																																																																																																																																																									
計																																																																																																																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																									
土木一般世話役		人	1×100/D	表4.2, 表4.3																																																																																																																																																																																									
特殊作業員		人	1×100/D	〃																																																																																																																																																																																									
大型ブレーカ運転	大型ブレーカ(ベースマシン含まず) [油圧式]質量600~800kg級 バックホウ(クローラ型) [標準型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 山積0.6m ² (平積0.5m ²)	日	100/D	表4.3 必要に応じて計上 機械損料																																																																																																																																																																																									
バックホウ(クローラ型)運転	標準型・排出ガス対策型(第3次基準値) 山積1.0m ² (平積0.7m ²)	人	100/D	表4.3 機械損料																																																																																																																																																																																									
自走式破砕機運転	ジョークラッシュヤ 機械質量30t級 供給口開×幅 450×925mm	日	100/D	表4.3 機械損料																																																																																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1	表4.4																																																																																																																																																																																									
計																																																																																																																																																																																													
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																																																																																																																										
大 型 ブ レ ー カ	バックホウ(クローラ型) [標準型・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積0.6m ² (平積0.5m ²)	機-20	機械損料1→バックホウ 運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 72 機械損料数量→ 1.16																																																																																																																																																																																										
	大型ブレーカ(ベースマシン含まず) [油圧式]質量600~800kg級		機械損料2→大型ブレーカ 機械損料数量→ 1.16																																																																																																																																																																																										
バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)	標準型・排出ガス対策型(第3次基準値) 山積1.0m ² (平積0.7m ²)	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 104 機械損料数量→ 1.13																																																																																																																																																																																										
自 走 式 破 砕 機	ジョークラッシュヤ 機械質量30t級 供給口開×幅 450×925mm	機-24	燃料消費量→ 177 機械損料数量→ 1.71																																																																																																																																																																																										

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用
<p>函渠工 (大型プレキャストボックスカルバート工)</p>	<p>⑩ 函渠工(大型プレキャストボックスカルバート工)</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、プレキャスト製大型プレキャストボックスカルバートの設置に適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲</p> <p>1-1-1 2分割の大型プレキャストボックスカルバート設置 (1) 大型プレキャストボックスカルバートの製品長1.0m, 1.5m, 2.0m ① 大型プレキャストボックスカルバートの内空幅が3.75mを超え5.0m以下、内空高が1.5m以上4.0m以下の場合</p> <p>1-1-2 4分割の大型プレキャストボックスカルバート設置 (1) 大型プレキャストボックスカルバートの製品長1.0m及び1.5m ① 内空幅が3.75m以上5.0m以下、内空高が4.0mを超え6.0m以下の場合 ② 内空幅が5.0mを超え8.0m以下、内空高が4.0m以上6.0m以下の場合 ③ 内空幅が8.0mを超え10.0m以下、内空高が5.0m以上6.0m以下の場合 (2) 大型プレキャストボックスカルバートの製品長2.0m ① 内空幅が3.75m以上5.0m以下、内空高が4.0mを超え6.0m以下の場合 ② 内空幅が5.0mを超え8.0m以下、内空高が4.0m以上6.0m以下の場合</p> <p>1-1-3 止水シート設置 (1) 漏水等が懸念される箇所 (2) 大型プレキャストボックスカルバートの外側に止水シート幅250mm～300mmの場合</p> <p>1-2 適用出来ない範囲 (1) 製品長が1.0m, 1.5m, 2.0m以外の場合 (2) 1ブロックを1部材で構成するボックスカルバート (3) 3分割の大型プレキャストボックスカルバート (4) 頂版又は底版が場所打コンクリートタイプの場合 (5) プレキャスト製の門型、アーチカルバート及び2連分割タイプの場合 (6) 大型プレキャストボックスカルバートの線形が曲線の場合 (7) グラウトを使用しないPCアンボンドケーブル等による施工の場合 (8) 横引き工法の場合</p> <p>2. 施工概要 2-1 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 図2-1 施工フロー</p>	<p>⑩ 函渠工(大型プレキャストボックスカルバート工)</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、プレキャスト製大型プレキャストボックスカルバートの設置に適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲</p> <p>1-1-1 2分割の大型プレキャストボックスカルバート設置 (1) 大型プレキャストボックスカルバートの製品長1.0m, 1.5m, 2.0m ① 大型プレキャストボックスカルバートの内空幅が3.75mを超え5.0m以下、内空高が1.5m以上4.0m以下の場合</p> <p>1-1-2 4分割の大型プレキャストボックスカルバート設置 (1) 大型プレキャストボックスカルバートの製品長1.0m及び1.5m ① 内空幅が3.75m以上5.0m以下、内空高が4.0mを超え6.0m以下の場合 ② 内空幅が5.0mを超え8.0m以下、内空高が4.0m以上6.0m以下の場合 ③ 内空幅が8.0mを超え10.0m以下、内空高が5.0m以上6.0m以下の場合 (2) 大型プレキャストボックスカルバートの製品長2.0m ① 内空幅が3.75m以上5.0m以下、内空高が4.0mを超え6.0m以下の場合 ② 内空幅が5.0mを超え8.0m以下、内空高が4.0m以上6.0m以下の場合</p> <p>1-1-3 止水シート設置 (1) 漏水等が懸念される箇所 (2) 大型プレキャストボックスカルバートの外側に止水シート幅250mm～300mmの場合</p> <p>1-2 適用出来ない範囲 (1) 製品長が1.0m, 1.5m, 2.0m以外の場合 (2) 1ブロックを1部材で構成するボックスカルバート (3) 3分割の大型プレキャストボックスカルバート (4) 頂版又は底版が場所打コンクリートタイプの場合 (5) プレキャスト製の門型、アーチカルバート及び2連分割タイプの場合 (6) 大型プレキャストボックスカルバートの線形が曲線の場合 (7) グラウトを使用しないPCアンボンドケーブル等による施工の場合 (8) 横引き工法の場合</p> <p>2. 施工概要 2-1 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 図2-1 施工フロー</p>	

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																								
函渠工 (大型プレキャストボックスカルバート工)	<p>3-2 付属機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.2 付属機種の選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高所作業車</td> <td>クローラ式 ブーム型 作業床高6.8m</td> <td>台</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 高所作業車は、賃料とする。</p> <p>4. 施 工 歩 掛</p> <p>4-1 施工歩掛</p> <p>(1) 歩掛区分 大型プレキャストボックスカルバートの歩掛区分は、次図のとおりとする。</p> <p style="text-align: center;">内空幅：B(m)</p> <table style="width: 100%; font-size: small;"> <tr> <td>① 2分割 3.75 < B ≤ 4.25, 1.5 ≤ H ≤ 2.0</td> <td>② 2分割 4.25 < B ≤ 5.0, 1.5 ≤ H ≤ 2.0</td> </tr> <tr> <td>③ 2分割 3.75 < B ≤ 4.25, 2.0 < H ≤ 3.0</td> <td>④ 2分割 4.25 < B ≤ 5.0, 2.0 < H ≤ 3.0</td> </tr> <tr> <td>⑤ 2分割 3.75 < B ≤ 4.25, 3.0 < H ≤ 4.0</td> <td>⑥ 2分割 4.25 < B ≤ 5.0, 3.0 < H ≤ 4.0</td> </tr> <tr> <td>⑦ 4分割 3.75 ≤ B ≤ 4.25, 4.0 < H ≤ 5.0</td> <td>⑧ 4分割 4.25 < B ≤ 5.0, 4.0 < H ≤ 5.0</td> </tr> <tr> <td>⑨ 4分割 5.0 < B ≤ 5.75, 4.0 ≤ H ≤ 5.0</td> <td>⑩ 4分割 5.75 < B ≤ 6.5, 4.0 ≤ H ≤ 5.0</td> </tr> <tr> <td>⑪ 4分割 6.5 < B ≤ 7.25, 4.0 ≤ H ≤ 5.0</td> <td>⑫ 4分割 7.25 < B ≤ 8.0, 4.0 ≤ H ≤ 5.0</td> </tr> <tr> <td>⑬ 4分割 3.75 ≤ B ≤ 4.25, 5.0 < H ≤ 6.0</td> <td>⑭ 4分割 4.25 < B ≤ 5.0, 5.0 < H ≤ 6.0</td> </tr> <tr> <td>⑮ 4分割 5.0 < B ≤ 5.75, 5.0 < H ≤ 6.0</td> <td>⑯ 4分割 5.75 < B ≤ 6.5, 5.0 < H ≤ 6.0</td> </tr> <tr> <td>⑰ 4分割 6.5 < B ≤ 7.25, 5.0 < H ≤ 6.0</td> <td>⑱ 4分割 7.25 < B ≤ 8.0, 5.0 < H ≤ 6.0</td> </tr> <tr> <td>⑲ 4分割 8.0 < B ≤ 9.0, 5.0 ≤ H ≤ 6.0 ※</td> <td>⑳ 4分割 9.0 < B ≤ 10.0, 5.0 ≤ H ≤ 6.0 ※</td> </tr> </table> <p>※ 製品長L=2.0mは除く</p> <p style="text-align: center;">図4-1 大型プレキャストボックスカルバートの歩掛区分</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	高所作業車	クローラ式 ブーム型 作業床高6.8m	台	2	① 2分割 3.75 < B ≤ 4.25, 1.5 ≤ H ≤ 2.0	② 2分割 4.25 < B ≤ 5.0, 1.5 ≤ H ≤ 2.0	③ 2分割 3.75 < B ≤ 4.25, 2.0 < H ≤ 3.0	④ 2分割 4.25 < B ≤ 5.0, 2.0 < H ≤ 3.0	⑤ 2分割 3.75 < B ≤ 4.25, 3.0 < H ≤ 4.0	⑥ 2分割 4.25 < B ≤ 5.0, 3.0 < H ≤ 4.0	⑦ 4分割 3.75 ≤ B ≤ 4.25, 4.0 < H ≤ 5.0	⑧ 4分割 4.25 < B ≤ 5.0, 4.0 < H ≤ 5.0	⑨ 4分割 5.0 < B ≤ 5.75, 4.0 ≤ H ≤ 5.0	⑩ 4分割 5.75 < B ≤ 6.5, 4.0 ≤ H ≤ 5.0	⑪ 4分割 6.5 < B ≤ 7.25, 4.0 ≤ H ≤ 5.0	⑫ 4分割 7.25 < B ≤ 8.0, 4.0 ≤ H ≤ 5.0	⑬ 4分割 3.75 ≤ B ≤ 4.25, 5.0 < H ≤ 6.0	⑭ 4分割 4.25 < B ≤ 5.0, 5.0 < H ≤ 6.0	⑮ 4分割 5.0 < B ≤ 5.75, 5.0 < H ≤ 6.0	⑯ 4分割 5.75 < B ≤ 6.5, 5.0 < H ≤ 6.0	⑰ 4分割 6.5 < B ≤ 7.25, 5.0 < H ≤ 6.0	⑱ 4分割 7.25 < B ≤ 8.0, 5.0 < H ≤ 6.0	⑲ 4分割 8.0 < B ≤ 9.0, 5.0 ≤ H ≤ 6.0 ※	⑳ 4分割 9.0 < B ≤ 10.0, 5.0 ≤ H ≤ 6.0 ※	<p>3-2 付属機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.2 付属機種の選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高所作業車</td> <td>クローラ式 ブーム型 作業床高6.8m</td> <td>台</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 高所作業車は、賃料とする。</p> <p>4. 施 工 歩 掛</p> <p>4-1 施工歩掛</p> <p>(1) 歩掛区分 大型プレキャストボックスカルバートの歩掛区分は、次図のとおりとする。</p> <p style="text-align: center;">内空幅：B(m)</p> <table style="width: 100%; font-size: small;"> <tr> <td>① 2分割 3.75 < B ≤ 4.25, 1.5 ≤ H ≤ 2.0</td> <td>② 2分割 4.25 < B ≤ 5.0, 1.5 ≤ H ≤ 2.0</td> </tr> <tr> <td>③ 2分割 3.75 < B ≤ 4.25, 2.0 < H ≤ 3.0</td> <td>④ 2分割 4.25 < B ≤ 5.0, 2.0 < H ≤ 3.0</td> </tr> <tr> <td>⑤ 2分割 3.75 < B ≤ 4.25, 3.0 < H ≤ 4.0</td> <td>⑥ 2分割 4.25 < B ≤ 5.0, 3.0 < H ≤ 4.0</td> </tr> <tr> <td>⑦ 4分割 3.75 ≤ B ≤ 4.25, 4.0 < H ≤ 5.0</td> <td>⑧ 4分割 4.25 < B ≤ 5.0, 4.0 < H ≤ 5.0</td> </tr> <tr> <td>⑨ 4分割 5.0 < B ≤ 5.75, 4.0 ≤ H ≤ 5.0</td> <td>⑩ 4分割 5.75 < B ≤ 6.5, 4.0 ≤ H ≤ 5.0</td> </tr> <tr> <td>⑪ 4分割 6.5 < B ≤ 7.25, 4.0 ≤ H ≤ 5.0</td> <td>⑫ 4分割 7.25 < B ≤ 8.0, 4.0 ≤ H ≤ 5.0</td> </tr> <tr> <td>⑬ 4分割 3.75 ≤ B ≤ 4.25, 5.0 < H ≤ 6.0</td> <td>⑭ 4分割 4.25 < B ≤ 5.0, 5.0 < H ≤ 6.0</td> </tr> <tr> <td>⑮ 4分割 5.0 < B ≤ 5.75, 5.0 < H ≤ 6.0</td> <td>⑯ 4分割 5.75 < B ≤ 6.5, 5.0 < H ≤ 6.0</td> </tr> <tr> <td>⑰ 4分割 6.5 < B ≤ 7.25, 5.0 < H ≤ 6.0</td> <td>⑱ 4分割 7.25 < B ≤ 8.0, 5.0 < H ≤ 6.0</td> </tr> <tr> <td>⑲ 4分割 8.0 < B ≤ 9.0, 5.0 ≤ H ≤ 6.0 ※</td> <td>⑳ 4分割 9.0 < B ≤ 10.0, 5.0 ≤ H ≤ 6.0 ※</td> </tr> </table> <p>※ 製品長L=2.0mは除く</p> <p style="text-align: center;">図4-1 大型プレキャストボックスカルバートの歩掛区分</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	高所作業車	クローラ式 ブーム型 作業床高6.8m	台	2	① 2分割 3.75 < B ≤ 4.25, 1.5 ≤ H ≤ 2.0	② 2分割 4.25 < B ≤ 5.0, 1.5 ≤ H ≤ 2.0	③ 2分割 3.75 < B ≤ 4.25, 2.0 < H ≤ 3.0	④ 2分割 4.25 < B ≤ 5.0, 2.0 < H ≤ 3.0	⑤ 2分割 3.75 < B ≤ 4.25, 3.0 < H ≤ 4.0	⑥ 2分割 4.25 < B ≤ 5.0, 3.0 < H ≤ 4.0	⑦ 4分割 3.75 ≤ B ≤ 4.25, 4.0 < H ≤ 5.0	⑧ 4分割 4.25 < B ≤ 5.0, 4.0 < H ≤ 5.0	⑨ 4分割 5.0 < B ≤ 5.75, 4.0 ≤ H ≤ 5.0	⑩ 4分割 5.75 < B ≤ 6.5, 4.0 ≤ H ≤ 5.0	⑪ 4分割 6.5 < B ≤ 7.25, 4.0 ≤ H ≤ 5.0	⑫ 4分割 7.25 < B ≤ 8.0, 4.0 ≤ H ≤ 5.0	⑬ 4分割 3.75 ≤ B ≤ 4.25, 5.0 < H ≤ 6.0	⑭ 4分割 4.25 < B ≤ 5.0, 5.0 < H ≤ 6.0	⑮ 4分割 5.0 < B ≤ 5.75, 5.0 < H ≤ 6.0	⑯ 4分割 5.75 < B ≤ 6.5, 5.0 < H ≤ 6.0	⑰ 4分割 6.5 < B ≤ 7.25, 5.0 < H ≤ 6.0	⑱ 4分割 7.25 < B ≤ 8.0, 5.0 < H ≤ 6.0	⑲ 4分割 8.0 < B ≤ 9.0, 5.0 ≤ H ≤ 6.0 ※	⑳ 4分割 9.0 < B ≤ 10.0, 5.0 ≤ H ≤ 6.0 ※	
機 械 名	規 格	単 位	数 量																																																								
高所作業車	クローラ式 ブーム型 作業床高6.8m	台	2																																																								
① 2分割 3.75 < B ≤ 4.25, 1.5 ≤ H ≤ 2.0	② 2分割 4.25 < B ≤ 5.0, 1.5 ≤ H ≤ 2.0																																																										
③ 2分割 3.75 < B ≤ 4.25, 2.0 < H ≤ 3.0	④ 2分割 4.25 < B ≤ 5.0, 2.0 < H ≤ 3.0																																																										
⑤ 2分割 3.75 < B ≤ 4.25, 3.0 < H ≤ 4.0	⑥ 2分割 4.25 < B ≤ 5.0, 3.0 < H ≤ 4.0																																																										
⑦ 4分割 3.75 ≤ B ≤ 4.25, 4.0 < H ≤ 5.0	⑧ 4分割 4.25 < B ≤ 5.0, 4.0 < H ≤ 5.0																																																										
⑨ 4分割 5.0 < B ≤ 5.75, 4.0 ≤ H ≤ 5.0	⑩ 4分割 5.75 < B ≤ 6.5, 4.0 ≤ H ≤ 5.0																																																										
⑪ 4分割 6.5 < B ≤ 7.25, 4.0 ≤ H ≤ 5.0	⑫ 4分割 7.25 < B ≤ 8.0, 4.0 ≤ H ≤ 5.0																																																										
⑬ 4分割 3.75 ≤ B ≤ 4.25, 5.0 < H ≤ 6.0	⑭ 4分割 4.25 < B ≤ 5.0, 5.0 < H ≤ 6.0																																																										
⑮ 4分割 5.0 < B ≤ 5.75, 5.0 < H ≤ 6.0	⑯ 4分割 5.75 < B ≤ 6.5, 5.0 < H ≤ 6.0																																																										
⑰ 4分割 6.5 < B ≤ 7.25, 5.0 < H ≤ 6.0	⑱ 4分割 7.25 < B ≤ 8.0, 5.0 < H ≤ 6.0																																																										
⑲ 4分割 8.0 < B ≤ 9.0, 5.0 ≤ H ≤ 6.0 ※	⑳ 4分割 9.0 < B ≤ 10.0, 5.0 ≤ H ≤ 6.0 ※																																																										
機 械 名	規 格	単 位	数 量																																																								
高所作業車	クローラ式 ブーム型 作業床高6.8m	台	2																																																								
① 2分割 3.75 < B ≤ 4.25, 1.5 ≤ H ≤ 2.0	② 2分割 4.25 < B ≤ 5.0, 1.5 ≤ H ≤ 2.0																																																										
③ 2分割 3.75 < B ≤ 4.25, 2.0 < H ≤ 3.0	④ 2分割 4.25 < B ≤ 5.0, 2.0 < H ≤ 3.0																																																										
⑤ 2分割 3.75 < B ≤ 4.25, 3.0 < H ≤ 4.0	⑥ 2分割 4.25 < B ≤ 5.0, 3.0 < H ≤ 4.0																																																										
⑦ 4分割 3.75 ≤ B ≤ 4.25, 4.0 < H ≤ 5.0	⑧ 4分割 4.25 < B ≤ 5.0, 4.0 < H ≤ 5.0																																																										
⑨ 4分割 5.0 < B ≤ 5.75, 4.0 ≤ H ≤ 5.0	⑩ 4分割 5.75 < B ≤ 6.5, 4.0 ≤ H ≤ 5.0																																																										
⑪ 4分割 6.5 < B ≤ 7.25, 4.0 ≤ H ≤ 5.0	⑫ 4分割 7.25 < B ≤ 8.0, 4.0 ≤ H ≤ 5.0																																																										
⑬ 4分割 3.75 ≤ B ≤ 4.25, 5.0 < H ≤ 6.0	⑭ 4分割 4.25 < B ≤ 5.0, 5.0 < H ≤ 6.0																																																										
⑮ 4分割 5.0 < B ≤ 5.75, 5.0 < H ≤ 6.0	⑯ 4分割 5.75 < B ≤ 6.5, 5.0 < H ≤ 6.0																																																										
⑰ 4分割 6.5 < B ≤ 7.25, 5.0 < H ≤ 6.0	⑱ 4分割 7.25 < B ≤ 8.0, 5.0 < H ≤ 6.0																																																										
⑲ 4分割 8.0 < B ≤ 9.0, 5.0 ≤ H ≤ 6.0 ※	⑳ 4分割 9.0 < B ≤ 10.0, 5.0 ≤ H ≤ 6.0 ※																																																										

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
函渠工 (大型プレキャストボックスカルバート工)	<p>(2) 大型プレキャストボックスカルバート歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 2分割大型プレキャストボックスカルバート歩掛 (10m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2">製品長</th> <th colspan="6">2.0m/個</th> <th colspan="6">1.5m/個</th> </tr> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> <th>①</th><th>②</th><th>③</th><th>④</th><th>⑤</th><th>⑥</th> <th>①</th><th>②</th><th>③</th><th>④</th><th>⑤</th><th>⑥</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>1.7</td><td>1.9</td><td>2.1</td><td>2.2</td><td>2.5</td><td>2.7</td> <td>2.0</td><td>2.1</td><td>2.3</td><td>2.5</td><td>2.8</td><td>3.1</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td>〃</td> <td>1.6</td><td>1.8</td><td>2.0</td><td>2.1</td><td>2.4</td><td>2.6</td> <td>1.9</td><td>2.0</td><td>2.2</td><td>2.4</td><td>2.7</td><td>2.9</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td>〃</td> <td>2.3</td><td>2.5</td><td>2.8</td><td>3.0</td><td>3.3</td><td>3.6</td> <td>2.6</td><td>2.8</td><td>3.1</td><td>3.4</td><td>3.7</td><td>4.1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>4.0</td><td>4.3</td><td>4.7</td><td>5.1</td><td>5.7</td><td>6.2</td> <td>4.5</td><td>4.8</td><td>5.3</td><td>5.7</td><td>6.4</td><td>7.0</td> </tr> <tr> <td>高所作業車</td> <td>日</td> <td>3.4</td><td>3.8</td><td>4.2</td><td>4.4</td><td>5.0</td><td>5.4</td> <td>4.0</td><td>4.2</td><td>4.6</td><td>5.0</td><td>5.6</td><td>6.2</td> </tr> <tr> <td>諸雑费率</td> <td>%</td> <td colspan="6">25</td> <td colspan="6">23</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2">製品長</th> <th colspan="6">1.0m/個</th> </tr> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> <th>①</th><th>②</th><th>③</th><th>④</th><th>⑤</th><th>⑥</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>2.2</td><td>2.3</td><td>2.6</td><td>2.8</td><td>3.1</td><td>3.4</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td>〃</td> <td>2.1</td><td>2.2</td><td>2.4</td><td>2.7</td><td>2.9</td><td>3.2</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td>〃</td> <td>2.9</td><td>3.1</td><td>3.5</td><td>3.7</td><td>4.2</td><td>4.6</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>5.0</td><td>5.3</td><td>5.9</td><td>6.4</td><td>7.1</td><td>7.8</td> </tr> <tr> <td>高所作業車</td> <td>日</td> <td>4.4</td><td>4.6</td><td>5.2</td><td>5.6</td><td>6.2</td><td>6.8</td> </tr> <tr> <td>諸雑费率</td> <td>%</td> <td colspan="6">22</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記歩掛は、部材荷卸し、敷モルタル、底版部・頂版部敷設、PC鋼棒等接続・緊張・グラウト充填、切欠部充填及び目地設置等を含む。 2. 諸雑費は、油圧ジャッキ(ポンプ含む)・レバーブロック・グラウトポンプ・ミキサーの損料・発動発電機の賃料及び運転経費、電力に関する経費、足場工・敷モルタル材等の費用であり、労務費、機械賃料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	製品長		2.0m/個						1.5m/個						名称	単位	①	②	③	④	⑤	⑥	①	②	③	④	⑤	⑥	土木一般世話役	人	1.7	1.9	2.1	2.2	2.5	2.7	2.0	2.1	2.3	2.5	2.8	3.1	とび工	〃	1.6	1.8	2.0	2.1	2.4	2.6	1.9	2.0	2.2	2.4	2.7	2.9	特殊作業員	〃	2.3	2.5	2.8	3.0	3.3	3.6	2.6	2.8	3.1	3.4	3.7	4.1	普通作業員	〃	4.0	4.3	4.7	5.1	5.7	6.2	4.5	4.8	5.3	5.7	6.4	7.0	高所作業車	日	3.4	3.8	4.2	4.4	5.0	5.4	4.0	4.2	4.6	5.0	5.6	6.2	諸雑费率	%	25						23						製品長		1.0m/個						名称	単位	①	②	③	④	⑤	⑥	土木一般世話役	人	2.2	2.3	2.6	2.8	3.1	3.4	とび工	〃	2.1	2.2	2.4	2.7	2.9	3.2	特殊作業員	〃	2.9	3.1	3.5	3.7	4.2	4.6	普通作業員	〃	5.0	5.3	5.9	6.4	7.1	7.8	高所作業車	日	4.4	4.6	5.2	5.6	6.2	6.8	諸雑费率	%	22						<p>(2) 大型プレキャストボックスカルバート歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 2分割大型プレキャストボックスカルバート歩掛 (10m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2">製品長</th> <th colspan="6">2.0m/個</th> <th colspan="6">1.5m/個</th> </tr> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> <th>①</th><th>②</th><th>③</th><th>④</th><th>⑤</th><th>⑥</th> <th>①</th><th>②</th><th>③</th><th>④</th><th>⑤</th><th>⑥</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>1.7</td><td>1.9</td><td>2.1</td><td>2.2</td><td>2.5</td><td>2.7</td> <td>2.0</td><td>2.1</td><td>2.3</td><td>2.5</td><td>2.8</td><td>3.1</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td>〃</td> <td>1.6</td><td>1.8</td><td>2.0</td><td>2.1</td><td>2.4</td><td>2.6</td> <td>1.9</td><td>2.0</td><td>2.2</td><td>2.4</td><td>2.7</td><td>2.9</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td>〃</td> <td>2.3</td><td>2.5</td><td>2.8</td><td>3.0</td><td>3.3</td><td>3.6</td> <td>2.6</td><td>2.8</td><td>3.1</td><td>3.4</td><td>3.7</td><td>4.1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>4.0</td><td>4.3</td><td>4.7</td><td>5.1</td><td>5.7</td><td>6.2</td> <td>4.5</td><td>4.8</td><td>5.3</td><td>5.7</td><td>6.4</td><td>7.0</td> </tr> <tr> <td>高所作業車</td> <td>日</td> <td>3.4</td><td>3.8</td><td>4.2</td><td>4.4</td><td>5.0</td><td>5.4</td> <td>4.0</td><td>4.2</td><td>4.6</td><td>5.0</td><td>5.6</td><td>6.2</td> </tr> <tr> <td>諸雑费率</td> <td>%</td> <td colspan="6">25</td> <td colspan="6">23</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2">製品長</th> <th colspan="6">1.0m/個</th> </tr> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> <th>①</th><th>②</th><th>③</th><th>④</th><th>⑤</th><th>⑥</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>2.2</td><td>2.3</td><td>2.6</td><td>2.8</td><td>3.1</td><td>3.4</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td>〃</td> <td>2.1</td><td>2.2</td><td>2.4</td><td>2.7</td><td>2.9</td><td>3.2</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td>〃</td> <td>2.9</td><td>3.1</td><td>3.5</td><td>3.7</td><td>4.2</td><td>4.6</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>5.0</td><td>5.3</td><td>5.9</td><td>6.4</td><td>7.1</td><td>7.8</td> </tr> <tr> <td>高所作業車</td> <td>日</td> <td>4.4</td><td>4.6</td><td>5.2</td><td>5.6</td><td>6.2</td><td>6.8</td> </tr> <tr> <td>諸雑费率</td> <td>%</td> <td colspan="6">22</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記歩掛は、部材荷卸し、敷モルタル、底版部・頂版部敷設、PC鋼棒等接続・緊張・グラウト充填、切欠部充填及び目地設置等を含む。 2. 諸雑費は、油圧ジャッキ(ポンプ含む)・レバーブロック・グラウトポンプ・ミキサーの損料・発動発電機の賃料及び運転経費、電力に関する経費、足場工・敷モルタル材等の費用であり、労務費、機械賃料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	製品長		2.0m/個						1.5m/個						名称	単位	①	②	③	④	⑤	⑥	①	②	③	④	⑤	⑥	土木一般世話役	人	1.7	1.9	2.1	2.2	2.5	2.7	2.0	2.1	2.3	2.5	2.8	3.1	とび工	〃	1.6	1.8	2.0	2.1	2.4	2.6	1.9	2.0	2.2	2.4	2.7	2.9	特殊作業員	〃	2.3	2.5	2.8	3.0	3.3	3.6	2.6	2.8	3.1	3.4	3.7	4.1	普通作業員	〃	4.0	4.3	4.7	5.1	5.7	6.2	4.5	4.8	5.3	5.7	6.4	7.0	高所作業車	日	3.4	3.8	4.2	4.4	5.0	5.4	4.0	4.2	4.6	5.0	5.6	6.2	諸雑费率	%	25						23						製品長		1.0m/個						名称	単位	①	②	③	④	⑤	⑥	土木一般世話役	人	2.2	2.3	2.6	2.8	3.1	3.4	とび工	〃	2.1	2.2	2.4	2.7	2.9	3.2	特殊作業員	〃	2.9	3.1	3.5	3.7	4.2	4.6	普通作業員	〃	5.0	5.3	5.9	6.4	7.1	7.8	高所作業車	日	4.4	4.6	5.2	5.6	6.2	6.8	諸雑费率	%	22						
	製品長		2.0m/個						1.5m/個																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
名称	単位	①	②	③	④	⑤	⑥	①	②	③	④	⑤	⑥																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
土木一般世話役	人	1.7	1.9	2.1	2.2	2.5	2.7	2.0	2.1	2.3	2.5	2.8	3.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
とび工	〃	1.6	1.8	2.0	2.1	2.4	2.6	1.9	2.0	2.2	2.4	2.7	2.9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
特殊作業員	〃	2.3	2.5	2.8	3.0	3.3	3.6	2.6	2.8	3.1	3.4	3.7	4.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
普通作業員	〃	4.0	4.3	4.7	5.1	5.7	6.2	4.5	4.8	5.3	5.7	6.4	7.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
高所作業車	日	3.4	3.8	4.2	4.4	5.0	5.4	4.0	4.2	4.6	5.0	5.6	6.2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
諸雑费率	%	25						23																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
製品長		1.0m/個																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
名称	単位	①	②	③	④	⑤	⑥																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
土木一般世話役	人	2.2	2.3	2.6	2.8	3.1	3.4																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
とび工	〃	2.1	2.2	2.4	2.7	2.9	3.2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
特殊作業員	〃	2.9	3.1	3.5	3.7	4.2	4.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
普通作業員	〃	5.0	5.3	5.9	6.4	7.1	7.8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
高所作業車	日	4.4	4.6	5.2	5.6	6.2	6.8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
諸雑费率	%	22																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
製品長		2.0m/個						1.5m/個																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
名称	単位	①	②	③	④	⑤	⑥	①	②	③	④	⑤	⑥																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
土木一般世話役	人	1.7	1.9	2.1	2.2	2.5	2.7	2.0	2.1	2.3	2.5	2.8	3.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
とび工	〃	1.6	1.8	2.0	2.1	2.4	2.6	1.9	2.0	2.2	2.4	2.7	2.9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
特殊作業員	〃	2.3	2.5	2.8	3.0	3.3	3.6	2.6	2.8	3.1	3.4	3.7	4.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
普通作業員	〃	4.0	4.3	4.7	5.1	5.7	6.2	4.5	4.8	5.3	5.7	6.4	7.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
高所作業車	日	3.4	3.8	4.2	4.4	5.0	5.4	4.0	4.2	4.6	5.0	5.6	6.2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
諸雑费率	%	25						23																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
製品長		1.0m/個																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
名称	単位	①	②	③	④	⑤	⑥																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
土木一般世話役	人	2.2	2.3	2.6	2.8	3.1	3.4																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
とび工	〃	2.1	2.2	2.4	2.7	2.9	3.2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
特殊作業員	〃	2.9	3.1	3.5	3.7	4.2	4.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
普通作業員	〃	5.0	5.3	5.9	6.4	7.1	7.8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
高所作業車	日	4.4	4.6	5.2	5.6	6.2	6.8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
諸雑费率	%	22																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																										
函渠工 (大型プレキャストボックスカルバート工)	表4.2 4分割大型プレキャストボックスカルバート歩掛 (10m当り)	表4.2 4分割大型プレキャストボックスカルバート歩掛 (10m当り)																																																																																																																																																																																																																																																											
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2">製品長</th> <th colspan="13">2.0m/個</th> </tr> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> <th>⑦</th><th>⑧</th><th>⑨</th><th>⑩</th><th>⑪</th><th>⑫</th><th>⑬</th><th>⑭</th><th>⑮</th><th>⑯</th><th>⑰</th><th>⑱</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>2.1</td><td>2.4</td><td>2.7</td><td>3.0</td><td>3.3</td><td>3.6</td><td>2.5</td><td>2.8</td><td>3.2</td><td>3.5</td><td>3.9</td><td>4.2</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td>〃</td> <td>2.0</td><td>2.3</td><td>2.5</td><td>2.8</td><td>3.1</td><td>3.4</td><td>2.4</td><td>2.6</td><td>3.0</td><td>3.3</td><td>3.7</td><td>4.0</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td>〃</td> <td>2.9</td><td>3.2</td><td>3.6</td><td>4.0</td><td>4.4</td><td>4.8</td><td>3.3</td><td>3.7</td><td>4.2</td><td>4.7</td><td>5.2</td><td>5.7</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>4.9</td><td>5.5</td><td>6.1</td><td>6.8</td><td>7.5</td><td>8.2</td><td>5.7</td><td>6.4</td><td>7.2</td><td>8.0</td><td>8.9</td><td>9.7</td> </tr> <tr> <td>高所作業車</td> <td>日</td> <td>4.2</td><td>4.8</td><td>5.4</td><td>6.0</td><td>6.6</td><td>7.2</td><td>5.0</td><td>5.6</td><td>6.4</td><td>7.0</td><td>7.8</td><td>8.4</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td>%</td> <td colspan="13">37</td> </tr> </tbody> </table>	製品長		2.0m/個													名称	単位	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	土木一般世話役	人	2.1	2.4	2.7	3.0	3.3	3.6	2.5	2.8	3.2	3.5	3.9	4.2	とび工	〃	2.0	2.3	2.5	2.8	3.1	3.4	2.4	2.6	3.0	3.3	3.7	4.0	特殊作業員	〃	2.9	3.2	3.6	4.0	4.4	4.8	3.3	3.7	4.2	4.7	5.2	5.7	普通作業員	〃	4.9	5.5	6.1	6.8	7.5	8.2	5.7	6.4	7.2	8.0	8.9	9.7	高所作業車	日	4.2	4.8	5.4	6.0	6.6	7.2	5.0	5.6	6.4	7.0	7.8	8.4	諸雑費率	%	37													<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2">製品長</th> <th colspan="13">2.0m/個</th> </tr> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> <th>⑦</th><th>⑧</th><th>⑨</th><th>⑩</th><th>⑪</th><th>⑫</th><th>⑬</th><th>⑭</th><th>⑮</th><th>⑯</th><th>⑰</th><th>⑱</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>2.1</td><td>2.4</td><td>2.7</td><td>3.0</td><td>3.3</td><td>3.6</td><td>2.5</td><td>2.8</td><td>3.2</td><td>3.5</td><td>3.9</td><td>4.2</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td>〃</td> <td>2.0</td><td>2.3</td><td>2.5</td><td>2.8</td><td>3.1</td><td>3.4</td><td>2.4</td><td>2.6</td><td>3.0</td><td>3.3</td><td>3.7</td><td>4.0</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td>〃</td> <td>2.9</td><td>3.2</td><td>3.6</td><td>4.0</td><td>4.4</td><td>4.8</td><td>3.3</td><td>3.7</td><td>4.2</td><td>4.7</td><td>5.2</td><td>5.7</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>4.9</td><td>5.5</td><td>6.1</td><td>6.8</td><td>7.5</td><td>8.2</td><td>5.7</td><td>6.4</td><td>7.2</td><td>8.0</td><td>8.9</td><td>9.7</td> </tr> <tr> <td>高所作業車</td> <td>日</td> <td>4.2</td><td>4.8</td><td>5.4</td><td>6.0</td><td>6.6</td><td>7.2</td><td>5.0</td><td>5.6</td><td>6.4</td><td>7.0</td><td>7.8</td><td>8.4</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td>%</td> <td colspan="13">37</td> </tr> </tbody> </table>	製品長		2.0m/個													名称	単位	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	土木一般世話役	人	2.1	2.4	2.7	3.0	3.3	3.6	2.5	2.8	3.2	3.5	3.9	4.2	とび工	〃	2.0	2.3	2.5	2.8	3.1	3.4	2.4	2.6	3.0	3.3	3.7	4.0	特殊作業員	〃	2.9	3.2	3.6	4.0	4.4	4.8	3.3	3.7	4.2	4.7	5.2	5.7	普通作業員	〃	4.9	5.5	6.1	6.8	7.5	8.2	5.7	6.4	7.2	8.0	8.9	9.7	高所作業車	日	4.2	4.8	5.4	6.0	6.6	7.2	5.0	5.6	6.4	7.0	7.8	8.4	諸雑費率	%	37																																			
	製品長		2.0m/個																																																																																																																																																																																																																																																										
	名称	単位	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱																																																																																																																																																																																																																																															
土木一般世話役	人	2.1	2.4	2.7	3.0	3.3	3.6	2.5	2.8	3.2	3.5	3.9	4.2																																																																																																																																																																																																																																																
とび工	〃	2.0	2.3	2.5	2.8	3.1	3.4	2.4	2.6	3.0	3.3	3.7	4.0																																																																																																																																																																																																																																																
特殊作業員	〃	2.9	3.2	3.6	4.0	4.4	4.8	3.3	3.7	4.2	4.7	5.2	5.7																																																																																																																																																																																																																																																
普通作業員	〃	4.9	5.5	6.1	6.8	7.5	8.2	5.7	6.4	7.2	8.0	8.9	9.7																																																																																																																																																																																																																																																
高所作業車	日	4.2	4.8	5.4	6.0	6.6	7.2	5.0	5.6	6.4	7.0	7.8	8.4																																																																																																																																																																																																																																																
諸雑費率	%	37																																																																																																																																																																																																																																																											
製品長		2.0m/個																																																																																																																																																																																																																																																											
名称	単位	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱																																																																																																																																																																																																																																																
土木一般世話役	人	2.1	2.4	2.7	3.0	3.3	3.6	2.5	2.8	3.2	3.5	3.9	4.2																																																																																																																																																																																																																																																
とび工	〃	2.0	2.3	2.5	2.8	3.1	3.4	2.4	2.6	3.0	3.3	3.7	4.0																																																																																																																																																																																																																																																
特殊作業員	〃	2.9	3.2	3.6	4.0	4.4	4.8	3.3	3.7	4.2	4.7	5.2	5.7																																																																																																																																																																																																																																																
普通作業員	〃	4.9	5.5	6.1	6.8	7.5	8.2	5.7	6.4	7.2	8.0	8.9	9.7																																																																																																																																																																																																																																																
高所作業車	日	4.2	4.8	5.4	6.0	6.6	7.2	5.0	5.6	6.4	7.0	7.8	8.4																																																																																																																																																																																																																																																
諸雑費率	%	37																																																																																																																																																																																																																																																											
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2">製品長</th> <th colspan="13">1.5m/個</th> </tr> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> <th>⑦</th><th>⑧</th><th>⑨</th><th>⑩</th><th>⑪</th><th>⑫</th><th>⑬</th><th>⑭</th><th>⑮</th><th>⑯</th><th>⑰</th><th>⑱</th><th>⑳</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>2.8</td><td>3.1</td><td>3.5</td><td>3.9</td><td>4.2</td><td>4.6</td><td>3.2</td><td>3.6</td><td>4.1</td><td>4.5</td><td>5.0</td><td>5.5</td><td>6.0</td><td>6.6</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td>〃</td> <td>2.6</td><td>2.9</td><td>3.3</td><td>3.6</td><td>4.0</td><td>4.4</td><td>3.0</td><td>3.4</td><td>3.8</td><td>4.3</td><td>4.7</td><td>5.2</td><td>5.7</td><td>6.3</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td>〃</td> <td>3.7</td><td>4.1</td><td>4.6</td><td>5.1</td><td>5.6</td><td>6.1</td><td>4.3</td><td>4.8</td><td>5.4</td><td>6.0</td><td>6.7</td><td>7.3</td><td>8.0</td><td>8.9</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>6.3</td><td>7.0</td><td>7.9</td><td>8.8</td><td>9.6</td><td>10.5</td><td>7.3</td><td>8.2</td><td>9.3</td><td>10.3</td><td>11.4</td><td>12.5</td><td>13.7</td><td>15.1</td> </tr> <tr> <td>高所作業車</td> <td>日</td> <td>5.6</td><td>6.2</td><td>7.0</td><td>7.8</td><td>8.4</td><td>9.2</td><td>6.4</td><td>7.2</td><td>8.2</td><td>9.0</td><td>10.0</td><td>11.0</td><td>12.0</td><td>13.2</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td>%</td> <td colspan="13">31</td> </tr> </tbody> </table>	製品長		1.5m/個													名称	単位	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑳	土木一般世話役	人	2.8	3.1	3.5	3.9	4.2	4.6	3.2	3.6	4.1	4.5	5.0	5.5	6.0	6.6	とび工	〃	2.6	2.9	3.3	3.6	4.0	4.4	3.0	3.4	3.8	4.3	4.7	5.2	5.7	6.3	特殊作業員	〃	3.7	4.1	4.6	5.1	5.6	6.1	4.3	4.8	5.4	6.0	6.7	7.3	8.0	8.9	普通作業員	〃	6.3	7.0	7.9	8.8	9.6	10.5	7.3	8.2	9.3	10.3	11.4	12.5	13.7	15.1	高所作業車	日	5.6	6.2	7.0	7.8	8.4	9.2	6.4	7.2	8.2	9.0	10.0	11.0	12.0	13.2	諸雑費率	%	31													<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2">製品長</th> <th colspan="13">1.5m/個</th> </tr> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> <th>⑦</th><th>⑧</th><th>⑨</th><th>⑩</th><th>⑪</th><th>⑫</th><th>⑬</th><th>⑭</th><th>⑮</th><th>⑯</th><th>⑰</th><th>⑱</th><th>⑳</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>2.8</td><td>3.1</td><td>3.5</td><td>3.9</td><td>4.2</td><td>4.6</td><td>3.2</td><td>3.6</td><td>4.1</td><td>4.5</td><td>5.0</td><td>5.5</td><td>6.0</td><td>6.6</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td>〃</td> <td>2.6</td><td>2.9</td><td>3.3</td><td>3.6</td><td>4.0</td><td>4.4</td><td>3.0</td><td>3.4</td><td>3.8</td><td>4.3</td><td>4.7</td><td>5.2</td><td>5.7</td><td>6.3</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td>〃</td> <td>3.7</td><td>4.1</td><td>4.6</td><td>5.1</td><td>5.6</td><td>6.1</td><td>4.3</td><td>4.8</td><td>5.4</td><td>6.0</td><td>6.7</td><td>7.3</td><td>8.0</td><td>8.9</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>6.3</td><td>7.0</td><td>7.9</td><td>8.8</td><td>9.6</td><td>10.5</td><td>7.3</td><td>8.2</td><td>9.3</td><td>10.3</td><td>11.4</td><td>12.5</td><td>13.7</td><td>15.1</td> </tr> <tr> <td>高所作業車</td> <td>日</td> <td>5.6</td><td>6.2</td><td>7.0</td><td>7.8</td><td>8.4</td><td>9.2</td><td>6.4</td><td>7.2</td><td>8.2</td><td>9.0</td><td>10.0</td><td>11.0</td><td>12.0</td><td>13.2</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td>%</td> <td colspan="13">31</td> </tr> </tbody> </table>	製品長		1.5m/個													名称	単位	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑳	土木一般世話役	人	2.8	3.1	3.5	3.9	4.2	4.6	3.2	3.6	4.1	4.5	5.0	5.5	6.0	6.6	とび工	〃	2.6	2.9	3.3	3.6	4.0	4.4	3.0	3.4	3.8	4.3	4.7	5.2	5.7	6.3	特殊作業員	〃	3.7	4.1	4.6	5.1	5.6	6.1	4.3	4.8	5.4	6.0	6.7	7.3	8.0	8.9	普通作業員	〃	6.3	7.0	7.9	8.8	9.6	10.5	7.3	8.2	9.3	10.3	11.4	12.5	13.7	15.1	高所作業車	日	5.6	6.2	7.0	7.8	8.4	9.2	6.4	7.2	8.2	9.0	10.0	11.0	12.0	13.2	諸雑費率	%	31													
製品長		1.5m/個																																																																																																																																																																																																																																																											
名称	単位	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑳																																																																																																																																																																																																																																															
土木一般世話役	人	2.8	3.1	3.5	3.9	4.2	4.6	3.2	3.6	4.1	4.5	5.0	5.5	6.0	6.6																																																																																																																																																																																																																																														
とび工	〃	2.6	2.9	3.3	3.6	4.0	4.4	3.0	3.4	3.8	4.3	4.7	5.2	5.7	6.3																																																																																																																																																																																																																																														
特殊作業員	〃	3.7	4.1	4.6	5.1	5.6	6.1	4.3	4.8	5.4	6.0	6.7	7.3	8.0	8.9																																																																																																																																																																																																																																														
普通作業員	〃	6.3	7.0	7.9	8.8	9.6	10.5	7.3	8.2	9.3	10.3	11.4	12.5	13.7	15.1																																																																																																																																																																																																																																														
高所作業車	日	5.6	6.2	7.0	7.8	8.4	9.2	6.4	7.2	8.2	9.0	10.0	11.0	12.0	13.2																																																																																																																																																																																																																																														
諸雑費率	%	31																																																																																																																																																																																																																																																											
製品長		1.5m/個																																																																																																																																																																																																																																																											
名称	単位	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑳																																																																																																																																																																																																																																															
土木一般世話役	人	2.8	3.1	3.5	3.9	4.2	4.6	3.2	3.6	4.1	4.5	5.0	5.5	6.0	6.6																																																																																																																																																																																																																																														
とび工	〃	2.6	2.9	3.3	3.6	4.0	4.4	3.0	3.4	3.8	4.3	4.7	5.2	5.7	6.3																																																																																																																																																																																																																																														
特殊作業員	〃	3.7	4.1	4.6	5.1	5.6	6.1	4.3	4.8	5.4	6.0	6.7	7.3	8.0	8.9																																																																																																																																																																																																																																														
普通作業員	〃	6.3	7.0	7.9	8.8	9.6	10.5	7.3	8.2	9.3	10.3	11.4	12.5	13.7	15.1																																																																																																																																																																																																																																														
高所作業車	日	5.6	6.2	7.0	7.8	8.4	9.2	6.4	7.2	8.2	9.0	10.0	11.0	12.0	13.2																																																																																																																																																																																																																																														
諸雑費率	%	31																																																																																																																																																																																																																																																											
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2">製品長</th> <th colspan="13">1.0m/個</th> </tr> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> <th>⑦</th><th>⑧</th><th>⑨</th><th>⑩</th><th>⑪</th><th>⑫</th><th>⑬</th><th>⑭</th><th>⑮</th><th>⑯</th><th>⑰</th><th>⑱</th><th>⑳</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>3.4</td><td>3.8</td><td>4.3</td><td>4.8</td><td>5.2</td><td>5.7</td><td>4.0</td><td>4.4</td><td>5.0</td><td>5.6</td><td>6.2</td><td>6.8</td><td>7.4</td><td>8.2</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td>〃</td> <td>3.2</td><td>3.6</td><td>4.0</td><td>4.5</td><td>4.9</td><td>5.4</td><td>3.7</td><td>4.2</td><td>4.7</td><td>5.3</td><td>5.8</td><td>6.4</td><td>7.0</td><td>7.8</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td>〃</td> <td>4.5</td><td>5.1</td><td>5.7</td><td>6.3</td><td>6.9</td><td>7.6</td><td>5.3</td><td>5.9</td><td>6.7</td><td>7.5</td><td>8.2</td><td>9.0</td><td>9.9</td><td>10.9</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>7.7</td><td>8.7</td><td>9.7</td><td>10.8</td><td>11.8</td><td>13.0</td><td>9.0</td><td>10.1</td><td>11.4</td><td>12.8</td><td>14.1</td><td>15.4</td><td>16.9</td><td>18.7</td> </tr> <tr> <td>高所作業車</td> <td>日</td> <td>6.8</td><td>7.6</td><td>8.6</td><td>9.6</td><td>10.4</td><td>11.4</td><td>8.0</td><td>8.8</td><td>10.0</td><td>11.2</td><td>12.6</td><td>13.6</td><td>14.8</td><td>16.4</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td>%</td> <td colspan="13">27</td> </tr> </tbody> </table>	製品長		1.0m/個													名称	単位	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑳	土木一般世話役	人	3.4	3.8	4.3	4.8	5.2	5.7	4.0	4.4	5.0	5.6	6.2	6.8	7.4	8.2	とび工	〃	3.2	3.6	4.0	4.5	4.9	5.4	3.7	4.2	4.7	5.3	5.8	6.4	7.0	7.8	特殊作業員	〃	4.5	5.1	5.7	6.3	6.9	7.6	5.3	5.9	6.7	7.5	8.2	9.0	9.9	10.9	普通作業員	〃	7.7	8.7	9.7	10.8	11.8	13.0	9.0	10.1	11.4	12.8	14.1	15.4	16.9	18.7	高所作業車	日	6.8	7.6	8.6	9.6	10.4	11.4	8.0	8.8	10.0	11.2	12.6	13.6	14.8	16.4	諸雑費率	%	27													<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2">製品長</th> <th colspan="13">1.0m/個</th> </tr> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> <th>⑦</th><th>⑧</th><th>⑨</th><th>⑩</th><th>⑪</th><th>⑫</th><th>⑬</th><th>⑭</th><th>⑮</th><th>⑯</th><th>⑰</th><th>⑱</th><th>⑳</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>3.4</td><td>3.8</td><td>4.3</td><td>4.8</td><td>5.2</td><td>5.7</td><td>4.0</td><td>4.4</td><td>5.0</td><td>5.6</td><td>6.2</td><td>6.8</td><td>7.4</td><td>8.2</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td>〃</td> <td>3.2</td><td>3.6</td><td>4.0</td><td>4.5</td><td>4.9</td><td>5.4</td><td>3.7</td><td>4.2</td><td>4.7</td><td>5.3</td><td>5.8</td><td>6.4</td><td>7.0</td><td>7.8</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td>〃</td> <td>4.5</td><td>5.1</td><td>5.7</td><td>6.3</td><td>6.9</td><td>7.6</td><td>5.3</td><td>5.9</td><td>6.7</td><td>7.5</td><td>8.2</td><td>9.0</td><td>9.9</td><td>10.9</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>7.7</td><td>8.7</td><td>9.7</td><td>10.8</td><td>11.8</td><td>13.0</td><td>9.0</td><td>10.1</td><td>11.4</td><td>12.8</td><td>14.1</td><td>15.4</td><td>16.9</td><td>18.7</td> </tr> <tr> <td>高所作業車</td> <td>日</td> <td>6.8</td><td>7.6</td><td>8.6</td><td>9.6</td><td>10.4</td><td>11.4</td><td>8.0</td><td>8.8</td><td>10.0</td><td>11.2</td><td>12.6</td><td>13.6</td><td>14.8</td><td>16.4</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td>%</td> <td colspan="13">27</td> </tr> </tbody> </table>	製品長		1.0m/個													名称	単位	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑳	土木一般世話役	人	3.4	3.8	4.3	4.8	5.2	5.7	4.0	4.4	5.0	5.6	6.2	6.8	7.4	8.2	とび工	〃	3.2	3.6	4.0	4.5	4.9	5.4	3.7	4.2	4.7	5.3	5.8	6.4	7.0	7.8	特殊作業員	〃	4.5	5.1	5.7	6.3	6.9	7.6	5.3	5.9	6.7	7.5	8.2	9.0	9.9	10.9	普通作業員	〃	7.7	8.7	9.7	10.8	11.8	13.0	9.0	10.1	11.4	12.8	14.1	15.4	16.9	18.7	高所作業車	日	6.8	7.6	8.6	9.6	10.4	11.4	8.0	8.8	10.0	11.2	12.6	13.6	14.8	16.4	諸雑費率	%	27													
製品長		1.0m/個																																																																																																																																																																																																																																																											
名称	単位	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑳																																																																																																																																																																																																																																															
土木一般世話役	人	3.4	3.8	4.3	4.8	5.2	5.7	4.0	4.4	5.0	5.6	6.2	6.8	7.4	8.2																																																																																																																																																																																																																																														
とび工	〃	3.2	3.6	4.0	4.5	4.9	5.4	3.7	4.2	4.7	5.3	5.8	6.4	7.0	7.8																																																																																																																																																																																																																																														
特殊作業員	〃	4.5	5.1	5.7	6.3	6.9	7.6	5.3	5.9	6.7	7.5	8.2	9.0	9.9	10.9																																																																																																																																																																																																																																														
普通作業員	〃	7.7	8.7	9.7	10.8	11.8	13.0	9.0	10.1	11.4	12.8	14.1	15.4	16.9	18.7																																																																																																																																																																																																																																														
高所作業車	日	6.8	7.6	8.6	9.6	10.4	11.4	8.0	8.8	10.0	11.2	12.6	13.6	14.8	16.4																																																																																																																																																																																																																																														
諸雑費率	%	27																																																																																																																																																																																																																																																											
製品長		1.0m/個																																																																																																																																																																																																																																																											
名称	単位	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑳																																																																																																																																																																																																																																															
土木一般世話役	人	3.4	3.8	4.3	4.8	5.2	5.7	4.0	4.4	5.0	5.6	6.2	6.8	7.4	8.2																																																																																																																																																																																																																																														
とび工	〃	3.2	3.6	4.0	4.5	4.9	5.4	3.7	4.2	4.7	5.3	5.8	6.4	7.0	7.8																																																																																																																																																																																																																																														
特殊作業員	〃	4.5	5.1	5.7	6.3	6.9	7.6	5.3	5.9	6.7	7.5	8.2	9.0	9.9	10.9																																																																																																																																																																																																																																														
普通作業員	〃	7.7	8.7	9.7	10.8	11.8	13.0	9.0	10.1	11.4	12.8	14.1	15.4	16.9	18.7																																																																																																																																																																																																																																														
高所作業車	日	6.8	7.6	8.6	9.6	10.4	11.4	8.0	8.8	10.0	11.2	12.6	13.6	14.8	16.4																																																																																																																																																																																																																																														
諸雑費率	%	27																																																																																																																																																																																																																																																											
	<p>(注) 1. 上記歩掛は、部材荷卸し、敷モルタル、底版部・側壁部・頂版部敷設、PC鋼棒等接続・緊張・グラウト充填、切欠部充填及び目地設置等を含む。</p> <p>2. 諸雑費は、油圧ジャッキ（ポンプ含む）・レバーブロック・グラウトポンプ・ミキサーの損料・発動発電機の賃料及び運転経費、電力に関する経費、足場工・敷モルタル材等の費用であり、労務費、機械賃料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	<p>(注) 1. 上記歩掛は、部材荷卸し、敷モルタル、底版部・側壁部・頂版部敷設、PC鋼棒等接続・緊張・グラウト充填、切欠部充填及び目地設置等を含む。</p> <p>2. 諸雑費は、油圧ジャッキ（ポンプ含む）・レバーブロック・グラウトポンプ・ミキサーの損料・発動発電機の賃料及び運転経費、電力に関する経費、足場工・敷モルタル材等の費用であり、労務費、機械賃料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>																																																																																																																																																																																																																																																											

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																
函渠工 (大型プレキャストボックスカルバート工)	<p>(3) 止水シート歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.3 止水シート歩掛 (10m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>高所作業車</td> <td>クローラ式 プーム型 作業床高6.8m</td> <td>日</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>諸雑费率</td> <td></td> <td>%</td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記歩掛は、施工箇所の清掃及び止水シート設置等を含む。 2. 諸雑費は、ホウキ・コテ・ハケ・ローラ・養生テープ等の費用であり、労務費、機械賃料及び運搬経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 3. 止水シートの使用量は、次式による。 使用量(m)＝設計量(m)×(1+K) ……式4.1 K：ロス率</p> <p style="text-align: center;">表4.4 ロス率(K)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">ロス率</td> <td style="width: 50%;">+0.02</td> </tr> </table> <p>4-2 日当り作業量 (1) 大型プレキャストボックスカルバート1日当り作業量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.5 大型プレキャストボックスカルバート標準日当り作業量 (m/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">歩掛区分</th> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">製品長</th> </tr> <tr> <th>2.0m</th> <th>1.5m</th> <th>1.0m</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">2分割</td> <td>①</td> <td>3.75<B≤4.25, 1.5≤H≤2.0</td> <td>5.9</td> <td>5.0</td> <td>4.5</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>4.25<B≤5.0, 1.5≤H≤2.0</td> <td>5.3</td> <td>4.8</td> <td>4.3</td> </tr> <tr> <td>③</td> <td>3.75<B≤4.25, 2.0<H≤3.0</td> <td>4.8</td> <td>4.3</td> <td>3.8</td> </tr> <tr> <td>④</td> <td>4.25<B≤5.0, 2.0<H≤3.0</td> <td>4.5</td> <td>4.0</td> <td>3.6</td> </tr> <tr> <td>⑤</td> <td>3.75<B≤4.25, 3.0<H≤4.0</td> <td>4.0</td> <td>3.6</td> <td>3.2</td> </tr> <tr> <td>⑥</td> <td>4.25<B≤5.0, 3.0<H≤4.0</td> <td>3.7</td> <td>3.2</td> <td>2.9</td> </tr> <tr> <td rowspan="14">4分割</td> <td>⑦</td> <td>3.75≤B≤4.25, 4.0<H≤5.0</td> <td>4.8</td> <td>3.6</td> <td>2.9</td> </tr> <tr> <td>⑧</td> <td>4.25<B≤5.0, 4.0<H≤5.0</td> <td>4.2</td> <td>3.2</td> <td>2.6</td> </tr> <tr> <td>⑨</td> <td>5.0<B≤5.75, 4.0≤H≤5.0</td> <td>3.7</td> <td>2.9</td> <td>2.3</td> </tr> <tr> <td>⑩</td> <td>5.75<B≤6.5, 4.0≤H≤5.0</td> <td>3.3</td> <td>2.6</td> <td>2.1</td> </tr> <tr> <td>⑪</td> <td>6.5<B≤7.25, 4.0≤H≤5.0</td> <td>3.0</td> <td>2.4</td> <td>1.9</td> </tr> <tr> <td>⑫</td> <td>7.25<B≤8.0, 4.0≤H≤5.0</td> <td>2.8</td> <td>2.2</td> <td>1.8</td> </tr> <tr> <td>⑬</td> <td>3.75≤B≤4.25, 5.0<H≤6.0</td> <td>4.0</td> <td>3.1</td> <td>2.5</td> </tr> <tr> <td>⑭</td> <td>4.25<B≤5.0, 5.0<H≤6.0</td> <td>3.6</td> <td>2.8</td> <td>2.3</td> </tr> <tr> <td>⑮</td> <td>5.0<B≤5.75, 5.0<H≤6.0</td> <td>3.1</td> <td>2.4</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>⑯</td> <td>5.75<B≤6.5, 5.0<H≤6.0</td> <td>2.9</td> <td>2.2</td> <td>1.8</td> </tr> <tr> <td>⑰</td> <td>6.5<B≤7.25, 5.0<H≤6.0</td> <td>2.6</td> <td>2.0</td> <td>1.6</td> </tr> <tr> <td>⑱</td> <td>7.25<B≤8.0, 5.0<H≤6.0</td> <td>2.4</td> <td>1.8</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>⑲</td> <td>8.0<B≤9.0, 5.0≤H≤6.0</td> <td>-</td> <td>1.7</td> <td>1.4</td> </tr> <tr> <td>⑳</td> <td>9.0<B≤10.0, 5.0≤H≤6.0</td> <td>-</td> <td>1.5</td> <td>1.2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) この日当り作業量は、部材荷卸し、足場工、敷モルタル、底版部・(側壁部)・頂版部敷設、PC鋼棒等接続・緊張・グラウト充填、切欠部充填及び目地設置までの一連の作業のものである。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	土木一般世話役		人	0.1	特殊作業員		〃	0.2	普通作業員		〃	0.4	高所作業車	クローラ式 プーム型 作業床高6.8m	日	0.2	諸雑费率		%	5	ロス率	+0.02	歩掛区分		製品長			2.0m	1.5m	1.0m	2分割	①	3.75<B≤4.25, 1.5≤H≤2.0	5.9	5.0	4.5	②	4.25<B≤5.0, 1.5≤H≤2.0	5.3	4.8	4.3	③	3.75<B≤4.25, 2.0<H≤3.0	4.8	4.3	3.8	④	4.25<B≤5.0, 2.0<H≤3.0	4.5	4.0	3.6	⑤	3.75<B≤4.25, 3.0<H≤4.0	4.0	3.6	3.2	⑥	4.25<B≤5.0, 3.0<H≤4.0	3.7	3.2	2.9	4分割	⑦	3.75≤B≤4.25, 4.0<H≤5.0	4.8	3.6	2.9	⑧	4.25<B≤5.0, 4.0<H≤5.0	4.2	3.2	2.6	⑨	5.0<B≤5.75, 4.0≤H≤5.0	3.7	2.9	2.3	⑩	5.75<B≤6.5, 4.0≤H≤5.0	3.3	2.6	2.1	⑪	6.5<B≤7.25, 4.0≤H≤5.0	3.0	2.4	1.9	⑫	7.25<B≤8.0, 4.0≤H≤5.0	2.8	2.2	1.8	⑬	3.75≤B≤4.25, 5.0<H≤6.0	4.0	3.1	2.5	⑭	4.25<B≤5.0, 5.0<H≤6.0	3.6	2.8	2.3	⑮	5.0<B≤5.75, 5.0<H≤6.0	3.1	2.4	2.0	⑯	5.75<B≤6.5, 5.0<H≤6.0	2.9	2.2	1.8	⑰	6.5<B≤7.25, 5.0<H≤6.0	2.6	2.0	1.6	⑱	7.25<B≤8.0, 5.0<H≤6.0	2.4	1.8	1.5	⑲	8.0<B≤9.0, 5.0≤H≤6.0	-	1.7	1.4	⑳	9.0<B≤10.0, 5.0≤H≤6.0	-	1.5	1.2	<p>(3) 止水シート歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.3 止水シート歩掛 (10m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>高所作業車</td> <td>クローラ式 プーム型 作業床高6.8m</td> <td>日</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>諸雑费率</td> <td></td> <td>%</td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記歩掛は、施工箇所の清掃及び止水シート設置等を含む。 2. 諸雑費は、ホウキ・コテ・ハケ・ローラ・養生テープ等の費用であり、労務費、機械賃料及び運搬経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 3. 止水シートの使用量は、次式による。 使用量(m)＝設計量(m)×(1+K) ……式4.1 K：ロス率</p> <p style="text-align: center;">表4.4 ロス率(K)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">ロス率</td> <td style="width: 50%;">+0.02</td> </tr> </table> <p>4-2 日当り作業量 (1) 大型プレキャストボックスカルバート1日当り作業量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.5 大型プレキャストボックスカルバート標準日当り作業量 (m/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">歩掛区分</th> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">製品長</th> </tr> <tr> <th>2.0m</th> <th>1.5m</th> <th>1.0m</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">2分割</td> <td>①</td> <td>3.75<B≤4.25, 1.5≤H≤2.0</td> <td>5.9</td> <td>5.0</td> <td>4.5</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>4.25<B≤5.0, 1.5≤H≤2.0</td> <td>5.3</td> <td>4.8</td> <td>4.3</td> </tr> <tr> <td>③</td> <td>3.75<B≤4.25, 2.0<H≤3.0</td> <td>4.8</td> <td>4.3</td> <td>3.8</td> </tr> <tr> <td>④</td> <td>4.25<B≤5.0, 2.0<H≤3.0</td> <td>4.5</td> <td>4.0</td> <td>3.6</td> </tr> <tr> <td>⑤</td> <td>3.75<B≤4.25, 3.0<H≤4.0</td> <td>4.0</td> <td>3.6</td> <td>3.2</td> </tr> <tr> <td>⑥</td> <td>4.25<B≤5.0, 3.0<H≤4.0</td> <td>3.7</td> <td>3.2</td> <td>2.9</td> </tr> <tr> <td rowspan="14">4分割</td> <td>⑦</td> <td>3.75≤B≤4.25, 4.0<H≤5.0</td> <td>4.8</td> <td>3.6</td> <td>2.9</td> </tr> <tr> <td>⑧</td> <td>4.25<B≤5.0, 4.0<H≤5.0</td> <td>4.2</td> <td>3.2</td> <td>2.6</td> </tr> <tr> <td>⑨</td> <td>5.0<B≤5.75, 4.0≤H≤5.0</td> <td>3.7</td> <td>2.9</td> <td>2.3</td> </tr> <tr> <td>⑩</td> <td>5.75<B≤6.5, 4.0≤H≤5.0</td> <td>3.3</td> <td>2.6</td> <td>2.1</td> </tr> <tr> <td>⑪</td> <td>6.5<B≤7.25, 4.0≤H≤5.0</td> <td>3.0</td> <td>2.4</td> <td>1.9</td> </tr> <tr> <td>⑫</td> <td>7.25<B≤8.0, 4.0≤H≤5.0</td> <td>2.8</td> <td>2.2</td> <td>1.8</td> </tr> <tr> <td>⑬</td> <td>3.75≤B≤4.25, 5.0<H≤6.0</td> <td>4.0</td> <td>3.1</td> <td>2.5</td> </tr> <tr> <td>⑭</td> <td>4.25<B≤5.0, 5.0<H≤6.0</td> <td>3.6</td> <td>2.8</td> <td>2.3</td> </tr> <tr> <td>⑮</td> <td>5.0<B≤5.75, 5.0<H≤6.0</td> <td>3.1</td> <td>2.4</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>⑯</td> <td>5.75<B≤6.5, 5.0<H≤6.0</td> <td>2.9</td> <td>2.2</td> <td>1.8</td> </tr> <tr> <td>⑰</td> <td>6.5<B≤7.25, 5.0<H≤6.0</td> <td>2.6</td> <td>2.0</td> <td>1.6</td> </tr> <tr> <td>⑱</td> <td>7.25<B≤8.0, 5.0<H≤6.0</td> <td>2.4</td> <td>1.8</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>⑲</td> <td>8.0<B≤9.0, 5.0≤H≤6.0</td> <td>-</td> <td>1.7</td> <td>1.4</td> </tr> <tr> <td>⑳</td> <td>9.0<B≤10.0, 5.0≤H≤6.0</td> <td>-</td> <td>1.5</td> <td>1.2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) この日当り作業量は、部材荷卸し、足場工、敷モルタル、底版部・(側壁部)・頂版部敷設、PC鋼棒等接続・緊張・グラウト充填、切欠部充填及び目地設置までの一連の作業のものである。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	土木一般世話役		人	0.1	特殊作業員		〃	0.2	普通作業員		〃	0.4	高所作業車	クローラ式 プーム型 作業床高6.8m	日	0.2	諸雑费率		%	5	ロス率	+0.02	歩掛区分		製品長			2.0m	1.5m	1.0m	2分割	①	3.75<B≤4.25, 1.5≤H≤2.0	5.9	5.0	4.5	②	4.25<B≤5.0, 1.5≤H≤2.0	5.3	4.8	4.3	③	3.75<B≤4.25, 2.0<H≤3.0	4.8	4.3	3.8	④	4.25<B≤5.0, 2.0<H≤3.0	4.5	4.0	3.6	⑤	3.75<B≤4.25, 3.0<H≤4.0	4.0	3.6	3.2	⑥	4.25<B≤5.0, 3.0<H≤4.0	3.7	3.2	2.9	4分割	⑦	3.75≤B≤4.25, 4.0<H≤5.0	4.8	3.6	2.9	⑧	4.25<B≤5.0, 4.0<H≤5.0	4.2	3.2	2.6	⑨	5.0<B≤5.75, 4.0≤H≤5.0	3.7	2.9	2.3	⑩	5.75<B≤6.5, 4.0≤H≤5.0	3.3	2.6	2.1	⑪	6.5<B≤7.25, 4.0≤H≤5.0	3.0	2.4	1.9	⑫	7.25<B≤8.0, 4.0≤H≤5.0	2.8	2.2	1.8	⑬	3.75≤B≤4.25, 5.0<H≤6.0	4.0	3.1	2.5	⑭	4.25<B≤5.0, 5.0<H≤6.0	3.6	2.8	2.3	⑮	5.0<B≤5.75, 5.0<H≤6.0	3.1	2.4	2.0	⑯	5.75<B≤6.5, 5.0<H≤6.0	2.9	2.2	1.8	⑰	6.5<B≤7.25, 5.0<H≤6.0	2.6	2.0	1.6	⑱	7.25<B≤8.0, 5.0<H≤6.0	2.4	1.8	1.5	⑲	8.0<B≤9.0, 5.0≤H≤6.0	-	1.7	1.4	⑳	9.0<B≤10.0, 5.0≤H≤6.0	-	1.5	1.2	
	名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																																																																																																																																																																															
土木一般世話役		人	0.1																																																																																																																																																																																																																																																																																
特殊作業員		〃	0.2																																																																																																																																																																																																																																																																																
普通作業員		〃	0.4																																																																																																																																																																																																																																																																																
高所作業車	クローラ式 プーム型 作業床高6.8m	日	0.2																																																																																																																																																																																																																																																																																
諸雑费率		%	5																																																																																																																																																																																																																																																																																
ロス率	+0.02																																																																																																																																																																																																																																																																																		
歩掛区分		製品長																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		2.0m	1.5m	1.0m																																																																																																																																																																																																																																																																															
2分割	①	3.75<B≤4.25, 1.5≤H≤2.0	5.9	5.0	4.5																																																																																																																																																																																																																																																																														
	②	4.25<B≤5.0, 1.5≤H≤2.0	5.3	4.8	4.3																																																																																																																																																																																																																																																																														
	③	3.75<B≤4.25, 2.0<H≤3.0	4.8	4.3	3.8																																																																																																																																																																																																																																																																														
	④	4.25<B≤5.0, 2.0<H≤3.0	4.5	4.0	3.6																																																																																																																																																																																																																																																																														
	⑤	3.75<B≤4.25, 3.0<H≤4.0	4.0	3.6	3.2																																																																																																																																																																																																																																																																														
	⑥	4.25<B≤5.0, 3.0<H≤4.0	3.7	3.2	2.9																																																																																																																																																																																																																																																																														
4分割	⑦	3.75≤B≤4.25, 4.0<H≤5.0	4.8	3.6	2.9																																																																																																																																																																																																																																																																														
	⑧	4.25<B≤5.0, 4.0<H≤5.0	4.2	3.2	2.6																																																																																																																																																																																																																																																																														
	⑨	5.0<B≤5.75, 4.0≤H≤5.0	3.7	2.9	2.3																																																																																																																																																																																																																																																																														
	⑩	5.75<B≤6.5, 4.0≤H≤5.0	3.3	2.6	2.1																																																																																																																																																																																																																																																																														
	⑪	6.5<B≤7.25, 4.0≤H≤5.0	3.0	2.4	1.9																																																																																																																																																																																																																																																																														
	⑫	7.25<B≤8.0, 4.0≤H≤5.0	2.8	2.2	1.8																																																																																																																																																																																																																																																																														
	⑬	3.75≤B≤4.25, 5.0<H≤6.0	4.0	3.1	2.5																																																																																																																																																																																																																																																																														
	⑭	4.25<B≤5.0, 5.0<H≤6.0	3.6	2.8	2.3																																																																																																																																																																																																																																																																														
	⑮	5.0<B≤5.75, 5.0<H≤6.0	3.1	2.4	2.0																																																																																																																																																																																																																																																																														
	⑯	5.75<B≤6.5, 5.0<H≤6.0	2.9	2.2	1.8																																																																																																																																																																																																																																																																														
	⑰	6.5<B≤7.25, 5.0<H≤6.0	2.6	2.0	1.6																																																																																																																																																																																																																																																																														
	⑱	7.25<B≤8.0, 5.0<H≤6.0	2.4	1.8	1.5																																																																																																																																																																																																																																																																														
	⑲	8.0<B≤9.0, 5.0≤H≤6.0	-	1.7	1.4																																																																																																																																																																																																																																																																														
	⑳	9.0<B≤10.0, 5.0≤H≤6.0	-	1.5	1.2																																																																																																																																																																																																																																																																														
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																																																																																																																																																																																
土木一般世話役		人	0.1																																																																																																																																																																																																																																																																																
特殊作業員		〃	0.2																																																																																																																																																																																																																																																																																
普通作業員		〃	0.4																																																																																																																																																																																																																																																																																
高所作業車	クローラ式 プーム型 作業床高6.8m	日	0.2																																																																																																																																																																																																																																																																																
諸雑费率		%	5																																																																																																																																																																																																																																																																																
ロス率	+0.02																																																																																																																																																																																																																																																																																		
歩掛区分		製品長																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		2.0m	1.5m	1.0m																																																																																																																																																																																																																																																																															
2分割	①	3.75<B≤4.25, 1.5≤H≤2.0	5.9	5.0	4.5																																																																																																																																																																																																																																																																														
	②	4.25<B≤5.0, 1.5≤H≤2.0	5.3	4.8	4.3																																																																																																																																																																																																																																																																														
	③	3.75<B≤4.25, 2.0<H≤3.0	4.8	4.3	3.8																																																																																																																																																																																																																																																																														
	④	4.25<B≤5.0, 2.0<H≤3.0	4.5	4.0	3.6																																																																																																																																																																																																																																																																														
	⑤	3.75<B≤4.25, 3.0<H≤4.0	4.0	3.6	3.2																																																																																																																																																																																																																																																																														
	⑥	4.25<B≤5.0, 3.0<H≤4.0	3.7	3.2	2.9																																																																																																																																																																																																																																																																														
4分割	⑦	3.75≤B≤4.25, 4.0<H≤5.0	4.8	3.6	2.9																																																																																																																																																																																																																																																																														
	⑧	4.25<B≤5.0, 4.0<H≤5.0	4.2	3.2	2.6																																																																																																																																																																																																																																																																														
	⑨	5.0<B≤5.75, 4.0≤H≤5.0	3.7	2.9	2.3																																																																																																																																																																																																																																																																														
	⑩	5.75<B≤6.5, 4.0≤H≤5.0	3.3	2.6	2.1																																																																																																																																																																																																																																																																														
	⑪	6.5<B≤7.25, 4.0≤H≤5.0	3.0	2.4	1.9																																																																																																																																																																																																																																																																														
	⑫	7.25<B≤8.0, 4.0≤H≤5.0	2.8	2.2	1.8																																																																																																																																																																																																																																																																														
	⑬	3.75≤B≤4.25, 5.0<H≤6.0	4.0	3.1	2.5																																																																																																																																																																																																																																																																														
	⑭	4.25<B≤5.0, 5.0<H≤6.0	3.6	2.8	2.3																																																																																																																																																																																																																																																																														
	⑮	5.0<B≤5.75, 5.0<H≤6.0	3.1	2.4	2.0																																																																																																																																																																																																																																																																														
	⑯	5.75<B≤6.5, 5.0<H≤6.0	2.9	2.2	1.8																																																																																																																																																																																																																																																																														
	⑰	6.5<B≤7.25, 5.0<H≤6.0	2.6	2.0	1.6																																																																																																																																																																																																																																																																														
	⑱	7.25<B≤8.0, 5.0<H≤6.0	2.4	1.8	1.5																																																																																																																																																																																																																																																																														
	⑲	8.0<B≤9.0, 5.0≤H≤6.0	-	1.7	1.4																																																																																																																																																																																																																																																																														
	⑳	9.0<B≤10.0, 5.0≤H≤6.0	-	1.5	1.2																																																																																																																																																																																																																																																																														

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																
函渠工 (大型プレキャストボックスカルバート工)	<p>5. 基礎材 基礎材が必要な場合は、「第5編3章共通工②基礎・裏込砕石工」により別途計上する。</p> <p>6. 均しコンクリート 均しコンクリートが必要な場合は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工、②型枠工」により別途計上する。</p> <p>7. 単 価 表 (1) 大型プレキャストボックスカルバート10m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1, 表4.2</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>高所作業車運転</td> <td>クローラ式 ブーム型 作業床高6.8m</td> <td>日</td> <td>10/D×2</td> <td>表4.1, 表4.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.1, 表4.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D：標準日当り作業量 (m/日)</p> <p>(2) 大型プレキャストボックスカルバート据付10m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転 又は トラッククレーン運転</td> <td></td> <td>日</td> <td>10/D</td> <td>表3.1, 表4.5 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D：標準日当り作業量 (m/日)</p> <p>(3) 大型プレキャストボックスカルバート材料10m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大型プレキャストボックスカルバート材料</td> <td></td> <td>個</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 大型プレキャストボックスカルバートの材料は、プレキャスト製品の底版部・側壁部・頂版部、部材連結のPC鋼棒・定着金具・カップラー・ボルト・ナット、グラウト材、切欠部無収縮モルタル材、目地材を含む。 2. 製品長が1.0m, 1.5m, 2.0mの場合、それぞれ10個, 6.67個, 5個とする。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.1, 表4.2	とび工		〃		〃	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	高所作業車運転	クローラ式 ブーム型 作業床高6.8m	日	10/D×2	表4.1, 表4.2 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表4.1, 表4.2	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	ラフテレーンクレーン運転 又は トラッククレーン運転		日	10/D	表3.1, 表4.5 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	大型プレキャストボックスカルバート材料		個			諸 雑 費		式	1		計					<p>5. 基礎材 基礎材が必要な場合は、「第5編3章共通工②基礎・裏込砕石工」により別途計上する。</p> <p>6. 均しコンクリート 均しコンクリートが必要な場合は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工、②型枠工」により別途計上する。</p> <p>7. 単 価 表 (1) 大型プレキャストボックスカルバート10m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1, 表4.2</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>高所作業車運転</td> <td>クローラ式 ブーム型 作業床高6.8m</td> <td>日</td> <td>10/D×2</td> <td>表4.1, 表4.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.1, 表4.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D：標準日当り作業量 (m/日)</p> <p>(2) 大型プレキャストボックスカルバート据付10m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転 又は トラッククレーン運転</td> <td></td> <td>日</td> <td>10/D</td> <td>表3.1, 表4.5 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D：標準日当り作業量 (m/日)</p> <p>(3) 大型プレキャストボックスカルバート材料10m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大型プレキャストボックスカルバート材料</td> <td></td> <td>個</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 大型プレキャストボックスカルバートの材料は、プレキャスト製品の底版部・側壁部・頂版部、部材連結のPC鋼棒・定着金具・カップラー・ボルト・ナット、グラウト材、切欠部無収縮モルタル材、目地材を含む。 2. 製品長が1.0m, 1.5m, 2.0mの場合、それぞれ10個, 6.67個, 5個とする。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.1, 表4.2	とび工		〃		〃	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	高所作業車運転	クローラ式 ブーム型 作業床高6.8m	日	10/D×2	表4.1, 表4.2 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表4.1, 表4.2	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	ラフテレーンクレーン運転 又は トラッククレーン運転		日	10/D	表3.1, 表4.5 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	大型プレキャストボックスカルバート材料		個			諸 雑 費		式	1		計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																														
	土木一般世話役		人		表4.1, 表4.2																																																																																																																																																														
とび工		〃		〃																																																																																																																																																															
特殊作業員		〃		〃																																																																																																																																																															
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																															
高所作業車運転	クローラ式 ブーム型 作業床高6.8m	日	10/D×2	表4.1, 表4.2 機械賃料																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1	表4.1, 表4.2																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																															
ラフテレーンクレーン運転 又は トラッククレーン運転		日	10/D	表3.1, 表4.5 機械賃料																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																															
大型プレキャストボックスカルバート材料		個																																																																																																																																																																	
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																															
土木一般世話役		人		表4.1, 表4.2																																																																																																																																																															
とび工		〃		〃																																																																																																																																																															
特殊作業員		〃		〃																																																																																																																																																															
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																															
高所作業車運転	クローラ式 ブーム型 作業床高6.8m	日	10/D×2	表4.1, 表4.2 機械賃料																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1	表4.1, 表4.2																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																															
ラフテレーンクレーン運転 又は トラッククレーン運転		日	10/D	表3.1, 表4.5 機械賃料																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																															
大型プレキャストボックスカルバート材料		個																																																																																																																																																																	
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																																			

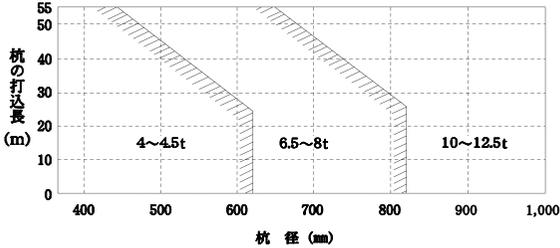
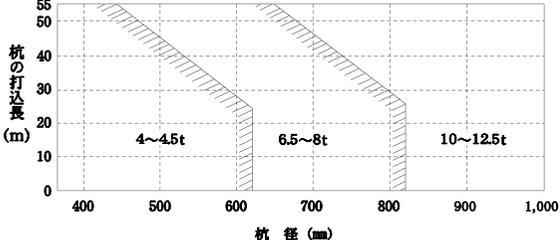
土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																
函渠工 (大型プレキャストボックスカルバート工)	<p>(4) 止水シート10m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.3</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>高所作業車運転</td> <td>クローラ式、ブーム型 作業床高6.8m</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.3, 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>止水シート材料費</td> <td></td> <td>m</td> <td>10×(1×ロス率)</td> <td>式4.1, 表4.4</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td></td> <td>表4.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small;">(注) 止水シートの材料は、シート及びプライマー等を含む。</p> <p>(5) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高 所 作 業 車</td> <td>クローラ式、ブーム型 作業床高6.8m</td> <td>機-16</td> <td>燃料消費量→ 23 機械賃料数量→ 1.37</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.3	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	高所作業車運転	クローラ式、ブーム型 作業床高6.8m	日		表4.3, 機械賃料	止水シート材料費		m	10×(1×ロス率)	式4.1, 表4.4	諸 雑 費		式		表4.3	計					機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	高 所 作 業 車	クローラ式、ブーム型 作業床高6.8m	機-16	燃料消費量→ 23 機械賃料数量→ 1.37	<p>(4) 止水シート10m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.3</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>高所作業車運転</td> <td>クローラ式、ブーム型 作業床高6.8m</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.3, 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>止水シート材料費</td> <td></td> <td>m</td> <td>10×(1×ロス率)</td> <td>表4.4, 式4.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td></td> <td>表4.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small;">(注) 止水シートの材料は、シート及びプライマー等を含む。</p> <p>(5) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高 所 作 業 車</td> <td>クローラ式、ブーム型 作業床高6.8m</td> <td>機-16</td> <td>燃料消費量→ 23 機械賃料数量→ 1.37</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.3	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	高所作業車運転	クローラ式、ブーム型 作業床高6.8m	日		表4.3, 機械賃料	止水シート材料費		m	10×(1×ロス率)	表4.4, 式4.1	諸 雑 費		式		表4.3	計					機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	高 所 作 業 車	クローラ式、ブーム型 作業床高6.8m	機-16	燃料消費量→ 23 機械賃料数量→ 1.37	
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																														
	土木一般世話役		人		表4.3																																																																																														
	特殊作業員		〃		〃																																																																																														
	普通作業員		〃		〃																																																																																														
	高所作業車運転	クローラ式、ブーム型 作業床高6.8m	日		表4.3, 機械賃料																																																																																														
	止水シート材料費		m	10×(1×ロス率)	式4.1, 表4.4																																																																																														
	諸 雑 費		式		表4.3																																																																																														
	計																																																																																																		
	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																																															
高 所 作 業 車	クローラ式、ブーム型 作業床高6.8m	機-16	燃料消費量→ 23 機械賃料数量→ 1.37																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																															
土木一般世話役		人		表4.3																																																																																															
特殊作業員		〃		〃																																																																																															
普通作業員		〃		〃																																																																																															
高所作業車運転	クローラ式、ブーム型 作業床高6.8m	日		表4.3, 機械賃料																																																																																															
止水シート材料費		m	10×(1×ロス率)	表4.4, 式4.1																																																																																															
諸 雑 費		式		表4.3																																																																																															
計																																																																																																			
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																																																
高 所 作 業 車	クローラ式、ブーム型 作業床高6.8m	機-16	燃料消費量→ 23 機械賃料数量→ 1.37																																																																																																

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用
パイルハンマ 工	<p style="text-align: center;">4章. 基 礎 工</p> <p>① 鋼管・既製コンクリート杭打ち</p> <p>①-1 パイルハンマ工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、油圧パイルハンマによる鋼管杭及び既製コンクリート杭（PHC杭、RC杭、SC杭を含む）の杭打ち作業（直杭）、ヤットコ使用時の穴埋作業、杭頭処理（鋼管杭のみ）に適用する。 斜杭については、別途考慮する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	<p style="text-align: center;">4章. 基 礎 工</p> <p>① 鋼管・既製コンクリート杭打ち</p> <p>①-1 パイルハンマ工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、油圧パイルハンマによる鋼管杭及び既製コンクリート杭（PHC杭、RC杭、SC杭を含む）の杭打ち作業（直杭）、ヤットコ使用時の穴埋作業、杭頭処理（鋼管杭のみ）に適用する。 斜杭については、別途考慮する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																
パイルハンマ 工	<p>3. 機種 の 選 定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種 の 選 定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クローラ式杭打機</td> <td>油圧ハンマ 直結三点支持式 ラム質量〇〇t</td> <td>台</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">1</td> <td rowspan="3" style="vertical-align: top;">ヤットコ使用の場合計上する。 必要に応じて計上する。</td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m³(平積0.2m³)</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第2次基準値) 50～55t吊</td> <td>〃</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. バックホウは、ヤットコ使用時に発生する穴理作業用であり、ヤットコ使用のある現場に適用する。 また、バックホウは賃料とする。 2. クローラクレーンは、下記条件により杭の吊込用として必要に応じて計上する。 ① 杭打機の移動範囲内において杭打機リダの真下に杭置き場の設置が不可能な場合。 (杭打機の移動範囲は最大30mまでとする。) ② 材料置場が施工基面(杭打機の作業面)より2m以上高い場所に設けられ、杭引込のとき杭打機に落ちかかる恐れのある場合。</p> <p>3-1 油圧パイルハンマの選定 油圧パイルハンマの選定は、図3-1、図3-2による。</p> <p>(1) 鋼管杭の場合</p>  <p>(注) 1. 杭の打込長15m以上で下記の条件の場合には、1ランク大きい規格を用いる。 ① N値30以上で層厚3m以上の砂、砂レキの中間層を打抜く場合。 ② N値15以上で層厚3m以上の粘性土を打抜く場合。 2. 杭の打込長(m)には、ヤットコ打込長(m)を含む。 3. N値は、掘削層の加重平均とする。</p> <p style="text-align: center;">図3-1 鋼管杭打ちの油圧パイルハンマの選定</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	クローラ式杭打機	油圧ハンマ 直結三点支持式 ラム質量〇〇t	台	1	ヤットコ使用の場合計上する。 必要に応じて計上する。	バックホウ (クローラ型)	標準型・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m ³ (平積0.2m ³)	〃	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第2次基準値) 50～55t吊	〃	<p>3. 機種 の 選 定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種 の 選 定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クローラ式杭打機</td> <td>油圧ハンマ 直結三点支持式 ラム質量〇〇t</td> <td>台</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">1</td> <td rowspan="3" style="vertical-align: top;">ヤットコ使用の場合計上する。 必要に応じて計上する。</td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・排出ガス対策型(2014年) 山積0.28m³(平積0.2m³)</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第2次基準値) 50～55t吊</td> <td>〃</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. バックホウは、ヤットコ使用時に発生する穴理作業用であり、ヤットコ使用のある現場に適用する。 また、バックホウは賃料とする。 2. クローラクレーンは、下記条件により杭の吊込用として必要に応じて計上する。 ① 杭打機の移動範囲内において杭打機リダの真下に杭置き場の設置が不可能な場合。 (杭打機の移動範囲は最大30mまでとする。) ② 材料置場が施工基面(杭打機の作業面)より2m以上高い場所に設けられ、杭引込のとき杭打機に落ちかかる恐れのある場合。</p> <p>3-1 油圧パイルハンマの選定 油圧パイルハンマの選定は、図3-1、図3-2による。</p> <p>(1) 鋼管杭の場合</p>  <p>(注) 1. 杭の打込長15m以上で下記の条件の場合には、1ランク大きい規格を用いる。 ① N値30以上で層厚3m以上の砂、砂レキの中間層を打抜く場合。 ② N値15以上で層厚3m以上の粘性土を打抜く場合。 2. 杭の打込長(m)には、ヤットコ打込長(m)を含む。 3. N値は、掘削層の加重平均とする。</p> <p style="text-align: center;">図3-1 鋼管杭打ちの油圧パイルハンマの選定</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	クローラ式杭打機	油圧ハンマ 直結三点支持式 ラム質量〇〇t	台	1	ヤットコ使用の場合計上する。 必要に応じて計上する。	バックホウ (クローラ型)	標準型・排出ガス対策型(2014年) 山積0.28m ³ (平積0.2m ³)	〃	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第2次基準値) 50～55t吊	〃	
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																															
クローラ式杭打機	油圧ハンマ 直結三点支持式 ラム質量〇〇t	台	1	ヤットコ使用の場合計上する。 必要に応じて計上する。																															
バックホウ (クローラ型)	標準型・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m ³ (平積0.2m ³)	〃																																	
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第2次基準値) 50～55t吊	〃																																	
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																															
クローラ式杭打機	油圧ハンマ 直結三点支持式 ラム質量〇〇t	台	1	ヤットコ使用の場合計上する。 必要に応じて計上する。																															
バックホウ (クローラ型)	標準型・排出ガス対策型(2014年) 山積0.28m ³ (平積0.2m ³)	〃																																	
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第2次基準値) 50～55t吊	〃																																	

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																				
<p>パイルハンマ 工</p>	<p>(2) 既製コンクリート杭の場合</p> <p style="text-align: center;">杭の打込長 (m)</p> <p style="text-align: center;">杭 径 (mm)</p> <p>(注) 1. 杭の打込長10m以上で下記の条件の場合には、1ランク大きい規格を用いる。 ① N値30以上で層厚3m以上の砂、砂レキの中間層を打抜く場合。 ② N値15以上で層厚3m以上の粘性土を打抜く場合。 2. 杭の打込長 (m) には、ヤットコ打込長 (m) を含む。 3. N値は、掘削層の加重平均とする。</p> <p style="text-align: center;">図3-2 既製コンクリート杭打ちの油圧パイルハンマの選定</p> <p>4. 編 成 人 員 杭打機1台に対する編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 編成人員 (人)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">杭の種類</th> <th rowspan="2">職種</th> <th colspan="3">土木一般役とび工溶接工</th> </tr> <tr> <th>土 世 話</th> <th>と び 工</th> <th>溶 接 工</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鋼 管 杭</td> <td></td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">1 (2)</td> </tr> <tr> <td>既製コンクリート杭</td> <td></td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 杭打機の運転労務は、「第2編1章一般事項①建設機械運転労務」による。 2. 継杭を施工しない場合は、溶接工を計上しない。 3. 鋼管杭径φ800mm以上の継杭施工における溶接工は、() 内の数値を計上する。</p> <p>5. 施 工 歩 掛 5-1 杭10本当り施工日数 (T_a) 杭10本当り施工日数は、次式による。 鋼管杭の場合 $T_a = \alpha \cdot T_s \cdot \beta \quad (\text{日}/10\text{本})$ 既製コンクリート杭の場合 $T_a = T_s \cdot \beta \quad (\text{日}/10\text{本})$ T_a : 杭10本当り施工日数 (日/10本) α : 板厚係数 T_s : 杭種別施工日数 (ヤットコ打込を含む) (日/10本) β : 作業係数 (ヤットコ使用の場合及び杭の打込長10m以下は、β = 1)</p>	杭の種類	職種	土木一般役とび工溶接工			土 世 話	と び 工	溶 接 工	鋼 管 杭		1	2	1 (2)	既製コンクリート杭		1	2	1	<p>(2) 既製コンクリート杭の場合</p> <p style="text-align: center;">杭の打込長 (m)</p> <p style="text-align: center;">杭 径 (mm)</p> <p>(注) 1. 杭の打込長10m以上で下記の条件の場合には、1ランク大きい規格を用いる。 ① N値30以上で層厚3m以上の砂、砂レキの中間層を打抜く場合。 ② N値15以上で層厚3m以上の粘性土を打抜く場合。 2. 杭の打込長 (m) には、ヤットコ打込長 (m) を含む。 3. N値は、掘削層の加重平均とする。</p> <p style="text-align: center;">図3-2 既製コンクリート杭打ちの油圧パイルハンマの選定</p> <p>4. 編 成 人 員 杭打機1台に対する編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 編成人員 (人)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">杭の種類</th> <th rowspan="2">職種</th> <th colspan="3">土木一般役とび工溶接工</th> </tr> <tr> <th>土 世 話</th> <th>と び 工</th> <th>溶 接 工</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鋼 管 杭</td> <td></td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">1 (2)</td> </tr> <tr> <td>既製コンクリート杭</td> <td></td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 杭打機の運転労務は、「第2編1章一般事項①建設機械運転労務」による。 2. 継杭を施工しない場合は、溶接工を計上しない。 3. 鋼管杭径φ800mm以上の継杭施工における溶接工は、() 内の数値を計上する。</p> <p>5. 施 工 歩 掛 5-1 杭10本当り施工日数 (T_a) 杭10本当り施工日数は、次式による。 鋼管杭の場合 $T_a = \alpha \cdot T_s \cdot \beta \quad (\text{日}/10\text{本})$ 既製コンクリート杭の場合 $T_a = T_s \cdot \beta \quad (\text{日}/10\text{本})$ T_a : 杭10本当り施工日数 (日/10本) α : 板厚係数 T_s : 杭種別施工日数 (ヤットコ打込を含む) (日/10本) β : 作業係数 (ヤットコ使用の場合及び杭の打込長10m以下は、β = 1)</p>	杭の種類	職種	土木一般役とび工溶接工			土 世 話	と び 工	溶 接 工	鋼 管 杭		1	2	1 (2)	既製コンクリート杭		1	2	1	
杭の種類	職種			土木一般役とび工溶接工																																			
		土 世 話	と び 工	溶 接 工																																			
鋼 管 杭		1	2	1 (2)																																			
既製コンクリート杭		1	2	1																																			
杭の種類	職種	土木一般役とび工溶接工																																					
		土 世 話	と び 工	溶 接 工																																			
鋼 管 杭		1	2	1 (2)																																			
既製コンクリート杭		1	2	1																																			

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																				
パイルハンマ 工	<p>(1) 板厚係数 (α) 鋼管杭で板厚の異なる継手の場合には、最小板厚の板厚係数とする。また、既製コンクリート杭の場合は計上しない。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 板厚係数(α)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">杭の打込長 (m)</th> <th colspan="4">板 厚 (mm)</th> </tr> <tr> <th>8~10</th> <th>12</th> <th>14</th> <th>16</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>16m以下</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> </tr> <tr> <td>16mを超え32m以下</td> <td>1.00</td> <td>1.14</td> <td>1.29</td> <td>1.48</td> </tr> <tr> <td>32mを超え48m以下</td> <td>1.00</td> <td>1.18</td> <td>1.37</td> <td>1.63</td> </tr> <tr> <td>48mを超え64m以下</td> <td>1.00</td> <td>1.22</td> <td>1.45</td> <td>1.73</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 杭種別施工日数 (T_s)</p> <p>① 鋼管杭</p> <p style="text-align: center;">表5.2 鋼管杭(T_s) (日/10本)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">杭の打込長 (m)</th> <th colspan="3">杭 径 (mm)</th> </tr> <tr> <th>ϕ400mm以上 ϕ500mm未満</th> <th>ϕ500mm以上 ϕ800mm未満</th> <th>ϕ800mm以上 ϕ1,200mm未満</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>16m以下</td> <td>1.3</td> <td>1.3</td> <td>1.3</td> </tr> <tr> <td>16mを超え32m以下</td> <td>2.0</td> <td>2.4</td> <td>2.4</td> </tr> <tr> <td>32mを超え48m以下</td> <td>3.1</td> <td>3.6</td> <td>3.7</td> </tr> <tr> <td>48mを超え64m以下</td> <td>4.1</td> <td>4.7</td> <td>5.1</td> </tr> </tbody> </table> <p>② 既製コンクリート杭</p> <p style="text-align: center;">表5.3 既製コンクリート杭(T_s) (日/10本)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">杭の打込長 (m)</th> <th colspan="2">杭 径 (mm)</th> </tr> <tr> <th>ϕ300mm以上 ϕ600mm未満</th> <th>ϕ600mm以上 ϕ1,000mm未満</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>16m以下</td> <td>1.1</td> <td>1.3</td> </tr> <tr> <td>16mを超え32m以下</td> <td>2.4</td> <td>2.8</td> </tr> <tr> <td>32mを超え36m以下</td> <td>3.1</td> <td>3.7</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 作業係数 (β) ヤットコを使用しない場合は、次表の作業係数を計上する。</p> <p style="text-align: center;">表5.4 作業係数(β)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">杭の打込長 (m)</th> <th rowspan="2"></th> <th colspan="4">板 厚 (mm)</th> </tr> <tr> <th>8~10</th> <th>12</th> <th>14</th> <th>16</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">鋼 管 杭</td> <td>10mを超え16m以下</td> <td>1.31</td> <td>1.46</td> <td>1.69</td> <td>1.92</td> </tr> <tr> <td>16m超え</td> <td>1.20</td> <td>1.24</td> <td>1.28</td> <td>1.28</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">コンクリート杭</td> <td>10mを超え16m以下</td> <td colspan="4" style="text-align: center;">1.50</td> </tr> <tr> <td>16m超え</td> <td colspan="4" style="text-align: center;">1.12</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ヤットコ使用の場合及び杭の打込長10m以下は、$\beta = 1$とする。</p>	杭の打込長 (m)	板 厚 (mm)				8~10	12	14	16	16m以下	1.00	1.00	1.00	1.00	16mを超え32m以下	1.00	1.14	1.29	1.48	32mを超え48m以下	1.00	1.18	1.37	1.63	48mを超え64m以下	1.00	1.22	1.45	1.73	杭の打込長 (m)	杭 径 (mm)			ϕ 400mm以上 ϕ 500mm未満	ϕ 500mm以上 ϕ 800mm未満	ϕ 800mm以上 ϕ 1,200mm未満	16m以下	1.3	1.3	1.3	16mを超え32m以下	2.0	2.4	2.4	32mを超え48m以下	3.1	3.6	3.7	48mを超え64m以下	4.1	4.7	5.1	杭の打込長 (m)	杭 径 (mm)		ϕ 300mm以上 ϕ 600mm未満	ϕ 600mm以上 ϕ 1,000mm未満	16m以下	1.1	1.3	16mを超え32m以下	2.4	2.8	32mを超え36m以下	3.1	3.7	杭の打込長 (m)		板 厚 (mm)				8~10	12	14	16	鋼 管 杭	10mを超え16m以下	1.31	1.46	1.69	1.92	16m超え	1.20	1.24	1.28	1.28	コンクリート杭	10mを超え16m以下	1.50				16m超え	1.12				<p>(1) 板厚係数 (α) 鋼管杭で板厚の異なる継手の場合には、最小板厚の板厚係数とする。また、既製コンクリート杭の場合は計上しない。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 板厚係数(α)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">杭の打込長 (m)</th> <th colspan="4">板 厚 (mm)</th> </tr> <tr> <th>8~10</th> <th>12</th> <th>14</th> <th>16</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>16m以下</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> </tr> <tr> <td>16mを超え32m以下</td> <td>1.00</td> <td>1.14</td> <td>1.29</td> <td>1.48</td> </tr> <tr> <td>32mを超え48m以下</td> <td>1.00</td> <td>1.18</td> <td>1.37</td> <td>1.63</td> </tr> <tr> <td>48mを超え64m以下</td> <td>1.00</td> <td>1.22</td> <td>1.45</td> <td>1.73</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 杭種別施工日数 (T_s)</p> <p>① 鋼管杭</p> <p style="text-align: center;">表5.2 鋼管杭(T_s) (日/10本)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">杭の打込長 (m)</th> <th colspan="3">杭 径 (mm)</th> </tr> <tr> <th>ϕ400mm以上 ϕ500mm未満</th> <th>ϕ500mm以上 ϕ800mm未満</th> <th>ϕ800mm以上 ϕ1,200mm未満</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>16m以下</td> <td>1.3</td> <td>1.3</td> <td>1.3</td> </tr> <tr> <td>16mを超え32m以下</td> <td>2.0</td> <td>2.4</td> <td>2.4</td> </tr> <tr> <td>32mを超え48m以下</td> <td>3.1</td> <td>3.6</td> <td>3.7</td> </tr> <tr> <td>48mを超え64m以下</td> <td>4.1</td> <td>4.7</td> <td>5.1</td> </tr> </tbody> </table> <p>② 既製コンクリート杭</p> <p style="text-align: center;">表5.3 既製コンクリート杭(T_s) (日/10本)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">杭の打込長 (m)</th> <th colspan="2">杭 径 (mm)</th> </tr> <tr> <th>ϕ300mm以上 ϕ600mm未満</th> <th>ϕ600mm以上 ϕ1,000mm未満</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>16m以下</td> <td>1.1</td> <td>1.3</td> </tr> <tr> <td>16mを超え32m以下</td> <td>2.4</td> <td>2.8</td> </tr> <tr> <td>32mを超え36m以下</td> <td>3.1</td> <td>3.7</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 作業係数 (β) ヤットコを使用しない場合は、次表の作業係数を計上する。</p> <p style="text-align: center;">表5.4 作業係数(β)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">杭の打込長 (m)</th> <th rowspan="2"></th> <th colspan="4">板 厚 (mm)</th> </tr> <tr> <th>8~10</th> <th>12</th> <th>14</th> <th>16</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">鋼 管 杭</td> <td>10mを超え16m以下</td> <td>1.31</td> <td>1.46</td> <td>1.69</td> <td>1.92</td> </tr> <tr> <td>16m超え</td> <td>1.20</td> <td>1.24</td> <td>1.28</td> <td>1.28</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">コンクリート杭</td> <td>10mを超え16m以下</td> <td colspan="4" style="text-align: center;">1.50</td> </tr> <tr> <td>16m超え</td> <td colspan="4" style="text-align: center;">1.12</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ヤットコ使用の場合及び杭の打込長10m以下は、$\beta = 1$とする。</p>	杭の打込長 (m)	板 厚 (mm)				8~10	12	14	16	16m以下	1.00	1.00	1.00	1.00	16mを超え32m以下	1.00	1.14	1.29	1.48	32mを超え48m以下	1.00	1.18	1.37	1.63	48mを超え64m以下	1.00	1.22	1.45	1.73	杭の打込長 (m)	杭 径 (mm)			ϕ 400mm以上 ϕ 500mm未満	ϕ 500mm以上 ϕ 800mm未満	ϕ 800mm以上 ϕ 1,200mm未満	16m以下	1.3	1.3	1.3	16mを超え32m以下	2.0	2.4	2.4	32mを超え48m以下	3.1	3.6	3.7	48mを超え64m以下	4.1	4.7	5.1	杭の打込長 (m)	杭 径 (mm)		ϕ 300mm以上 ϕ 600mm未満	ϕ 600mm以上 ϕ 1,000mm未満	16m以下	1.1	1.3	16mを超え32m以下	2.4	2.8	32mを超え36m以下	3.1	3.7	杭の打込長 (m)		板 厚 (mm)				8~10	12	14	16	鋼 管 杭	10mを超え16m以下	1.31	1.46	1.69	1.92	16m超え	1.20	1.24	1.28	1.28	コンクリート杭	10mを超え16m以下	1.50				16m超え	1.12				
杭の打込長 (m)	板 厚 (mm)																																																																																																																																																																																																						
	8~10	12	14	16																																																																																																																																																																																																			
16m以下	1.00	1.00	1.00	1.00																																																																																																																																																																																																			
16mを超え32m以下	1.00	1.14	1.29	1.48																																																																																																																																																																																																			
32mを超え48m以下	1.00	1.18	1.37	1.63																																																																																																																																																																																																			
48mを超え64m以下	1.00	1.22	1.45	1.73																																																																																																																																																																																																			
杭の打込長 (m)	杭 径 (mm)																																																																																																																																																																																																						
	ϕ 400mm以上 ϕ 500mm未満	ϕ 500mm以上 ϕ 800mm未満	ϕ 800mm以上 ϕ 1,200mm未満																																																																																																																																																																																																				
16m以下	1.3	1.3	1.3																																																																																																																																																																																																				
16mを超え32m以下	2.0	2.4	2.4																																																																																																																																																																																																				
32mを超え48m以下	3.1	3.6	3.7																																																																																																																																																																																																				
48mを超え64m以下	4.1	4.7	5.1																																																																																																																																																																																																				
杭の打込長 (m)	杭 径 (mm)																																																																																																																																																																																																						
	ϕ 300mm以上 ϕ 600mm未満	ϕ 600mm以上 ϕ 1,000mm未満																																																																																																																																																																																																					
16m以下	1.1	1.3																																																																																																																																																																																																					
16mを超え32m以下	2.4	2.8																																																																																																																																																																																																					
32mを超え36m以下	3.1	3.7																																																																																																																																																																																																					
杭の打込長 (m)		板 厚 (mm)																																																																																																																																																																																																					
		8~10	12	14	16																																																																																																																																																																																																		
鋼 管 杭	10mを超え16m以下	1.31	1.46	1.69	1.92																																																																																																																																																																																																		
	16m超え	1.20	1.24	1.28	1.28																																																																																																																																																																																																		
コンクリート杭	10mを超え16m以下	1.50																																																																																																																																																																																																					
	16m超え	1.12																																																																																																																																																																																																					
杭の打込長 (m)	板 厚 (mm)																																																																																																																																																																																																						
	8~10	12	14	16																																																																																																																																																																																																			
16m以下	1.00	1.00	1.00	1.00																																																																																																																																																																																																			
16mを超え32m以下	1.00	1.14	1.29	1.48																																																																																																																																																																																																			
32mを超え48m以下	1.00	1.18	1.37	1.63																																																																																																																																																																																																			
48mを超え64m以下	1.00	1.22	1.45	1.73																																																																																																																																																																																																			
杭の打込長 (m)	杭 径 (mm)																																																																																																																																																																																																						
	ϕ 400mm以上 ϕ 500mm未満	ϕ 500mm以上 ϕ 800mm未満	ϕ 800mm以上 ϕ 1,200mm未満																																																																																																																																																																																																				
16m以下	1.3	1.3	1.3																																																																																																																																																																																																				
16mを超え32m以下	2.0	2.4	2.4																																																																																																																																																																																																				
32mを超え48m以下	3.1	3.6	3.7																																																																																																																																																																																																				
48mを超え64m以下	4.1	4.7	5.1																																																																																																																																																																																																				
杭の打込長 (m)	杭 径 (mm)																																																																																																																																																																																																						
	ϕ 300mm以上 ϕ 600mm未満	ϕ 600mm以上 ϕ 1,000mm未満																																																																																																																																																																																																					
16m以下	1.1	1.3																																																																																																																																																																																																					
16mを超え32m以下	2.4	2.8																																																																																																																																																																																																					
32mを超え36m以下	3.1	3.7																																																																																																																																																																																																					
杭の打込長 (m)		板 厚 (mm)																																																																																																																																																																																																					
		8~10	12	14	16																																																																																																																																																																																																		
鋼 管 杭	10mを超え16m以下	1.31	1.46	1.69	1.92																																																																																																																																																																																																		
	16m超え	1.20	1.24	1.28	1.28																																																																																																																																																																																																		
コンクリート杭	10mを超え16m以下	1.50																																																																																																																																																																																																					
	16m超え	1.12																																																																																																																																																																																																					

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																		
パイルハンマ 工	5-2 杭頭処理 5-2-1 鋼管杭杭頭処理 鋼管杭と鉄筋及び鋼管杭とずれ止め及びブSTOPパー等の現場溶接工歩掛は、次表を標準とする。	5-2 杭頭処理 5-2-1 鋼管杭杭頭処理 鋼管杭と鉄筋及び鋼管杭とずれ止め及びブSTOPパー等の現場溶接工歩掛は、次表を標準とする。																																																																			
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <caption style="text-align: center;">表5.5 鋼管杭杭頭処理溶接工歩掛 (溶接長10m当り)</caption> <thead> <tr> <th>鋼管杭板厚 (mm)</th> <th>単位</th> <th>8~10</th> <th>12</th> <th>14・16</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>溶 接 工 人</td> <td></td> <td>0.35</td> <td>0.68</td> <td>1.11</td> </tr> <tr> <td>電 気 溶 接 機</td> <td>日</td> <td>0.39</td> <td>0.65</td> <td>1.12</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">14</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 鉄筋加工・組立費は、「市場単価 鉄筋工 (太径鉄筋含む)」により別途計上する。 2. 電気溶接機は、ディーゼルエンジン駆動・直流アーク式・排出ガス対策型 (第1次基準値) 最大溶接電流300Aを標準とする。 3. 諸雑費は、溶接棒の材料費であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 4. 鋼管杭とずれ止め及びブSTOPパーの溶接長 (L y) は、ずれ止め1箇所当り、$L y = \pi \times D$ (D: 杭径 (m)) を標準とする。</p> <p>5-2-2 コンクリート杭の杭頭処理 コンクリート杭の杭頭処理 (カットオフ工等) が必要な場合には、別途計上する。</p> <p>5-3 中詰コンクリート打設 中詰コンクリート打設は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」による。</p> <p>6. 諸 雑 費 諸雑費は、労務費、機械損料、機械賃料及び運転経費の合計額に表6. 1、表6. 2の率を乗じた金額を上限として計上する。 (1) 鋼管杭 鋼管杭打設による諸雑費は、裏当てリング及びブSTOPパー、銅バンド、ずれ止め、ずれ止め用ブSTOPパー、鋼管吊具、吊ワイヤー、先端補強バンド、ヤットコ、溶接機の損料、足場材 (敷鉄板) 賃料及び設置・撤去・移設、電力に関する経費、溶接ワイヤー等の費用である。なお、ヤットコの有無及びずれ止め、ずれ止め用ブSTOPパーの有無にかかわらず本諸雑費率を使用出来る。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <caption style="text-align: center;">表6.1 諸雑費率(鋼管杭) (%)</caption> <thead> <tr> <th>継 杭 の 有 無</th> <th>諸 雑 費 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>継 杭 無 し</td> <td style="text-align: center;">34</td> </tr> <tr> <td>継 杭 有 り</td> <td style="text-align: center;">15</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 既製コンクリート杭 既製コンクリート杭打設による諸雑費は、吊ワイヤー、ヤットコ、溶接機の損料、足場材 (敷鉄板) 賃料及び設置・撤去・移設、電力に関する経費、溶接ワイヤー等の費用である。なお、ヤットコの有無及び溶接機の有無にかかわらず本諸雑費率を使用出来る。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <caption style="text-align: center;">表6.2 諸雑費率(既製コンクリート杭) (%)</caption> <thead> <tr> <th>諸 雑 費 率</th> <th>率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td style="text-align: center;">3</td> </tr> </tbody> </table>	鋼管杭板厚 (mm)	単位	8~10	12	14・16	溶 接 工 人		0.35	0.68	1.11	電 気 溶 接 機	日	0.39	0.65	1.12	諸 雑 費 率	%	14			継 杭 の 有 無	諸 雑 費 率	継 杭 無 し	34	継 杭 有 り	15	諸 雑 費 率	率	諸 雑 費 率	3	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <caption style="text-align: center;">表5.5 鋼管杭杭頭処理溶接工歩掛 (溶接長10m当り)</caption> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="3">鋼管杭板厚 (mm)</th> </tr> <tr> <th>8~10</th> <th>12</th> <th>14・16</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.35</td> <td>0.68</td> <td>1.11</td> </tr> <tr> <td>電 気 溶 接 機</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・直流アーク式・排出ガス対策型 (第3次基準値) 最大溶接電流300A</td> <td>日</td> <td>0.39</td> <td>0.65</td> <td>1.12</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">14</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 鉄筋加工・組立費は、「市場単価 鉄筋工 (太径鉄筋含む)」により別途計上する。 2. 諸雑費は、溶接棒の材料費であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 3. 鋼管杭とずれ止め及びブSTOPパーの溶接長 (L y) は、ずれ止め1箇所当り、$L y = \pi \times D$ (D: 杭径 (m)) を標準とする。</p> <p>5-2-2 コンクリート杭の杭頭処理 コンクリート杭の杭頭処理 (カットオフ工等) が必要な場合には、別途計上する。</p> <p>5-3 中詰コンクリート打設 中詰コンクリート打設は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」による。</p> <p>6. 諸 雑 費 諸雑費は、労務費、機械損料、機械賃料及び運転経費の合計額に表6. 1、表6. 2の率を乗じた金額を上限として計上する。 (1) 鋼管杭 鋼管杭打設による諸雑費は、裏当てリング及びブSTOPパー、銅バンド、ずれ止め、ずれ止め用ブSTOPパー、鋼管吊具、吊ワイヤー、先端補強バンド、ヤットコ、溶接機の損料、足場材 (敷鉄板) 賃料及び設置・撤去・移設、電力に関する経費、溶接ワイヤー等の費用である。なお、ヤットコの有無及びずれ止め、ずれ止め用ブSTOPパーの有無にかかわらず本諸雑費率を使用出来る。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <caption style="text-align: center;">表6.1 諸雑費率(鋼管杭) (%)</caption> <thead> <tr> <th>継 杭 の 有 無</th> <th>諸 雑 費 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>継 杭 無 し</td> <td style="text-align: center;">34</td> </tr> <tr> <td>継 杭 有 り</td> <td style="text-align: center;">15</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 既製コンクリート杭 既製コンクリート杭打設による諸雑費は、吊ワイヤー、ヤットコ、溶接機の損料、足場材 (敷鉄板) 賃料及び設置・撤去・移設、電力に関する経費、溶接ワイヤー等の費用である。なお、ヤットコの有無及び溶接機の有無にかかわらず本諸雑費率を使用出来る。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <caption style="text-align: center;">表6.2 諸雑費率(既製コンクリート杭) (%)</caption> <thead> <tr> <th>諸 雑 費 率</th> <th>率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td style="text-align: center;">3</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単位	鋼管杭板厚 (mm)			8~10	12	14・16	溶 接 工		人	0.35	0.68	1.11	電 気 溶 接 機	ディーゼルエンジン駆動・直流アーク式・排出ガス対策型 (第3次基準値) 最大溶接電流300A	日	0.39	0.65	1.12	諸 雑 費 率		%	14			継 杭 の 有 無	諸 雑 費 率	継 杭 無 し	34	継 杭 有 り	15	諸 雑 費 率	率	諸 雑 費 率	3
鋼管杭板厚 (mm)	単位	8~10	12	14・16																																																																	
溶 接 工 人		0.35	0.68	1.11																																																																	
電 気 溶 接 機	日	0.39	0.65	1.12																																																																	
諸 雑 費 率	%	14																																																																			
継 杭 の 有 無	諸 雑 費 率																																																																				
継 杭 無 し	34																																																																				
継 杭 有 り	15																																																																				
諸 雑 費 率	率																																																																				
諸 雑 費 率	3																																																																				
名 称	規 格	単位	鋼管杭板厚 (mm)																																																																		
			8~10	12	14・16																																																																
溶 接 工		人	0.35	0.68	1.11																																																																
電 気 溶 接 機	ディーゼルエンジン駆動・直流アーク式・排出ガス対策型 (第3次基準値) 最大溶接電流300A	日	0.39	0.65	1.12																																																																
諸 雑 費 率		%	14																																																																		
継 杭 の 有 無	諸 雑 費 率																																																																				
継 杭 無 し	34																																																																				
継 杭 有 り	15																																																																				
諸 雑 費 率	率																																																																				
諸 雑 費 率	3																																																																				

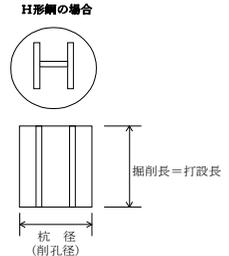
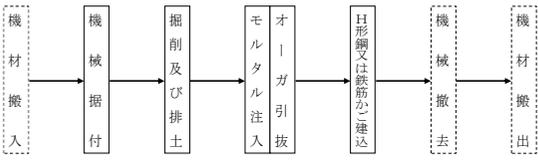
土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																				
パイルハンマ 工	7. 単 価 表 (1) 鋼管・既製コンクリート杭打工10本当り単価表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>T_a×1</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>T_a×2</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>溶接工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>T_a×1(2)</td> <td>表4.1 ※()内は鋼管杭径800mm以上</td> </tr> <tr> <td>杭</td> <td></td> <td>本</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クローラ式杭打機運</td> <td>油圧ハンマ・直結三点支持式 ラム質量〇〇t</td> <td>日</td> <td>T_a</td> <td>表3.1、図3-1、図3-2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>バックホウ(クローラ型)運</td> <td>標準型・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m³(平積0.2m³)</td> <td>〃</td> <td>T_a</td> <td>表3.1 ヤットコ使用時、計上 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第2次基準値) 50～55t吊</td> <td>〃</td> <td>T_a</td> <td>表3.1 必要に応じて計上 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表6.1、表6.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small;">(注) T_a：杭10本当りの施工日数(日/10本)</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	T _a ×1	表4.1	とび工		〃	T _a ×2	〃	溶接工		〃	T _a ×1(2)	表4.1 ※()内は鋼管杭径800mm以上	杭		本	10		クローラ式杭打機運	油圧ハンマ・直結三点支持式 ラム質量〇〇t	日	T _a	表3.1、図3-1、図3-2 機械損料	バックホウ(クローラ型)運	標準型・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m ³ (平積0.2m ³)	〃	T _a	表3.1 ヤットコ使用時、計上 機械賃料	クローラクレーン運	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第2次基準値) 50～55t吊	〃	T _a	表3.1 必要に応じて計上 機械損料	諸雑費		式	1	表6.1、表6.2	計					7. 単 価 表 (1) 鋼管・既製コンクリート杭打工10本当り単価表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>T_a×1</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>T_a×2</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>溶接工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>T_a×1(2)</td> <td>表4.1 ※()内は鋼管杭径800mm以上</td> </tr> <tr> <td>杭</td> <td></td> <td>本</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クローラ式杭打機運</td> <td>油圧ハンマ・直結三点支持式 ラム質量〇〇t</td> <td>日</td> <td>T_a</td> <td>表3.1、図3-1、図3-2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>バックホウ(クローラ型)運</td> <td>標準型・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m³(平積0.2m³)</td> <td>〃</td> <td>T_a</td> <td>表3.1 ヤットコ使用時、計上 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第2次基準値) 50～55t吊</td> <td>〃</td> <td>T_a</td> <td>表3.1 必要に応じて計上 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表6.1、表6.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small;">(注) T_a：杭10本当りの施工日数(日/10本)</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	T _a ×1	表4.1	とび工		〃	T _a ×2	〃	溶接工		〃	T _a ×1(2)	表4.1 ※()内は鋼管杭径800mm以上	杭		本	10		クローラ式杭打機運	油圧ハンマ・直結三点支持式 ラム質量〇〇t	日	T _a	表3.1、図3-1、図3-2 機械損料	バックホウ(クローラ型)運	標準型・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m ³ (平積0.2m ³)	〃	T _a	表3.1 ヤットコ使用時、計上 機械賃料	クローラクレーン運	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第2次基準値) 50～55t吊	〃	T _a	表3.1 必要に応じて計上 機械損料	諸雑費		式	1	表6.1、表6.2	計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																		
	土木一般世話役		人	T _a ×1	表4.1																																																																																																		
	とび工		〃	T _a ×2	〃																																																																																																		
	溶接工		〃	T _a ×1(2)	表4.1 ※()内は鋼管杭径800mm以上																																																																																																		
	杭		本	10																																																																																																			
	クローラ式杭打機運	油圧ハンマ・直結三点支持式 ラム質量〇〇t	日	T _a	表3.1、図3-1、図3-2 機械損料																																																																																																		
	バックホウ(クローラ型)運	標準型・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m ³ (平積0.2m ³)	〃	T _a	表3.1 ヤットコ使用時、計上 機械賃料																																																																																																		
	クローラクレーン運	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第2次基準値) 50～55t吊	〃	T _a	表3.1 必要に応じて計上 機械損料																																																																																																		
	諸雑費		式	1	表6.1、表6.2																																																																																																		
計																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																			
土木一般世話役		人	T _a ×1	表4.1																																																																																																			
とび工		〃	T _a ×2	〃																																																																																																			
溶接工		〃	T _a ×1(2)	表4.1 ※()内は鋼管杭径800mm以上																																																																																																			
杭		本	10																																																																																																				
クローラ式杭打機運	油圧ハンマ・直結三点支持式 ラム質量〇〇t	日	T _a	表3.1、図3-1、図3-2 機械損料																																																																																																			
バックホウ(クローラ型)運	標準型・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m ³ (平積0.2m ³)	〃	T _a	表3.1 ヤットコ使用時、計上 機械賃料																																																																																																			
クローラクレーン運	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第2次基準値) 50～55t吊	〃	T _a	表3.1 必要に応じて計上 機械損料																																																																																																			
諸雑費		式	1	表6.1、表6.2																																																																																																			
計																																																																																																							
	(2) 鋼管杭杭頭処理溶接工10m当り単価表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>溶接工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.5</td> </tr> <tr> <td>電気溶接機運</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・直流アーク式・排出ガス対策型(第1次基準値) 最大溶接電流300A</td> <td>日</td> <td></td> <td>表5.5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.5</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	溶接工		人		表5.5	電気溶接機運	ディーゼルエンジン駆動・直流アーク式・排出ガス対策型(第1次基準値) 最大溶接電流300A	日		表5.5 機械損料	諸雑費		式	1	表5.5	計					(2) 鋼管杭杭頭処理溶接工10m当り単価表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>溶接工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.5</td> </tr> <tr> <td>電気溶接機運</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・直流アーク式・排出ガス対策型(第3次基準値) 最大溶接電流300A</td> <td>日</td> <td></td> <td>表5.5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.5</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	溶接工		人		表5.5	電気溶接機運	ディーゼルエンジン駆動・直流アーク式・排出ガス対策型(第3次基準値) 最大溶接電流300A	日		表5.5 機械損料	諸雑費		式	1	表5.5	計																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																			
溶接工		人		表5.5																																																																																																			
電気溶接機運	ディーゼルエンジン駆動・直流アーク式・排出ガス対策型(第1次基準値) 最大溶接電流300A	日		表5.5 機械損料																																																																																																			
諸雑費		式	1	表5.5																																																																																																			
計																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																			
溶接工		人		表5.5																																																																																																			
電気溶接機運	ディーゼルエンジン駆動・直流アーク式・排出ガス対策型(第3次基準値) 最大溶接電流300A	日		表5.5 機械損料																																																																																																			
諸雑費		式	1	表5.5																																																																																																			
計																																																																																																							
	(3) 機械運転単価表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">クローラ式杭打機</td> <td rowspan="5">油圧ハンマ・直結三点支持式</td> <td rowspan="5">機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 機械損料数量→1.77 燃料消費量→下記のとおりとする</td> </tr> <tr> <td>ラム質量 燃料消費量(ℓ/日)</td> </tr> <tr> <td>2t 87</td> </tr> <tr> <td>4～4.5t 129</td> </tr> <tr> <td>6.5～8t 125</td> </tr> <tr> <td>10～12.5t 177</td> </tr> <tr> <td>バックホウ(クローラ型)</td> <td>標準型・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m³(平積0.2m³)</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→3.5 機械賃料数量→1.6</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第2次基準値) 50～55t吊</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→27 機械損料数量→1.13</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	クローラ式杭打機	油圧ハンマ・直結三点支持式	機-18	運転労務数量→1.00 機械損料数量→1.77 燃料消費量→下記のとおりとする	ラム質量 燃料消費量(ℓ/日)	2t 87	4～4.5t 129	6.5～8t 125	10～12.5t 177	バックホウ(クローラ型)	標準型・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m ³ (平積0.2m ³)	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→3.5 機械賃料数量→1.6	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第2次基準値) 50～55t吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→27 機械損料数量→1.13	(3) 機械運転単価表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">クローラ式杭打機</td> <td rowspan="5">油圧ハンマ・直結三点支持式</td> <td rowspan="5">機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 機械損料数量→1.77 燃料消費量→下記のとおりとする</td> </tr> <tr> <td>ラム質量 燃料消費量(ℓ/日)</td> </tr> <tr> <td>2t 87</td> </tr> <tr> <td>4～4.5t 129</td> </tr> <tr> <td>6.5～8t 125</td> </tr> <tr> <td>10～12.5t 177</td> </tr> <tr> <td>バックホウ(クローラ型)</td> <td>標準型・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m³(平積0.2m³)</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→3.5 機械賃料数量→1.6</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第2次基準値) 50～55t吊</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→27 機械損料数量→1.13</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	クローラ式杭打機	油圧ハンマ・直結三点支持式	機-18	運転労務数量→1.00 機械損料数量→1.77 燃料消費量→下記のとおりとする	ラム質量 燃料消費量(ℓ/日)	2t 87	4～4.5t 129	6.5～8t 125	10～12.5t 177	バックホウ(クローラ型)	標準型・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m ³ (平積0.2m ³)	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→3.5 機械賃料数量→1.6	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第2次基準値) 50～55t吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→27 機械損料数量→1.13																																																											
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																																				
クローラ式杭打機	油圧ハンマ・直結三点支持式	機-18	運転労務数量→1.00 機械損料数量→1.77 燃料消費量→下記のとおりとする																																																																																																				
			ラム質量 燃料消費量(ℓ/日)																																																																																																				
			2t 87																																																																																																				
			4～4.5t 129																																																																																																				
			6.5～8t 125																																																																																																				
10～12.5t 177																																																																																																							
バックホウ(クローラ型)	標準型・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m ³ (平積0.2m ³)	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→3.5 機械賃料数量→1.6																																																																																																				
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第2次基準値) 50～55t吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→27 機械損料数量→1.13																																																																																																				
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																																				
クローラ式杭打機	油圧ハンマ・直結三点支持式	機-18	運転労務数量→1.00 機械損料数量→1.77 燃料消費量→下記のとおりとする																																																																																																				
			ラム質量 燃料消費量(ℓ/日)																																																																																																				
			2t 87																																																																																																				
			4～4.5t 129																																																																																																				
			6.5～8t 125																																																																																																				
10～12.5t 177																																																																																																							
バックホウ(クローラ型)	標準型・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m ³ (平積0.2m ³)	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→3.5 機械賃料数量→1.6																																																																																																				
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第2次基準値) 50～55t吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→27 機械損料数量→1.13																																																																																																				

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																
パイルハンマ 工	(4) 鋼管杭頭処理用機械運転単価表 <table border="1" style="margin: 5px auto; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">機 械 名</th> <th style="width: 30%;">規 格</th> <th style="width: 15%;">適 用 単 価 表</th> <th style="width: 40%;">指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電 気 溶 接 機</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・ 直流アーク式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 最大溶接電流300A</td> <td>機-12</td> <td>燃料消費量→27</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	電 気 溶 接 機	ディーゼルエンジン駆動・ 直流アーク式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 最大溶接電流300A	機-12	燃料消費量→27	(4) 鋼管杭頭処理用機械運転単価表 <table border="1" style="margin: 5px auto; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">機 械 名</th> <th style="width: 30%;">規 格</th> <th style="width: 15%;">適 用 単 価 表</th> <th style="width: 40%;">指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電 気 溶 接 機</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・ 直流アーク式・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 最大溶接電流300A</td> <td>機-12</td> <td>燃料消費量→24</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	電 気 溶 接 機	ディーゼルエンジン駆動・ 直流アーク式・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 最大溶接電流300A	機-12	燃料消費量→24	
	機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項															
電 気 溶 接 機	ディーゼルエンジン駆動・ 直流アーク式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 最大溶接電流300A	機-12	燃料消費量→27																
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																
電 気 溶 接 機	ディーゼルエンジン駆動・ 直流アーク式・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 最大溶接電流300A	機-12	燃料消費量→24																

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																		
アースオーガ工・硬質地盤用アースオーガ工	<p>②-2 アースオーガ工・硬質地盤用アースオーガ工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、掘削長30m以下、杭径350～600mmのアースオーガにより掘削注入を行うモルタル場所打杭の施工に適用する。 なお、適用土質は、レキ質土、砂及び砂質土、粘性土、岩塊・玉石、軟岩（Ⅰ）及び軟岩（Ⅱ）とする。</p> <p style="text-align: center;">H形鋼の場合</p>  <p style="text-align: center;">図1-1 施工図</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p>  <p style="text-align: center;">(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p> <p>3. 機種の種類選定 3-1 機種の種類選定 機械・規格の選定は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種の種類選定</p> <table border="1" data-bbox="365 1204 1088 1364"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>クローラ式アースオーガ</td> <td>[単軸式・直結三点支持式] オーガ出力○kW 掘削径φ○○～○○mm リーダ長18～21m</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>アースオーガ出力は図3-1による</td> </tr> <tr> <td>H形鋼又は鉄筋かこの建込み</td> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型（第2次基準値） 30～35t吊</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	作業種別	機械名	規格	単位	数量	摘要		クローラ式アースオーガ	[単軸式・直結三点支持式] オーガ出力○kW 掘削径φ○○～○○mm リーダ長18～21m	台	1	アースオーガ出力は図3-1による	H形鋼又は鉄筋かこの建込み	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型（第2次基準値） 30～35t吊	〃	1		<p style="color: red; font-size: 2em;">廃止</p>	
作業種別	機械名	規格	単位	数量	摘要																
	クローラ式アースオーガ	[単軸式・直結三点支持式] オーガ出力○kW 掘削径φ○○～○○mm リーダ長18～21m	台	1	アースオーガ出力は図3-1による																
H形鋼又は鉄筋かこの建込み	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型（第2次基準値） 30～35t吊	〃	1																	

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用												
<p>アースオーガ工・硬質地盤用アースオーガ工</p>	<p>3-2 アースオーガ アースオーガの選定は、次図を標準とするが、現場条件により次図により難い場合は、別途考慮する。</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p>(注) 杭径400mm以上で岩塊・玉石、軟岩(I)、軟岩(II)を連続して2m以上含む場合は、杭径掘削長にかかわらず、オーガ出力は90kWとする。</p> <p>図3-1 アースオーガの選定</p> <p>4. 編 成 人 員 掘削機1台に対する編成人員は、次表を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <p>表4.1 編成人員 (人/台)</p> <table border="1" style="margin: auto;"> <thead> <tr> <th>土木一般世話役</th> <th>と</th> <th>び</th> <th>工</th> <th>特 殊 作 業 員</th> <th>普 通 作 業 員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> </tbody> </table> </div> <p>(注) 掘削機、クレーンの運転労務は、「第2編1章一般事項①建設機械運転労務」による。</p> <p>5. 施 工 歩 掛 5-1 杭10本当り施工日数(d) 杭10本当り施工日数は、次式による。</p> $d = \frac{\alpha \cdot d_0}{F} \quad (\text{日}/10\text{本})$ <p>d : 杭10本当り施工日数 (日/10本) α : 土質係数 d_0 : 杭径掘削長別杭10本当り施工日数 (日/10本) F : 作業係数</p>	土木一般世話役	と	び	工	特 殊 作 業 員	普 通 作 業 員	1			2	1	1	<p style="font-size: 2em; color: red;">} 廃止</p>	
土木一般世話役	と	び	工	特 殊 作 業 員	普 通 作 業 員										
1			2	1	1										

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																					
アースオーガ工・硬質地盤用アースオーガ工	<p>(1) 土質係数 (α) 土質係数は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 土質係数(α)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>N値</th> <th>土質</th> <th>土</th> <th>岩塊・玉石</th> <th>軟岩(I) 軟岩(II)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>20 未 満</td> <td></td> <td>1.0</td> <td rowspan="2">3.2</td> <td rowspan="2">1.8</td> </tr> <tr> <td>20 以 上</td> <td></td> <td>1.1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ここでいう「土」とは、レキ質土、粘性土、砂及び砂質土をいう。 2. 土質係数αは、掘削する土質毎の係数を下記のとおり加重平均して算出する。</p> $\alpha = \frac{\alpha_1 \times \theta_1 + \alpha_2 \times \theta_2 \dots}{\theta_1 + \theta_2 \dots}$ <p>ここで、α_n : 各土質の土質係数 θ_n : 各土質の掘削長(m)</p> <p>(例) 土N値20以上の層5m, 岩塊層5mの場合</p> $\alpha = \frac{1.1 \times 5 + 3.2 \times 5}{5 + 5} = 2.15 \approx 2.2$ <p>(2) 杭径掘削長別杭10本当り施工日数 (d_n) 杭径掘削長別杭10本当り施工日数は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.2 杭径掘削長別杭10本当り施工日数(d_n) (日/10本)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削長(m)</th> <th colspan="2">杭径(mm)</th> </tr> <tr> <th>350以上 500以下</th> <th>500を超え 600以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10以下</td> <td>1.3</td> <td>1.4</td> </tr> <tr> <td>10を超え14以下</td> <td>1.7</td> <td>1.8</td> </tr> <tr> <td>14を超え18以下</td> <td>2.0</td> <td>2.2</td> </tr> <tr> <td>18を超え22以下</td> <td>2.8</td> <td>2.9</td> </tr> <tr> <td>22を超え26以下</td> <td>3.1</td> <td>3.3</td> </tr> <tr> <td>26を超え30以下</td> <td>3.4</td> <td>3.7</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 杭径掘削長別杭10本当り施工日数には、準備時間、掘削時間、モルタル注入時間、鉄筋かご又はH形鋼建込及び継足し時間等を含む。</p> <p>(3) 作業係数 (F) 作業係数は、次表を標準とする。 作業係数は、基準値を0.9とし、次式により補正する。 $F = 0.9 + f$ F : 作業係数 f : 作業条件による補正係数</p> <p style="text-align: center;">表5.3 作業条件による補正係数(f)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>条件</th> <th>補正係数(f)</th> <th>-0.05</th> <th>0</th> <th>+0.05</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">施 工 規 模 (1工事当り)</td> <td>1,000本未満</td> <td></td> <td>1,000本以上 2,000本未満</td> <td>2,000本以上</td> <td>連続地中壁工の場合</td> </tr> <tr> <td>100本未満</td> <td></td> <td>100本以上 200本未満</td> <td>200本以上</td> <td>連続地中壁工以外の場合</td> </tr> </tbody> </table>	N値	土質	土	岩塊・玉石	軟岩(I) 軟岩(II)	20 未 満		1.0	3.2	1.8	20 以 上		1.1	掘削長(m)	杭径(mm)		350以上 500以下	500を超え 600以下	10以下	1.3	1.4	10を超え14以下	1.7	1.8	14を超え18以下	2.0	2.2	18を超え22以下	2.8	2.9	22を超え26以下	3.1	3.3	26を超え30以下	3.4	3.7	条件	補正係数(f)	-0.05	0	+0.05	摘 要	施 工 規 模 (1工事当り)	1,000本未満		1,000本以上 2,000本未満	2,000本以上	連続地中壁工の場合	100本未満		100本以上 200本未満	200本以上	連続地中壁工以外の場合	} 廃止	
N値	土質	土	岩塊・玉石	軟岩(I) 軟岩(II)																																																				
20 未 満		1.0	3.2	1.8																																																				
20 以 上		1.1																																																						
掘削長(m)	杭径(mm)																																																							
	350以上 500以下	500を超え 600以下																																																						
10以下	1.3	1.4																																																						
10を超え14以下	1.7	1.8																																																						
14を超え18以下	2.0	2.2																																																						
18を超え22以下	2.8	2.9																																																						
22を超え26以下	3.1	3.3																																																						
26を超え30以下	3.4	3.7																																																						
条件	補正係数(f)	-0.05	0	+0.05	摘 要																																																			
施 工 規 模 (1工事当り)	1,000本未満		1,000本以上 2,000本未満	2,000本以上	連続地中壁工の場合																																																			
	100本未満		100本以上 200本未満	200本以上	連続地中壁工以外の場合																																																			

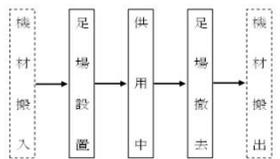
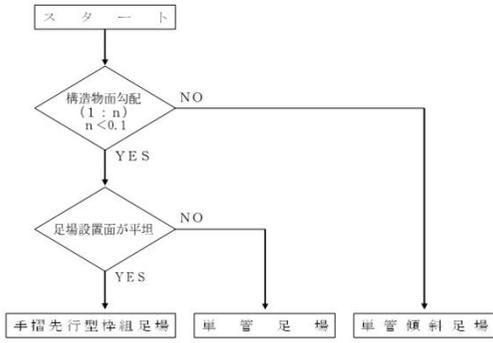
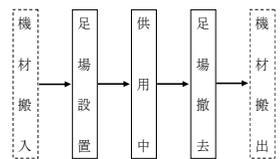
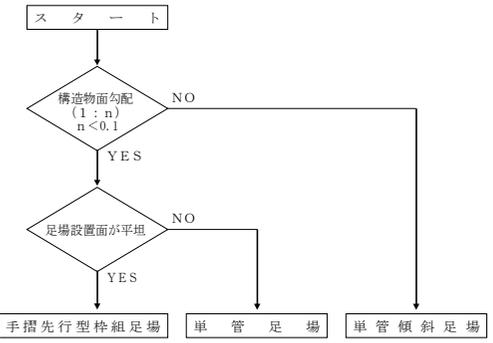
土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																		
<p>アースオーガ工・硬質地盤用アースオーガ工</p>	<p>6. 材 料 使 用 量 杭10本当りモルタル使用量は、次式による。 $Q = \frac{\pi}{4} \times D^2 \times L \times (1 + K) \times 10 \text{ (m}^3\text{/10本)}$ Q：杭10本当りモルタル使用量 (m³/10本) D：杭径 (m) L：打設長 (m) K：ロス率</p> <p style="text-align: center;">表6.1 ロス率(K)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">杭 径 (mm)</td> <td style="text-align: center;">350以上600以下</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">ロ ス 率</td> <td style="text-align: center;">+0.18</td> </tr> </table> <p>7. 鉄 筋 工 鉄筋工は、「市場単価 鉄筋工 (太径鉄筋含む)」により別途計上する。</p> <p>8. 諸 雑 費 諸雑費は、オーガスクリュ、オーガヘッド、モルタルプラント (25kW) の損料及び電力に関する経費の費用等であり、労務費、機械損料及び運転経費の合計額に、次表の率を乗じた金額を上限として計上する。 なお、次表の上段の値は土のみの場合に適用し、下段の値は岩塊、玉石、軟岩 (I)・(II) を連続して 2 m 以上施工する場合に適用する。</p> <p style="text-align: center;">表8.1 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">モルタル区分</th> <th colspan="2">杭径</th> <th rowspan="2">500mmを超え 600mm以下</th> </tr> <tr> <th>掘削長 20m以下</th> <th>20mを超え 30m以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>モルタルプラント使用</td> <td style="text-align: center;">20 28</td> <td style="text-align: center;">27 31</td> <td></td> </tr> <tr> <td>モルタルプラント不使用</td> <td style="text-align: center;">10 18</td> <td style="text-align: center;">18 22</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	杭 径 (mm)	350以上600以下	ロ ス 率	+0.18	モルタル区分	杭径		500mmを超え 600mm以下	掘削長 20m以下	20mを超え 30m以下	モルタルプラント使用	20 28	27 31		モルタルプラント不使用	10 18	18 22		<p>廃止</p>	
杭 径 (mm)	350以上600以下																				
ロ ス 率	+0.18																				
モルタル区分	杭径		500mmを超え 600mm以下																		
	掘削長 20m以下	20mを超え 30m以下																			
モルタルプラント使用	20 28	27 31																			
モルタルプラント不使用	10 18	18 22																			

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																						
アースオーガ工・硬質地盤用アースオーガ工	<p>9. 単 価 表</p> <p>(1) 杭10本当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="405 389 1052 734"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×d</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2×d</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×d</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×d</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>モ ル タ ル</td> <td></td> <td>m³</td> <td>Q</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鋼材(H形鋼又は鉄筋かご)</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>クローラ式アースオーガ運</td> <td>[単軸式・直結三点支持式] オーガ出力○kW 掘削径○〇～○〇mm リーダ長18～21m</td> <td>日</td> <td>d</td> <td>表3.1, 図3-1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチェスジブ型 排出ガス対策型(第2次基準値) 30～35t吊</td> <td>〃</td> <td>$\frac{1}{2} \times d$</td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 計</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表8.1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. d : 杭10本当り施工日数(日/10本) 2. Q : 杭10本当りモルタル使用量(m³/10本)</p> <p>(2) 機械運転単価表</p> <table border="1" data-bbox="405 837 1052 1082"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機 械 名</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">適 用 単 価 表</th> <th colspan="2">指 定 事 項</th> </tr> <tr> <th>運 転 労 務 数 量</th> <th>機 械 損 料 数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">クローラ式アースオーガ</td> <td rowspan="3">表3.1</td> <td rowspan="3">機-18</td> <td>運 転 労 務 数 量 → 1.00</td> <td>機 械 損 料 数 量 → 1.60</td> </tr> <tr> <td>燃 料 消 費 量 → 下記のとおりとす</td> <td>燃 料 消 費 量 (ℓ/日)</td> </tr> <tr> <td>規 格</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>45kW</td> <td>63</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>55kW</td> <td>63</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>90kW</td> <td>62</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチェスジブ型 排出ガス対策型(第2次基準値) 30～35t吊</td> <td>機-18</td> <td>運 転 労 務 数 量 → 1.00 燃 料 消 費 量 → 54 機 械 損 料 数 量 → 1.60</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1×d	表4.1	と び 工		〃	2×d	〃	特 殊 作 業 員		〃	1×d	〃	普 通 作 業 員		〃	1×d	〃	モ ル タ ル		m ³	Q		鋼材(H形鋼又は鉄筋かご)		t			クローラ式アースオーガ運	[単軸式・直結三点支持式] オーガ出力○kW 掘削径○〇～○〇mm リーダ長18～21m	日	d	表3.1, 図3-1 機械損料	クローラクレーン運	油圧駆動式ウインチ・ラチェスジブ型 排出ガス対策型(第2次基準値) 30～35t吊	〃	$\frac{1}{2} \times d$	機械損料	諸 雑 費 計		式	1	表8.1	機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項		運 転 労 務 数 量	機 械 損 料 数 量	クローラ式アースオーガ	表3.1	機-18	運 転 労 務 数 量 → 1.00	機 械 損 料 数 量 → 1.60	燃 料 消 費 量 → 下記のとおりとす	燃 料 消 費 量 (ℓ/日)	規 格					45kW	63				55kW	63				90kW	62	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチェスジブ型 排出ガス対策型(第2次基準値) 30～35t吊	機-18	運 転 労 務 数 量 → 1.00 燃 料 消 費 量 → 54 機 械 損 料 数 量 → 1.60		<p>廃止</p>	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																					
土 木 一 般 世 話 役		人	1×d	表4.1																																																																																					
と び 工		〃	2×d	〃																																																																																					
特 殊 作 業 員		〃	1×d	〃																																																																																					
普 通 作 業 員		〃	1×d	〃																																																																																					
モ ル タ ル		m ³	Q																																																																																						
鋼材(H形鋼又は鉄筋かご)		t																																																																																							
クローラ式アースオーガ運	[単軸式・直結三点支持式] オーガ出力○kW 掘削径○〇～○〇mm リーダ長18～21m	日	d	表3.1, 図3-1 機械損料																																																																																					
クローラクレーン運	油圧駆動式ウインチ・ラチェスジブ型 排出ガス対策型(第2次基準値) 30～35t吊	〃	$\frac{1}{2} \times d$	機械損料																																																																																					
諸 雑 費 計		式	1	表8.1																																																																																					
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																						
			運 転 労 務 数 量	機 械 損 料 数 量																																																																																					
クローラ式アースオーガ	表3.1	機-18	運 転 労 務 数 量 → 1.00	機 械 損 料 数 量 → 1.60																																																																																					
			燃 料 消 費 量 → 下記のとおりとす	燃 料 消 費 量 (ℓ/日)																																																																																					
			規 格																																																																																						
			45kW	63																																																																																					
			55kW	63																																																																																					
			90kW	62																																																																																					
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチェスジブ型 排出ガス対策型(第2次基準値) 30～35t吊	機-18	運 転 労 務 数 量 → 1.00 燃 料 消 費 量 → 54 機 械 損 料 数 量 → 1.60																																																																																						

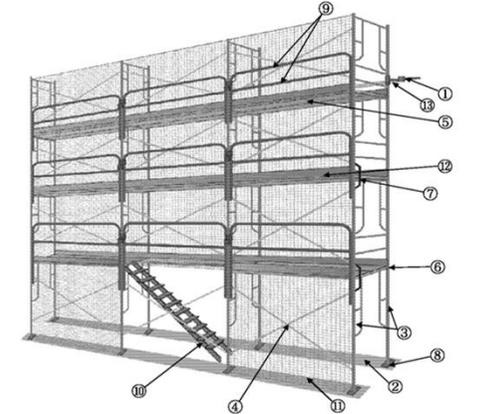
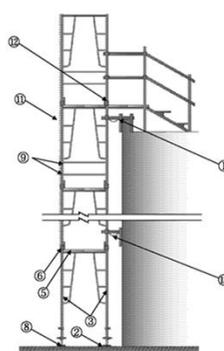
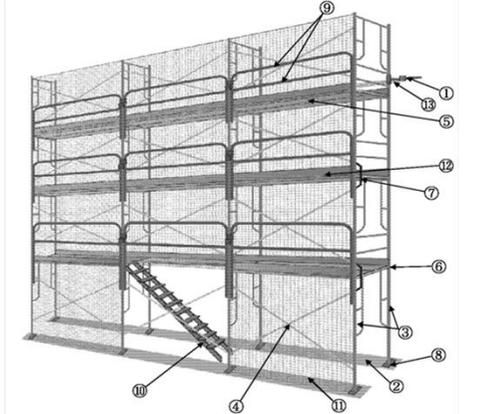
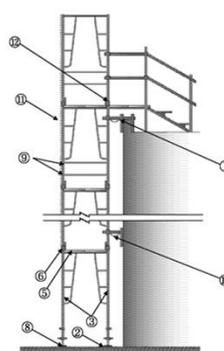
土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用
足場工	<p>⑤ 足場工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、一般土木工事の構造物施工にかかる平均設置高30m以下の足場工に適用する。 適用する足場の種類は、手摺先行型枠組足場、単管足場、単管傾斜足場とする。 ただし、高さ2m未満の構造物及び鋼橋床版、砂防、ダム、トンネル等で標準歩掛が設定されている工種には適用出来ない。</p> <p>また、「第5編3章共通工⑥場所打擁壁工(1)」、「第5編3章共通工⑦函渠工(1)」、「第2編14章共同溝①-1共同溝工(1)(構造物単位)及び①-2共同溝工(2)」、「第2編16章橋梁⑧-1橋台・橋脚工(1)(構造物単位)」については、適用出来ない。</p> <p>2. 施工概要 2-1 施工フロー 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;">  <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p>図2-1 施工フロー</p> </div> <p>2-2 工法の選定 工法の選定は、次図を標準とする。</p> <div style="text-align: center;">  <p>図2-2 工法の選定</p> </div>	<p>⑤ 足場工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、一般土木工事の構造物施工にかかる平均設置高30m以下の足場工に適用する。 適用する足場の種類は、手摺先行型枠組足場、単管足場、単管傾斜足場とする。 ただし、高さ2m未満の構造物及び鋼橋床版、砂防、ダム、トンネル等で標準歩掛が設定されている工種には適用出来ない。</p> <p>また、「第5編3章共通工⑥場所打擁壁工(1)」、「第5編3章共通工⑦函渠工(1)」、「第2編14章共同溝①-1共同溝工(1)(構造物単位)及び①-2共同溝工(2)」、「第2編16章橋梁⑧-1橋台・橋脚工(1)(構造物単位)」については、適用出来ない。</p> <p>2. 施工概要 2-1 施工フロー 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;">  <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p>図2-1 施工フロー</p> </div> <p>2-2 工法の選定 工法の選定は、次図を標準とする。</p> <div style="text-align: center;">  <p>図2-2 工法の選定</p> </div>	

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																														
足場工	<p>3. 施 工 歩 掛 足場材の設置・撤去歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 足場材設置・撤去歩掛 (100掛m²当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>手摺先行型 枠組足場</th> <th>単管足場</th> <th>単管傾斜足場</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.6</td> <td>1.9</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>7.0(8.5)</td> <td>6.9(8.4)</td> <td>4.5(6.1)</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.3</td> <td>1.8</td> <td>2.7</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーン クレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 25t吊 低騒音型</td> <td>日</td> <td>1.4</td> <td>0.8</td> <td>0.8</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>34(31)</td> <td>29(27)</td> <td>33(28)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 安全ネットが必要な場合は、() 内の数値を計上する。 2. 諸雑費は、足場工仮設材(賃料)等の費用であり、労務費及び機械賃料の合計額に上乗率の率を乗じた金額を上限として計上する。 なお、諸雑費には、供用中の足場材賃料を含み、現場内での段取り替えに伴うすべての費用を含むものとする。 ・手摺先行型枠組足場における仮設材内訳は、壁つなぎ、敷板、建柱、筋違、板付布枠、連結ピン、アームロック、ジャッキベース、手摺柱、手摺、手摺枠(二段手摺の機能を有する)、幅木、階段、養生ネット(メッシュシート)等である。 また、安全ネットを設置した場合の安全ネットである。 ・単管足場における仮設材内訳は、丸パイプ、直交クランプ、自在クランプ、直線ジョイント、固定ベース、足場板、敷板、壁つなぎ、階段、養生ネット(メッシュシート)等である。 また、安全ネットを設置した場合の安全ネットである。 ・単管傾斜足場における仮設材内訳は、丸パイプ、直交クランプ、自在クランプ、直線ジョイント、足場板、固定ベース、養生ネット(メッシュシート)等である。 また、安全ネットを設置した場合の安全ネットである。 3. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p> <p>4. 単 価 表 (1) 手摺先行型枠組足場・単管足場・単管傾斜足場100掛m²当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーン クレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 25t吊 低騒音型</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	手摺先行型 枠組足場	単管足場	単管傾斜足場	土木一般世話役		人	1.6	1.9	1.5	と び 工		〃	7.0(8.5)	6.9(8.4)	4.5(6.1)	普通作業員		〃	1.3	1.8	2.7	ラフテレーン クレーン運転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 25t吊 低騒音型	日	1.4	0.8	0.8	諸 雑 費 率		%	34(31)	29(27)	33(28)	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表3.1	と び 工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	ラフテレーン クレーン運転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 25t吊 低騒音型	日		表3.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表3.1	計					<p>3. 施 工 歩 掛 足場材の設置・撤去歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 足場材設置・撤去歩掛 (100掛m²当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>手摺先行型 枠組足場</th> <th>単管足場</th> <th>単管傾斜足場</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.6</td> <td>1.9</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>7.0(8.5)</td> <td>6.9(8.4)</td> <td>4.5(6.1)</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.3</td> <td>1.8</td> <td>2.7</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーン クレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 25t吊 低騒音型</td> <td>日</td> <td>1.4</td> <td>0.8</td> <td>0.8</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>34(31)</td> <td>29(27)</td> <td>33(28)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 足場材の歩掛には、部材の一時的な取外し・復旧のための作業等を含むものとする。 2. 安全ネットが必要な場合は、() 内の数値を計上する。 3. 諸雑費は、足場工仮設材(賃料)等の費用であり、労務費及び機械賃料の合計額に上乗率の率を乗じた金額を上限として計上する。 なお、諸雑費には、供用中の以下に示す足場材賃料を含むものとする。 ・手摺先行型枠組足場における仮設材内訳は、壁つなぎ、敷板、建柱、筋違、板付布枠、連結ピン、アームロック、ジャッキベース、手摺柱、手摺、手摺枠(二段手摺の機能を有する)、幅木、階段、養生ネット(メッシュシート)等である。 また、安全ネットを設置した場合の安全ネットである。 ・単管足場における仮設材内訳は、丸パイプ、直交クランプ、自在クランプ、直線ジョイント、固定ベース、足場板、敷板、壁つなぎ、階段、養生ネット(メッシュシート)等である。 また、安全ネットを設置した場合の安全ネットである。 ・単管傾斜足場における仮設材内訳は、丸パイプ、直交クランプ、自在クランプ、直線ジョイント、足場板、固定ベース、養生ネット(メッシュシート)等である。 また、安全ネットを設置した場合の安全ネットである。 4. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p> <p>4. 単 価 表 (1) 手摺先行型枠組足場・単管足場・単管傾斜足場100掛m²当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーン クレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 25t吊 低騒音型</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	手摺先行型 枠組足場	単管足場	単管傾斜足場	土木一般世話役		人	1.6	1.9	1.5	と び 工		〃	7.0(8.5)	6.9(8.4)	4.5(6.1)	普通作業員		〃	1.3	1.8	2.7	ラフテレーン クレーン運転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 25t吊 低騒音型	日	1.4	0.8	0.8	諸 雑 費 率		%	34(31)	29(27)	33(28)	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表3.1	と び 工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	ラフテレーン クレーン運転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 25t吊 低騒音型	日		表3.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表3.1	計					
	名 称	規 格	単 位	手摺先行型 枠組足場	単管足場	単管傾斜足場																																																																																																																																											
土木一般世話役		人	1.6	1.9	1.5																																																																																																																																												
と び 工		〃	7.0(8.5)	6.9(8.4)	4.5(6.1)																																																																																																																																												
普通作業員		〃	1.3	1.8	2.7																																																																																																																																												
ラフテレーン クレーン運転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 25t吊 低騒音型	日	1.4	0.8	0.8																																																																																																																																												
諸 雑 費 率		%	34(31)	29(27)	33(28)																																																																																																																																												
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																													
土木一般世話役		人		表3.1																																																																																																																																													
と び 工		〃		〃																																																																																																																																													
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																													
ラフテレーン クレーン運転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 25t吊 低騒音型	日		表3.1 機械賃料																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	表3.1																																																																																																																																													
計																																																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	手摺先行型 枠組足場	単管足場	単管傾斜足場																																																																																																																																												
土木一般世話役		人	1.6	1.9	1.5																																																																																																																																												
と び 工		〃	7.0(8.5)	6.9(8.4)	4.5(6.1)																																																																																																																																												
普通作業員		〃	1.3	1.8	2.7																																																																																																																																												
ラフテレーン クレーン運転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 25t吊 低騒音型	日	1.4	0.8	0.8																																																																																																																																												
諸 雑 費 率		%	34(31)	29(27)	33(28)																																																																																																																																												
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																													
土木一般世話役		人		表3.1																																																																																																																																													
と び 工		〃		〃																																																																																																																																													
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																													
ラフテレーン クレーン運転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 25t吊 低騒音型	日		表3.1 機械賃料																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	表3.1																																																																																																																																													
計																																																																																																																																																	

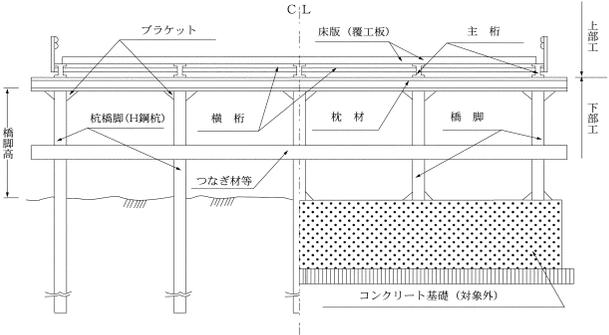
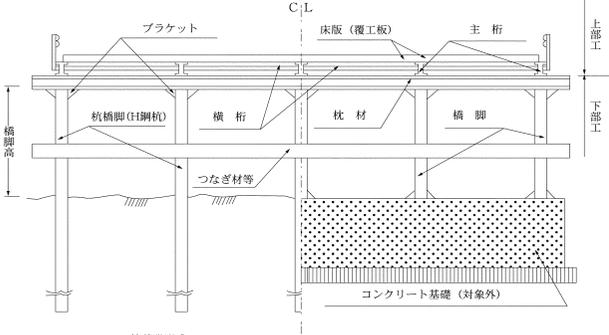
土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現行	改定	適用
足場工	<p>5. 参考図(足場工)</p>  <p>図5-1 足場工参考図</p>  <p>図5-2 足場工断面参考図</p> <ul style="list-style-type: none"> ①壁つなぎ ②敷板 ③建柱 ④筋違い ⑤板付布杵 ⑥連結ピン ⑦アームロック ⑧ジャッキベース ⑨二段手覆 ⑩階段 ⑪養生ネット(メッシュシート) ⑫幅木 ⑬安全ネット 	<p>5. 参考図(足場工)</p>  <p>図5-1 足場工参考図</p>  <p>図5-2 足場工断面参考図</p> <ul style="list-style-type: none"> ①壁つなぎ ②敷板 ③建柱 ④筋違い ⑤板付布杵 ⑥連結ピン ⑦アームロック ⑧ジャッキベース ⑨二段手覆 ⑩階段 ⑪養生ネット(メッシュシート) ⑫幅木 ⑬安全ネット 	

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用
<p>仮橋・仮栈橋工</p>	<p>⑩ 仮橋・仮栈橋工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、鋼製による仮橋及び仮栈橋の上部工（桁の架設・撤去、覆工板設置・撤去、高欄設置・撤去）と下部工（橋脚設置・撤去、抗橋脚打込・引抜及び設置・撤去）で、支間長39m以下に適用する。 ただし、下部工は橋脚高24m以下とし、橋脚と抗橋脚の区分については、図2-2 仮橋・仮栈橋工概念図による。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="width: 45%;"> <p style="text-align: center;">（ 設 置 ）</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p style="text-align: center;">（ 撤 去 ）</p> </div> </div> <p style="text-align: center; font-size: small;">（注）本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 図2-1 施工フロー</p>	<p>⑩ 仮橋・仮栈橋工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、鋼製による仮橋及び仮栈橋の上部工（桁の架設・撤去、覆工板設置・撤去、高欄設置・撤去）と下部工（橋脚設置・撤去、抗橋脚打込・引抜及び設置・撤去）で、支間長39m以下に適用する。 ただし、下部工は橋脚高24m以下とし、橋脚と抗橋脚の区分については、図2-2 仮橋・仮栈橋工概念図による。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="width: 45%;"> <p style="text-align: center;">（ 設 置 ）</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p style="text-align: center;">（ 撤 去 ）</p> </div> </div> <p style="text-align: center; font-size: small;">（注）本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 図2-1 施工フロー</p>	

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																				
仮橋・仮栈橋 工	<p>参考図(概念図) 橋脚、杭橋脚等の区分は、次図による。</p>  <p>図2-2 仮橋・仮栈橋工概念図</p> <p>3. 機種 の 選 定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <table border="1" data-bbox="421 853 1030 1005"> <caption>表3.1 機種 の 選 定</caption> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>直 接 基 礎 形 式</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) ○35t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>杭 基 礎 形 式</td> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ ラチェスジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) ○35t吊</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. クレーンは、最大部材質量（地組がある場合は、地組部材質量）、作業半径・吊上げ高及び主桁等の架設・撤去、高欄設置・撤去、覆工板設置・撤去、橋脚設置・撤去、導枠設置・撤去等の工程を配慮し、同一機種で選定することを標準とするが、現場条件により上表により難しい場合は、現場条件に適合した機種とすることが出来る。 2. ラフテレーンクレーンは賃料、クローラクレーンは損料とする。 3. 杭橋脚打込・引抜、導杭打込・引抜については、表4. 8より選定する。 4. ラフテレーンクレーンで45t吊を選定した場合は、排出ガス対策型(第1次基準値)とし、35t吊を選定した場合は、排出ガス対策型(2011年規制)とする。</p>	作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	直 接 基 礎 形 式	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) ○35t吊	台	1		杭 基 礎 形 式	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ ラチェスジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) ○35t吊	〃	1		<p>参考図(概念図) 橋脚、杭橋脚等の区分は、次図による。</p>  <p>図2-2 仮橋・仮栈橋工概念図</p> <p>3. 機種 の 選 定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <table border="1" data-bbox="1227 853 1836 1005"> <caption>表3.1 機種 の 選 定</caption> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>直 接 基 礎 形 式</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) ○35t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>杭 基 礎 形 式</td> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ ラチェスジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) ○35t吊</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. クレーンは、最大部材質量（地組がある場合は、地組部材質量）、作業半径・吊上げ高及び主桁等の架設・撤去、高欄設置・撤去、覆工板設置・撤去、橋脚設置・撤去、導枠設置・撤去等の工程を配慮し、同一機種で選定することを標準とするが、現場条件により上表により難しい場合は、現場条件に適合した機種とすることが出来る。 2. ラフテレーンクレーンは賃料、クローラクレーンは損料とする。 3. 杭橋脚打込・引抜、導杭打込・引抜については、表4. 8より選定する。 4. ラフテレーンクレーンで35t吊を選定した場合は、排出ガス対策型(2011年規制)とする。</p>	作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	直 接 基 礎 形 式	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) ○35t吊	台	1		杭 基 礎 形 式	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ ラチェスジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) ○35t吊	〃	1		
作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																		
直 接 基 礎 形 式	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) ○35t吊	台	1																																			
杭 基 礎 形 式	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ ラチェスジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) ○35t吊	〃	1																																			
作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																		
直 接 基 礎 形 式	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) ○35t吊	台	1																																			
杭 基 礎 形 式	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ ラチェスジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) ○35t吊	〃	1																																			

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																			
仮橋・仮栈橋 工	4. 施 工 歩 掛 4-1 上部工 4-1-1 架設・撤去工 上部工の架設・撤去工の歩掛は、次表を標準とする。	4. 施 工 歩 掛 4-1 上部工 4-1-1 架設・撤去工 上部工の架設・撤去工の歩掛は、次表を標準とする。																																																																																																																																																																				
	<p style="text-align: center;">表4.1 架設・撤去工歩掛 (10t当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">数 量</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>架 設</th> <th>撤 去</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.62</td> <td>0.34</td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2.1</td> <td>1.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>0.13</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.41</td> <td>0.17</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン 又はクローラクレーン 運</td> <td>〇〇t吊</td> <td>日</td> <td>0.58</td> <td>0.29</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>6</td> <td>5</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 高力ボルトの材料費は、必要数量を別途計上する。 2. 本歩掛には、地組・解体作業及び架設に伴う本締めも含む。 3. 架設・撤去の対象質量は、架設・撤去すべき主桁、横桁の質量で、高力ボルト、覆工板、高欄の質量は含まない。 4. 諸雑費は、電力に関する経費、ガス切断器、酸素、アセチレン、ホース、仮固定用の挟縮金具、電動レンチ、吊り具等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>4-1-2 覆工板設置・撤去工 覆工板設置・撤去工の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.2 覆工板設置・撤去工歩掛 (100m²当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">数 量</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>設 置</th> <th>撤 去</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.45</td> <td>0.27</td> <td></td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.5</td> <td>0.80</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.27</td> <td>0.12</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン 又はクローラクレーン 運</td> <td>〇〇t吊</td> <td>日</td> <td>0.47</td> <td>0.21</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>2</td> <td>2</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表には、路面のすりつけ作業は含まない。 2. 諸雑費は、吊り具等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量		摘 要	架 設	撤 去	橋りょう世話役		人	0.62	0.34		橋りょう特殊工		〃	2.1	1.0		溶 接 工		〃	—	0.13		普通作業員		〃	0.41	0.17		ラフテレーンクレーン 又はクローラクレーン 運	〇〇t吊	日	0.58	0.29		諸 雑 費 率		%	6	5		名 称	規 格	単 位	数 量		摘 要	設 置	撤 去	土木一般世話役		人	0.45	0.27		と び 工		〃	1.5	0.80		普通作業員		〃	0.27	0.12		ラフテレーンクレーン 又はクローラクレーン 運	〇〇t吊	日	0.47	0.21		諸 雑 費 率		%	2	2		<p style="text-align: center;">表4.1 架設・撤去工歩掛 (10t当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">数 量</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>架 設</th> <th>撤 去</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.62</td> <td>0.34</td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2.1</td> <td>1.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>0.13</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.41</td> <td>0.17</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン 又はクローラクレーン 運</td> <td>〇〇t吊</td> <td>日</td> <td>0.58</td> <td>0.29</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>6</td> <td>5</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 高力ボルトの材料費は、必要数量を別途計上する。 2. 本歩掛には、地組・解体作業及び架設に伴う本締めも含む。 3. 架設・撤去の対象質量は、架設・撤去すべき主桁、横桁の質量で、高力ボルト、覆工板、高欄の質量は含まない。 4. 諸雑費は、電力に関する経費、ガス切断器、酸素、アセチレン、ホース、仮固定用の挟縮金具、電動レンチ、吊り具等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>4-1-2 覆工板設置・撤去工 覆工板設置・撤去工の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.2 覆工板設置・撤去工歩掛 (100m²当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">数 量</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>設 置</th> <th>撤 去</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.45</td> <td>0.27</td> <td></td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.5</td> <td>0.80</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.27</td> <td>0.12</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン 又はクローラクレーン 運</td> <td>〇〇t吊</td> <td>日</td> <td>0.47</td> <td>0.21</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>2</td> <td>2</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表には、路面のすりつけ作業は含まない。 2. 諸雑費は、吊り具等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量		摘 要	架 設	撤 去	橋りょう世話役		人	0.62	0.34		橋りょう特殊工		〃	2.1	1.0		溶 接 工		〃	—	0.13		普通作業員		〃	0.41	0.17		ラフテレーンクレーン 又はクローラクレーン 運	〇〇t吊	日	0.58	0.29		諸 雑 費 率		%	6	5		名 称	規 格	単 位	数 量		摘 要	設 置	撤 去	土木一般世話役		人	0.45	0.27		と び 工		〃	1.5	0.80		普通作業員		〃	0.27	0.12		ラフテレーンクレーン 又はクローラクレーン 運	〇〇t吊	日	0.47	0.21		諸 雑 費 率		%	2	2	
名 称	規 格				単 位	数 量		摘 要																																																																																																																																																														
		架 設	撤 去																																																																																																																																																																			
橋りょう世話役		人	0.62	0.34																																																																																																																																																																		
橋りょう特殊工		〃	2.1	1.0																																																																																																																																																																		
溶 接 工		〃	—	0.13																																																																																																																																																																		
普通作業員		〃	0.41	0.17																																																																																																																																																																		
ラフテレーンクレーン 又はクローラクレーン 運	〇〇t吊	日	0.58	0.29																																																																																																																																																																		
諸 雑 費 率		%	6	5																																																																																																																																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量		摘 要																																																																																																																																																																	
			設 置	撤 去																																																																																																																																																																		
土木一般世話役		人	0.45	0.27																																																																																																																																																																		
と び 工		〃	1.5	0.80																																																																																																																																																																		
普通作業員		〃	0.27	0.12																																																																																																																																																																		
ラフテレーンクレーン 又はクローラクレーン 運	〇〇t吊	日	0.47	0.21																																																																																																																																																																		
諸 雑 費 率		%	2	2																																																																																																																																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量		摘 要																																																																																																																																																																	
			架 設	撤 去																																																																																																																																																																		
橋りょう世話役		人	0.62	0.34																																																																																																																																																																		
橋りょう特殊工		〃	2.1	1.0																																																																																																																																																																		
溶 接 工		〃	—	0.13																																																																																																																																																																		
普通作業員		〃	0.41	0.17																																																																																																																																																																		
ラフテレーンクレーン 又はクローラクレーン 運	〇〇t吊	日	0.58	0.29																																																																																																																																																																		
諸 雑 費 率		%	6	5																																																																																																																																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量		摘 要																																																																																																																																																																	
			設 置	撤 去																																																																																																																																																																		
土木一般世話役		人	0.45	0.27																																																																																																																																																																		
と び 工		〃	1.5	0.80																																																																																																																																																																		
普通作業員		〃	0.27	0.12																																																																																																																																																																		
ラフテレーンクレーン 又はクローラクレーン 運	〇〇t吊	日	0.47	0.21																																																																																																																																																																		
諸 雑 費 率		%	2	2																																																																																																																																																																		

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																								
仮橋・仮栈橋 工	4-1-3 高欄設置・撤去工 高欄設置・撤去工の歩掛は、次表を標準とする。 表4.3 高欄設置・撤去工歩掛 (100m当り) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">名 称</th> <th rowspan="3">規 格</th> <th rowspan="3">単 位</th> <th colspan="4">数 量</th> <th rowspan="3">摘 要</th> </tr> <tr> <th colspan="2">ガードレール型</th> <th colspan="2">単管パイプ型</th> </tr> <tr> <th>設 置</th> <th>撤 去</th> <th>設 置</th> <th>撤 去</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.4</td> <td>0.87</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>4.0</td> <td>2.8</td> <td>-</td> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.0</td> <td>1.2</td> <td>3.8</td> <td>2.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン又はクローラクレーン運</td> <td>〇〇t吊</td> <td>日</td> <td>1.4</td> <td>0.40</td> <td>-</td> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>-</td> <td>-</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small; margin-top: 5px;">(注) 1. 高欄型式は、仮橋はガードレール型、仮栈橋は単管パイプ型を標準とする。 2. 諸雑費は、高欄の組立・解体に必要な器具及び吊り具等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> 4-2 下部工 4-2-1 橋脚設置・撤去工(直接基礎形式) 橋脚設置・撤去工の歩掛は、次表を標準とする。 表4.4 橋脚設置・撤去工歩掛 (10t当り) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">数 量</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>設 置</th> <th>撤 去</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.7</td> <td>1.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>4.2</td> <td>3.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>溶接工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.1</td> <td>1.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2.6</td> <td>1.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運</td> <td>〇〇t吊</td> <td>日</td> <td>1.5</td> <td>0.7</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>6</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small; margin-top: 5px;">(注) 1. 高力ボルトの材料費は、必要数量を別途計上する。 2. 橋脚設置に伴う本締めも含む。 3. 設置・撤去の対象質量は、設置・撤去すべき橋脚、枕、ブラケット、つなぎ材等の質量で、高力ボルトの質量は含まない。 4. 諸雑費は、電力に関する経費、電気溶接機(エンジン付)、ガス切断器、酸素、アセチレン、ホース、ドリフトピン、仮締めボルト、インパクトレンチ、トルクレンチ等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量				摘 要	ガードレール型		単管パイプ型		設 置	撤 去	設 置	撤 去	土木一般世話役		人	1.4	0.87	1.0	0.6		とび工		〃	4.0	2.8	-	-		普通作業員		〃	1.0	1.2	3.8	2.1		ラフテレーンクレーン又はクローラクレーン運	〇〇t吊	日	1.4	0.40	-	-		諸 雑 費 率		%	1	1	-	-		名 称	規 格	単 位	数 量		摘 要	設 置	撤 去	橋りょう世話役		人	1.7	1.1		橋りょう特殊工		〃	4.2	3.0		溶接工		〃	1.1	1.0		普通作業員		〃	2.6	1.4		ラフテレーンクレーン運	〇〇t吊	日	1.5	0.7		諸 雑 費 率		%	6	1		4-1-3 高欄設置・撤去工 高欄設置・撤去工の歩掛は、次表を標準とする。 表4.3 高欄設置・撤去工歩掛 (100m当り) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">名 称</th> <th rowspan="3">規 格</th> <th rowspan="3">単 位</th> <th colspan="4">数 量</th> <th rowspan="3">摘 要</th> </tr> <tr> <th colspan="2">ガードレール型</th> <th colspan="2">単管パイプ型</th> </tr> <tr> <th>設 置</th> <th>撤 去</th> <th>設 置</th> <th>撤 去</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.4</td> <td>0.87</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>4.0</td> <td>2.8</td> <td>-</td> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.0</td> <td>1.2</td> <td>3.8</td> <td>2.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン又はクローラクレーン運</td> <td>〇〇t吊</td> <td>日</td> <td>1.4</td> <td>0.40</td> <td>-</td> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>-</td> <td>-</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small; margin-top: 5px;">(注) 1. 高欄型式は、仮橋はガードレール型、仮栈橋は単管パイプ型を標準とする。 2. 諸雑費は、高欄の組立・解体に必要な器具及び吊り具等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> 4-2 下部工 4-2-1 橋脚設置・撤去工(直接基礎形式) 橋脚設置・撤去工の歩掛は、次表を標準とする。 表4.4 橋脚設置・撤去工歩掛 (10t当り) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">数 量</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>設 置</th> <th>撤 去</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.7</td> <td>1.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>4.2</td> <td>3.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>溶接工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.1</td> <td>1.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2.6</td> <td>1.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運</td> <td>〇〇t吊</td> <td>日</td> <td>1.5</td> <td>0.7</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>6</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small; margin-top: 5px;">(注) 1. 高力ボルトの材料費は、必要数量を別途計上する。 2. 橋脚設置に伴う本締めも含む。 3. 設置・撤去の対象質量は、設置・撤去すべき橋脚、枕、ブラケット、つなぎ材等の質量で、高力ボルトの質量は含まない。 4. 諸雑費は、電力に関する経費、電気溶接機(エンジン付)、ガス切断器、酸素、アセチレン、ホース、ドリフトピン、仮締めボルト、インパクトレンチ、トルクレンチ等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量				摘 要	ガードレール型		単管パイプ型		設 置	撤 去	設 置	撤 去	土木一般世話役		人	1.4	0.87	1.0	0.6		とび工		〃	4.0	2.8	-	-		普通作業員		〃	1.0	1.2	3.8	2.1		ラフテレーンクレーン又はクローラクレーン運	〇〇t吊	日	1.4	0.40	-	-		諸 雑 費 率		%	1	1	-	-		名 称	規 格	単 位	数 量		摘 要	設 置	撤 去	橋りょう世話役		人	1.7	1.1		橋りょう特殊工		〃	4.2	3.0		溶接工		〃	1.1	1.0		普通作業員		〃	2.6	1.4		ラフテレーンクレーン運	〇〇t吊	日	1.5	0.7		諸 雑 費 率		%	6	1		
	名 称				規 格	単 位	数 量				摘 要																																																																																																																																																																																																
ガードレール型							単管パイプ型																																																																																																																																																																																																				
設 置		撤 去	設 置	撤 去																																																																																																																																																																																																							
土木一般世話役		人	1.4	0.87	1.0	0.6																																																																																																																																																																																																					
とび工		〃	4.0	2.8	-	-																																																																																																																																																																																																					
普通作業員		〃	1.0	1.2	3.8	2.1																																																																																																																																																																																																					
ラフテレーンクレーン又はクローラクレーン運	〇〇t吊	日	1.4	0.40	-	-																																																																																																																																																																																																					
諸 雑 費 率		%	1	1	-	-																																																																																																																																																																																																					
名 称	規 格	単 位	数 量		摘 要																																																																																																																																																																																																						
			設 置	撤 去																																																																																																																																																																																																							
橋りょう世話役		人	1.7	1.1																																																																																																																																																																																																							
橋りょう特殊工		〃	4.2	3.0																																																																																																																																																																																																							
溶接工		〃	1.1	1.0																																																																																																																																																																																																							
普通作業員		〃	2.6	1.4																																																																																																																																																																																																							
ラフテレーンクレーン運	〇〇t吊	日	1.5	0.7																																																																																																																																																																																																							
諸 雑 費 率		%	6	1																																																																																																																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量				摘 要																																																																																																																																																																																																				
			ガードレール型		単管パイプ型																																																																																																																																																																																																						
			設 置	撤 去	設 置	撤 去																																																																																																																																																																																																					
土木一般世話役		人	1.4	0.87	1.0	0.6																																																																																																																																																																																																					
とび工		〃	4.0	2.8	-	-																																																																																																																																																																																																					
普通作業員		〃	1.0	1.2	3.8	2.1																																																																																																																																																																																																					
ラフテレーンクレーン又はクローラクレーン運	〇〇t吊	日	1.4	0.40	-	-																																																																																																																																																																																																					
諸 雑 費 率		%	1	1	-	-																																																																																																																																																																																																					
名 称	規 格	単 位	数 量		摘 要																																																																																																																																																																																																						
			設 置	撤 去																																																																																																																																																																																																							
橋りょう世話役		人	1.7	1.1																																																																																																																																																																																																							
橋りょう特殊工		〃	4.2	3.0																																																																																																																																																																																																							
溶接工		〃	1.1	1.0																																																																																																																																																																																																							
普通作業員		〃	2.6	1.4																																																																																																																																																																																																							
ラフテレーンクレーン運	〇〇t吊	日	1.5	0.7																																																																																																																																																																																																							
諸 雑 費 率		%	6	1																																																																																																																																																																																																							

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																														
仮橋・仮栈橋工	<p>4-2-2 杭橋脚設置・撤去工（杭基礎形式） 4-2-2-1 杭橋脚打込・引抜き工 (1) 機種の選定 H形鋼の打込みに使用する電動式バイプロハンマの機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.5 機種の選定(打込み)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>バイプロハンマ施工</th> <th>ウォータージェット併用施工</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">最大 N 値</td> <td>Nmax<50</td> <td>50≦Nmax≦80</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">打込長</td> <td>20m以下</td> <td colspan="2">60kW</td> </tr> <tr> <td>25m以下</td> <td colspan="2">90kW</td> </tr> <tr> <td colspan="2">杭打ち用ウォータージェット</td> <td colspan="2">14.7MPa 325 ℓ/min×2台 (14.7MPa 325 ℓ/min×1台)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ウォータージェット併用施工における () 書きは、Nmax<50の場合で、転石等によりやむを得ず杭打ち用ウォータージェットを使用する必要が生じた場合に計上する。 2. 対象地盤の最大N値が50以上のものについては、次式により換算N値を求めたうえで適用する。 $\text{換算N値} = \frac{1,500}{\text{落下50回当り貫入量 (cm)}}$ 3. 打込長は、地表面よりのH形鋼の打込長であり、H形鋼長とは異なる。 4. 本歩掛の適用範囲は、表4.6のとおりとするが、これにより難い場合は別途考慮する。</p> <p style="text-align: center;">表4.6 打込長</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>H200・250</th> <th>H300</th> <th>H350・400</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">打込長 (m)</td> <td>バイプロハンマ施工</td> <td>13以下</td> <td>20以下</td> <td>25以下</td> </tr> <tr> <td>ウォータージェット併用施工</td> <td>16以下</td> <td>25以下</td> <td>25以下</td> </tr> </tbody> </table> <p>H形鋼の引抜きに使用する電動式バイプロハンマの機械・規格は、N値に関係なく次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.7 機種の選定(引抜き)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>引 抜 長</th> <th>規 格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H 形 鋼</td> <td>25m以下</td> <td>60kW</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 引抜長は、地表面よりのH形鋼の引抜長であり、H形鋼長とは異なる。</p>			バイプロハンマ施工	ウォータージェット併用施工	最大 N 値		Nmax<50	50≦Nmax≦80	打込長	20m以下	60kW		25m以下	90kW		杭打ち用ウォータージェット		14.7MPa 325 ℓ/min×2台 (14.7MPa 325 ℓ/min×1台)				H200・250	H300	H350・400	打込長 (m)	バイプロハンマ施工	13以下	20以下	25以下	ウォータージェット併用施工	16以下	25以下	25以下		引 抜 長	規 格	H 形 鋼	25m以下	60kW	<p>4-2-2 杭橋脚設置・撤去工（杭基礎形式） 4-2-2-1 杭橋脚打込・引抜き工 (1) 機種の選定 H形鋼の打込みに使用する電動式バイプロハンマの機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.5 機種の選定(打込み)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>バイプロハンマ施工</th> <th>ウォータージェット併用施工</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">最大 N 値</td> <td>Nmax<50</td> <td>50≦Nmax≦80</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">打込長</td> <td>20m以下</td> <td colspan="2">60kW</td> </tr> <tr> <td>25m以下</td> <td colspan="2">90kW</td> </tr> <tr> <td colspan="2">杭打ち用ウォータージェット</td> <td colspan="2">14.7MPa 325 ℓ/min×2台 (14.7MPa 325 ℓ/min×1台)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ウォータージェット併用施工における () 書きは、Nmax<50の場合で、転石等によりやむを得ず杭打ち用ウォータージェットを使用する必要が生じた場合に計上する。 2. 対象地盤の最大N値が50以上のものについては、次式により換算N値を求めたうえで適用する。 $\text{換算N値} = \frac{1,500}{\text{落下50回当り貫入量 (cm)}}$ 3. 打込長は、地表面よりのH形鋼の打込長であり、H形鋼長とは異なる。 4. 本歩掛の適用範囲は、表4.6のとおりとするが、これにより難い場合は別途考慮する。</p> <p style="text-align: center;">表4.6 打込長</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>H200・250</th> <th>H300</th> <th>H350・400</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">打込長 (m)</td> <td>バイプロハンマ施工</td> <td>13以下</td> <td>20以下</td> <td>25以下</td> </tr> <tr> <td>ウォータージェット併用施工</td> <td>16以下</td> <td>25以下</td> <td>25以下</td> </tr> </tbody> </table> <p>H形鋼の引抜きに使用する電動式バイプロハンマの機械・規格は、N値に関係なく次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.7 機種の選定(引抜き)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>引 抜 長</th> <th>規 格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H 形 鋼</td> <td>25m以下</td> <td>60kW</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 引抜長は、地表面よりのH形鋼の引抜長であり、H形鋼長とは異なる。</p>			バイプロハンマ施工	ウォータージェット併用施工	最大 N 値		Nmax<50	50≦Nmax≦80	打込長	20m以下	60kW		25m以下	90kW		杭打ち用ウォータージェット		14.7MPa 325 ℓ/min×2台 (14.7MPa 325 ℓ/min×1台)				H200・250	H300	H350・400	打込長 (m)	バイプロハンマ施工	13以下	20以下	25以下	ウォータージェット併用施工	16以下	25以下	25以下		引 抜 長	規 格	H 形 鋼	25m以下	60kW	
		バイプロハンマ施工	ウォータージェット併用施工																																																																														
最大 N 値		Nmax<50	50≦Nmax≦80																																																																														
打込長	20m以下	60kW																																																																															
	25m以下	90kW																																																																															
杭打ち用ウォータージェット		14.7MPa 325 ℓ/min×2台 (14.7MPa 325 ℓ/min×1台)																																																																															
		H200・250	H300	H350・400																																																																													
打込長 (m)	バイプロハンマ施工	13以下	20以下	25以下																																																																													
	ウォータージェット併用施工	16以下	25以下	25以下																																																																													
	引 抜 長	規 格																																																																															
H 形 鋼	25m以下	60kW																																																																															
		バイプロハンマ施工	ウォータージェット併用施工																																																																														
最大 N 値		Nmax<50	50≦Nmax≦80																																																																														
打込長	20m以下	60kW																																																																															
	25m以下	90kW																																																																															
杭打ち用ウォータージェット		14.7MPa 325 ℓ/min×2台 (14.7MPa 325 ℓ/min×1台)																																																																															
		H200・250	H300	H350・400																																																																													
打込長 (m)	バイプロハンマ施工	13以下	20以下	25以下																																																																													
	ウォータージェット併用施工	16以下	25以下	25以下																																																																													
	引 抜 長	規 格																																																																															
H 形 鋼	25m以下	60kW																																																																															

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																
仮橋・仮栈橋工	<p>(2) 付属機械 バイプロハンマの付属機器の機械は、次表を標準とし、吊上げ能力については現場条件に適合した規格とすることが出来る。現場条件によりこれにより難い場合は、別途考慮する。</p> <p style="text-align: center;">表4.8 付属機器の機械・規格</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">機 種</td> <td style="text-align: center;">バイプロハンマ規格</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">電動式バイプロハンマ</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">60kW</td> <td style="text-align: center;">90kW</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;">クローラクレーン (油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制))</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;">○○t吊</td> </tr> </table> <p>(3) 編成人員 H形鋼の打込み、引抜作業の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.9 日当り編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>施工区分</th> <th>土木一般 世話役</th> <th>とび工</th> <th>普通作業員</th> <th>特殊作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バイプロハンマ施工</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> <tr> <td>ウォータージェット併用施工</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 日当り施工本数 H形鋼の日当り打込み、引抜本数(N)は、次表を標準とする。</p> <p>1) 電動式バイプロハンマによる施工 (N_{max}<50)</p> <p style="text-align: center;">表4.10 日当り施工本数(N) (本/日)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>型式 打込長 (m)</th> <th>H200</th> <th>H250</th> <th>H300</th> <th>H350</th> <th>H400</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>2以下</td><td style="text-align: center;">63</td><td style="text-align: center;">59</td><td style="text-align: center;">55</td><td style="text-align: center;">49</td><td style="text-align: center;">45</td></tr> <tr><td>4以下</td><td style="text-align: center;">47</td><td style="text-align: center;">40</td><td style="text-align: center;">35</td><td style="text-align: center;">28</td><td style="text-align: center;">24</td></tr> <tr><td>6以下</td><td style="text-align: center;">38</td><td style="text-align: center;">31</td><td style="text-align: center;">26</td><td style="text-align: center;">20</td><td style="text-align: center;">17</td></tr> <tr><td>8以下</td><td style="text-align: center;">32</td><td style="text-align: center;">25</td><td style="text-align: center;">21</td><td style="text-align: center;">16</td><td style="text-align: center;">13</td></tr> <tr><td>10以下</td><td style="text-align: center;">27</td><td style="text-align: center;">21</td><td style="text-align: center;">17</td><td style="text-align: center;">13</td><td style="text-align: center;">10</td></tr> <tr><td>13以下</td><td style="text-align: center;">23</td><td style="text-align: center;">17</td><td style="text-align: center;">14</td><td style="text-align: center;">10</td><td style="text-align: center;">8</td></tr> <tr><td>16以下</td><td style="text-align: center;">-</td><td style="text-align: center;">-</td><td style="text-align: center;">12</td><td style="text-align: center;">8</td><td style="text-align: center;">7</td></tr> <tr><td>20以下</td><td style="text-align: center;">-</td><td style="text-align: center;">-</td><td style="text-align: center;">10</td><td style="text-align: center;">7</td><td style="text-align: center;">6</td></tr> <tr><td>22以下</td><td style="text-align: center;">-</td><td style="text-align: center;">-</td><td style="text-align: center;">-</td><td style="text-align: center;">6</td><td style="text-align: center;">5</td></tr> <tr><td>25以下</td><td style="text-align: center;">-</td><td style="text-align: center;">-</td><td style="text-align: center;">-</td><td style="text-align: center;">5</td><td style="text-align: center;">4</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 継施工が必要な場合、施工本数(N)は別途考慮する。</p>	機 種	バイプロハンマ規格	電動式バイプロハンマ			60kW	90kW	クローラクレーン (油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制))				○○t吊				施工区分	土木一般 世話役	とび工	普通作業員	特殊作業員	バイプロハンマ施工	1	2	1	-	ウォータージェット併用施工	1	2	1	1	型式 打込長 (m)	H200	H250	H300	H350	H400	2以下	63	59	55	49	45	4以下	47	40	35	28	24	6以下	38	31	26	20	17	8以下	32	25	21	16	13	10以下	27	21	17	13	10	13以下	23	17	14	10	8	16以下	-	-	12	8	7	20以下	-	-	10	7	6	22以下	-	-	-	6	5	25以下	-	-	-	5	4	<p>(2) 付属機械 バイプロハンマの付属機器の機械は、次表を標準とし、吊上げ能力については現場条件に適合した規格とすることが出来る。現場条件によりこれにより難い場合は、別途考慮する。</p> <p style="text-align: center;">表4.8 付属機器の機械・規格</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">機 種</td> <td style="text-align: center;">バイプロハンマ規格</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">電動式バイプロハンマ</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">60kW</td> <td style="text-align: center;">90kW</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;">クローラクレーン (油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制))</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;">○○t吊</td> </tr> </table> <p>(3) 編成人員 H形鋼の打込み、引抜作業の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.9 日当り編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>施工区分</th> <th>土木一般 世話役</th> <th>とび工</th> <th>普通作業員</th> <th>特殊作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バイプロハンマ施工</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> <tr> <td>ウォータージェット併用施工</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 日当り施工本数 H形鋼の日当り打込み、引抜本数(N)は、次表を標準とする。</p> <p>1) 電動式バイプロハンマによる施工 (N_{max}<50)</p> <p style="text-align: center;">表4.10 日当り施工本数(N) (本/日)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>型式 打込長 (m)</th> <th>H200</th> <th>H250</th> <th>H300</th> <th>H350</th> <th>H400</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>2以下</td><td style="text-align: center;">63</td><td style="text-align: center;">59</td><td style="text-align: center;">55</td><td style="text-align: center;">49</td><td style="text-align: center;">45</td></tr> <tr><td>4以下</td><td style="text-align: center;">47</td><td style="text-align: center;">40</td><td style="text-align: center;">35</td><td style="text-align: center;">28</td><td style="text-align: center;">24</td></tr> <tr><td>6以下</td><td style="text-align: center;">38</td><td style="text-align: center;">31</td><td style="text-align: center;">26</td><td style="text-align: center;">20</td><td style="text-align: center;">17</td></tr> <tr><td>8以下</td><td style="text-align: center;">32</td><td style="text-align: center;">25</td><td style="text-align: center;">21</td><td style="text-align: center;">16</td><td style="text-align: center;">13</td></tr> <tr><td>10以下</td><td style="text-align: center;">27</td><td style="text-align: center;">21</td><td style="text-align: center;">17</td><td style="text-align: center;">13</td><td style="text-align: center;">10</td></tr> <tr><td>13以下</td><td style="text-align: center;">23</td><td style="text-align: center;">17</td><td style="text-align: center;">14</td><td style="text-align: center;">10</td><td style="text-align: center;">8</td></tr> <tr><td>16以下</td><td style="text-align: center;">-</td><td style="text-align: center;">-</td><td style="text-align: center;">12</td><td style="text-align: center;">8</td><td style="text-align: center;">7</td></tr> <tr><td>20以下</td><td style="text-align: center;">-</td><td style="text-align: center;">-</td><td style="text-align: center;">10</td><td style="text-align: center;">7</td><td style="text-align: center;">6</td></tr> <tr><td>22以下</td><td style="text-align: center;">-</td><td style="text-align: center;">-</td><td style="text-align: center;">-</td><td style="text-align: center;">6</td><td style="text-align: center;">5</td></tr> <tr><td>25以下</td><td style="text-align: center;">-</td><td style="text-align: center;">-</td><td style="text-align: center;">-</td><td style="text-align: center;">5</td><td style="text-align: center;">4</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 継施工が必要な場合、施工本数(N)は別途考慮する。</p>	機 種	バイプロハンマ規格	電動式バイプロハンマ			60kW	90kW	クローラクレーン (油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制))				○○t吊				施工区分	土木一般 世話役	とび工	普通作業員	特殊作業員	バイプロハンマ施工	1	2	1	-	ウォータージェット併用施工	1	2	1	1	型式 打込長 (m)	H200	H250	H300	H350	H400	2以下	63	59	55	49	45	4以下	47	40	35	28	24	6以下	38	31	26	20	17	8以下	32	25	21	16	13	10以下	27	21	17	13	10	13以下	23	17	14	10	8	16以下	-	-	12	8	7	20以下	-	-	10	7	6	22以下	-	-	-	6	5	25以下	-	-	-	5	4	
機 種	バイプロハンマ規格		電動式バイプロハンマ																																																																																																																																																																																																
		60kW	90kW																																																																																																																																																																																																
クローラクレーン (油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制))																																																																																																																																																																																																			
○○t吊																																																																																																																																																																																																			
施工区分	土木一般 世話役	とび工	普通作業員	特殊作業員																																																																																																																																																																																															
バイプロハンマ施工	1	2	1	-																																																																																																																																																																																															
ウォータージェット併用施工	1	2	1	1																																																																																																																																																																																															
型式 打込長 (m)	H200	H250	H300	H350	H400																																																																																																																																																																																														
2以下	63	59	55	49	45																																																																																																																																																																																														
4以下	47	40	35	28	24																																																																																																																																																																																														
6以下	38	31	26	20	17																																																																																																																																																																																														
8以下	32	25	21	16	13																																																																																																																																																																																														
10以下	27	21	17	13	10																																																																																																																																																																																														
13以下	23	17	14	10	8																																																																																																																																																																																														
16以下	-	-	12	8	7																																																																																																																																																																																														
20以下	-	-	10	7	6																																																																																																																																																																																														
22以下	-	-	-	6	5																																																																																																																																																																																														
25以下	-	-	-	5	4																																																																																																																																																																																														
機 種	バイプロハンマ規格	電動式バイプロハンマ																																																																																																																																																																																																	
		60kW	90kW																																																																																																																																																																																																
クローラクレーン (油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制))																																																																																																																																																																																																			
○○t吊																																																																																																																																																																																																			
施工区分	土木一般 世話役	とび工	普通作業員	特殊作業員																																																																																																																																																																																															
バイプロハンマ施工	1	2	1	-																																																																																																																																																																																															
ウォータージェット併用施工	1	2	1	1																																																																																																																																																																																															
型式 打込長 (m)	H200	H250	H300	H350	H400																																																																																																																																																																																														
2以下	63	59	55	49	45																																																																																																																																																																																														
4以下	47	40	35	28	24																																																																																																																																																																																														
6以下	38	31	26	20	17																																																																																																																																																																																														
8以下	32	25	21	16	13																																																																																																																																																																																														
10以下	27	21	17	13	10																																																																																																																																																																																														
13以下	23	17	14	10	8																																																																																																																																																																																														
16以下	-	-	12	8	7																																																																																																																																																																																														
20以下	-	-	10	7	6																																																																																																																																																																																														
22以下	-	-	-	6	5																																																																																																																																																																																														
25以下	-	-	-	5	4																																																																																																																																																																																														

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																				
仮橋・仮栈橋 工	2) 電動式パイプロハンマとウォータージェット併用による施工	2) 電動式パイプロハンマとウォータージェット併用による施工																																																																																																																																					
	表4. 11 日当り施工本数(N) (本/日)	表4. 11 日当り施工本数(N) (本/日)																																																																																																																																					
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>型式 打込長 (m)</th> <th>H200</th> <th>H250</th> <th>H300</th> <th>H350</th> <th>H400</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>2以下</td><td>60 (65)</td><td>55 (60)</td><td>50 (56)</td><td>43 (49)</td><td>38 (45)</td></tr> <tr><td>4以下</td><td>35 (40)</td><td>30 (35)</td><td>26 (31)</td><td>20 (25)</td><td>18 (22)</td></tr> <tr><td>6以下</td><td>25 (29)</td><td>21 (25)</td><td>17 (21)</td><td>13 (17)</td><td>11 (15)</td></tr> <tr><td>8以下</td><td>19 (23)</td><td>16 (19)</td><td>13 (16)</td><td>10 (13)</td><td>8 (11)</td></tr> <tr><td>10以下</td><td>16 (19)</td><td>13 (16)</td><td>11 (13)</td><td>8 (10)</td><td>7 (9)</td></tr> <tr><td>13以下</td><td>13 (15)</td><td>10 (13)</td><td>8 (11)</td><td>6 (8)</td><td>5 (7)</td></tr> <tr><td>16以下</td><td>10 (13)</td><td>8 (10)</td><td>7 (9)</td><td>5 (7)</td><td>4 (6)</td></tr> <tr><td>20以下</td><td>—</td><td>—</td><td>6 (7)</td><td>4 (5)</td><td>3 (5)</td></tr> <tr><td>22以下</td><td>—</td><td>—</td><td>5 (6)</td><td>4 (5)</td><td>3 (4)</td></tr> <tr><td>25以下</td><td>—</td><td>—</td><td>4 (6)</td><td>3 (4)</td><td>3 (4)</td></tr> </tbody> </table>	型式 打込長 (m)	H200	H250	H300	H350	H400	2以下	60 (65)	55 (60)	50 (56)	43 (49)	38 (45)	4以下	35 (40)	30 (35)	26 (31)	20 (25)	18 (22)	6以下	25 (29)	21 (25)	17 (21)	13 (17)	11 (15)	8以下	19 (23)	16 (19)	13 (16)	10 (13)	8 (11)	10以下	16 (19)	13 (16)	11 (13)	8 (10)	7 (9)	13以下	13 (15)	10 (13)	8 (11)	6 (8)	5 (7)	16以下	10 (13)	8 (10)	7 (9)	5 (7)	4 (6)	20以下	—	—	6 (7)	4 (5)	3 (5)	22以下	—	—	5 (6)	4 (5)	3 (4)	25以下	—	—	4 (6)	3 (4)	3 (4)	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>型式 打込長 (m)</th> <th>H200</th> <th>H250</th> <th>H300</th> <th>H350</th> <th>H400</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>2以下</td><td>60 (65)</td><td>55 (60)</td><td>50 (56)</td><td>43 (49)</td><td>38 (45)</td></tr> <tr><td>4以下</td><td>35 (40)</td><td>30 (35)</td><td>26 (31)</td><td>20 (25)</td><td>18 (22)</td></tr> <tr><td>6以下</td><td>25 (29)</td><td>21 (25)</td><td>17 (21)</td><td>13 (17)</td><td>11 (15)</td></tr> <tr><td>8以下</td><td>19 (23)</td><td>16 (19)</td><td>13 (16)</td><td>10 (13)</td><td>8 (11)</td></tr> <tr><td>10以下</td><td>16 (19)</td><td>13 (16)</td><td>11 (13)</td><td>8 (10)</td><td>7 (9)</td></tr> <tr><td>13以下</td><td>13 (15)</td><td>10 (13)</td><td>8 (11)</td><td>6 (8)</td><td>5 (7)</td></tr> <tr><td>16以下</td><td>10 (13)</td><td>8 (10)</td><td>7 (9)</td><td>5 (7)</td><td>4 (6)</td></tr> <tr><td>20以下</td><td>—</td><td>—</td><td>6 (7)</td><td>4 (5)</td><td>3 (5)</td></tr> <tr><td>22以下</td><td>—</td><td>—</td><td>5 (6)</td><td>4 (5)</td><td>3 (4)</td></tr> <tr><td>25以下</td><td>—</td><td>—</td><td>4 (6)</td><td>3 (4)</td><td>3 (4)</td></tr> </tbody> </table>	型式 打込長 (m)	H200	H250	H300	H350	H400	2以下	60 (65)	55 (60)	50 (56)	43 (49)	38 (45)	4以下	35 (40)	30 (35)	26 (31)	20 (25)	18 (22)	6以下	25 (29)	21 (25)	17 (21)	13 (17)	11 (15)	8以下	19 (23)	16 (19)	13 (16)	10 (13)	8 (11)	10以下	16 (19)	13 (16)	11 (13)	8 (10)	7 (9)	13以下	13 (15)	10 (13)	8 (11)	6 (8)	5 (7)	16以下	10 (13)	8 (10)	7 (9)	5 (7)	4 (6)	20以下	—	—	6 (7)	4 (5)	3 (5)	22以下	—	—	5 (6)	4 (5)	3 (4)	25以下	—	—	4 (6)	3 (4)	3 (4)	
	型式 打込長 (m)	H200	H250	H300	H350	H400																																																																																																																																	
	2以下	60 (65)	55 (60)	50 (56)	43 (49)	38 (45)																																																																																																																																	
4以下	35 (40)	30 (35)	26 (31)	20 (25)	18 (22)																																																																																																																																		
6以下	25 (29)	21 (25)	17 (21)	13 (17)	11 (15)																																																																																																																																		
8以下	19 (23)	16 (19)	13 (16)	10 (13)	8 (11)																																																																																																																																		
10以下	16 (19)	13 (16)	11 (13)	8 (10)	7 (9)																																																																																																																																		
13以下	13 (15)	10 (13)	8 (11)	6 (8)	5 (7)																																																																																																																																		
16以下	10 (13)	8 (10)	7 (9)	5 (7)	4 (6)																																																																																																																																		
20以下	—	—	6 (7)	4 (5)	3 (5)																																																																																																																																		
22以下	—	—	5 (6)	4 (5)	3 (4)																																																																																																																																		
25以下	—	—	4 (6)	3 (4)	3 (4)																																																																																																																																		
型式 打込長 (m)	H200	H250	H300	H350	H400																																																																																																																																		
2以下	60 (65)	55 (60)	50 (56)	43 (49)	38 (45)																																																																																																																																		
4以下	35 (40)	30 (35)	26 (31)	20 (25)	18 (22)																																																																																																																																		
6以下	25 (29)	21 (25)	17 (21)	13 (17)	11 (15)																																																																																																																																		
8以下	19 (23)	16 (19)	13 (16)	10 (13)	8 (11)																																																																																																																																		
10以下	16 (19)	13 (16)	11 (13)	8 (10)	7 (9)																																																																																																																																		
13以下	13 (15)	10 (13)	8 (11)	6 (8)	5 (7)																																																																																																																																		
16以下	10 (13)	8 (10)	7 (9)	5 (7)	4 (6)																																																																																																																																		
20以下	—	—	6 (7)	4 (5)	3 (5)																																																																																																																																		
22以下	—	—	5 (6)	4 (5)	3 (4)																																																																																																																																		
25以下	—	—	4 (6)	3 (4)	3 (4)																																																																																																																																		
	(注) 1. 継施工が必要な場合、施工本数 (N) は別途考慮する。 2. 上 段: $50 \leq N_{max} \leq 80$ 下段 () 書き: $N_{max} < 50$ で、転石等により、やむを得ずウォータージェットを使用する 必要が生じた場合。	(注) 1. 継施工が必要な場合、施工本数 (N) は別途考慮する。 2. 上 段: $50 \leq N_{max} \leq 80$ 下段 () 書き: $N_{max} < 50$ で、転石等により、やむを得ずウォータージェットを使用する 必要が生じた場合。																																																																																																																																					
	3) 引抜き	3) 引抜き																																																																																																																																					
	表4. 12 日当り施工本数(N) (本/日)	表4. 12 日当り施工本数(N) (本/日)																																																																																																																																					
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>引 抜 長 (m)</th> <th>2以下</th> <th>4以下</th> <th>6以下</th> <th>8以下</th> <th>10以下</th> <th>13以下</th> <th>16以下</th> <th>20以下</th> <th>22以下</th> <th>25以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>引抜数量 (本/日)</td> <td>56</td> <td>46</td> <td>39</td> <td>34</td> <td>30</td> <td>26</td> <td>22</td> <td>19</td> <td>17</td> <td>16</td> </tr> </tbody> </table>	引 抜 長 (m)	2以下	4以下	6以下	8以下	10以下	13以下	16以下	20以下	22以下	25以下	引抜数量 (本/日)	56	46	39	34	30	26	22	19	17	16	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>引 抜 長 (m)</th> <th>2以下</th> <th>4以下</th> <th>6以下</th> <th>8以下</th> <th>10以下</th> <th>13以下</th> <th>16以下</th> <th>20以下</th> <th>22以下</th> <th>25以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>引抜数量 (本/日)</td> <td>56</td> <td>46</td> <td>39</td> <td>34</td> <td>30</td> <td>26</td> <td>22</td> <td>19</td> <td>17</td> <td>16</td> </tr> </tbody> </table>	引 抜 長 (m)	2以下	4以下	6以下	8以下	10以下	13以下	16以下	20以下	22以下	25以下	引抜数量 (本/日)	56	46	39	34	30	26	22	19	17	16																																																																																									
引 抜 長 (m)	2以下	4以下	6以下	8以下	10以下	13以下	16以下	20以下	22以下	25以下																																																																																																																													
引抜数量 (本/日)	56	46	39	34	30	26	22	19	17	16																																																																																																																													
引 抜 長 (m)	2以下	4以下	6以下	8以下	10以下	13以下	16以下	20以下	22以下	25以下																																																																																																																													
引抜数量 (本/日)	56	46	39	34	30	26	22	19	17	16																																																																																																																													
	(5) 諸雑費	(5) 諸雑費																																																																																																																																					
	表4. 13 諸雑费率	表4. 13 諸雑费率																																																																																																																																					
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>施 工 区 分</th> <th>パイプロハンマ 機種・規格</th> <th>諸 雑 費 率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">パイプロハンマ単独打込</td> <td rowspan="2">電動式</td> <td>60kW</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>90kW</td> <td>27</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ウォータージェット併用打込</td> <td rowspan="2">電動式</td> <td>60kW</td> <td>23 (25)</td> </tr> <tr> <td>90kW</td> <td>27 (30)</td> </tr> <tr> <td>引 抜 き</td> <td>電動式</td> <td>60kW</td> <td>20</td> </tr> </tbody> </table>	施 工 区 分	パイプロハンマ 機種・規格	諸 雑 費 率 (%)	パイプロハンマ単独打込	電動式	60kW	20	90kW	27	ウォータージェット併用打込	電動式	60kW	23 (25)	90kW	27 (30)	引 抜 き	電動式	60kW	20	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>施 工 区 分</th> <th>パイプロハンマ 機種・規格</th> <th>諸 雑 費 率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">パイプロハンマ単独打込</td> <td rowspan="2">電動式</td> <td>60kW</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>90kW</td> <td>27</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ウォータージェット併用打込</td> <td rowspan="2">電動式</td> <td>60kW</td> <td>23 (25)</td> </tr> <tr> <td>90kW</td> <td>27 (30)</td> </tr> <tr> <td>引 抜 き</td> <td>電動式</td> <td>60kW</td> <td>20</td> </tr> </tbody> </table>	施 工 区 分	パイプロハンマ 機種・規格	諸 雑 費 率 (%)	パイプロハンマ単独打込	電動式	60kW	20	90kW	27	ウォータージェット併用打込	電動式	60kW	23 (25)	90kW	27 (30)	引 抜 き	電動式	60kW	20																																																																																															
施 工 区 分	パイプロハンマ 機種・規格	諸 雑 費 率 (%)																																																																																																																																					
パイプロハンマ単独打込	電動式	60kW	20																																																																																																																																				
		90kW	27																																																																																																																																				
ウォータージェット併用打込	電動式	60kW	23 (25)																																																																																																																																				
		90kW	27 (30)																																																																																																																																				
引 抜 き	電動式	60kW	20																																																																																																																																				
施 工 区 分	パイプロハンマ 機種・規格	諸 雑 費 率 (%)																																																																																																																																					
パイプロハンマ単独打込	電動式	60kW	20																																																																																																																																				
		90kW	27																																																																																																																																				
ウォータージェット併用打込	電動式	60kW	23 (25)																																																																																																																																				
		90kW	27 (30)																																																																																																																																				
引 抜 き	電動式	60kW	20																																																																																																																																				
	(注) 1. ウォータージェット併用打込における () 書きは、 $N_{max} < 50$ の場合で、転石等 によりやむを得ずウォータージェットを使用する必要が生じた場合に計上する。 2. 諸雑費は、電力に関する経費、現場内小運搬費用、電気溶接機運搬経費 (パイプ ロハンマ施工時)、ウォータージェット併用施工用付属機器運搬経費及び材料費 (電力 に関する経費、工事用水中モータポンプ及び電気溶接機運搬経費、水槽及び配管 損料、配管バンド及び溶接棒) 等の費用であり、打込労務費、杭打機及びウォータ ージェットの機械損料及び運搬経費の合計額に、上表の率を乗じた金額を上限として 計上する。	(注) 1. ウォータージェット併用打込における () 書きは、 $N_{max} < 50$ の場合で、転石等 によりやむを得ずウォータージェットを使用する必要が生じた場合に計上する。 2. 諸雑費は、電力に関する経費、現場内小運搬費用、電気溶接機運搬経費 (パイプ ロハンマ施工時)、ウォータージェット併用施工用付属機器運搬経費及び材料費 (電力 に関する経費、工事用水中モータポンプ及び電気溶接機運搬経費、水槽及び配管 損料、配管バンド及び溶接棒) 等の費用であり、打込労務費、杭打機及びウォータ ージェットの機械損料及び運搬経費の合計額に、上表の率を乗じた金額を上限として 計上する。																																																																																																																																					

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																				
仮橋・仮栈橋 工	4-2-2-2 杭橋脚設置・撤去工 杭橋脚設置・撤去工の歩掛は、次表を標準とする。 表4.14 杭橋脚設置・撤去工歩掛 (10t当り) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">数 量</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>設 置</th> <th>撤 去</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>2.1</td> <td>0.74</td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>"</td> <td>4.9</td> <td>1.9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>"</td> <td>1.8</td> <td>0.52</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>1.3</td> <td>0.27</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運</td> <td>〇〇t吊</td> <td>日</td> <td>1.7</td> <td>0.85</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>13</td> <td>8</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small; margin-top: 5px;">(注) 1. 高力ボルトの材料費は、必要数量を別途計上する。 2. 杭橋脚設置に伴う本締めも含む。 3. 設置・撤去の対象質量は、設置・撤去すべき枕、ブラケット、つなぎ材等の質量で、高力ボルト及び杭の質量は含まない。 4. 諸雑費は、電力に関する経費、電気溶接機（エンジン付）、ガス切断器、酸素、アセチレン、ホース、仮固定用の挟縮金具、電動レンチ、吊り具等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> 4-2-3 定規工（導杭・導枠） 杭橋脚（H鋼杭）を水中に打込む場合に計上することを標準とする。 <p>(1) 導杭打込・引抜工 導杭打込・引抜工は、「4-2-2-1 杭橋脚打込・引抜工」による。 導杭の規格は、H形鋼（300×300）とし、施工本数は、杭橋脚打込10本当り8本で、打込長は杭橋脚打込長の50%とする。</p> <p>(2) 導枠設置・撤去工 導枠設置・撤去工の歩掛は、次表を標準とする。</p> 表4.15 導枠設置・撤去工歩掛 (杭橋脚打込10本当り) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.36</td> <td></td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>"</td> <td>0.87</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>0.17</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運</td> <td>〇〇t吊</td> <td>日</td> <td>0.32</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>23</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small; margin-top: 5px;">(注) 諸雑費は、導杭、導枠に使用するH形鋼の賃料、挟縮金具及び吊り具等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量		摘 要	設 置	撤 去	橋りょう世話役		人	2.1	0.74		橋りょう特殊工		"	4.9	1.9		溶 接 工		"	1.8	0.52		普 通 作 業 員		"	1.3	0.27		クローラクレーン運	〇〇t吊	日	1.7	0.85		諸 雑 費 率		%	13	8		名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	0.36		と び 工		"	0.87		普 通 作 業 員		"	0.17		クローラクレーン運	〇〇t吊	日	0.32		諸 雑 費 率		%	23		4-2-2-2 杭橋脚設置・撤去工 杭橋脚設置・撤去工の歩掛は、次表を標準とする。 表4.14 杭橋脚設置・撤去工歩掛 (10t当り) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">数 量</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>設 置</th> <th>撤 去</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>2.1</td> <td>0.74</td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>"</td> <td>4.9</td> <td>1.9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>"</td> <td>1.8</td> <td>0.52</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>1.3</td> <td>0.27</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運</td> <td>〇〇t吊</td> <td>日</td> <td>1.7</td> <td>0.85</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>13</td> <td>8</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small; margin-top: 5px;">(注) 1. 高力ボルトの材料費は、必要数量を別途計上する。 2. 杭橋脚設置に伴う本締めも含む。 3. 設置・撤去の対象質量は、設置・撤去すべき枕、ブラケット、つなぎ材等の質量で、高力ボルト及び杭の質量は含まない。 4. 諸雑費は、電力に関する経費、電気溶接機（エンジン付）、ガス切断器、酸素、アセチレン、ホース、仮固定用の挟縮金具、電動レンチ、吊り具等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> 4-2-3 定規工（導杭・導枠） 杭橋脚（H鋼杭）を水中に打込む場合に計上することを標準とする。 <p>(1) 導杭打込・引抜工 導杭打込・引抜工は、「4-2-2-1 杭橋脚打込・引抜工」による。 導杭の規格は、H形鋼（300×300）とし、施工本数は、杭橋脚打込10本当り8本で、打込長は杭橋脚打込長の50%とする。</p> <p>(2) 導枠設置・撤去工 導枠設置・撤去工の歩掛は、次表を標準とする。</p> 表4.15 導枠設置・撤去工歩掛 (杭橋脚打込10本当り) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.36</td> <td></td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>"</td> <td>0.87</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>0.17</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運</td> <td>〇〇t吊</td> <td>日</td> <td>0.32</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>23</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small; margin-top: 5px;">(注) 諸雑費は、導杭、導枠に使用するH形鋼の賃料、挟縮金具及び吊り具等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量		摘 要	設 置	撤 去	橋りょう世話役		人	2.1	0.74		橋りょう特殊工		"	4.9	1.9		溶 接 工		"	1.8	0.52		普 通 作 業 員		"	1.3	0.27		クローラクレーン運	〇〇t吊	日	1.7	0.85		諸 雑 費 率		%	13	8		名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	0.36		と び 工		"	0.87		普 通 作 業 員		"	0.17		クローラクレーン運	〇〇t吊	日	0.32		諸 雑 費 率		%	23		
	名 称				規 格	単 位		数 量		摘 要																																																																																																																																													
設 置		撤 去																																																																																																																																																					
橋りょう世話役		人	2.1	0.74																																																																																																																																																			
橋りょう特殊工		"	4.9	1.9																																																																																																																																																			
溶 接 工		"	1.8	0.52																																																																																																																																																			
普 通 作 業 員		"	1.3	0.27																																																																																																																																																			
クローラクレーン運	〇〇t吊	日	1.7	0.85																																																																																																																																																			
諸 雑 費 率		%	13	8																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																			
土 木 一 般 世 話 役		人	0.36																																																																																																																																																				
と び 工		"	0.87																																																																																																																																																				
普 通 作 業 員		"	0.17																																																																																																																																																				
クローラクレーン運	〇〇t吊	日	0.32																																																																																																																																																				
諸 雑 費 率		%	23																																																																																																																																																				
名 称	規 格	単 位	数 量		摘 要																																																																																																																																																		
			設 置	撤 去																																																																																																																																																			
橋りょう世話役		人	2.1	0.74																																																																																																																																																			
橋りょう特殊工		"	4.9	1.9																																																																																																																																																			
溶 接 工		"	1.8	0.52																																																																																																																																																			
普 通 作 業 員		"	1.3	0.27																																																																																																																																																			
クローラクレーン運	〇〇t吊	日	1.7	0.85																																																																																																																																																			
諸 雑 費 率		%	13	8																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																			
土 木 一 般 世 話 役		人	0.36																																																																																																																																																				
と び 工		"	0.87																																																																																																																																																				
普 通 作 業 員		"	0.17																																																																																																																																																				
クローラクレーン運	〇〇t吊	日	0.32																																																																																																																																																				
諸 雑 費 率		%	23																																																																																																																																																				

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																
仮橋・仮栈橋 工	5. 単 価 表 (1) 架設・撤去工10t 当り単価表	5. 単 価 表 (1) 架設・撤去工10t 当り単価表																																																																																	
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>溶接工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン又はクローラクレーン運</td> <td>〇〇t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.1, 表4.1 ラフテレーンクレーンは 機械賃料 クローラクレーンは 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表4.1	橋りょう特殊工		〃		〃	溶接工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	ラフテレーンクレーン又はクローラクレーン運	〇〇t吊	日		表3.1, 表4.1 ラフテレーンクレーンは 機械賃料 クローラクレーンは 機械損料	諸 雑 費		式	1	表4.1	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>溶接工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン又はクローラクレーン運</td> <td>〇〇t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.1, 表4.1 ラフテレーンクレーンは 機械賃料 クローラクレーンは 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表4.1	橋りょう特殊工		〃		〃	溶接工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	ラフテレーンクレーン又はクローラクレーン運	〇〇t吊	日		表3.1, 表4.1 ラフテレーンクレーンは 機械賃料 クローラクレーンは 機械損料	諸 雑 費		式	1	表4.1	計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																														
	橋りょう世話役		人		表4.1																																																																														
	橋りょう特殊工		〃		〃																																																																														
	溶接工		〃		〃																																																																														
	普通作業員		〃		〃																																																																														
	ラフテレーンクレーン又はクローラクレーン運	〇〇t吊	日		表3.1, 表4.1 ラフテレーンクレーンは 機械賃料 クローラクレーンは 機械損料																																																																														
	諸 雑 費		式	1	表4.1																																																																														
	計																																																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																															
橋りょう世話役		人		表4.1																																																																															
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																															
溶接工		〃		〃																																																																															
普通作業員		〃		〃																																																																															
ラフテレーンクレーン又はクローラクレーン運	〇〇t吊	日		表3.1, 表4.1 ラフテレーンクレーンは 機械賃料 クローラクレーンは 機械損料																																																																															
諸 雑 費		式	1	表4.1																																																																															
計																																																																																			
(2) 覆工板設置・撤去工100m ² 当り単価表	(2) 覆工板設置・撤去工100m ² 当り単価表																																																																																		
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.2</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン又はクローラクレーン運</td> <td>〇〇t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.1, 表4.2 ラフテレーンクレーンは 機械賃料 クローラクレーンは 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.2	とび工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	ラフテレーンクレーン又はクローラクレーン運	〇〇t吊	日		表3.1, 表4.2 ラフテレーンクレーンは 機械賃料 クローラクレーンは 機械損料	諸 雑 費		式	1	表4.2	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.2</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン又はクローラクレーン運</td> <td>〇〇t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.1, 表4.2 ラフテレーンクレーンは 機械賃料 クローラクレーンは 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.2	とび工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	ラフテレーンクレーン又はクローラクレーン運	〇〇t吊	日		表3.1, 表4.2 ラフテレーンクレーンは 機械賃料 クローラクレーンは 機械損料	諸 雑 費		式	1	表4.2	計																
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																															
土木一般世話役		人		表4.2																																																																															
とび工		〃		〃																																																																															
普通作業員		〃		〃																																																																															
ラフテレーンクレーン又はクローラクレーン運	〇〇t吊	日		表3.1, 表4.2 ラフテレーンクレーンは 機械賃料 クローラクレーンは 機械損料																																																																															
諸 雑 費		式	1	表4.2																																																																															
計																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																															
土木一般世話役		人		表4.2																																																																															
とび工		〃		〃																																																																															
普通作業員		〃		〃																																																																															
ラフテレーンクレーン又はクローラクレーン運	〇〇t吊	日		表3.1, 表4.2 ラフテレーンクレーンは 機械賃料 クローラクレーンは 機械損料																																																																															
諸 雑 費		式	1	表4.2																																																																															
計																																																																																			
(3) 高欄設置・撤去工100m 当り単価表	(3) 高欄設置・撤去工100m 当り単価表																																																																																		
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.3</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン又はクローラクレーン運</td> <td>〇〇t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.1, 表4.3 ラフテレーンクレーンは 機械賃料 クローラクレーンは 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.3	とび工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	ラフテレーンクレーン又はクローラクレーン運	〇〇t吊	日		表3.1, 表4.3 ラフテレーンクレーンは 機械賃料 クローラクレーンは 機械損料	諸 雑 費		式	1	表4.3	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.3</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン又はクローラクレーン運</td> <td>〇〇t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.1, 表4.3 ラフテレーンクレーンは 機械賃料 クローラクレーンは 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.3	とび工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	ラフテレーンクレーン又はクローラクレーン運	〇〇t吊	日		表3.1, 表4.3 ラフテレーンクレーンは 機械賃料 クローラクレーンは 機械損料	諸 雑 費		式	1	表4.3	計																
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																															
土木一般世話役		人		表4.3																																																																															
とび工		〃		〃																																																																															
普通作業員		〃		〃																																																																															
ラフテレーンクレーン又はクローラクレーン運	〇〇t吊	日		表3.1, 表4.3 ラフテレーンクレーンは 機械賃料 クローラクレーンは 機械損料																																																																															
諸 雑 費		式	1	表4.3																																																																															
計																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																															
土木一般世話役		人		表4.3																																																																															
とび工		〃		〃																																																																															
普通作業員		〃		〃																																																																															
ラフテレーンクレーン又はクローラクレーン運	〇〇t吊	日		表3.1, 表4.3 ラフテレーンクレーンは 機械賃料 クローラクレーンは 機械損料																																																																															
諸 雑 費		式	1	表4.3																																																																															
計																																																																																			

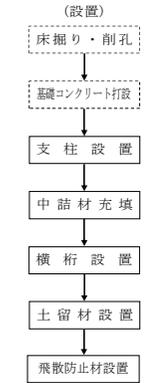
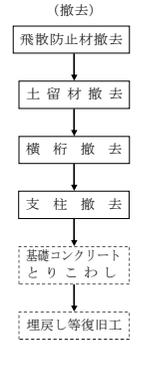
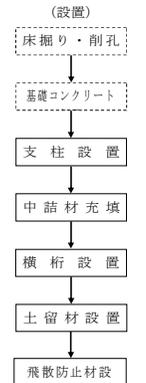
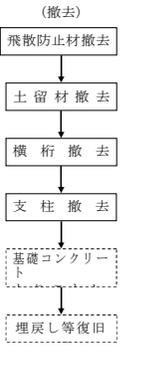
土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																	
仮橋・仮栈橋 工	<p>(4) 橋脚設置・撤去工（直接基礎形式）10 t 当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.4</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン ○〇t吊</td> <td></td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.1, 表4.4 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表4.4	橋りょう特殊工		〃		〃	溶 接 工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	ラフテレーンクレーン ○〇t吊		日		表3.1, 表4.4 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表4.4	計					<p>(4) 橋脚設置・撤去工（直接基礎形式）10 t 当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.4</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン ○〇t吊</td> <td>○〇t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.1, 表4.4 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表4.4	橋りょう特殊工		〃		〃	溶 接 工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	ラフテレーンクレーン ○〇t吊	○〇t吊	日		表3.1, 表4.4 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表4.4	計						
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																															
	橋りょう世話役		人		表4.4																																																																															
	橋りょう特殊工		〃		〃																																																																															
	溶 接 工		〃		〃																																																																															
	普通作業員		〃		〃																																																																															
	ラフテレーンクレーン ○〇t吊		日		表3.1, 表4.4 機械賃料																																																																															
諸 雑 費		式	1	表4.4																																																																																
計																																																																																				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																
橋りょう世話役		人		表4.4																																																																																
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																
溶 接 工		〃		〃																																																																																
普通作業員		〃		〃																																																																																
ラフテレーンクレーン ○〇t吊	○〇t吊	日		表3.1, 表4.4 機械賃料																																																																																
諸 雑 費		式	1	表4.4																																																																																
計																																																																																				
	<p>(5) 杭橋脚設置・撤去工（杭基礎形式）10 t 当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.14</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運転 ○〇t吊</td> <td>○〇t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.1, 表4.14 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.14</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表4.14	橋りょう特殊工		〃		〃	溶 接 工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	クローラクレーン運転 ○〇t吊	○〇t吊	日		表3.1, 表4.14 機械損料	諸 雑 費		式	1	表4.14	計					<p>(5) 杭橋脚設置・撤去工（杭基礎形式）10 t 当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.14</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運転 ○〇t吊</td> <td>○〇t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.1, 表4.14 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.14</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表4.14	橋りょう特殊工		〃		〃	溶 接 工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	クローラクレーン運転 ○〇t吊	○〇t吊	日		表3.1, 表4.14 機械損料	諸 雑 費		式	1	表4.14	計						
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																
橋りょう世話役		人		表4.14																																																																																
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																
溶 接 工		〃		〃																																																																																
普通作業員		〃		〃																																																																																
クローラクレーン運転 ○〇t吊	○〇t吊	日		表3.1, 表4.14 機械損料																																																																																
諸 雑 費		式	1	表4.14																																																																																
計																																																																																				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																
橋りょう世話役		人		表4.14																																																																																
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																
溶 接 工		〃		〃																																																																																
普通作業員		〃		〃																																																																																
クローラクレーン運転 ○〇t吊	○〇t吊	日		表3.1, 表4.14 機械損料																																																																																
諸 雑 費		式	1	表4.14																																																																																
計																																																																																				
	<p>(6) 導枠設置・撤去工 杭橋脚打込10本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.15</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運転 ○〇t吊</td> <td>○〇t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.1, 表4.15 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.15</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.15	と び 工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	クローラクレーン運転 ○〇t吊	○〇t吊	日		表3.1, 表4.15 機械損料	諸 雑 費		式	1	表4.15	計					<p>(6) 導枠設置・撤去工 杭橋脚打込10本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.15</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運転 ○〇t吊</td> <td>○〇t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.1, 表4.15 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.15</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.15	と び 工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	クローラクレーン運転 ○〇t吊	○〇t吊	日		表3.1, 表4.15 機械損料	諸 雑 費		式	1	表4.15	計																
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																
土木一般世話役		人		表4.15																																																																																
と び 工		〃		〃																																																																																
普通作業員		〃		〃																																																																																
クローラクレーン運転 ○〇t吊	○〇t吊	日		表3.1, 表4.15 機械損料																																																																																
諸 雑 費		式	1	表4.15																																																																																
計																																																																																				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																
土木一般世話役		人		表4.15																																																																																
と び 工		〃		〃																																																																																
普通作業員		〃		〃																																																																																
クローラクレーン運転 ○〇t吊	○〇t吊	日		表3.1, 表4.15 機械損料																																																																																
諸 雑 費		式	1	表4.15																																																																																
計																																																																																				
	<p>(7) パイプロハンマ施工によるH形鋼の打込み又は引抜き10本当り単価表 (H形鋼打込, 又は引抜き長○〇m)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>$\frac{10}{N} \times 1$</td> <td>表4.9～表4.12</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>$\frac{10}{N} \times 2$</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>$\frac{10}{N} \times 1$</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>パイプロハンマ 杭 打 機 運 転</td> <td></td> <td>日</td> <td>$\frac{10}{N}$</td> <td>表4.5, 表4.8 表4.10～表4.12 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.13</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) N : 日当り施工本数 [本/日]</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表4.9～表4.12	と び 工		〃	$\frac{10}{N} \times 2$	〃	普通作業員		〃	$\frac{10}{N} \times 1$	〃	パイプロハンマ 杭 打 機 運 転		日	$\frac{10}{N}$	表4.5, 表4.8 表4.10～表4.12 機械損料	諸 雑 費		式	1	表4.13	計					<p>(7) パイプロハンマ施工によるH形鋼の打込み又は引抜き10本当り単価表 (H形鋼打込, 又は引抜き長○〇m)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>$\frac{10}{N} \times 1$</td> <td>表4.9～表4.12</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>$\frac{10}{N} \times 2$</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>$\frac{10}{N} \times 1$</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>パイプロハンマ 杭 打 機 運 転</td> <td></td> <td>日</td> <td>$\frac{10}{N}$</td> <td>表4.5, 表4.8 表4.10～表4.12 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.13</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) N : 日当り施工本数 [本/日]</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表4.9～表4.12	と び 工		〃	$\frac{10}{N} \times 2$	〃	普通作業員		〃	$\frac{10}{N} \times 1$	〃	パイプロハンマ 杭 打 機 運 転		日	$\frac{10}{N}$	表4.5, 表4.8 表4.10～表4.12 機械損料	諸 雑 費		式	1	表4.13	計																
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																
土木一般世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表4.9～表4.12																																																																																
と び 工		〃	$\frac{10}{N} \times 2$	〃																																																																																
普通作業員		〃	$\frac{10}{N} \times 1$	〃																																																																																
パイプロハンマ 杭 打 機 運 転		日	$\frac{10}{N}$	表4.5, 表4.8 表4.10～表4.12 機械損料																																																																																
諸 雑 費		式	1	表4.13																																																																																
計																																																																																				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																
土木一般世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表4.9～表4.12																																																																																
と び 工		〃	$\frac{10}{N} \times 2$	〃																																																																																
普通作業員		〃	$\frac{10}{N} \times 1$	〃																																																																																
パイプロハンマ 杭 打 機 運 転		日	$\frac{10}{N}$	表4.5, 表4.8 表4.10～表4.12 機械損料																																																																																
諸 雑 費		式	1	表4.13																																																																																
計																																																																																				

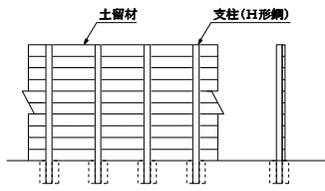
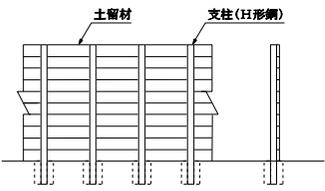
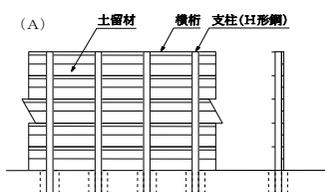
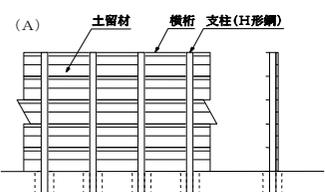
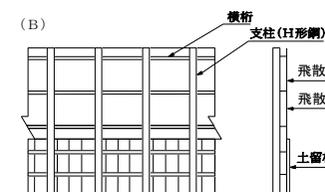
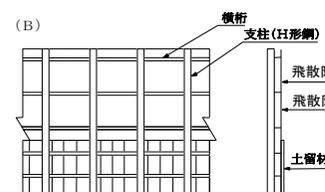
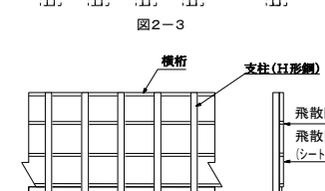
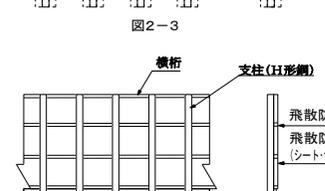
土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																												
仮橋・仮栈橋 工	<p>(8) バイプロハンマとウォータージェット併用施工によるH形鋼の打込み10本当り単価表 (H形鋼打込長〇〇m)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>$\frac{10}{N} \times 1$</td> <td>表4.9～表4.12</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>$\frac{10}{N} \times 2$</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>$\frac{10}{N} \times 1$</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>$\frac{10}{N} \times 1$</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>バイプロハンマ杭打機運転</td> <td></td> <td>日</td> <td>$\frac{10}{N}$</td> <td>表4.5、表4.8 表4.10～表4.12 機械損料</td> </tr> <tr> <td>杭打ち用ウォータージェット運転</td> <td>エンジン式 排出ガス対策型 (第3次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量325ℓ/min</td> <td>〃</td> <td>$\frac{10}{N} \times \text{台数}$</td> <td>※表4.5 表4.10～表4.12 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 計</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.13</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) N：日当り施工本数 [本/日]</p> <p>(9) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">クローラクレーン</td> <td rowspan="2">油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型 (2014年規制) 50-55t吊 70t吊 80t吊 90t吊 100t吊 120t吊 200t吊</td> <td rowspan="2">機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量 50-55t→72 70t→105 80t→118 90t→105 100t→118 120t→118 200t→138 機械損料数量→1.32</td> </tr> <tr> <td>機-20</td> <td>運転労務数量→1.00 機 械 損 料 1→バイプロハンマ(単体) 電動式・普通型 60kW, 90kW 機 械 損 料 数 量 → 1.32 機 械 損 料 2→クローラクレーン (油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)) 〇〇t吊 燃料消費量 50-55t→72 70t→105 80t→118 90t→105 100t→118 120t→118 200t→138 機 械 損 料 数 量 → 1.32</td> </tr> <tr> <td>杭 打 ち 用 水 ー タ ジ ェ ッ ト</td> <td>エンジン式・排出ガス対策型(第3次基準値)圧力14.7MPa吐出量325ℓ/min</td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量→136 機 械 損 料 数 量 → 1.32</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表4.9～表4.12	と び 工		〃	$\frac{10}{N} \times 2$	〃	特殊作業員		〃	$\frac{10}{N} \times 1$	〃	普通作業員		〃	$\frac{10}{N} \times 1$	〃	バイプロハンマ杭打機運転		日	$\frac{10}{N}$	表4.5、表4.8 表4.10～表4.12 機械損料	杭打ち用ウォータージェット運転	エンジン式 排出ガス対策型 (第3次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量325ℓ/min	〃	$\frac{10}{N} \times \text{台数}$	※表4.5 表4.10～表4.12 機械損料	諸 雑 費 計		式	1	表4.13	機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型 (2014年規制) 50-55t吊 70t吊 80t吊 90t吊 100t吊 120t吊 200t吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量 50-55t→72 70t→105 80t→118 90t→105 100t→118 120t→118 200t→138 機械損料数量→1.32	機-20	運転労務数量→1.00 機 械 損 料 1→バイプロハンマ(単体) 電動式・普通型 60kW, 90kW 機 械 損 料 数 量 → 1.32 機 械 損 料 2→クローラクレーン (油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)) 〇〇t吊 燃料消費量 50-55t→72 70t→105 80t→118 90t→105 100t→118 120t→118 200t→138 機 械 損 料 数 量 → 1.32	杭 打 ち 用 水 ー タ ジ ェ ッ ト	エンジン式・排出ガス対策型(第3次基準値)圧力14.7MPa吐出量325ℓ/min	機-24	燃料消費量→136 機 械 損 料 数 量 → 1.32	<p>(8) バイプロハンマとウォータージェット併用施工によるH形鋼の打込み10本当り単価表 (H形鋼打込長〇〇m)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>$\frac{10}{N} \times 1$</td> <td>表4.9～表4.12</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>$\frac{10}{N} \times 2$</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>$\frac{10}{N} \times 1$</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>$\frac{10}{N} \times 1$</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>バイプロハンマ杭打機運転</td> <td></td> <td>日</td> <td>$\frac{10}{N}$</td> <td>表4.5、表4.8 表4.10～表4.12 機械損料</td> </tr> <tr> <td>杭打ち用ウォータージェット運転</td> <td>エンジン式 排出ガス対策型 (第3次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量325ℓ/min</td> <td>〃</td> <td>$\frac{10}{N} \times \text{台数}$</td> <td>※表4.5 表4.10～表4.12 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 計</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.13</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) N：日当り施工本数 [本/日]</p> <p>(9) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">クローラクレーン</td> <td rowspan="2">油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型 (2014年規制) 50-55t吊 70t吊 80t吊 90t吊 100t吊 120t吊 200t吊</td> <td rowspan="2">機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量 50-55t→72 70t→105 80t→118 90t→105 100t→118 120t→118 200t→138 機 械 損 料 数 量 → 1.32</td> </tr> <tr> <td>機-20</td> <td>運転労務数量→1.00 機 械 損 料 1→バイプロハンマ(単体) 電動式・普通型 60kW, 90kW 機 械 損 料 数 量 → 1.32 機 械 損 料 2→クローラクレーン (油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)) 〇〇t吊 燃料消費量 50-55t→72 70t→105 80t→118 90t→105 100t→118 120t→118 200t→138 機 械 損 料 数 量 → 1.32</td> </tr> <tr> <td>杭 打 ち 用 水 ー タ ジ ェ ッ ト</td> <td>エンジン式・排出ガス対策型(第3次基準値)圧力14.7MPa吐出量325ℓ/min</td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量→136 機 械 損 料 数 量 → 1.32</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表4.9～表4.12	と び 工		〃	$\frac{10}{N} \times 2$	〃	特殊作業員		〃	$\frac{10}{N} \times 1$	〃	普通作業員		〃	$\frac{10}{N} \times 1$	〃	バイプロハンマ杭打機運転		日	$\frac{10}{N}$	表4.5、表4.8 表4.10～表4.12 機械損料	杭打ち用ウォータージェット運転	エンジン式 排出ガス対策型 (第3次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量325ℓ/min	〃	$\frac{10}{N} \times \text{台数}$	※表4.5 表4.10～表4.12 機械損料	諸 雑 費 計		式	1	表4.13	機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型 (2014年規制) 50-55t吊 70t吊 80t吊 90t吊 100t吊 120t吊 200t吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量 50-55t→72 70t→105 80t→118 90t→105 100t→118 120t→118 200t→138 機 械 損 料 数 量 → 1.32	機-20	運転労務数量→1.00 機 械 損 料 1→バイプロハンマ(単体) 電動式・普通型 60kW, 90kW 機 械 損 料 数 量 → 1.32 機 械 損 料 2→クローラクレーン (油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)) 〇〇t吊 燃料消費量 50-55t→72 70t→105 80t→118 90t→105 100t→118 120t→118 200t→138 機 械 損 料 数 量 → 1.32	杭 打 ち 用 水 ー タ ジ ェ ッ ト	エンジン式・排出ガス対策型(第3次基準値)圧力14.7MPa吐出量325ℓ/min	機-24	燃料消費量→136 機 械 損 料 数 量 → 1.32	
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																										
土木一般世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表4.9～表4.12																																																																																																											
と び 工		〃	$\frac{10}{N} \times 2$	〃																																																																																																											
特殊作業員		〃	$\frac{10}{N} \times 1$	〃																																																																																																											
普通作業員		〃	$\frac{10}{N} \times 1$	〃																																																																																																											
バイプロハンマ杭打機運転		日	$\frac{10}{N}$	表4.5、表4.8 表4.10～表4.12 機械損料																																																																																																											
杭打ち用ウォータージェット運転	エンジン式 排出ガス対策型 (第3次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量325ℓ/min	〃	$\frac{10}{N} \times \text{台数}$	※表4.5 表4.10～表4.12 機械損料																																																																																																											
諸 雑 費 計		式	1	表4.13																																																																																																											
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																																												
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型 (2014年規制) 50-55t吊 70t吊 80t吊 90t吊 100t吊 120t吊 200t吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量 50-55t→72 70t→105 80t→118 90t→105 100t→118 120t→118 200t→138 機械損料数量→1.32																																																																																																												
			機-20	運転労務数量→1.00 機 械 損 料 1→バイプロハンマ(単体) 電動式・普通型 60kW, 90kW 機 械 損 料 数 量 → 1.32 機 械 損 料 2→クローラクレーン (油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)) 〇〇t吊 燃料消費量 50-55t→72 70t→105 80t→118 90t→105 100t→118 120t→118 200t→138 機 械 損 料 数 量 → 1.32																																																																																																											
杭 打 ち 用 水 ー タ ジ ェ ッ ト	エンジン式・排出ガス対策型(第3次基準値)圧力14.7MPa吐出量325ℓ/min	機-24	燃料消費量→136 機 械 損 料 数 量 → 1.32																																																																																																												
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																											
土木一般世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表4.9～表4.12																																																																																																											
と び 工		〃	$\frac{10}{N} \times 2$	〃																																																																																																											
特殊作業員		〃	$\frac{10}{N} \times 1$	〃																																																																																																											
普通作業員		〃	$\frac{10}{N} \times 1$	〃																																																																																																											
バイプロハンマ杭打機運転		日	$\frac{10}{N}$	表4.5、表4.8 表4.10～表4.12 機械損料																																																																																																											
杭打ち用ウォータージェット運転	エンジン式 排出ガス対策型 (第3次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量325ℓ/min	〃	$\frac{10}{N} \times \text{台数}$	※表4.5 表4.10～表4.12 機械損料																																																																																																											
諸 雑 費 計		式	1	表4.13																																																																																																											
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																																												
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型 (2014年規制) 50-55t吊 70t吊 80t吊 90t吊 100t吊 120t吊 200t吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量 50-55t→72 70t→105 80t→118 90t→105 100t→118 120t→118 200t→138 機 械 損 料 数 量 → 1.32																																																																																																												
			機-20	運転労務数量→1.00 機 械 損 料 1→バイプロハンマ(単体) 電動式・普通型 60kW, 90kW 機 械 損 料 数 量 → 1.32 機 械 損 料 2→クローラクレーン (油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)) 〇〇t吊 燃料消費量 50-55t→72 70t→105 80t→118 90t→105 100t→118 120t→118 200t→138 機 械 損 料 数 量 → 1.32																																																																																																											
杭 打 ち 用 水 ー タ ジ ェ ッ ト	エンジン式・排出ガス対策型(第3次基準値)圧力14.7MPa吐出量325ℓ/min	機-24	燃料消費量→136 機 械 損 料 数 量 → 1.32																																																																																																												

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用
切土及び発破 防護柵工	<p>⑬ 切土及び発破防護柵工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、切土及び発破による落石又は飛石を防止するための仮設防護柵の設置・撤去に適用する。 ただし、仮設防護柵の支柱はH形鋼とし、仮設防護柵の高さ（地上高）は、2.5～10m、支柱間隔1.5～4.0m及び根入長は2m以下のものとする。</p> <p>2. 施工概要 2-1 施工フロー 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>(設置)</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>(撤去)</p>  </div> </div> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分である。 2. 横桁等設置・撤去の有無にかかわらず適用出来る。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	<p>⑬ 切土及び発破防護柵工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、切土及び発破による落石又は飛石を防止するための仮設防護柵の設置・撤去に適用する。 ただし、仮設防護柵の支柱はH形鋼とし、仮設防護柵の高さ（地上高）は、2.5～10m、支柱間隔1.5～4.0m及び根入れ長さは2m以下のものとする。</p> <p>2. 施工概要 2-1 施工フロー 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>(設置)</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>(撤去)</p>  </div> </div> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分である。 2. 横桁等設置・撤去の有無にかかわらず適用出来る。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																						
切土及び発破 防護柵工	<p>2-2 参考図等</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>図2-2</p> </div> <table border="1" style="border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td rowspan="2">支柱形式</td> <td>支柱</td> <td>H形鋼</td> </tr> <tr> <td>横桁</td> <td>無し</td> </tr> <tr> <td>土留材施工内容</td> <td colspan="2">全面施工</td> </tr> <tr> <td>飛散防止材施工内容</td> <td colspan="2">-</td> </tr> </table> </div>	支柱形式	支柱	H形鋼	横桁	無し	土留材施工内容	全面施工		飛散防止材施工内容	-		<p>2-2 参考図等</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>図2-2</p> </div> <table border="1" style="border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td rowspan="2">支柱形式</td> <td>支柱</td> <td>H形鋼</td> </tr> <tr> <td>横桁</td> <td>無し</td> </tr> <tr> <td>土留材施工内容</td> <td colspan="2">全面施工</td> </tr> <tr> <td>飛散防止材施工内容</td> <td colspan="2">-</td> </tr> </table> </div>	支柱形式	支柱	H形鋼	横桁	無し	土留材施工内容	全面施工		飛散防止材施工内容	-		
	支柱形式		支柱	H形鋼																					
		横桁	無し																						
	土留材施工内容	全面施工																							
飛散防止材施工内容	-																								
支柱形式	支柱	H形鋼																							
	横桁	無し																							
土留材施工内容	全面施工																								
飛散防止材施工内容	-																								
<p>(A)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>図2-3</p> </div> <table border="1" style="border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td rowspan="2">支柱形式</td> <td>支柱</td> <td>H形鋼</td> </tr> <tr> <td>横桁</td> <td>有り</td> </tr> <tr> <td>土留材施工内容</td> <td colspan="2">土留全面又は土留及び飛散防止材併用施工</td> </tr> <tr> <td>飛散防止材施工内容</td> <td colspan="2">併用施工</td> </tr> </table> </div>	支柱形式	支柱	H形鋼	横桁	有り	土留材施工内容	土留全面又は土留及び飛散防止材併用施工		飛散防止材施工内容	併用施工		<p>(A)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>図2-3</p> </div> <table border="1" style="border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td rowspan="2">支柱形式</td> <td>支柱</td> <td>H形鋼</td> </tr> <tr> <td>横桁</td> <td>有り</td> </tr> <tr> <td>土留材施工内容</td> <td colspan="2">土留全面又は土留及び飛散防止材併用施工</td> </tr> <tr> <td>飛散防止材施工内容</td> <td colspan="2">併用施工</td> </tr> </table> </div>	支柱形式	支柱	H形鋼	横桁	有り	土留材施工内容	土留全面又は土留及び飛散防止材併用施工		飛散防止材施工内容	併用施工			
支柱形式		支柱	H形鋼																						
	横桁	有り																							
土留材施工内容	土留全面又は土留及び飛散防止材併用施工																								
飛散防止材施工内容	併用施工																								
支柱形式	支柱	H形鋼																							
	横桁	有り																							
土留材施工内容	土留全面又は土留及び飛散防止材併用施工																								
飛散防止材施工内容	併用施工																								
<p>(B)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>図2-3</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>飛散防止材(金網)</p> <p>飛散防止材(シート・ナイロンネット)</p> <p>土留材</p> </div> </div>	<p>(B)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>図2-3</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>飛散防止材(金網)</p> <p>飛散防止材(シート・ナイロンネット)</p> <p>土留材</p> </div> </div>																								
<p>(B)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>図2-4</p> </div> <table border="1" style="border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td rowspan="2">支柱形式</td> <td>支柱</td> <td>H形鋼</td> </tr> <tr> <td>横桁</td> <td>有り</td> </tr> <tr> <td>土留材施工内容</td> <td colspan="2">-</td> </tr> <tr> <td>飛散防止材施工内容</td> <td colspan="2">全面施工</td> </tr> </table> </div>	支柱形式	支柱	H形鋼	横桁	有り	土留材施工内容	-		飛散防止材施工内容	全面施工		<p>(B)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>図2-4</p> </div> <table border="1" style="border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td rowspan="2">支柱形式</td> <td>支柱</td> <td>H形鋼</td> </tr> <tr> <td>横桁</td> <td>有り</td> </tr> <tr> <td>土留材施工内容</td> <td colspan="2">-</td> </tr> <tr> <td>飛散防止材施工内容</td> <td colspan="2">全面施工</td> </tr> </table> </div>	支柱形式	支柱	H形鋼	横桁	有り	土留材施工内容	-		飛散防止材施工内容	全面施工			
支柱形式		支柱	H形鋼																						
	横桁	有り																							
土留材施工内容	-																								
飛散防止材施工内容	全面施工																								
支柱形式	支柱	H形鋼																							
	横桁	有り																							
土留材施工内容	-																								
飛散防止材施工内容	全面施工																								

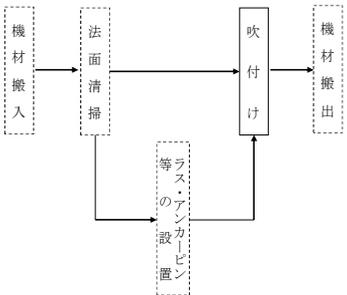
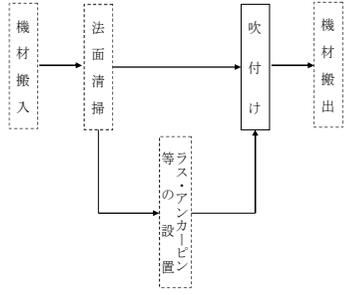
土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																				
切土及び発破 防護柵工	<p>3. 施 工 歩 掛</p> <p>3-1 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種選定の選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 10t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>仮設材吊運用</td> </tr> <tr> <td>高 所 作 業 車</td> <td>トラック架装リフト・ フーム型・標準デッキタイプ 作業床高さ12m</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>切土及び発破防護柵工用 仮設足場</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ラフテレーンクレーン及び高所作業車は、賃料とする。 2. 現場条件により上表により難い場合は、別途選定する。</p> <p>3-2 日当り編成人員 切土及び発破防護柵の設置・撤去作業の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.2 日当り編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作 業 区 分</th> <th>土 木 一 般 役 員</th> <th>と び 工 普 通 作 業 員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設 置</td> <td>1</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>撤 去</td> <td>1</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>3-3 日当り施工量 日当り施工量(D)は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.3 日当り施工量(D) (m²/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作 業 区 分</th> <th>設 置</th> <th>撤 去</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日当り施工量(D)</td> <td>70</td> <td>109</td> </tr> </tbody> </table> <p>3-4 諸雑費 諸雑費は、中詰材、溶接棒、電気グラインダー研削板、アセチレンガス、酸素ガス、番線、電気グラインダー損料、電気溶接機運転経費及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表3.4 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作 業 区 分</th> <th>設 置</th> <th>撤 去</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>11</td> <td>13</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 中詰材の施工の有無及び中詰材種類にかかわらず適用出来る。</p> <p>3-5 材料使用量 飛散防止材(金網、シート・ナイロンネット)の使用量は、継重ね量を見込み、次式による。 使用量(m²)=設計面積(m²)×(1+K)……式3.1 K:ロス率</p> <p style="text-align: center;">表3.5 ロス率(K)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>材 料 種 別</th> <th>ロ ス 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>金 網</td> <td>+0.04</td> </tr> <tr> <td>シート・ナイロンネット</td> <td>+0.09</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 10t吊	台	1	仮設材吊運用	高 所 作 業 車	トラック架装リフト・ フーム型・標準デッキタイプ 作業床高さ12m	〃	1	切土及び発破防護柵工用 仮設足場	作 業 区 分	土 木 一 般 役 員	と び 工 普 通 作 業 員	設 置	1	2	撤 去	1	2	作 業 区 分	設 置	撤 去	日当り施工量(D)	70	109	作 業 区 分	設 置	撤 去	諸 雑 費 率	11	13	材 料 種 別	ロ ス 率	金 網	+0.04	シート・ナイロンネット	+0.09	<p>3. 施 工 歩 掛</p> <p>3-1 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種選定の選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 12~13t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>仮設材吊運用</td> </tr> <tr> <td>高 所 作 業 車</td> <td>トラック架装リフト・ フーム型・標準デッキタイプ 作業床高さ12m</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>切土及び発破防護柵工用 仮設足場</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ラフテレーンクレーン及び高所作業車は、賃料とする。 2. 現場条件により上表により難い場合は、別途選定する。</p> <p>3-2 日当り編成人員 切土及び発破防護柵の設置・撤去作業の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.2 日当り編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作 業 区 分</th> <th>土 木 一 般 役 員</th> <th>と び 工 普 通 作 業 員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設 置</td> <td>1</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>撤 去</td> <td>1</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>3-3 日当り施工量 日当り施工量(D)は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.3 日当り施工量(D) (m²/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作 業 区 分</th> <th>設 置</th> <th>撤 去</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日当り施工量(D)</td> <td>70</td> <td>109</td> </tr> </tbody> </table> <p>3-4 諸雑費 諸雑費は、中詰材、溶接棒、電気グラインダー研削板、アセチレンガス、酸素ガス、番線、電気グラインダー損料、電気溶接機運転経費及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表3.4 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作 業 区 分</th> <th>設 置</th> <th>撤 去</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>11</td> <td>13</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 中詰材の施工の有無及び中詰材種類にかかわらず適用出来る。</p> <p>3-5 材料使用量 飛散防止材(金網、シート・ナイロンネット)の使用量は、継重ね量を見込み、次式による。 使用量(m²)=設計面積(m²)×(1+K)……式3.1 K:ロス率</p> <p style="text-align: center;">表3.5 ロス率(K)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>材 料 種 別</th> <th>ロ ス 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>金 網</td> <td>+0.04</td> </tr> <tr> <td>シート・ナイロンネット</td> <td>+0.09</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 12~13t吊	台	1	仮設材吊運用	高 所 作 業 車	トラック架装リフト・ フーム型・標準デッキタイプ 作業床高さ12m	〃	1	切土及び発破防護柵工用 仮設足場	作 業 区 分	土 木 一 般 役 員	と び 工 普 通 作 業 員	設 置	1	2	撤 去	1	2	作 業 区 分	設 置	撤 去	日当り施工量(D)	70	109	作 業 区 分	設 置	撤 去	諸 雑 費 率	11	13	材 料 種 別	ロ ス 率	金 網	+0.04	シート・ナイロンネット	+0.09	
	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																		
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 10t吊	台	1	仮設材吊運用																																																																																			
高 所 作 業 車	トラック架装リフト・ フーム型・標準デッキタイプ 作業床高さ12m	〃	1	切土及び発破防護柵工用 仮設足場																																																																																			
作 業 区 分	土 木 一 般 役 員	と び 工 普 通 作 業 員																																																																																					
設 置	1	2																																																																																					
撤 去	1	2																																																																																					
作 業 区 分	設 置	撤 去																																																																																					
日当り施工量(D)	70	109																																																																																					
作 業 区 分	設 置	撤 去																																																																																					
諸 雑 費 率	11	13																																																																																					
材 料 種 別	ロ ス 率																																																																																						
金 網	+0.04																																																																																						
シート・ナイロンネット	+0.09																																																																																						
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																			
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 12~13t吊	台	1	仮設材吊運用																																																																																			
高 所 作 業 車	トラック架装リフト・ フーム型・標準デッキタイプ 作業床高さ12m	〃	1	切土及び発破防護柵工用 仮設足場																																																																																			
作 業 区 分	土 木 一 般 役 員	と び 工 普 通 作 業 員																																																																																					
設 置	1	2																																																																																					
撤 去	1	2																																																																																					
作 業 区 分	設 置	撤 去																																																																																					
日当り施工量(D)	70	109																																																																																					
作 業 区 分	設 置	撤 去																																																																																					
諸 雑 費 率	11	13																																																																																					
材 料 種 別	ロ ス 率																																																																																						
金 網	+0.04																																																																																						
シート・ナイロンネット	+0.09																																																																																						

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																
切土及び発破 防護柵工	<p>4. 単 価 表</p> <p>(1) 切土及び発破防護柵の設置・撤去100m²当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×100/D</td> <td>表3.2, 表3.3</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>"</td> <td>1×100/D</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>2×100/D</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 10t吊</td> <td>日</td> <td>1×100/D</td> <td>表3.1, 表3.3 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>高 所 作 業 車 運 転</td> <td>トラック架装リフト・ ブーム型・標準デッキタイプ 作業床高さ12m</td> <td>"</td> <td>1×100/D</td> <td>表3.1, 表3.3 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D : 日当り施工量 (m²/日)</p> <p>(2) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高 所 作 業 車</td> <td>トラック架装リフト・ ブーム型・標準デッキタイプ 作業床高さ12m</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→24 機械賃料数量→ 1.07</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1×100/D	表3.2, 表3.3	と び 工		"	1×100/D	"	普 通 作 業 員		"	2×100/D	"	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 10t吊	日	1×100/D	表3.1, 表3.3 機械賃料	高 所 作 業 車 運 転	トラック架装リフト・ ブーム型・標準デッキタイプ 作業床高さ12m	"	1×100/D	表3.1, 表3.3 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表3.4	計					機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	高 所 作 業 車	トラック架装リフト・ ブーム型・標準デッキタイプ 作業床高さ12m	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→24 機械賃料数量→ 1.07	<p>4. 単 価 表</p> <p>(1) 切土及び発破防護柵の設置・撤去100m²当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×100/D</td> <td>表3.2, 表3.3</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>"</td> <td>1×100/D</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>2×100/D</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (2011年規制) 12~13t吊</td> <td>日</td> <td>1×100/D</td> <td>表3.1, 表3.3 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>高 所 作 業 車 運 転</td> <td>トラック架装リフト・ ブーム型・標準デッキタイプ 作業床高さ12m</td> <td>"</td> <td>1×100/D</td> <td>表3.1, 表3.3 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D : 日当り施工量 (m²/日)</p> <p>(2) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高 所 作 業 車</td> <td>トラック架装リフト・ ブーム型・標準デッキタイプ 作業床高さ12m</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→24 機械賃料数量→ 1.07</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1×100/D	表3.2, 表3.3	と び 工		"	1×100/D	"	普 通 作 業 員		"	2×100/D	"	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (2011年規制) 12~13t吊	日	1×100/D	表3.1, 表3.3 機械賃料	高 所 作 業 車 運 転	トラック架装リフト・ ブーム型・標準デッキタイプ 作業床高さ12m	"	1×100/D	表3.1, 表3.3 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表3.4	計					機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	高 所 作 業 車	トラック架装リフト・ ブーム型・標準デッキタイプ 作業床高さ12m	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→24 機械賃料数量→ 1.07	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																															
土 木 一 般 世 話 役		人	1×100/D	表3.2, 表3.3																																																																																															
と び 工		"	1×100/D	"																																																																																															
普 通 作 業 員		"	2×100/D	"																																																																																															
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 10t吊	日	1×100/D	表3.1, 表3.3 機械賃料																																																																																															
高 所 作 業 車 運 転	トラック架装リフト・ ブーム型・標準デッキタイプ 作業床高さ12m	"	1×100/D	表3.1, 表3.3 機械賃料																																																																																															
諸 雑 費		式	1	表3.4																																																																																															
計																																																																																																			
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																																
高 所 作 業 車	トラック架装リフト・ ブーム型・標準デッキタイプ 作業床高さ12m	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→24 機械賃料数量→ 1.07																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																															
土 木 一 般 世 話 役		人	1×100/D	表3.2, 表3.3																																																																																															
と び 工		"	1×100/D	"																																																																																															
普 通 作 業 員		"	2×100/D	"																																																																																															
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (2011年規制) 12~13t吊	日	1×100/D	表3.1, 表3.3 機械賃料																																																																																															
高 所 作 業 車 運 転	トラック架装リフト・ ブーム型・標準デッキタイプ 作業床高さ12m	"	1×100/D	表3.1, 表3.3 機械賃料																																																																																															
諸 雑 費		式	1	表3.4																																																																																															
計																																																																																																			
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																																
高 所 作 業 車	トラック架装リフト・ ブーム型・標準デッキタイプ 作業床高さ12m	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→24 機械賃料数量→ 1.07																																																																																																

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																
法面工（仮設用モルタル吹付工）	<p>⑯ 法面工（仮設用モルタル吹付工）</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、もたれ式擁壁等の掘削部の施工で危険防止のために、仮設用モルタルを吹付ける場合に適用する。 なお、吹付厚は3cmを標準とする。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p>  <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p>図2-1 施工フロー</p> <p>3. 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種の選定</p> <table border="1" data-bbox="376 1005 1093 1356"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>モルタルコンクリート吹付機 (法面用)</td> <td>湿式 モータ駆動 能力 0.8~1.2m³/h 所要空気量 10~19m³/min</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>空 気 圧 縮 機</td> <td>可搬式・エンジン駆動・スクリュ型 (超低騒音型) 排出ガス対策型 (第2次基準値) 吐出量 10.5~11.0m³/min 吐出圧力 0.7MPa</td> <td>”</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>発 動 発 電 機</td> <td>ディーゼルエンジン駆動 (超低騒音型) 排出ガス対策型 (第3次基準値) 定格容量 (50/60Hz) 37/45kVA</td> <td>”</td> <td>1</td> <td>モルタルコンクリート吹付機、 ベルトコンベヤ (ボータブル)、 計量器等の動力源</td> </tr> <tr> <td>ホ イール ロード</td> <td>普通・排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積 0.34m³</td> <td>”</td> <td>1</td> <td>骨材投入用</td> </tr> <tr> <td>計 量 器</td> <td>骨材累加算・機械式 ひょう量 300kg×1槽・2槽</td> <td>”</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ベ ル ト コ ン ベ ヤ (ボータブル)</td> <td>モータ駆動 機長 7m ベルト幅 350mm</td> <td>”</td> <td>2</td> <td>材料の投入用</td> </tr> <tr> <td>小 型 渦 巻 ポ ン プ</td> <td>呼水・片吸込・モータ駆動型 口径 50mm 全揚程 10m</td> <td>”</td> <td>1</td> <td>揚水用 必要に応じて計上</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 空気圧縮機、発動発電機及びホイールローダは賃料とする。</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	モルタルコンクリート吹付機 (法面用)	湿式 モータ駆動 能力 0.8~1.2m ³ /h 所要空気量 10~19m ³ /min	台	1		空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型 (超低騒音型) 排出ガス対策型 (第2次基準値) 吐出量 10.5~11.0m ³ /min 吐出圧力 0.7MPa	”	1		発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動 (超低騒音型) 排出ガス対策型 (第3次基準値) 定格容量 (50/60Hz) 37/45kVA	”	1	モルタルコンクリート吹付機、 ベルトコンベヤ (ボータブル)、 計量器等の動力源	ホ イール ロード	普通・排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積 0.34m ³	”	1	骨材投入用	計 量 器	骨材累加算・機械式 ひょう量 300kg×1槽・2槽	”	1		ベ ル ト コ ン ベ ヤ (ボータブル)	モータ駆動 機長 7m ベルト幅 350mm	”	2	材料の投入用	小 型 渦 巻 ポ ン プ	呼水・片吸込・モータ駆動型 口径 50mm 全揚程 10m	”	1	揚水用 必要に応じて計上	<p>⑯ 法面工（仮設用モルタル吹付工）</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、もたれ式擁壁等の掘削部の施工で危険防止のために、仮設用モルタルを吹付ける場合に適用する。 なお、吹付厚は3cmを標準とする。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p>  <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p>図2-1 施工フロー</p> <p>3. 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種の選定</p> <table border="1" data-bbox="1180 997 1897 1348"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>モルタルコンクリート吹付機 (法面用)</td> <td>湿式 モータ駆動 能力 0.8~1.2m³/h 所要空気量 10~19m³/min</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>空 気 圧 縮 機</td> <td>可搬式・エンジン駆動・スクリュ型 (超低騒音型) 排出ガス対策型 (第3次基準値) 吐出量 10.5~11.0m³/min 吐出圧力 0.7MPa</td> <td>”</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>発 動 発 電 機</td> <td>ディーゼルエンジン駆動 (超低騒音型) 排出ガス対策型 (第3次基準値) 定格容量 (50/60Hz) 37/45kVA</td> <td>”</td> <td>1</td> <td>モルタルコンクリート吹付機、 ベルトコンベヤ (ボータブル)、 計量器等の動力源</td> </tr> <tr> <td>ホ イール ロード</td> <td>普通 (超低騒音型)・排出ガス対策型 (第3次基準値) 山積 0.34m³</td> <td>”</td> <td>1</td> <td>骨材投入用</td> </tr> <tr> <td>計 量 器</td> <td>骨材累加算・機械式 ひょう量 300kg×1槽・2槽</td> <td>”</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ベ ル ト コ ン ベ ヤ (ボータブル)</td> <td>モータ駆動 機長 7m ベルト幅 350mm</td> <td>”</td> <td>2</td> <td>材料の投入用</td> </tr> <tr> <td>小 型 渦 巻 ポ ン プ</td> <td>呼水・片吸込・モータ駆動型 口径 50mm 全揚程 10m</td> <td>”</td> <td>1</td> <td>揚水用 必要に応じて計上</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 空気圧縮機、発動発電機及びホイールローダは賃料とする。</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	モルタルコンクリート吹付機 (法面用)	湿式 モータ駆動 能力 0.8~1.2m ³ /h 所要空気量 10~19m ³ /min	台	1		空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型 (超低騒音型) 排出ガス対策型 (第3次基準値) 吐出量 10.5~11.0m ³ /min 吐出圧力 0.7MPa	”	1		発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動 (超低騒音型) 排出ガス対策型 (第3次基準値) 定格容量 (50/60Hz) 37/45kVA	”	1	モルタルコンクリート吹付機、 ベルトコンベヤ (ボータブル)、 計量器等の動力源	ホ イール ロード	普通 (超低騒音型)・排出ガス対策型 (第3次基準値) 山積 0.34m ³	”	1	骨材投入用	計 量 器	骨材累加算・機械式 ひょう量 300kg×1槽・2槽	”	1		ベ ル ト コ ン ベ ヤ (ボータブル)	モータ駆動 機長 7m ベルト幅 350mm	”	2	材料の投入用	小 型 渦 巻 ポ ン プ	呼水・片吸込・モータ駆動型 口径 50mm 全揚程 10m	”	1	揚水用 必要に応じて計上	
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																															
モルタルコンクリート吹付機 (法面用)	湿式 モータ駆動 能力 0.8~1.2m ³ /h 所要空気量 10~19m ³ /min	台	1																																																																																
空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型 (超低騒音型) 排出ガス対策型 (第2次基準値) 吐出量 10.5~11.0m ³ /min 吐出圧力 0.7MPa	”	1																																																																																
発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動 (超低騒音型) 排出ガス対策型 (第3次基準値) 定格容量 (50/60Hz) 37/45kVA	”	1	モルタルコンクリート吹付機、 ベルトコンベヤ (ボータブル)、 計量器等の動力源																																																																															
ホ イール ロード	普通・排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積 0.34m ³	”	1	骨材投入用																																																																															
計 量 器	骨材累加算・機械式 ひょう量 300kg×1槽・2槽	”	1																																																																																
ベ ル ト コ ン ベ ヤ (ボータブル)	モータ駆動 機長 7m ベルト幅 350mm	”	2	材料の投入用																																																																															
小 型 渦 巻 ポ ン プ	呼水・片吸込・モータ駆動型 口径 50mm 全揚程 10m	”	1	揚水用 必要に応じて計上																																																																															
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																															
モルタルコンクリート吹付機 (法面用)	湿式 モータ駆動 能力 0.8~1.2m ³ /h 所要空気量 10~19m ³ /min	台	1																																																																																
空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型 (超低騒音型) 排出ガス対策型 (第3次基準値) 吐出量 10.5~11.0m ³ /min 吐出圧力 0.7MPa	”	1																																																																																
発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動 (超低騒音型) 排出ガス対策型 (第3次基準値) 定格容量 (50/60Hz) 37/45kVA	”	1	モルタルコンクリート吹付機、 ベルトコンベヤ (ボータブル)、 計量器等の動力源																																																																															
ホ イール ロード	普通 (超低騒音型)・排出ガス対策型 (第3次基準値) 山積 0.34m ³	”	1	骨材投入用																																																																															
計 量 器	骨材累加算・機械式 ひょう量 300kg×1槽・2槽	”	1																																																																																
ベ ル ト コ ン ベ ヤ (ボータブル)	モータ駆動 機長 7m ベルト幅 350mm	”	2	材料の投入用																																																																															
小 型 渦 巻 ポ ン プ	呼水・片吸込・モータ駆動型 口径 50mm 全揚程 10m	”	1	揚水用 必要に応じて計上																																																																															

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																												
法面工（仮設用モルタル吹付工）	<p>4. 施 工 歩 掛</p> <p>4-1 仮設用モルタル吹付工 仮設用モルタル吹付工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 仮設用モルタル吹付工歩掛 (100m²当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th>数 量</th> </tr> <tr> <th>吹付厚 3cm</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>土 木 一 般 世 話 役 人</td><td>人</td><td>0.50</td></tr> <tr><td>法 面 工</td><td>人</td><td>2.0</td></tr> <tr><td>特 殊 作 業 員</td><td>人</td><td>0.80</td></tr> <tr><td>普 通 作 業 員</td><td>人</td><td>1.3</td></tr> <tr><td>モルタルコンクリート吹付機（法面用）運転</td><td>h</td><td>4.4</td></tr> <tr><td>空 気 圧 縮 機 運 転</td><td>日</td><td>0.69</td></tr> <tr><td>発 動 発 電 機 運 転</td><td>人</td><td>0.69</td></tr> <tr><td>ホ イ ー ル ロ ー ダ 運 転</td><td>人</td><td>0.37</td></tr> <tr><td>計 量 器 損 料</td><td>人</td><td>0.69</td></tr> <tr><td>ベルトコンベヤ（ポータブル）損料</td><td>人</td><td>1.4</td></tr> <tr><td>小 型 渦 巻 ポ ン プ 損 料</td><td>人</td><td>0.69</td></tr> <tr><td>諸 雑 費 率</td><td>%</td><td>4</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は仮設ロープにより施工する場合の歩掛である。 2. 本歩掛にはモルタルコンクリート吹付機、空気圧縮機、ベルトコンベヤ（ポータブル）等の据付・撤去及び吹付材料の現場内小運搬を含む。 3. 本歩掛は、目地、水抜きパイプ設置の有無にかかわらず本歩掛を適用出来る。なお、目地、水抜きパイプを設置する場合は、材料費を別途計上する。 4. 諸雑費は、送水ポンプ損料、水槽損料、骨材ホッパ損料、吹付機のホース、ノズル及び仮設ロープ、ライフライン（仮設ロープの予備）、仮設ロープ・ライフライン固定用の単管、クランプ等の費用として労務費、機械運転経費、機械損料の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>4-2 ラス張工 ラス張が必要な場合は、法面清掃の有無にかかわらず市場単価により別途計上する。</p> <p>5. 材料の使用数量 吹付材料の使用数量は、次式による。 使用数量 (m³) = 設計数量 × (1 + K) ……式 5. 1 K : ロス率</p> <p style="text-align: center;">表5.1 ロス率(K)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>ロス率</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>吹付材料</td> <td>+0.27</td> <td>はね返り損失及び混合の損失を含む</td> </tr> </tbody> </table> <p>吹付材料の単価は、次式による。 吹付材料単価 (m³) = 0.42 t × 普通ポルトランドセメント単価 + 1.24 m³ × 砂単価 ……式 5. 2</p>	名 称	単 位	数 量	吹付厚 3cm	土 木 一 般 世 話 役 人	人	0.50	法 面 工	人	2.0	特 殊 作 業 員	人	0.80	普 通 作 業 員	人	1.3	モルタルコンクリート吹付機（法面用）運転	h	4.4	空 気 圧 縮 機 運 転	日	0.69	発 動 発 電 機 運 転	人	0.69	ホ イ ー ル ロ ー ダ 運 転	人	0.37	計 量 器 損 料	人	0.69	ベルトコンベヤ（ポータブル）損料	人	1.4	小 型 渦 巻 ポ ン プ 損 料	人	0.69	諸 雑 費 率	%	4	名 称	ロス率	摘 要	吹付材料	+0.27	はね返り損失及び混合の損失を含む	<p>4. 施 工 歩 掛</p> <p>4-1 仮設用モルタル吹付工 仮設用モルタル吹付工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 仮設用モルタル吹付工歩掛 (100m²当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th>数 量</th> </tr> <tr> <th>吹付厚 3cm</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>土 木 一 般 世 話 役 人</td><td>人</td><td>0.50</td></tr> <tr><td>法 面 工</td><td>人</td><td>2.0</td></tr> <tr><td>特 殊 作 業 員</td><td>人</td><td>0.80</td></tr> <tr><td>普 通 作 業 員</td><td>人</td><td>1.3</td></tr> <tr><td>モルタルコンクリート吹付機（法面用）運転</td><td>h</td><td>4.4</td></tr> <tr><td>空 気 圧 縮 機 運 転</td><td>日</td><td>0.69</td></tr> <tr><td>発 動 発 電 機 運 転</td><td>人</td><td>0.69</td></tr> <tr><td>ホ イ ー ル ロ ー ダ 運 転</td><td>人</td><td>0.37</td></tr> <tr><td>計 量 器 損 料</td><td>人</td><td>0.69</td></tr> <tr><td>ベルトコンベヤ（ポータブル）損料</td><td>人</td><td>1.4</td></tr> <tr><td>小 型 渦 巻 ポ ン プ 損 料</td><td>人</td><td>0.69</td></tr> <tr><td>諸 雑 費 率</td><td>%</td><td>4</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は仮設ロープにより施工する場合の歩掛である。 2. 本歩掛にはモルタルコンクリート吹付機、空気圧縮機、ベルトコンベヤ（ポータブル）等の据付・撤去及び吹付材料の現場内小運搬を含む。 3. 本歩掛は、目地、水抜きパイプ設置の有無にかかわらず本歩掛を適用出来る。なお、目地、水抜きパイプを設置する場合は、材料費を別途計上する。 4. 諸雑費は、送水ポンプ損料、水槽損料、骨材ホッパ損料、吹付機のホース、ノズル及び仮設ロープ、ライフライン（仮設ロープの予備）、仮設ロープ・ライフライン固定用の単管、クランプ等の費用として労務費、機械運転経費、機械損料の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>4-2 ラス張工 ラス張が必要な場合は、法面清掃の有無にかかわらず市場単価により別途計上する。</p> <p>5. 材料の使用数量 吹付材料の使用数量は、次式による。 使用数量 (m³) = 設計数量 × (1 + K) ……式 5. 1 K : ロス率</p> <p style="text-align: center;">表5.1 ロス率(K)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>ロス率</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>吹付材料</td> <td>+0.27</td> <td>はね返り損失及び混合の損失を含む</td> </tr> </tbody> </table> <p>吹付材料の単価は、次式による。 吹付材料単価 (m³) = 0.42 t × 普通ポルトランドセメント単価 + 1.24 m³ × 砂単価 ……式 5. 2</p>	名 称	単 位	数 量	吹付厚 3cm	土 木 一 般 世 話 役 人	人	0.50	法 面 工	人	2.0	特 殊 作 業 員	人	0.80	普 通 作 業 員	人	1.3	モルタルコンクリート吹付機（法面用）運転	h	4.4	空 気 圧 縮 機 運 転	日	0.69	発 動 発 電 機 運 転	人	0.69	ホ イ ー ル ロ ー ダ 運 転	人	0.37	計 量 器 損 料	人	0.69	ベルトコンベヤ（ポータブル）損料	人	1.4	小 型 渦 巻 ポ ン プ 損 料	人	0.69	諸 雑 費 率	%	4	名 称	ロス率	摘 要	吹付材料	+0.27	はね返り損失及び混合の損失を含む	
名 称	単 位			数 量																																																																																											
		吹付厚 3cm																																																																																													
土 木 一 般 世 話 役 人	人	0.50																																																																																													
法 面 工	人	2.0																																																																																													
特 殊 作 業 員	人	0.80																																																																																													
普 通 作 業 員	人	1.3																																																																																													
モルタルコンクリート吹付機（法面用）運転	h	4.4																																																																																													
空 気 圧 縮 機 運 転	日	0.69																																																																																													
発 動 発 電 機 運 転	人	0.69																																																																																													
ホ イ ー ル ロ ー ダ 運 転	人	0.37																																																																																													
計 量 器 損 料	人	0.69																																																																																													
ベルトコンベヤ（ポータブル）損料	人	1.4																																																																																													
小 型 渦 巻 ポ ン プ 損 料	人	0.69																																																																																													
諸 雑 費 率	%	4																																																																																													
名 称	ロス率	摘 要																																																																																													
吹付材料	+0.27	はね返り損失及び混合の損失を含む																																																																																													
名 称	単 位	数 量																																																																																													
		吹付厚 3cm																																																																																													
土 木 一 般 世 話 役 人	人	0.50																																																																																													
法 面 工	人	2.0																																																																																													
特 殊 作 業 員	人	0.80																																																																																													
普 通 作 業 員	人	1.3																																																																																													
モルタルコンクリート吹付機（法面用）運転	h	4.4																																																																																													
空 気 圧 縮 機 運 転	日	0.69																																																																																													
発 動 発 電 機 運 転	人	0.69																																																																																													
ホ イ ー ル ロ ー ダ 運 転	人	0.37																																																																																													
計 量 器 損 料	人	0.69																																																																																													
ベルトコンベヤ（ポータブル）損料	人	1.4																																																																																													
小 型 渦 巻 ポ ン プ 損 料	人	0.69																																																																																													
諸 雑 費 率	%	4																																																																																													
名 称	ロス率	摘 要																																																																																													
吹付材料	+0.27	はね返り損失及び混合の損失を含む																																																																																													

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																									
法面工（仮設用 モルタル吹付 工）	6. 単 価 表 (1) 仮設用モルタル吹付工 100m ² 当り単価表	6. 単 価 表 (1) 仮設用モルタル吹付工 100m ² 当り単価表																																																																																																																																																																										
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.50</td> <td>表 4.1</td> </tr> <tr> <td>法 面 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2.0</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.80</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.3</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>吹 付 材 料</td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td>表 5.1, 式 5.1, 5.2</td> </tr> <tr> <td>目 地 材</td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td>必要に応じて別途計上する</td> </tr> <tr> <td>水 抜 き パ イ プ</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>モルタルコンクリート吹付機（法面用）運転</td> <td>湿式 モータ駆動 能力 0.8~1.2m³/h 所要空気量 10~19m³/min</td> <td>h</td> <td>4.4</td> <td>表 4.1, 機械損料</td> </tr> <tr> <td>空 気 圧 縮 機 運 転</td> <td>可搬式・エンジン駆動・スクリュ型 （超低騒音型）排出ガス対策型 （第2次基準値）吐出量 10.5~11.0m³/min 吐出圧力 0.7MPa</td> <td>日</td> <td>0.69</td> <td>表 4.1, 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>発 動 発 電 機 運 転</td> <td>ディーゼルエンジン駆動（超低騒音型） 排出ガス対策型（第3次基準値） 定格容量（50/60Hz）37/45kVA</td> <td>〃</td> <td>0.69</td> <td>表 4.1, 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>ホイールローダ運転</td> <td>普通・排出ガス対策型（第2次基準値） 山積 0.34m³</td> <td>〃</td> <td>0.37</td> <td>表 4.1, 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>計 量 器</td> <td>骨材累加算・機械式 ひょう量 300kg×1槽・2桿</td> <td>〃</td> <td>0.69</td> <td>表 4.1, 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ベルトコンベヤ（ポータブル）</td> <td>モータ駆動機長 7m ベルト幅 350mm</td> <td>〃</td> <td>1.4</td> <td>表 4.1, 機械損料</td> </tr> <tr> <td>小型渦巻ポンプ</td> <td>呼水・片吸込・モータ駆動型 口径 50mm 全揚程 10m</td> <td>〃</td> <td>0.69</td> <td>表 4.1, 機械損料 揚水用 必要に応じて別途計上する</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表 4.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	0.50	表 4.1	法 面 工		〃	2.0	〃	特 殊 作 業 員		〃	0.80	〃	普 通 作 業 員		〃	1.3	〃	吹 付 材 料		m ²		表 5.1, 式 5.1, 5.2	目 地 材		m ²		必要に応じて別途計上する	水 抜 き パ イ プ		m		〃	モルタルコンクリート吹付機（法面用）運転	湿式 モータ駆動 能力 0.8~1.2m ³ /h 所要空気量 10~19m ³ /min	h	4.4	表 4.1, 機械損料	空 気 圧 縮 機 運 転	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型 （超低騒音型）排出ガス対策型 （第2次基準値）吐出量 10.5~11.0m ³ /min 吐出圧力 0.7MPa	日	0.69	表 4.1, 機械賃料	発 動 発 電 機 運 転	ディーゼルエンジン駆動（超低騒音型） 排出ガス対策型（第3次基準値） 定格容量（50/60Hz）37/45kVA	〃	0.69	表 4.1, 機械賃料	ホイールローダ運転	普通・排出ガス対策型（第2次基準値） 山積 0.34m ³	〃	0.37	表 4.1, 機械賃料	計 量 器	骨材累加算・機械式 ひょう量 300kg×1槽・2桿	〃	0.69	表 4.1, 機械損料	ベルトコンベヤ（ポータブル）	モータ駆動機長 7m ベルト幅 350mm	〃	1.4	表 4.1, 機械損料	小型渦巻ポンプ	呼水・片吸込・モータ駆動型 口径 50mm 全揚程 10m	〃	0.69	表 4.1, 機械損料 揚水用 必要に応じて別途計上する	諸 雑 費		式	1	表 4.1	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.50</td> <td>表 4.1</td> </tr> <tr> <td>法 面 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2.0</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.80</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.3</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>吹 付 材 料</td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td>表 5.1, 式 5.1, 5.2</td> </tr> <tr> <td>目 地 材</td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td>必要に応じて別途計上する</td> </tr> <tr> <td>水 抜 き パ イ プ</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>モルタルコンクリート吹付機（法面用）運転</td> <td>湿式 モータ駆動 能力 0.8~1.2m³/h 所要空気量 10~19m³/min</td> <td>h</td> <td>4.4</td> <td>表 4.1, 機械損料</td> </tr> <tr> <td>空 気 圧 縮 機 運 転</td> <td>可搬式・エンジン駆動・スクリュ型 （超低騒音型）排出ガス対策型 （第3次基準値）吐出量 10.5~11.0m³/min 吐出圧力 0.7MPa</td> <td>日</td> <td>0.69</td> <td>表 4.1, 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>発 動 発 電 機 運 転</td> <td>ディーゼルエンジン駆動（超低騒音型） 排出ガス対策型（第3次基準値） 定格容量（50/60Hz）37/45kVA</td> <td>〃</td> <td>0.69</td> <td>表 4.1, 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>ホイールローダ運転</td> <td>普通（超低騒音型）・排出ガス対策型 （第3次基準値）山積 0.34m³</td> <td>〃</td> <td>0.37</td> <td>表 4.1, 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>計 量 器</td> <td>骨材累加算・機械式 ひょう量 300kg×1槽・2桿</td> <td>〃</td> <td>0.69</td> <td>表 4.1, 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ベルトコンベヤ（ポータブル）</td> <td>モータ駆動機長 7m ベルト幅 350mm</td> <td>〃</td> <td>1.4</td> <td>表 4.1, 機械損料</td> </tr> <tr> <td>小型渦巻ポンプ</td> <td>呼水・片吸込・モータ駆動型 口径 50mm 全揚程 10m</td> <td>〃</td> <td>0.69</td> <td>表 4.1, 機械損料 揚水用 必要に応じて別途計上する</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表 4.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	0.50	表 4.1	法 面 工		〃	2.0	〃	特 殊 作 業 員		〃	0.80	〃	普 通 作 業 員		〃	1.3	〃	吹 付 材 料		m ²		表 5.1, 式 5.1, 5.2	目 地 材		m ²		必要に応じて別途計上する	水 抜 き パ イ プ		m		〃	モルタルコンクリート吹付機（法面用）運転	湿式 モータ駆動 能力 0.8~1.2m ³ /h 所要空気量 10~19m ³ /min	h	4.4	表 4.1, 機械損料	空 気 圧 縮 機 運 転	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型 （超低騒音型）排出ガス対策型 （第3次基準値）吐出量 10.5~11.0m ³ /min 吐出圧力 0.7MPa	日	0.69	表 4.1, 機械賃料	発 動 発 電 機 運 転	ディーゼルエンジン駆動（超低騒音型） 排出ガス対策型（第3次基準値） 定格容量（50/60Hz）37/45kVA	〃	0.69	表 4.1, 機械賃料	ホイールローダ運転	普通（超低騒音型）・排出ガス対策型 （第3次基準値）山積 0.34m ³	〃	0.37	表 4.1, 機械賃料	計 量 器	骨材累加算・機械式 ひょう量 300kg×1槽・2桿	〃	0.69	表 4.1, 機械損料	ベルトコンベヤ（ポータブル）	モータ駆動機長 7m ベルト幅 350mm	〃	1.4	表 4.1, 機械損料	小型渦巻ポンプ	呼水・片吸込・モータ駆動型 口径 50mm 全揚程 10m	〃	0.69	表 4.1, 機械損料 揚水用 必要に応じて別途計上する	諸 雑 費		式	1	表 4.1	計				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																								
土木一般世話役		人	0.50	表 4.1																																																																																																																																																																								
法 面 工		〃	2.0	〃																																																																																																																																																																								
特 殊 作 業 員		〃	0.80	〃																																																																																																																																																																								
普 通 作 業 員		〃	1.3	〃																																																																																																																																																																								
吹 付 材 料		m ²		表 5.1, 式 5.1, 5.2																																																																																																																																																																								
目 地 材		m ²		必要に応じて別途計上する																																																																																																																																																																								
水 抜 き パ イ プ		m		〃																																																																																																																																																																								
モルタルコンクリート吹付機（法面用）運転	湿式 モータ駆動 能力 0.8~1.2m ³ /h 所要空気量 10~19m ³ /min	h	4.4	表 4.1, 機械損料																																																																																																																																																																								
空 気 圧 縮 機 運 転	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型 （超低騒音型）排出ガス対策型 （第2次基準値）吐出量 10.5~11.0m ³ /min 吐出圧力 0.7MPa	日	0.69	表 4.1, 機械賃料																																																																																																																																																																								
発 動 発 電 機 運 転	ディーゼルエンジン駆動（超低騒音型） 排出ガス対策型（第3次基準値） 定格容量（50/60Hz）37/45kVA	〃	0.69	表 4.1, 機械賃料																																																																																																																																																																								
ホイールローダ運転	普通・排出ガス対策型（第2次基準値） 山積 0.34m ³	〃	0.37	表 4.1, 機械賃料																																																																																																																																																																								
計 量 器	骨材累加算・機械式 ひょう量 300kg×1槽・2桿	〃	0.69	表 4.1, 機械損料																																																																																																																																																																								
ベルトコンベヤ（ポータブル）	モータ駆動機長 7m ベルト幅 350mm	〃	1.4	表 4.1, 機械損料																																																																																																																																																																								
小型渦巻ポンプ	呼水・片吸込・モータ駆動型 口径 50mm 全揚程 10m	〃	0.69	表 4.1, 機械損料 揚水用 必要に応じて別途計上する																																																																																																																																																																								
諸 雑 費		式	1	表 4.1																																																																																																																																																																								
計																																																																																																																																																																												
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																								
土木一般世話役		人	0.50	表 4.1																																																																																																																																																																								
法 面 工		〃	2.0	〃																																																																																																																																																																								
特 殊 作 業 員		〃	0.80	〃																																																																																																																																																																								
普 通 作 業 員		〃	1.3	〃																																																																																																																																																																								
吹 付 材 料		m ²		表 5.1, 式 5.1, 5.2																																																																																																																																																																								
目 地 材		m ²		必要に応じて別途計上する																																																																																																																																																																								
水 抜 き パ イ プ		m		〃																																																																																																																																																																								
モルタルコンクリート吹付機（法面用）運転	湿式 モータ駆動 能力 0.8~1.2m ³ /h 所要空気量 10~19m ³ /min	h	4.4	表 4.1, 機械損料																																																																																																																																																																								
空 気 圧 縮 機 運 転	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型 （超低騒音型）排出ガス対策型 （第3次基準値）吐出量 10.5~11.0m ³ /min 吐出圧力 0.7MPa	日	0.69	表 4.1, 機械賃料																																																																																																																																																																								
発 動 発 電 機 運 転	ディーゼルエンジン駆動（超低騒音型） 排出ガス対策型（第3次基準値） 定格容量（50/60Hz）37/45kVA	〃	0.69	表 4.1, 機械賃料																																																																																																																																																																								
ホイールローダ運転	普通（超低騒音型）・排出ガス対策型 （第3次基準値）山積 0.34m ³	〃	0.37	表 4.1, 機械賃料																																																																																																																																																																								
計 量 器	骨材累加算・機械式 ひょう量 300kg×1槽・2桿	〃	0.69	表 4.1, 機械損料																																																																																																																																																																								
ベルトコンベヤ（ポータブル）	モータ駆動機長 7m ベルト幅 350mm	〃	1.4	表 4.1, 機械損料																																																																																																																																																																								
小型渦巻ポンプ	呼水・片吸込・モータ駆動型 口径 50mm 全揚程 10m	〃	0.69	表 4.1, 機械損料 揚水用 必要に応じて別途計上する																																																																																																																																																																								
諸 雑 費		式	1	表 4.1																																																																																																																																																																								
計																																																																																																																																																																												
	(2) 機械運転単価表	(2) 機械運転単価表																																																																																																																																																																										
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>モルタルコンクリート吹付機（法面用）</td> <td>湿式 モータ駆動 能力 0.8~1.2m³/h 所要空気量 10~19m³/min</td> <td>機-15</td> <td></td> </tr> <tr> <td>空 気 圧 縮 機</td> <td>可搬式・エンジン駆動・スクリュ型 （超低騒音型）排出ガス対策型 （第2次基準値）吐出量 10.5~11.0m³/min 吐出圧力 0.7MPa</td> <td>機-16</td> <td>燃料消費量→ 65 機械賃料数量→ 1.71</td> </tr> <tr> <td>発 動 発 電 機</td> <td>ディーゼルエンジン駆動（超低騒音型） 排出ガス対策型（第3次基準値） 定格容量（50/60Hz）37/45kVA</td> <td>機-16</td> <td>燃料消費量→ 31 機械賃料数量→ 1.71</td> </tr> <tr> <td>ホイールローダ</td> <td>普通・排出ガス対策型（第2次基準値） 山積 0.34m³</td> <td>機-29</td> <td>運転労務数量→ 0.80 燃料消費量→ 14 機械賃料数量→ 1.58</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	モルタルコンクリート吹付機（法面用）	湿式 モータ駆動 能力 0.8~1.2m ³ /h 所要空気量 10~19m ³ /min	機-15		空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型 （超低騒音型）排出ガス対策型 （第2次基準値）吐出量 10.5~11.0m ³ /min 吐出圧力 0.7MPa	機-16	燃料消費量→ 65 機械賃料数量→ 1.71	発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動（超低騒音型） 排出ガス対策型（第3次基準値） 定格容量（50/60Hz）37/45kVA	機-16	燃料消費量→ 31 機械賃料数量→ 1.71	ホイールローダ	普通・排出ガス対策型（第2次基準値） 山積 0.34m ³	機-29	運転労務数量→ 0.80 燃料消費量→ 14 機械賃料数量→ 1.58	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>モルタルコンクリート吹付機（法面用）</td> <td>湿式 モータ駆動 能力 0.8~1.2m³/h 所要空気量 10~19m³/min</td> <td>機-15</td> <td></td> </tr> <tr> <td>空 気 圧 縮 機</td> <td>可搬式・エンジン駆動・スクリュ型 （超低騒音型）排出ガス対策型 （第3次基準値）吐出量 10.5~11.0m³/min 吐出圧力 0.7MPa</td> <td>機-16</td> <td>燃料消費量→ 59 機械賃料数量→ 1.71</td> </tr> <tr> <td>発 動 発 電 機</td> <td>ディーゼルエンジン駆動（超低騒音型） 排出ガス対策型（第3次基準値） 定格容量（50/60Hz）37/45kVA</td> <td>機-16</td> <td>燃料消費量→ 31 機械賃料数量→ 1.71</td> </tr> <tr> <td>ホイールローダ</td> <td>普通（超低騒音型）・排出ガス対策型 （第3次基準値）山積 0.34m³</td> <td>機-29</td> <td>運転労務数量→ 0.80 燃料消費量→ 15 機械賃料数量→ 1.58</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	モルタルコンクリート吹付機（法面用）	湿式 モータ駆動 能力 0.8~1.2m ³ /h 所要空気量 10~19m ³ /min	機-15		空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型 （超低騒音型）排出ガス対策型 （第3次基準値）吐出量 10.5~11.0m ³ /min 吐出圧力 0.7MPa	機-16	燃料消費量→ 59 機械賃料数量→ 1.71	発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動（超低騒音型） 排出ガス対策型（第3次基準値） 定格容量（50/60Hz）37/45kVA	機-16	燃料消費量→ 31 機械賃料数量→ 1.71	ホイールローダ	普通（超低騒音型）・排出ガス対策型 （第3次基準値）山積 0.34m ³	機-29	運転労務数量→ 0.80 燃料消費量→ 15 機械賃料数量→ 1.58																																																																																																																																		
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																																																																																																									
モルタルコンクリート吹付機（法面用）	湿式 モータ駆動 能力 0.8~1.2m ³ /h 所要空気量 10~19m ³ /min	機-15																																																																																																																																																																										
空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型 （超低騒音型）排出ガス対策型 （第2次基準値）吐出量 10.5~11.0m ³ /min 吐出圧力 0.7MPa	機-16	燃料消費量→ 65 機械賃料数量→ 1.71																																																																																																																																																																									
発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動（超低騒音型） 排出ガス対策型（第3次基準値） 定格容量（50/60Hz）37/45kVA	機-16	燃料消費量→ 31 機械賃料数量→ 1.71																																																																																																																																																																									
ホイールローダ	普通・排出ガス対策型（第2次基準値） 山積 0.34m ³	機-29	運転労務数量→ 0.80 燃料消費量→ 14 機械賃料数量→ 1.58																																																																																																																																																																									
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																																																																																																									
モルタルコンクリート吹付機（法面用）	湿式 モータ駆動 能力 0.8~1.2m ³ /h 所要空気量 10~19m ³ /min	機-15																																																																																																																																																																										
空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型 （超低騒音型）排出ガス対策型 （第3次基準値）吐出量 10.5~11.0m ³ /min 吐出圧力 0.7MPa	機-16	燃料消費量→ 59 機械賃料数量→ 1.71																																																																																																																																																																									
発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動（超低騒音型） 排出ガス対策型（第3次基準値） 定格容量（50/60Hz）37/45kVA	機-16	燃料消費量→ 31 機械賃料数量→ 1.71																																																																																																																																																																									
ホイールローダ	普通（超低騒音型）・排出ガス対策型 （第3次基準値）山積 0.34m ³	機-29	運転労務数量→ 0.80 燃料消費量→ 15 機械賃料数量→ 1.58																																																																																																																																																																									

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																
コンクリート工	<p style="text-align: center;">9章. 砂 防</p> <p>③ コンクリート工</p> <p>③-1 コンクリート工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、砂防工（本堰堤、副堰堤、床固め、帯工、水叩き、側壁、護岸）における打設量140m³/日未満及び平均打設高30m以下のコンクリート打設の施工に適用する。ただし、ケーブルクレーンで施工する場合を除く。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p>図2-1 施工フロー</p> </div> <p>3. 機種を選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種を選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>型枠工 コンクリート打設</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) ・低騒音型・25t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 現場条件により上表により難しい場合は、別途考慮する。</p> <p>4. 材料使用数量 コンクリートの使用数量は、次式による。 なお、コンクリートの使用数量には、打継面・岩着面のモルタル敷均しの使用量を含む（ロスを含む）。 使用数量 (m³) = 設計数量 (m³) × (1 + K) ……式4.1 K：ロス率</p> <p style="text-align: center;">表4.1 ロス率(K)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>材料名</th> <th>ロス率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリート</td> <td>+0.04</td> </tr> </tbody> </table>	作業種別	機械名	規格	単位	数量	摘要	型枠工 コンクリート打設	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) ・低騒音型・25t吊	台	1		材料名	ロス率	コンクリート	+0.04	<p style="text-align: center;">9章. 砂 防</p> <p>③ コンクリート工</p> <p>③-1 コンクリート工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、砂防工（本堰堤、副堰堤、床固め、帯工、水叩き、側壁、護岸）における打設量140m³/日未満及び平均打設高30m以下のコンクリート打設の施工に適用する。ただし、ケーブルクレーンで施工する場合を除く。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p>図2-1 施工フロー</p> </div> <p>3. 機種を選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種を選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>型枠工 コンクリート打設</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) ・低騒音型・25t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 現場条件により上表により難しい場合は、別途考慮する。</p> <p>4. 材料使用数量 コンクリートの使用数量は、次式による。 なお、コンクリートの使用数量には、打継面・岩着面のモルタル敷均しの使用量を含む（ロスを含む）。 使用数量 (m³) = 設計数量 (m³) × (1 + K) ……式4.1 K：ロス率</p> <p style="text-align: center;">表4.1 ロス率(K)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>材料名</th> <th>ロス率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリート</td> <td>+0.04</td> </tr> </tbody> </table>	作業種別	機械名	規格	単位	数量	摘要	型枠工 コンクリート打設	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) ・低騒音型・25t吊	台	1		材料名	ロス率	コンクリート	+0.04	
作業種別	機械名	規格	単位	数量	摘要																														
型枠工 コンクリート打設	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) ・低騒音型・25t吊	台	1																															
材料名	ロス率																																		
コンクリート	+0.04																																		
作業種別	機械名	規格	単位	数量	摘要																														
型枠工 コンクリート打設	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) ・低騒音型・25t吊	台	1																															
材料名	ロス率																																		
コンクリート	+0.04																																		

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																														
コンクリート工	<p>5. 型 枠 工</p> <p>5-1 適用範囲 外部型枠, 内部型枠に適用する。</p> <p>5-2 木製型枠設置・撤去, ケレンはく離剤塗布施工歩掛 木製型枠100m²当り施工歩掛は, 次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 木製型枠設置・撤去, ケレンはく離剤塗布施工歩掛 (100m²当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>3.9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td></td> <td>"</td> <td>14.9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>0.85</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>8.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレンクレーン 運 転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3基準値)・ 低騒音型・25t吊</td> <td>日</td> <td>2.3</td> <td>機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>25</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 諸雑費は, 型枠用合板, 型枠用金物, 組立支持材, ケレンはく離剤及び電動ドリル, 電動ノコギリ損料, 電力に関する経費, 溶接機に要する費用であり, 労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 2. ラフテレンクレーンは, 賃料とする。 3. 水抜きパイプの有無にかかわらず適用できる。ただし, 水抜きパイプ材料費は, 必要量を別途計上する。</p> <p>6. 足 場 工</p> <p>6-1 適用範囲 高さ2m以上で, 外部型枠, 内部型枠の設置・撤去用足場(キャットウォーク)を設置する場合に適用する。</p> <p>6-2 設置及び撤去歩掛 足場設置及び撤去歩掛は, 次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表6.1 足場設置及び撤去歩掛 (設置延長10m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>"</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>21</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 諸雑費は, 斜面用足場ブラケット, 足場板, 丸パイプ, 直交クランプ, 幅木等の費用として, 労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 2. 高さ方向の標準設置間隔は, 1.8mとする。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	3.9		型 わ く 工		"	14.9		特 殊 作 業 員		"	0.85		普 通 作 業 員		"	8.5		ラフテレンクレーン 運 転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3基準値)・ 低騒音型・25t吊	日	2.3	機械賃料	諸 雑 費 率		%	25		名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.1	と び 工		"	0.4	普 通 作 業 員		"	0.4	諸 雑 費 率		%	21	<p>5. 型 枠 工</p> <p>5-1 適用範囲 外部型枠, 内部型枠に適用する。</p> <p>5-2 木製型枠設置・撤去, ケレンはく離剤塗布施工歩掛 木製型枠100m²当り施工歩掛は, 次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 木製型枠設置・撤去, ケレンはく離剤塗布施工歩掛 (100m²当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>3.9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td></td> <td>"</td> <td>14.9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>0.85</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>8.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレンクレーン 運 転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制)・ 低騒音型・25t吊</td> <td>日</td> <td>2.3</td> <td>機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>25</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 諸雑費は, 型枠用合板, 型枠用金物, 組立支持材, ケレンはく離剤及び電動ドリル, 電動ノコギリ損料, 電力に関する経費, 溶接機に要する費用であり, 労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 2. ラフテレンクレーンは, 賃料とする。 3. 水抜きパイプの有無にかかわらず適用できる。ただし, 水抜きパイプ材料費は, 必要量を別途計上する。</p> <p>6. 足 場 工</p> <p>6-1 適用範囲 高さ2m以上で, 外部型枠, 内部型枠の設置・撤去用足場(キャットウォーク)を設置する場合に適用する。</p> <p>6-2 設置及び撤去歩掛 足場設置及び撤去歩掛は, 次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表6.1 足場設置及び撤去歩掛 (設置延長10m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>"</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>21</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 諸雑費は, 斜面用足場ブラケット, 足場板, 丸パイプ, 直交クランプ, 幅木等の費用として, 労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 2. 高さ方向の標準設置間隔は, 1.8mとする。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	3.9		型 わ く 工		"	14.9		特 殊 作 業 員		"	0.85		普 通 作 業 員		"	8.5		ラフテレンクレーン 運 転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制)・ 低騒音型・25t吊	日	2.3	機械賃料	諸 雑 費 率		%	25		名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.1	と び 工		"	0.4	普 通 作 業 員		"	0.4	諸 雑 費 率		%	21	
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																												
土 木 一 般 世 話 役		人	3.9																																																																																																														
型 わ く 工		"	14.9																																																																																																														
特 殊 作 業 員		"	0.85																																																																																																														
普 通 作 業 員		"	8.5																																																																																																														
ラフテレンクレーン 運 転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3基準値)・ 低騒音型・25t吊	日	2.3	機械賃料																																																																																																													
諸 雑 費 率		%	25																																																																																																														
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																														
土 木 一 般 世 話 役		人	0.1																																																																																																														
と び 工		"	0.4																																																																																																														
普 通 作 業 員		"	0.4																																																																																																														
諸 雑 費 率		%	21																																																																																																														
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																													
土 木 一 般 世 話 役		人	3.9																																																																																																														
型 わ く 工		"	14.9																																																																																																														
特 殊 作 業 員		"	0.85																																																																																																														
普 通 作 業 員		"	8.5																																																																																																														
ラフテレンクレーン 運 転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制)・ 低騒音型・25t吊	日	2.3	機械賃料																																																																																																													
諸 雑 費 率		%	25																																																																																																														
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																														
土 木 一 般 世 話 役		人	0.1																																																																																																														
と び 工		"	0.4																																																																																																														
普 通 作 業 員		"	0.4																																																																																																														
諸 雑 費 率		%	21																																																																																																														

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																												
コンクリート工	<p>7. 砂防コンクリート打設歩掛 7-1 一般部コンクリート打設歩掛 一般部コンクリート打設にかかる施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.1 一般部コンクリート打設歩掛 (100m³当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="4">1日当り打設量 (m³/日)</th> </tr> <tr> <th>10未満</th> <th>10以上 30未満</th> <th>30以上 80未満</th> <th>80以上 140未満</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>3.2 (3.0)</td> <td>2.8 (2.6)</td> <td>1.8 (1.6)</td> <td>1.4 (1.2)</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>7.4 (7.1)</td> <td>5.3 (5.0)</td> <td>4.0 (3.7)</td> <td>2.9 (2.6)</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>7.7 (7.2)</td> <td>6.1 (5.6)</td> <td>4.8 (4.3)</td> <td>3.8 (3.3)</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) ・低騒音型・25t吊</td> <td>日</td> <td>2.8 (2.8)</td> <td>2.2 (2.2)</td> <td>1.6 (1.6)</td> <td>1.1 (1.1)</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>10 (6)</td> <td>12 (7)</td> <td>16 (9)</td> <td>20 (11)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表の労務歩掛は、コンクリート打設・養生、打継面・岩着面のモルタル敷均し、打継面清掃等を含むものである。 2. ()の数値は、特殊養生(練炭)やジェットヒータ養生を必要とする場合に計上すること。なお、特殊養生(練炭)やジェットヒータ養生に要する費用は、別途計上する。 3. 諸雑費は、スコップ、養生マット、コンクリートバケット賃料、コンクリートパイプレータ賃料、工事用水中モータポンプ損料、高圧洗浄機賃料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 4. コンクリートバケット容量は、1.0m³を標準とし、これにより難い場合は、別途考慮する。 5. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p>	名 称	規 格	単 位	1日当り打設量 (m ³ /日)				10未満	10以上 30未満	30以上 80未満	80以上 140未満	土木一般世話役		人	3.2 (3.0)	2.8 (2.6)	1.8 (1.6)	1.4 (1.2)	特殊作業員		人	7.4 (7.1)	5.3 (5.0)	4.0 (3.7)	2.9 (2.6)	普通作業員		人	7.7 (7.2)	6.1 (5.6)	4.8 (4.3)	3.8 (3.3)	ラフテレーンクレーン運	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) ・低騒音型・25t吊	日	2.8 (2.8)	2.2 (2.2)	1.6 (1.6)	1.1 (1.1)	諸 雑 費 率		%	10 (6)	12 (7)	16 (9)	20 (11)	<p>7. 砂防コンクリート打設歩掛 7-1 一般部コンクリート打設歩掛 一般部コンクリート打設にかかる施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.1 一般部コンクリート打設歩掛 (100m³当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="4">1日当り打設量 (m³/日)</th> </tr> <tr> <th>10未満</th> <th>10以上 30未満</th> <th>30以上 80未満</th> <th>80以上 140未満</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>3.2 (3.0)</td> <td>2.8 (2.6)</td> <td>1.8 (1.6)</td> <td>1.4 (1.2)</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>7.4 (7.1)</td> <td>5.3 (5.0)</td> <td>4.0 (3.7)</td> <td>2.9 (2.6)</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>7.7 (7.2)</td> <td>6.1 (5.6)</td> <td>4.8 (4.3)</td> <td>3.8 (3.3)</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) ・低騒音型・25t吊</td> <td>日</td> <td>2.8 (2.8)</td> <td>2.2 (2.2)</td> <td>1.6 (1.6)</td> <td>1.1 (1.1)</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>10 (6)</td> <td>12 (7)</td> <td>16 (9)</td> <td>20 (11)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表の労務歩掛は、コンクリート打設・養生、打継面・岩着面のモルタル敷均し、打継面清掃等を含むものである。 2. ()の数値は、特殊養生(練炭)やジェットヒータ養生を必要とする場合に計上すること。なお、特殊養生(練炭)やジェットヒータ養生に要する費用は、別途計上する。 3. 諸雑費は、スコップ、養生マット、コンクリートバケット賃料、コンクリートパイプレータ賃料、工事用水中モータポンプ損料、高圧洗浄機賃料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 4. コンクリートバケット容量は、1.0m³を標準とし、これにより難い場合は、別途考慮する。 5. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p>	名 称	規 格	単 位	1日当り打設量 (m ³ /日)				10未満	10以上 30未満	30以上 80未満	80以上 140未満	土木一般世話役		人	3.2 (3.0)	2.8 (2.6)	1.8 (1.6)	1.4 (1.2)	特殊作業員		人	7.4 (7.1)	5.3 (5.0)	4.0 (3.7)	2.9 (2.6)	普通作業員		人	7.7 (7.2)	6.1 (5.6)	4.8 (4.3)	3.8 (3.3)	ラフテレーンクレーン運	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) ・低騒音型・25t吊	日	2.8 (2.8)	2.2 (2.2)	1.6 (1.6)	1.1 (1.1)	諸 雑 費 率		%	10 (6)	12 (7)	16 (9)	20 (11)	
名 称	規 格				単 位	1日当り打設量 (m ³ /日)																																																																																									
		10未満	10以上 30未満	30以上 80未満		80以上 140未満																																																																																									
土木一般世話役		人	3.2 (3.0)	2.8 (2.6)	1.8 (1.6)	1.4 (1.2)																																																																																									
特殊作業員		人	7.4 (7.1)	5.3 (5.0)	4.0 (3.7)	2.9 (2.6)																																																																																									
普通作業員		人	7.7 (7.2)	6.1 (5.6)	4.8 (4.3)	3.8 (3.3)																																																																																									
ラフテレーンクレーン運	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) ・低騒音型・25t吊	日	2.8 (2.8)	2.2 (2.2)	1.6 (1.6)	1.1 (1.1)																																																																																									
諸 雑 費 率		%	10 (6)	12 (7)	16 (9)	20 (11)																																																																																									
名 称	規 格	単 位	1日当り打設量 (m ³ /日)																																																																																												
			10未満	10以上 30未満	30以上 80未満	80以上 140未満																																																																																									
土木一般世話役		人	3.2 (3.0)	2.8 (2.6)	1.8 (1.6)	1.4 (1.2)																																																																																									
特殊作業員		人	7.4 (7.1)	5.3 (5.0)	4.0 (3.7)	2.9 (2.6)																																																																																									
普通作業員		人	7.7 (7.2)	6.1 (5.6)	4.8 (4.3)	3.8 (3.3)																																																																																									
ラフテレーンクレーン運	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) ・低騒音型・25t吊	日	2.8 (2.8)	2.2 (2.2)	1.6 (1.6)	1.1 (1.1)																																																																																									
諸 雑 費 率		%	10 (6)	12 (7)	16 (9)	20 (11)																																																																																									

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																
コンクリート工	<p>7-2 チッピング歩掛</p> <p>7-2-1 適用範囲 岩盤面や打継面及び既設堰堤腹付け面へのチッピングを行う場合に適用する。また、現場条件によりこれにより難い場合は、別途考慮する。</p> <p>7-2-2 チッピング歩掛 (1) 岩盤面・打継面 岩盤面や打継面へのチッピング歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.2 チッピング(岩盤面・打継面)歩掛 (10m²当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.3</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>26</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、空気圧縮機賃料、さく岩機損料及びロッド、ビット等の費用として、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>(2) 既設堰堤腹付け面 既設堰堤腹付け面(天端部を除く)へのチッピング歩掛は、次表を標準とする。また、作業高さは、機械走行面から8.0m以下とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.3 チッピング(既設堰堤腹付け面)歩掛 (100m²当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.11</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.35</td> </tr> <tr> <td>油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤 (チッピング用) 運 転</td> <td>2,000kg級</td> <td>日</td> <td>0.96</td> </tr> </tbody> </table> <p>7-3 岩盤清掃歩掛 岩盤清掃歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.4 岩盤清掃歩掛 (10m²当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>17</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、高圧洗浄機賃料、工事用水中モータポンプ損料及び電力に関する経費等の費用として、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	土木一般世話役		人	0.1	特殊作業員		〃	0.4	普通作業員		〃	0.3	諸 雑 費 率		%	26	名 称	規 格	単 位	数 量	土木一般世話役		人	0.11	普通作業員		〃	0.35	油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤 (チッピング用) 運 転	2,000kg級	日	0.96	名 称	規 格	単 位	数 量	土木一般世話役		人	0.1	特殊作業員		〃	0.1	普通作業員		〃	0.2	諸 雑 費 率		%	17	<p>7-2 チッピング歩掛</p> <p>7-2-1 適用範囲 岩盤面や打継面及び既設堰堤腹付け面へのチッピングを行う場合に適用する。また、現場条件によりこれにより難い場合は、別途考慮する。</p> <p>7-2-2 チッピング歩掛 (1) 岩盤面・打継面 岩盤面や打継面へのチッピング歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.2 チッピング(岩盤面・打継面)歩掛 (10m²当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.3</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>26</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、空気圧縮機賃料、さく岩機損料及びロッド、ビット等の費用として、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>(2) 既設堰堤腹付け面 既設堰堤腹付け面(天端部を除く)へのチッピング歩掛は、次表を標準とする。また、作業高さは、機械走行面から8.0m以下とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.3 チッピング(既設堰堤腹付け面)歩掛 (100m²当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.11</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.35</td> </tr> <tr> <td>油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤 (チッピング用) 運 転</td> <td>2,000kg級</td> <td>日</td> <td>0.96</td> </tr> </tbody> </table> <p>7-3 岩盤清掃歩掛 岩盤清掃歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.4 岩盤清掃歩掛 (10m²当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>17</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、高圧洗浄機賃料、工事用水中モータポンプ損料及び電力に関する経費等の費用として、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	土木一般世話役		人	0.1	特殊作業員		〃	0.4	普通作業員		〃	0.3	諸 雑 費 率		%	26	名 称	規 格	単 位	数 量	土木一般世話役		人	0.11	普通作業員		〃	0.35	油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤 (チッピング用) 運 転	2,000kg級	日	0.96	名 称	規 格	単 位	数 量	土木一般世話役		人	0.1	特殊作業員		〃	0.1	普通作業員		〃	0.2	諸 雑 費 率		%	17	
	名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																															
	土木一般世話役		人	0.1																																																																																																															
	特殊作業員		〃	0.4																																																																																																															
普通作業員		〃	0.3																																																																																																																
諸 雑 費 率		%	26																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																
土木一般世話役		人	0.11																																																																																																																
普通作業員		〃	0.35																																																																																																																
油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤 (チッピング用) 運 転	2,000kg級	日	0.96																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																
土木一般世話役		人	0.1																																																																																																																
特殊作業員		〃	0.1																																																																																																																
普通作業員		〃	0.2																																																																																																																
諸 雑 費 率		%	17																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																
土木一般世話役		人	0.1																																																																																																																
特殊作業員		〃	0.4																																																																																																																
普通作業員		〃	0.3																																																																																																																
諸 雑 費 率		%	26																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																
土木一般世話役		人	0.11																																																																																																																
普通作業員		〃	0.35																																																																																																																
油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤 (チッピング用) 運 転	2,000kg級	日	0.96																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																
土木一般世話役		人	0.1																																																																																																																
特殊作業員		〃	0.1																																																																																																																
普通作業員		〃	0.2																																																																																																																
諸 雑 費 率		%	17																																																																																																																

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																										
コンクリート工	<p>7-4 堤冠コンクリート打設歩掛 堤冠コンクリート打設歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.5 堤冠コンクリート打設歩掛 (10m³当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">1ブロック当り打設量 (m³/ブロック)</th> </tr> <tr> <th>グラノリシック 20未満</th> <th>富 配 合 30未満</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.7 (0.60)</td> <td>0.4 (0.30)</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td>2.9 (2.7)</td> <td>1.5 (1.3)</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td>1.3 (1.1)</td> <td>0.7 (0.50)</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン 運 転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) ・低騒音型・25t吊</td> <td>日</td> <td>0.24 (0.24)</td> <td>0.24 (0.24)</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>9 (4)</td> <td>17 (8)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表の労務歩掛は、コンクリート打設・養生等を含むものである。 2. ()の数値は、特殊養生(練炭)やジェットヒータ養生を必要とする場合に計上すること。 なお、特殊養生(練炭)やジェットヒータ養生に要する費用は、別途計上する。 3. 諸雑費は、スコップ、養生マット、コンクリートバケット賃料、コンクリートパイプレータ賃料、工事用水中モータポンプ損料、高圧洗浄機賃料及び電力に関する経費等であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 4. コンクリートバケット容量は、1.0m³を標準とし、これにより難い場合は、別途考慮する。 5. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p> <p>8. 止水板設置</p> <p>8-1 止水板(塩化ビニル製止水板・ゴム製止水板)設置歩掛 10m当りの止水板設置歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表8.1 止水板設置歩掛 (10m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>0.30</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>"</td> <td>0.80</td> </tr> </tbody> </table> <p>8-2 止水板使用数量 止水板の使用数量は、次式による。 使用数量(m)=設計数量(m)×(1+K) ……式8.1 K:ロス率</p> <p style="text-align: center;">表8.2 ロス率(K)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>材 料 名</th> <th>ロ ス 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>止 水 板</td> <td>+0.09</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	1ブロック当り打設量 (m ³ /ブロック)		グラノリシック 20未満	富 配 合 30未満	土木一般世話役		人	0.7 (0.60)	0.4 (0.30)	特殊作業員		"	2.9 (2.7)	1.5 (1.3)	普通作業員		"	1.3 (1.1)	0.7 (0.50)	ラフテレーンクレーン 運 転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) ・低騒音型・25t吊	日	0.24 (0.24)	0.24 (0.24)	諸 雑 費 率		%	9 (4)	17 (8)	名 称	単 位	数 量	土木一般世話役	人	0.30	普通作業員	"	0.80	材 料 名	ロ ス 率	止 水 板	+0.09	<p>7-4 堤冠コンクリート打設歩掛 堤冠コンクリート打設歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.5 堤冠コンクリート打設歩掛 (10m³当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">1ブロック当り打設量 (m³/ブロック)</th> </tr> <tr> <th>グラノリシック 20未満</th> <th>富 配 合 30未満</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.7 (0.60)</td> <td>0.4 (0.30)</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td>2.9 (2.7)</td> <td>1.5 (1.3)</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td>1.3 (1.1)</td> <td>0.7 (0.50)</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン 運 転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) ・低騒音型・25t吊</td> <td>日</td> <td>0.24 (0.24)</td> <td>0.24 (0.24)</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>9 (4)</td> <td>17 (8)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表の労務歩掛は、コンクリート打設・養生等を含むものである。 2. ()の数値は、特殊養生(練炭)やジェットヒータ養生を必要とする場合に計上すること。 なお、特殊養生(練炭)やジェットヒータ養生に要する費用は、別途計上する。 3. 諸雑費は、スコップ、養生マット、コンクリートバケット賃料、コンクリートパイプレータ賃料、工事用水中モータポンプ損料、高圧洗浄機賃料及び電力に関する経費等であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 4. コンクリートバケット容量は、1.0m³を標準とし、これにより難い場合は、別途考慮する。 5. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p> <p>8. 止水板設置</p> <p>8-1 止水板(塩化ビニル製止水板・ゴム製止水板)設置歩掛 10m当りの止水板設置歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表8.1 止水板設置歩掛 (10m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>0.30</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>"</td> <td>0.80</td> </tr> </tbody> </table> <p>8-2 止水板使用数量 止水板の使用数量は、次式による。 使用数量(m)=設計数量(m)×(1+K) ……式8.1 K:ロス率</p> <p style="text-align: center;">表8.2 ロス率(K)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>材 料 名</th> <th>ロ ス 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>止 水 板</td> <td>+0.09</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	1ブロック当り打設量 (m ³ /ブロック)		グラノリシック 20未満	富 配 合 30未満	土木一般世話役		人	0.7 (0.60)	0.4 (0.30)	特殊作業員		"	2.9 (2.7)	1.5 (1.3)	普通作業員		"	1.3 (1.1)	0.7 (0.50)	ラフテレーンクレーン 運 転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) ・低騒音型・25t吊	日	0.24 (0.24)	0.24 (0.24)	諸 雑 費 率		%	9 (4)	17 (8)	名 称	単 位	数 量	土木一般世話役	人	0.30	普通作業員	"	0.80	材 料 名	ロ ス 率	止 水 板	+0.09	
名 称	規 格				単 位	1ブロック当り打設量 (m ³ /ブロック)																																																																																							
		グラノリシック 20未満	富 配 合 30未満																																																																																										
土木一般世話役		人	0.7 (0.60)	0.4 (0.30)																																																																																									
特殊作業員		"	2.9 (2.7)	1.5 (1.3)																																																																																									
普通作業員		"	1.3 (1.1)	0.7 (0.50)																																																																																									
ラフテレーンクレーン 運 転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) ・低騒音型・25t吊	日	0.24 (0.24)	0.24 (0.24)																																																																																									
諸 雑 費 率		%	9 (4)	17 (8)																																																																																									
名 称	単 位	数 量																																																																																											
土木一般世話役	人	0.30																																																																																											
普通作業員	"	0.80																																																																																											
材 料 名	ロ ス 率																																																																																												
止 水 板	+0.09																																																																																												
名 称	規 格	単 位	1ブロック当り打設量 (m ³ /ブロック)																																																																																										
			グラノリシック 20未満	富 配 合 30未満																																																																																									
土木一般世話役		人	0.7 (0.60)	0.4 (0.30)																																																																																									
特殊作業員		"	2.9 (2.7)	1.5 (1.3)																																																																																									
普通作業員		"	1.3 (1.1)	0.7 (0.50)																																																																																									
ラフテレーンクレーン 運 転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) ・低騒音型・25t吊	日	0.24 (0.24)	0.24 (0.24)																																																																																									
諸 雑 費 率		%	9 (4)	17 (8)																																																																																									
名 称	単 位	数 量																																																																																											
土木一般世話役	人	0.30																																																																																											
普通作業員	"	0.80																																																																																											
材 料 名	ロ ス 率																																																																																												
止 水 板	+0.09																																																																																												

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																								
コンクリート工	<p>9. 銘板設置</p> <p>9-1 適用範囲 重量60kg/枚未満の銘板を設置する場合に適用する。</p> <p>9-2 銘板設置歩掛 1枚当りの銘板設置歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表9.1 銘板設置歩掛 (1枚当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>0.30</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>"</td> <td>0.80</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>10</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表の労務歩掛は、銘板設置、現場内小運搬等を含む。 2. 諸雑費は、銘板固定用ボルト孔の削孔に関する費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 3. 材料費は別途計上する。</p>	名 称	単 位	数 量	土木一般世話役	人	0.30	普通作業員	"	0.80	諸 雑 費 率	%	10	<p>9. 銘板設置</p> <p>9-1 適用範囲 重量60kg/枚未満の銘板を設置する場合に適用する。</p> <p>9-2 銘板設置歩掛 1枚当りの銘板設置歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表9.1 銘板設置歩掛 (1枚当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>0.30</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>"</td> <td>0.80</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>10</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表の労務歩掛は、銘板設置、現場内小運搬等を含む。 2. 諸雑費は、銘板固定用ボルト孔の削孔に関する費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 3. 材料費は別途計上する。</p>	名 称	単 位	数 量	土木一般世話役	人	0.30	普通作業員	"	0.80	諸 雑 費 率	%	10	
名 称	単 位	数 量																									
土木一般世話役	人	0.30																									
普通作業員	"	0.80																									
諸 雑 費 率	%	10																									
名 称	単 位	数 量																									
土木一般世話役	人	0.30																									
普通作業員	"	0.80																									
諸 雑 費 率	%	10																									

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																												
コンクリート工	<p>10. 単 価 表 (1) 木製型枠設置・撤去、ケレンはく離剤塗布作業100m²当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.1</td> </tr> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値)・ 低騒音型・25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表5.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 足場設置及び撤去 設置延長10m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表6.1</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 一般部コンクリート打設100m³当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>式4.1, 表4.1 現場コンクリート プラント使用は除く</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値)・ 低騒音型・25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表7.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表7.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表5.1	型 わ く 工		〃		〃	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値)・ 低騒音型・25t吊	日		表5.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表6.1	と び 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表7.1	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	コ ン ク リ ー ト		m ³		式4.1, 表4.1 現場コンクリート プラント使用は除く	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値)・ 低騒音型・25t吊	日		表7.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表7.1	計					<p>10. 単 価 表 (1) 木製型枠設置・撤去、ケレンはく離剤塗布作業100m²当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.1</td> </tr> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制)・ 低騒音型・25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表5.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 足場設置及び撤去 設置延長10m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表6.1</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 一般部コンクリート打設100m³当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>式4.1, 表4.1 現場コンクリート プラント使用は除く</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制)・ 低騒音型・25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表7.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表7.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表5.1	型 わ く 工		〃		〃	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制)・ 低騒音型・25t吊	日		表5.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表6.1	と び 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表7.1	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	コ ン ク リ ー ト		m ³		式4.1, 表4.1 現場コンクリート プラント使用は除く	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制)・ 低騒音型・25t吊	日		表7.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表7.1	計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																										
	土 木 一 般 世 話 役		人		表5.1																																																																																																																																																																																																																										
型 わ く 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																											
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																											
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																											
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値)・ 低騒音型・25t吊	日		表5.1 機械賃料																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	表5.1																																																																																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人		表6.1																																																																																																																																																																																																																											
と び 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																											
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人		表7.1																																																																																																																																																																																																																											
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																											
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																											
コ ン ク リ ー ト		m ³		式4.1, 表4.1 現場コンクリート プラント使用は除く																																																																																																																																																																																																																											
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値)・ 低騒音型・25t吊	日		表7.1 機械賃料																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	表7.1																																																																																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人		表5.1																																																																																																																																																																																																																											
型 わ く 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																											
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																											
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																											
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制)・ 低騒音型・25t吊	日		表5.1 機械賃料																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	表5.1																																																																																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人		表6.1																																																																																																																																																																																																																											
と び 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																											
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人		表7.1																																																																																																																																																																																																																											
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																											
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																											
コ ン ク リ ー ト		m ³		式4.1, 表4.1 現場コンクリート プラント使用は除く																																																																																																																																																																																																																											
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制)・ 低騒音型・25t吊	日		表7.1 機械賃料																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	表7.1																																																																																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																																																																																															

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																												
コンクリート工	(4) チッピング (岩盤面・打継面) 10m ² 当り単価表	(4) チッピング (岩盤面・打継面) 10m ² 当り単価表																																																													
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表7.2	特 殊 作 業 員		"		"	普 通 作 業 員		"		"	諸 雑 費		式	1	"	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表7.2	特 殊 作 業 員		"		"	普 通 作 業 員		"		"	諸 雑 費		式	1	"	計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																										
	土 木 一 般 世 話 役		人		表7.2																																																										
	特 殊 作 業 員		"		"																																																										
	普 通 作 業 員		"		"																																																										
諸 雑 費		式	1	"																																																											
計																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人		表7.2																																																											
特 殊 作 業 員		"		"																																																											
普 通 作 業 員		"		"																																																											
諸 雑 費		式	1	"																																																											
計																																																															
(5) チッピング (既設堰堤腹付け面) 100m ² 当り単価表	(5) チッピング (既設堰堤腹付け面) 100m ² 当り単価表																																																														
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.3</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤 (チッピング用) 運 転</td> <td>2,000kg級</td> <td>日</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表7.3	普 通 作 業 員		"		"	油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤 (チッピング用) 運 転	2,000kg級	日		"	諸 雑 費		式	1	"	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.3</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤 (チッピング用) 運 転</td> <td>2,000kg級</td> <td>日</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表7.3	普 通 作 業 員		"		"	油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤 (チッピング用) 運 転	2,000kg級	日		"	諸 雑 費		式	1	"	計						
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人		表7.3																																																											
普 通 作 業 員		"		"																																																											
油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤 (チッピング用) 運 転	2,000kg級	日		"																																																											
諸 雑 費		式	1	"																																																											
計																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人		表7.3																																																											
普 通 作 業 員		"		"																																																											
油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤 (チッピング用) 運 転	2,000kg級	日		"																																																											
諸 雑 費		式	1	"																																																											
計																																																															
(6) 岩盤清掃 10m ² 当り単価表	(6) 岩盤清掃 10m ² 当り単価表																																																														
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.4</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表7.4	特 殊 作 業 員		"		"	普 通 作 業 員		"		"	諸 雑 費		式	1	"	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.4</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表7.4	特 殊 作 業 員		"		"	普 通 作 業 員		"		"	諸 雑 費		式	1	"	計						
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人		表7.4																																																											
特 殊 作 業 員		"		"																																																											
普 通 作 業 員		"		"																																																											
諸 雑 費		式	1	"																																																											
計																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人		表7.4																																																											
特 殊 作 業 員		"		"																																																											
普 通 作 業 員		"		"																																																											
諸 雑 費		式	1	"																																																											
計																																																															

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																
コンクリート工	(7) 堤冠コンクリート打設10m ³ 当り単価表	(7) 堤冠コンクリート打設10m ³ 当り単価表																																																																																	
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.5</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>式4.1, 表4.1 現場コンクリート プラント使用は除く</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値)・ 低騒音型・25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表7.5 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表7.5</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表7.5	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	コ ン ク リ ー ト		m ³		式4.1, 表4.1 現場コンクリート プラント使用は除く	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値)・ 低騒音型・25t吊	日		表7.5 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表7.5	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.5</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>式4.1, 表4.1 現場コンクリート プラント使用は除く</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制)・ 低騒音型・25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表7.5 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表7.5</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表7.5	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	コ ン ク リ ー ト		m ³		式4.1, 表4.1 現場コンクリート プラント使用は除く	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制)・ 低騒音型・25t吊	日		表7.5 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表7.5	計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																														
	土 木 一 般 世 話 役		人		表7.5																																																																														
	特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																														
	普 通 作 業 員		〃		〃																																																																														
	コ ン ク リ ー ト		m ³		式4.1, 表4.1 現場コンクリート プラント使用は除く																																																																														
	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値)・ 低騒音型・25t吊	日		表7.5 機械賃料																																																																														
	諸 雑 費		式	1	表7.5																																																																														
	計																																																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																															
土 木 一 般 世 話 役		人		表7.5																																																																															
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																															
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																															
コ ン ク リ ー ト		m ³		式4.1, 表4.1 現場コンクリート プラント使用は除く																																																																															
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制)・ 低騒音型・25t吊	日		表7.5 機械賃料																																																																															
諸 雑 費		式	1	表7.5																																																																															
計																																																																																			
	(8) 止水板設置10m当り単価表	(8) 止水板設置10m当り単価表																																																																																	
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>止 水 板</td> <td>塩化ビニル製・ゴム製</td> <td>m</td> <td></td> <td>式8.1, 表8.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表8.1	普 通 作 業 員		〃		〃	止 水 板	塩化ビニル製・ゴム製	m		式8.1, 表8.2	諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>止 水 板</td> <td>塩化ビニル製・ゴム製</td> <td>m</td> <td></td> <td>式8.1, 表8.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表8.1	普 通 作 業 員		〃		〃	止 水 板	塩化ビニル製・ゴム製	m		式8.1, 表8.2	諸 雑 費		式	1		計																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																															
土 木 一 般 世 話 役		人		表8.1																																																																															
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																															
止 水 板	塩化ビニル製・ゴム製	m		式8.1, 表8.2																																																																															
諸 雑 費		式	1																																																																																
計																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																															
土 木 一 般 世 話 役		人		表8.1																																																																															
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																															
止 水 板	塩化ビニル製・ゴム製	m		式8.1, 表8.2																																																																															
諸 雑 費		式	1																																																																																
計																																																																																			
	(9) 銘板設置1枚当り単価表	(9) 銘板設置1枚当り単価表																																																																																	
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表9.1</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>銘 板</td> <td></td> <td>枚</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表9.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表9.1	普 通 作 業 員		〃		〃	銘 板		枚			諸 雑 費		式	1	表9.1	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表9.1</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>銘 板</td> <td></td> <td>枚</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表9.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表9.1	普 通 作 業 員		〃		〃	銘 板		枚			諸 雑 費		式	1	表9.1	計																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																															
土 木 一 般 世 話 役		人		表9.1																																																																															
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																															
銘 板		枚																																																																																	
諸 雑 費		式	1	表9.1																																																																															
計																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																															
土 木 一 般 世 話 役		人		表9.1																																																																															
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																															
銘 板		枚																																																																																	
諸 雑 費		式	1	表9.1																																																																															
計																																																																																			
	(10) 機械運転単価表	(10) 機械運転単価表																																																																																	
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤 (チップング用)</td> <td>2,000kg級</td> <td>機-20</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→104 機械損料 1→バックホウ(クローラ型)標準型・ 超低騒音型・排出ガス対策型 (2014年規制)山積0.8m³(平積0.6m³) 機械損料数量1→1.60 機械損料 2→油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤 (チップング用) 2,000kg級 機械損料数量2→1.60</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤 (チップング用)	2,000kg級	機-20	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→104 機械損料 1→バックホウ(クローラ型)標準型・ 超低騒音型・排出ガス対策型 (2014年規制)山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 機械損料数量1→1.60 機械損料 2→油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤 (チップング用) 2,000kg級 機械損料数量2→1.60	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤 (チップング用)</td> <td>2,000kg級</td> <td>機-20</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→104 機械損料 1→バックホウ(クローラ型)標準型・超 低騒音型・排出ガス対策型(2014年規 制)山積0.8m³(平積0.6m³) 機械損料数量1→ 1.58 機械損料 2→油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤 (チップング用) 2,000kg級 機械損料数量2→ 1.58</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤 (チップング用)	2,000kg級	機-20	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→104 機械損料 1→バックホウ(クローラ型)標準型・超 低騒音型・排出ガス対策型(2014年規 制)山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 機械損料数量1→ 1.58 機械損料 2→油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤 (チップング用) 2,000kg級 機械損料数量2→ 1.58																																																																	
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																
油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤 (チップング用)	2,000kg級	機-20	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→104 機械損料 1→バックホウ(クローラ型)標準型・ 超低騒音型・排出ガス対策型 (2014年規制)山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 機械損料数量1→1.60 機械損料 2→油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤 (チップング用) 2,000kg級 機械損料数量2→1.60																																																																																
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																
油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤 (チップング用)	2,000kg級	機-20	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→104 機械損料 1→バックホウ(クローラ型)標準型・超 低騒音型・排出ガス対策型(2014年規 制)山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 機械損料数量1→ 1.58 機械損料 2→油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤 (チップング用) 2,000kg級 機械損料数量2→ 1.58																																																																																

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用															
じゃかご	<p>③-2 じゃかご</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、地すべり防止施設及び急傾斜崩壊対策施設における、じゃかご（径 45 cm・60 cm）の施工に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分である。 2. 止打杭は、じゃかごのみとする。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p> <p>3. 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <p>表3.1 機種の選定</p> <table border="1" style="margin: auto; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.5m³(平積0.4m³)</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>不整地運搬車</td> <td>クローラ型・ダンプ式 2t積</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> </tbody> </table> </div>	機械名	規格	単位	数量	摘要	バックホウ (クローラ型)	標準型・排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.5m ³ (平積0.4m ³)	台	1		不整地運搬車	クローラ型・ダンプ式 2t積	〃	1	必要に応じて計上	<div style="color: red; font-size: 2em; font-weight: bold;">} 廃止</div>	
機械名	規格	単位	数量	摘要														
バックホウ (クローラ型)	標準型・排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.5m ³ (平積0.4m ³)	台	1															
不整地運搬車	クローラ型・ダンプ式 2t積	〃	1	必要に応じて計上														

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																
じゃかご	<p>4. 施工歩掛</p> <p>4-1 じゃかご</p> <p style="text-align: center;">じゃかご施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 じゃかご施工歩掛 (10m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">径 (cm)</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>45</th> <th>60</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>詰</td> <td>石</td> <td>m³</td> <td>1.5</td> <td>2.7</td> <td></td> </tr> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.2</td> <td>0.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.7</td> <td>1.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.7</td> <td>1.2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)運転</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.5m³(平積0.4m³)</td> <td>h</td> <td>0.2</td> <td>0.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>不整地運搬車運転</td> <td>クローラ型・ダンプ式 2t積</td> <td>日</td> <td>0.06</td> <td>0.1</td> <td>必要に応じて計上 (注)1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本歩掛は、床寄せ、かご組立・据付け、止打杭、詰石、埋戻し及び平均運搬距離30mまでの現場内小運搬を含む。ただし、平均運搬距離が30mを超え200m以下の場合は、不整地運搬車を計上する。</p> <p>2. 詰石量は、ロスを含む(表5.1)。</p> <p>3. 運搬機械が上表により難い場合は、別途考慮する。</p> <p>4. 止杭を必要とする場合は、打込みに止杭1本当り普通作業員0.06人を別途計上する。なお、止杭は、松丸太末口9cm、長さ1.5mを標準とする。</p> <p>5. 吸出し防止材が必要な場合は、別途計上する。なお、本歩掛に吸出し防止材の設置手間は含まれていない。</p> <p>6. 不整地運搬車は、賃料とする。</p> <p>7. じゃかごの撤去歩掛は、上表の50%とする。</p> <p>5. 材料使用数量</p> <p>5-1 詰石材料使用数量</p> <p>詰石材料使用数量は、次式による。</p> <p style="text-align: center;">使用数量 (m³) = かご容積 (m³) × (1 + K) ……式 5.1</p> <p style="text-align: center;">K : ロス率</p> <p style="text-align: center;">表5.1 ロス率(K)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>ロ ス 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>詰 石 材</td> <td>-0.05</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	径 (cm)		摘 要	45	60	詰	石	m ³	1.5	2.7		土木一般世話役		人	0.2	0.3		特殊作業員		人	0.7	1.3		普通作業員		人	0.7	1.2		バックホウ (クローラ型)運転	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.5m ³ (平積0.4m ³)	h	0.2	0.4		不整地運搬車運転	クローラ型・ダンプ式 2t積	日	0.06	0.1	必要に応じて計上 (注)1	名 称	ロ ス 率	詰 石 材	-0.05	<div style="font-size: 2em; color: red; font-weight: bold;">} 廃止</div>	
名 称	規 格				単 位	径 (cm)		摘 要																																											
		45	60																																																
詰	石	m ³	1.5	2.7																																															
土木一般世話役		人	0.2	0.3																																															
特殊作業員		人	0.7	1.3																																															
普通作業員		人	0.7	1.2																																															
バックホウ (クローラ型)運転	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.5m ³ (平積0.4m ³)	h	0.2	0.4																																															
不整地運搬車運転	クローラ型・ダンプ式 2t積	日	0.06	0.1	必要に応じて計上 (注)1																																														
名 称	ロ ス 率																																																		
詰 石 材	-0.05																																																		

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																												
じゃかご	<p>6. 単 価 表</p> <p>(1) じゃかご10m当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="432 395 994 727"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表 4.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>じゃかご</td> <td></td> <td>m</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>詰 石</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>表 5.1, 式 5.1</td> </tr> <tr> <td>止 杭</td> <td></td> <td>本</td> <td></td> <td>必要に応じて計上 単価表(2)</td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)運転</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.5m³(平積0.4m²)</td> <td>h</td> <td></td> <td>表 4.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>不整地運搬車運転</td> <td>クローラ型・ダンプ式 2t 積</td> <td>日</td> <td></td> <td>表 4.1, 必要に応じて計上 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 止杭10本当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="432 783 994 900"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.6</td> <td>表 4.1 (注) 4</td> </tr> <tr> <td>止 杭</td> <td>松丸太 長 1.5m 末口 9cm</td> <td>本</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 機械運転単価表</p> <table border="1" data-bbox="432 956 994 1086"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.5m³(平積0.4m²)</td> <td>機-1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>不整地運搬車</td> <td>クローラ型・ダンプ式 2t 積</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→5.9 機械賃料数量→1.71</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表 4.1	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	じゃかご		m	10		詰 石		m ³		表 5.1, 式 5.1	止 杭		本		必要に応じて計上 単価表(2)	バックホウ (クローラ型)運転	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.5m ³ (平積0.4m ²)	h		表 4.1 機械賃料	不整地運搬車運転	クローラ型・ダンプ式 2t 積	日		表 4.1, 必要に応じて計上 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普通作業員		人	0.6	表 4.1 (注) 4	止 杭	松丸太 長 1.5m 末口 9cm	本	10		諸 雑 費		式	1		計					機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	バックホウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.5m ³ (平積0.4m ²)	機-1		不整地運搬車	クローラ型・ダンプ式 2t 積	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→5.9 機械賃料数量→1.71	<p style="text-align: center; color: red; font-size: 2em;">廃止</p>	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																											
土木一般世話役		人		表 4.1																																																																																											
特殊作業員		〃		〃																																																																																											
普通作業員		〃		〃																																																																																											
じゃかご		m	10																																																																																												
詰 石		m ³		表 5.1, 式 5.1																																																																																											
止 杭		本		必要に応じて計上 単価表(2)																																																																																											
バックホウ (クローラ型)運転	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.5m ³ (平積0.4m ²)	h		表 4.1 機械賃料																																																																																											
不整地運搬車運転	クローラ型・ダンプ式 2t 積	日		表 4.1, 必要に応じて計上 機械賃料																																																																																											
諸 雑 費		式	1																																																																																												
計																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																											
普通作業員		人	0.6	表 4.1 (注) 4																																																																																											
止 杭	松丸太 長 1.5m 末口 9cm	本	10																																																																																												
諸 雑 費		式	1																																																																																												
計																																																																																															
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																												
バックホウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.5m ³ (平積0.4m ²)	機-1																																																																																													
不整地運搬車	クローラ型・ダンプ式 2t 積	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→5.9 機械賃料数量→1.71																																																																																												

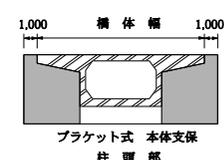
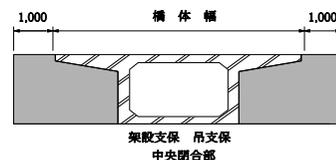
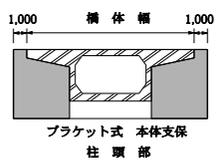
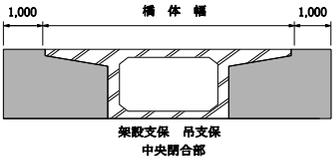
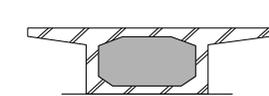
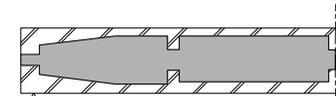
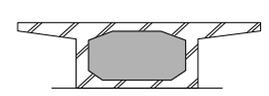
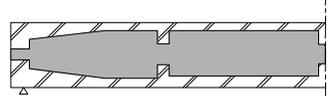
土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																								
PC橋片持架設工	<p>⑧ PC橋片持架設工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、PC橋のうち、最大支間長170m以下で、2主桁の場所打ち片持架設工（斜張橋は除く）に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p> <p>3. 機種の選定 機械・規格の選定は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種の選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>資材吊込</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第1次基準値）25t吊</td> <td></td> </tr> <tr> <td>金属支承据付</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第1次基準値）45t吊</td> <td></td> </tr> <tr> <td>作業車組立・解体</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第1次基準値）45t吊</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリート打設</td> <td>コンクリートポンプ車</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m³/h又はトラック架装・配管式 圧送能力90～100m³/h</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 資材吊込とは、支保工、型枠工、鉄筋工及びPC工等の吊込作業とする。 2. 資材吊込、金属支承据付、作業車据付・解体機械については、現場条件によりこれにより難い場合は、別途考慮する。 3. 各機械の歩掛は、各施工歩掛に含まれている。 4. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p>	作業種別	機械名	規格	摘要	資材吊込	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第1次基準値）25t吊		金属支承据付	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第1次基準値）45t吊		作業車組立・解体	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第1次基準値）45t吊		コンクリート打設	コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m ³ /h又はトラック架装・配管式 圧送能力90～100m ³ /h		<p>⑧ PC橋片持架設工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、PC橋のうち、最大支間長170m以下で、2主桁の場所打ち片持架設工（斜張橋は除く）に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p> <p>3. 機種の選定 機械・規格の選定は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種の選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>資材吊込</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第2次基準値）25t吊</td> <td></td> </tr> <tr> <td>金属支承据付</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第2次基準値）50t吊</td> <td></td> </tr> <tr> <td>作業車組立・解体</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第2次基準値）50t吊</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリート打設</td> <td>コンクリートポンプ車</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m³/h又はトラック架装・配管式 圧送能力90～100m³/h</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 資材吊込とは、支保工、型枠工、鉄筋工及びPC工等の吊込作業とする。 2. 資材吊込、金属支承据付、作業車据付・解体機械については、現場条件によりこれにより難い場合は、別途考慮する。 3. 各機械の歩掛は、各施工歩掛に含まれている。 4. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p>	作業種別	機械名	規格	摘要	資材吊込	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第2次基準値）25t吊		金属支承据付	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第2次基準値）50t吊		作業車組立・解体	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第2次基準値）50t吊		コンクリート打設	コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m ³ /h又はトラック架装・配管式 圧送能力90～100m ³ /h		
作業種別	機械名	規格	摘要																																								
資材吊込	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第1次基準値）25t吊																																									
金属支承据付	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第1次基準値）45t吊																																									
作業車組立・解体	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第1次基準値）45t吊																																									
コンクリート打設	コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m ³ /h又はトラック架装・配管式 圧送能力90～100m ³ /h																																									
作業種別	機械名	規格	摘要																																								
資材吊込	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第2次基準値）25t吊																																									
金属支承据付	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第2次基準値）50t吊																																									
作業車組立・解体	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第2次基準値）50t吊																																									
コンクリート打設	コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m ³ /h又はトラック架装・配管式 圧送能力90～100m ³ /h																																									

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																						
PC橋片持架設工	<p>4. 脚 頭 部 工 脚頭部工については、柱頭部工による。</p> <p>5. 支 保 工 5-1 工法 工法は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 工法</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">施 工 場 所</th> <th style="width: 70%;">作 業 種 別</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">柱 頭 部</td> <td>上支保工</td> </tr> <tr> <td>本體工</td> </tr> <tr> <td>中 央 閉 合 部</td> <td>吊支保工</td> </tr> <tr> <td>張 出 床 版 部</td> <td>枠組支保工</td> </tr> <tr> <td>箱 桁 内 部</td> <td>枠組支保工</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 支保工工法の選定にあたっては、立地条件、構造条件、工事規模、工期等を考慮し、それらの諸条件に適合し、かつ安全で経済的なものを選定する。 2. 側径間部支保工における、くさび結合・支柱支保については、「第2編 16章橋梁@架設支保工」による。 3. 柱頭部、側径間部及び中央閉合部は、次図のとおりとする。</p> <p style="text-align: center;">参考図(柱頭部支保工)</p> <p style="text-align: center;">正面図 側面図</p> <p style="text-align: center;">橋体幅 柱頭部施工長</p> <p style="text-align: center;">張出床版支保工 橋側足場 箱桁内部支保工</p> <p style="text-align: center;">柱頭部前面足場工 柱頭部前面足場工</p> <p style="text-align: center;">ブラケット上支保工 埋込金物 ブラケット本體工</p> <p style="text-align: center;"><ブラケット式支保工></p>	施 工 場 所	作 業 種 別	柱 頭 部	上支保工	本體工	中 央 閉 合 部	吊支保工	張 出 床 版 部	枠組支保工	箱 桁 内 部	枠組支保工	<p>4. 脚 頭 部 工 脚頭部工については、柱頭部工による。</p> <p>5. 支 保 工 5-1 工法 工法は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 工法</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">施 工 場 所</th> <th style="width: 70%;">作 業 種 別</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">柱 頭 部</td> <td>上支保工</td> </tr> <tr> <td>本體工</td> </tr> <tr> <td>中 央 閉 合 部</td> <td>吊支保工</td> </tr> <tr> <td>張 出 床 版 部</td> <td>枠組支保工</td> </tr> <tr> <td>箱 桁 内 部</td> <td>枠組支保工</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 支保工工法の選定にあたっては、立地条件、構造条件、工事規模、工期等を考慮し、それらの諸条件に適合し、かつ安全で経済的なものを選定する。 2. 側径間部支保工における、くさび結合・支柱支保については、「第2編 16章橋梁@架設支保工」による。 3. 柱頭部、側径間部及び中央閉合部は、次図のとおりとする。</p> <p style="text-align: center;">参考図(柱頭部支保工)</p> <p style="text-align: center;">正面図 側面図</p> <p style="text-align: center;">橋体幅 柱頭部施工長</p> <p style="text-align: center;">張出床版支保工 橋側足場 箱桁内部支保工</p> <p style="text-align: center;">柱頭部前面足場工 柱頭部前面足場工</p> <p style="text-align: center;">ブラケット上支保工 埋込金物 ブラケット本體工</p> <p style="text-align: center;"><ブラケット式支保工></p>	施 工 場 所	作 業 種 別	柱 頭 部	上支保工	本體工	中 央 閉 合 部	吊支保工	張 出 床 版 部	枠組支保工	箱 桁 内 部	枠組支保工	
施 工 場 所	作 業 種 別																								
柱 頭 部	上支保工																								
	本體工																								
中 央 閉 合 部	吊支保工																								
張 出 床 版 部	枠組支保工																								
箱 桁 内 部	枠組支保工																								
施 工 場 所	作 業 種 別																								
柱 頭 部	上支保工																								
	本體工																								
中 央 閉 合 部	吊支保工																								
張 出 床 版 部	枠組支保工																								
箱 桁 内 部	枠組支保工																								

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																				
PC橋片持架設工	<p>5-2 支保工設置・撤去歩掛 支保工の設置・撤去歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.2 支保工設置・撤去歩掛</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">名 称</th> <th rowspan="3">単 位</th> <th colspan="2">柱 頭 部</th> <th>中央閉合部</th> <th>張出床版部</th> <th>箱桁内部</th> </tr> <tr> <th colspan="2">ブ ラ ケ ッ ト 式</th> <th rowspan="2">吊 支 保 工</th> <th rowspan="2">枠 組 支 保 工</th> <th rowspan="2">上 支 保 工</th> </tr> <tr> <th>10空m³当り</th> <th>1t当り</th> <th>1t当り</th> <th>10空m³当り</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>0.4</td> <td>0.4</td> <td>0.4</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td>〃</td> <td>0.4</td> <td>0.2</td> <td>—</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>〃</td> <td>1.3</td> <td>2.4</td> <td>2.6</td> <td>0.5</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>1.3</td> <td>1.6</td> <td>1.8</td> <td>0.5</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運</td> <td>日</td> <td>0.3</td> <td>0.3</td> <td>0.5</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>4</td> <td>25</td> <td>22</td> <td>8</td> <td>8</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記歩掛は、現場内小運搬作業を含む。 2. ブラケット式本体工の質量は、ブラケット、H形鋼の質量とする。 3. 吊支保工の質量は、鋼材（H形鋼、I形鋼、形鋼）とする。 4. 側径間部支保工については、「第2編16章橋梁架設支保工」による。 5. ラフテレーンクレーンは賃料とし、ラフテレーンクレーン規格は、油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第1次基準値）25t吊を標準とする。ただし、これにより難い場合は、現場条件に適した規格のラフテレーンクレーンを選定する。 6. 諸雑費は、木材、ブラケット、埋込金具、高力ボルト、PC鋼材、アンカープレート等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 7. 支保工空m³の算出方法は、下記のとおりとする。 ○ 張出床版部 ○ 箱桁内部 下記着色部の数量とする。</p> <p>(1) ブラケット式上支保張出床版部 支保工空m³=着色部断面積×長さ(桁長)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;"> 張出床版部 ブラケット式 上支保 </p>	名 称	単 位	柱 頭 部		中央閉合部	張出床版部	箱桁内部	ブ ラ ケ ッ ト 式		吊 支 保 工	枠 組 支 保 工	上 支 保 工	10空m ³ 当り	1t当り	1t当り	10空m ³ 当り	橋りょう世話役	人	0.4	0.4	0.4	0.1	0.1	型わく工	〃	0.4	0.2	—	0.1	0.1	橋りょう特殊工	〃	1.3	2.4	2.6	0.5	0.5	普通作業員	〃	1.3	1.6	1.8	0.5	0.5	ラフテレーンクレーン運	日	0.3	0.3	0.5	0.1	0.1	諸 雑 費 率	%	4	25	22	8	8	<p>5-2 支保工設置・撤去歩掛 支保工の設置・撤去歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.2 支保工設置・撤去歩掛</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">名 称</th> <th rowspan="3">単 位</th> <th colspan="2">柱 頭 部</th> <th>中央閉合部</th> <th>張出床版部</th> <th>箱桁内部</th> </tr> <tr> <th colspan="2">ブ ラ ケ ッ ト 式</th> <th rowspan="2">吊 支 保 工</th> <th rowspan="2">枠 組 支 保 工</th> <th rowspan="2">上 支 保 工</th> </tr> <tr> <th>10空m³当り</th> <th>1t当り</th> <th>1t当り</th> <th>10空m³当り</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>0.4</td> <td>0.4</td> <td>0.4</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td>〃</td> <td>0.4</td> <td>0.2</td> <td>—</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>〃</td> <td>1.3</td> <td>2.4</td> <td>2.6</td> <td>0.5</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>1.3</td> <td>1.6</td> <td>1.8</td> <td>0.5</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運</td> <td>日</td> <td>0.3</td> <td>0.3</td> <td>0.5</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>4</td> <td>25</td> <td>22</td> <td>8</td> <td>8</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記歩掛は、現場内小運搬作業を含む。 2. ブラケット式本体工の質量は、ブラケット、H形鋼の質量とする。 3. 吊支保工の質量は、鋼材（H形鋼、I形鋼、形鋼）とする。 4. 側径間部支保工については、「第2編16章橋梁架設支保工」による。 5. ラフテレーンクレーンは賃料とし、ラフテレーンクレーン規格は、油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第2次基準値）25t吊を標準とする。ただし、これにより難い場合は、現場条件に適した規格のラフテレーンクレーンを選定する。 6. 諸雑費は、木材、ブラケット、埋込金具、高力ボルト、PC鋼材、アンカープレート等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 7. 支保工空m³の算出方法は、下記のとおりとする。 ○ 張出床版部 ○ 箱桁内部 下記着色部の数量とする。</p> <p>(1) ブラケット式上支保張出床版部 支保工空m³=着色部断面積×長さ(桁長)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;"> 張出床版部 ブラケット式 上支保 </p>	名 称	単 位	柱 頭 部		中央閉合部	張出床版部	箱桁内部	ブ ラ ケ ッ ト 式		吊 支 保 工	枠 組 支 保 工	上 支 保 工	10空m ³ 当り	1t当り	1t当り	10空m ³ 当り	橋りょう世話役	人	0.4	0.4	0.4	0.1	0.1	型わく工	〃	0.4	0.2	—	0.1	0.1	橋りょう特殊工	〃	1.3	2.4	2.6	0.5	0.5	普通作業員	〃	1.3	1.6	1.8	0.5	0.5	ラフテレーンクレーン運	日	0.3	0.3	0.5	0.1	0.1	諸 雑 費 率	%	4	25	22	8	8	
	名 称			単 位	柱 頭 部		中央閉合部	張出床版部	箱桁内部																																																																																																														
ブ ラ ケ ッ ト 式					吊 支 保 工	枠 組 支 保 工	上 支 保 工																																																																																																																
10空m ³ 当り		1t当り	1t当り					10空m ³ 当り																																																																																																															
橋りょう世話役	人	0.4	0.4	0.4	0.1	0.1																																																																																																																	
型わく工	〃	0.4	0.2	—	0.1	0.1																																																																																																																	
橋りょう特殊工	〃	1.3	2.4	2.6	0.5	0.5																																																																																																																	
普通作業員	〃	1.3	1.6	1.8	0.5	0.5																																																																																																																	
ラフテレーンクレーン運	日	0.3	0.3	0.5	0.1	0.1																																																																																																																	
諸 雑 費 率	%	4	25	22	8	8																																																																																																																	
名 称	単 位	柱 頭 部		中央閉合部	張出床版部	箱桁内部																																																																																																																	
		ブ ラ ケ ッ ト 式		吊 支 保 工	枠 組 支 保 工	上 支 保 工																																																																																																																	
		10空m ³ 当り	1t当り				1t当り	10空m ³ 当り																																																																																																															
橋りょう世話役	人	0.4	0.4	0.4	0.1	0.1																																																																																																																	
型わく工	〃	0.4	0.2	—	0.1	0.1																																																																																																																	
橋りょう特殊工	〃	1.3	2.4	2.6	0.5	0.5																																																																																																																	
普通作業員	〃	1.3	1.6	1.8	0.5	0.5																																																																																																																	
ラフテレーンクレーン運	日	0.3	0.3	0.5	0.1	0.1																																																																																																																	
諸 雑 費 率	%	4	25	22	8	8																																																																																																																	
	<p>(2) 箱桁内部 支保工費を算出する場合の支保工空m³数は、次図の着色部の数量とする。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;"> 横断面図 側面図 </p>	<p>(2) 箱桁内部 支保工費を算出する場合の支保工空m³数は、次図の着色部の数量とする。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;"> 横断面図 側面図 </p>																																																																																																																					

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																				
PC橋片持架設工	<p>5-3 仮設材供用日数 支保工仮設材の設計供用日数は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.3 支保工設計供用日数 (日/1箇所)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>施工場所</th> <th>作業種別</th> <th>供用日数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">柱 頭 部</td> <td>ブラケット式 土 支 体 保 工</td> <td>101</td> </tr> <tr> <td>張出床版部・箱桁内部枠組支保工</td> <td>80</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">側 径 間 部</td> <td rowspan="3">くさび結合支保工・ 支 柱 支 保 工</td> <td>L≦10</td> <td>54</td> </tr> <tr> <td>10<L≦20</td> <td>72</td> </tr> <tr> <td>20<L≦30</td> <td>90</td> </tr> <tr> <td>箱桁内部枠組支保工</td> <td>64</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">中央閉合部</td> <td>吊 支 保 工</td> <td>37</td> </tr> <tr> <td>張出床版部・箱桁内部枠組支保工</td> <td>37</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 支保工仮設材損料は、上表供用日数に施工単位当りの損料を乗じたものとする。 2. 柱頭部の施工延長は、12mを標準とする。</p> <p>6. 支 承 工</p> <p>6-1 金属支承据付工 金属支承据付工歩掛は、支承質量により、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表6.1 金属支承据付工歩掛 (1個当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="3">支 承 質 量</th> </tr> <tr> <th>4t未満</th> <th>4t以上10t未満</th> <th>10t以上17t未満</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>1.2</td> <td>1.4</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>＃</td> <td>4.0</td> <td>5.3</td> <td>6.6</td> </tr> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td>＃</td> <td>1.8</td> <td>2.8</td> <td>3.7</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>＃</td> <td>3.5</td> <td>5.0</td> <td>6.5</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン 運 転</td> <td>日</td> <td>0.7</td> <td>1.1</td> <td>1.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記歩掛に無収縮モルタル充填等の作業は含まれる。 2. 支承据付材料(無収縮モルタル等)は、別途計上する。 3. ラフテレーンクレーンは賃料とし、ラフテレーンクレーン規格は、油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)45t吊を標準とする。ただし、これにより難しい場合は、現場条件に適した規格のラフテレーンクレーンを選定する。</p> <p>6-2 現場塗装工(参考) 現場塗装工は、亜鉛メッキ仕様以外の金属支承を現場で塗装する歩掛で主桁架設終了後、下塗りのみで据付けられた支承に中塗り、上塗りをする作業である。</p> <p style="text-align: center;">表6.2 現場塗装工歩掛 (支承1t当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th>本 支 承</th> </tr> <tr> <th>17t未満</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう塗装工</td> <td>人</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>10</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 塗装は、2回塗り(中塗り、上塗り)とする。 2. 諸雑費は、塗装、希釈剤、刷毛、ウエス等の費用であり労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	施工場所	作業種別	供用日数	柱 頭 部	ブラケット式 土 支 体 保 工	101	張出床版部・箱桁内部枠組支保工	80	側 径 間 部	くさび結合支保工・ 支 柱 支 保 工	L≦10	54	10<L≦20	72	20<L≦30	90	箱桁内部枠組支保工	64	中央閉合部	吊 支 保 工	37	張出床版部・箱桁内部枠組支保工	37	名 称	単 位	支 承 質 量			4t未満	4t以上10t未満	10t以上17t未満	橋りょう世話役	人	1.2	1.4	1.5	橋りょう特殊工	＃	4.0	5.3	6.6	型 わ く 工	＃	1.8	2.8	3.7	普通作業員	＃	3.5	5.0	6.5	ラフテレーンクレーン 運 転	日	0.7	1.1	1.5	名 称	単 位	本 支 承	17t未満	橋りょう塗装工	人	0.4	諸 雑 費 率	%	10	<p>5-3 仮設材供用日数 支保工仮設材の設計供用日数は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.3 支保工設計供用日数 (日/1箇所)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>施工場所</th> <th>作業種別</th> <th>供用日数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">柱 頭 部</td> <td>ブラケット式 土 支 体 保 工</td> <td>101</td> </tr> <tr> <td>張出床版部・箱桁内部枠組支保工</td> <td>80</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">側 径 間 部</td> <td rowspan="3">くさび結合支保工・ 支 柱 支 保 工</td> <td>L≦10</td> <td>54</td> </tr> <tr> <td>10<L≦20</td> <td>72</td> </tr> <tr> <td>20<L≦30</td> <td>90</td> </tr> <tr> <td>箱桁内部枠組支保工</td> <td>64</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">中央閉合部</td> <td>吊 支 保 工</td> <td>37</td> </tr> <tr> <td>張出床版部・箱桁内部枠組支保工</td> <td>37</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 支保工仮設材損料は、上表供用日数に施工単位当りの損料を乗じたものとする。 2. 柱頭部の施工延長は、12mを標準とする。</p> <p>6. 支 承 工</p> <p>6-1 金属支承据付工 金属支承据付工歩掛は、支承質量により、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表6.1 金属支承据付工歩掛 (1個当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="3">支 承 質 量</th> </tr> <tr> <th>4t未満</th> <th>4t以上10t未満</th> <th>10t以上17t未満</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>1.2</td> <td>1.4</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>＃</td> <td>4.0</td> <td>5.3</td> <td>6.6</td> </tr> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td>＃</td> <td>1.8</td> <td>2.8</td> <td>3.7</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>＃</td> <td>3.5</td> <td>5.0</td> <td>6.5</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン 運 転</td> <td>日</td> <td>0.7</td> <td>1.1</td> <td>1.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記歩掛に無収縮モルタル充填等の作業は含まれる。 2. 支承据付材料(無収縮モルタル等)は、別途計上する。 3. ラフテレーンクレーンは賃料とし、ラフテレーンクレーン規格は、油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)50t吊を標準とする。ただし、これにより難しい場合は、現場条件に適した規格のラフテレーンクレーンを選定する。</p> <p>6-2 現場塗装工(参考) 現場塗装工は、亜鉛メッキ仕様以外の金属支承を現場で塗装する歩掛で主桁架設終了後、下塗りのみで据付けられた支承に中塗り、上塗りをする作業である。</p> <p style="text-align: center;">表6.2 現場塗装工歩掛 (支承1t当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th>本 支 承</th> </tr> <tr> <th>17t未満</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう塗装工</td> <td>人</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>10</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 塗装は、2回塗り(中塗り、上塗り)とする。 2. 諸雑費は、塗装、希釈剤、刷毛、ウエス等の費用であり労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	施工場所	作業種別	供用日数	柱 頭 部	ブラケット式 土 支 体 保 工	101	張出床版部・箱桁内部枠組支保工	80	側 径 間 部	くさび結合支保工・ 支 柱 支 保 工	L≦10	54	10<L≦20	72	20<L≦30	90	箱桁内部枠組支保工	64	中央閉合部	吊 支 保 工	37	張出床版部・箱桁内部枠組支保工	37	名 称	単 位	支 承 質 量			4t未満	4t以上10t未満	10t以上17t未満	橋りょう世話役	人	1.2	1.4	1.5	橋りょう特殊工	＃	4.0	5.3	6.6	型 わ く 工	＃	1.8	2.8	3.7	普通作業員	＃	3.5	5.0	6.5	ラフテレーンクレーン 運 転	日	0.7	1.1	1.5	名 称	単 位	本 支 承	17t未満	橋りょう塗装工	人	0.4	諸 雑 費 率	%	10	
	施工場所	作業種別	供用日数																																																																																																																																				
柱 頭 部	ブラケット式 土 支 体 保 工	101																																																																																																																																					
	張出床版部・箱桁内部枠組支保工	80																																																																																																																																					
側 径 間 部	くさび結合支保工・ 支 柱 支 保 工	L≦10	54																																																																																																																																				
		10<L≦20	72																																																																																																																																				
		20<L≦30	90																																																																																																																																				
	箱桁内部枠組支保工	64																																																																																																																																					
中央閉合部	吊 支 保 工	37																																																																																																																																					
	張出床版部・箱桁内部枠組支保工	37																																																																																																																																					
名 称	単 位	支 承 質 量																																																																																																																																					
		4t未満	4t以上10t未満	10t以上17t未満																																																																																																																																			
橋りょう世話役	人	1.2	1.4	1.5																																																																																																																																			
橋りょう特殊工	＃	4.0	5.3	6.6																																																																																																																																			
型 わ く 工	＃	1.8	2.8	3.7																																																																																																																																			
普通作業員	＃	3.5	5.0	6.5																																																																																																																																			
ラフテレーンクレーン 運 転	日	0.7	1.1	1.5																																																																																																																																			
名 称	単 位	本 支 承																																																																																																																																					
		17t未満																																																																																																																																					
橋りょう塗装工	人	0.4																																																																																																																																					
諸 雑 費 率	%	10																																																																																																																																					
施工場所	作業種別	供用日数																																																																																																																																					
柱 頭 部	ブラケット式 土 支 体 保 工	101																																																																																																																																					
	張出床版部・箱桁内部枠組支保工	80																																																																																																																																					
側 径 間 部	くさび結合支保工・ 支 柱 支 保 工	L≦10	54																																																																																																																																				
		10<L≦20	72																																																																																																																																				
		20<L≦30	90																																																																																																																																				
	箱桁内部枠組支保工	64																																																																																																																																					
中央閉合部	吊 支 保 工	37																																																																																																																																					
	張出床版部・箱桁内部枠組支保工	37																																																																																																																																					
名 称	単 位	支 承 質 量																																																																																																																																					
		4t未満	4t以上10t未満	10t以上17t未満																																																																																																																																			
橋りょう世話役	人	1.2	1.4	1.5																																																																																																																																			
橋りょう特殊工	＃	4.0	5.3	6.6																																																																																																																																			
型 わ く 工	＃	1.8	2.8	3.7																																																																																																																																			
普通作業員	＃	3.5	5.0	6.5																																																																																																																																			
ラフテレーンクレーン 運 転	日	0.7	1.1	1.5																																																																																																																																			
名 称	単 位	本 支 承																																																																																																																																					
		17t未満																																																																																																																																					
橋りょう塗装工	人	0.4																																																																																																																																					
諸 雑 費 率	%	10																																																																																																																																					

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																				
PC橋片持架設工	<p>6-3 柱頭部仮固定工 6-3-1 柱頭部仮支承工</p> <p>柱頭部仮支承工は、鉄筋加工組立、型枠製作、設置・撤去、ラフテレーンクレーンによるコンクリート打設、仮支承とりこわし及び撤去作業で、歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表6.3 柱頭部仮支承工歩掛 (コンクリート10m³当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>16.0</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>"</td> <td>22.8</td> </tr> <tr> <td>鉄 筋 工</td> <td>"</td> <td>4.8</td> </tr> <tr> <td>型 枠 工</td> <td>"</td> <td>7.2</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>"</td> <td>23.9</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>日</td> <td>1.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>6</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記歩掛に、現場内小運搬作業は含まれる。 2. 上記歩掛には、はく離剤塗布及びびケレン作業を含む。 3. コンクリート打設については、ラフテレーンクレーンによる打設を標準とする。 4. コンクリート殻処理費は、別途計上する。 5. ラフテレーンクレーンは賃料とし、ラフテレーンクレーン規格は油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊を標準とする。ただし、これにより難い場合は、現場条件に適した規格のラフテレーンクレーンを選定する。 6. 諸雑費は、組立結束線、スペーサ、型枠用合板、さん木、角材、釘、型枠油、はく離剤、チゼルの損耗費、異形棒鋼等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>6-3-2 コンクリート使用量 コンクリート使用量は、次式による。 使用量 (m³) = 設計量 (m³) × (1 + K) ……式6.1 K: ロス率</p> <p style="text-align: center;">表6.4 ロス率(K)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td>ロ ス 率</td> <td>+0.02</td> </tr> </table>	名 称	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役	人	16.0	特 殊 作 業 員	"	22.8	鉄 筋 工	"	4.8	型 枠 工	"	7.2	普 通 作 業 員	"	23.9	ラフテレーンクレーン運転	日	1.2	諸 雑 費 率	%	6	ロ ス 率	+0.02	<p>6-3 柱頭部仮固定工 6-3-1 柱頭部仮支承工</p> <p>柱頭部仮支承工は、鉄筋加工組立、型枠製作、設置・撤去、ラフテレーンクレーンによるコンクリート打設、仮支承とりこわし及び撤去作業で、歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表6.3 柱頭部仮支承工歩掛 (コンクリート10m³当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>16.0</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>"</td> <td>22.8</td> </tr> <tr> <td>鉄 筋 工</td> <td>"</td> <td>4.8</td> </tr> <tr> <td>型 枠 工</td> <td>"</td> <td>7.2</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>"</td> <td>23.9</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>日</td> <td>1.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>6</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記歩掛に、現場内小運搬作業は含まれる。 2. 上記歩掛には、はく離剤塗布及びびケレン作業を含む。 3. コンクリート打設については、ラフテレーンクレーンによる打設を標準とする。 4. コンクリート殻処理費は、別途計上する。 5. ラフテレーンクレーンは賃料とし、ラフテレーンクレーン規格は油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)25t吊を標準とする。ただし、これにより難い場合は、現場条件に適した規格のラフテレーンクレーンを選定する。 6. 諸雑費は、組立結束線、スペーサ、型枠用合板、さん木、角材、釘、型枠油、はく離剤、チゼルの損耗費、異形棒鋼等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>6-3-2 コンクリート使用量 コンクリート使用量は、次式による。 使用量 (m³) = 設計量 (m³) × (1 + K) ……式6.1 K: ロス率</p> <p style="text-align: center;">表6.4 ロス率(K)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td>ロ ス 率</td> <td>+0.02</td> </tr> </table>	名 称	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役	人	16.0	特 殊 作 業 員	"	22.8	鉄 筋 工	"	4.8	型 枠 工	"	7.2	普 通 作 業 員	"	23.9	ラフテレーンクレーン運転	日	1.2	諸 雑 費 率	%	6	ロ ス 率	+0.02	
名 称	単 位	数 量																																																					
土 木 一 般 世 話 役	人	16.0																																																					
特 殊 作 業 員	"	22.8																																																					
鉄 筋 工	"	4.8																																																					
型 枠 工	"	7.2																																																					
普 通 作 業 員	"	23.9																																																					
ラフテレーンクレーン運転	日	1.2																																																					
諸 雑 費 率	%	6																																																					
ロ ス 率	+0.02																																																						
名 称	単 位	数 量																																																					
土 木 一 般 世 話 役	人	16.0																																																					
特 殊 作 業 員	"	22.8																																																					
鉄 筋 工	"	4.8																																																					
型 枠 工	"	7.2																																																					
普 通 作 業 員	"	23.9																																																					
ラフテレーンクレーン運転	日	1.2																																																					
諸 雑 費 率	%	6																																																					
ロ ス 率	+0.02																																																						

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																														
PC橋片持架設工	<p>6-3-3 剛結工 橋脚と柱頭部をPC鋼棒で繋結する作業である。</p> <p>6-3-3-1 PC鋼棒工 「11-1 PC鋼棒工」による。</p> <p>6-3-3-2 PC鋼棒継手工 「11-2 PC鋼棒継手工」による。</p> <p>6-3-3-3 PC鋼棒定着工 「11-3 PC鋼棒定着工」による。</p> <p>6-3-3-4 PC鋼棒緊張工 「11-4 PC鋼棒緊張工」による。</p> <p>6-3-3-5 PC鋼棒解放工 PC鋼棒解放工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表6.5 PC鋼棒解放工 (10箇所当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th>縦 縮 数 量</th> </tr> <tr> <th>φ32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>〃</td> <td>3.3</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>1.4</td> </tr> </tbody> </table> <p>6-4 ゴム支承工 ゴム支承工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表6.6 ゴム支承据付工歩掛 (1個当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>〃</td> <td>1.8</td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td>〃</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>1.1</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>日</td> <td>0.1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ゴム支承は、ラーメン橋側径間部に設置するゴム支承を標準とする。 2. 上記歩掛にアンカーボルト、アンカーキャップ、スパイラル筋の設置及び無収縮モルタル充填等の作業は含まれる。 3. 支承据付材料（無収縮モルタル等）は、別途計上する。 4. ラフテレーンクレーンは賃料とし、ラフテレーンクレーン規格は、油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第1次基準値）25t吊を標準とする。ただし、これにより難い場合は、現場条件に適した規格のラフテレーンクレーンを選定する。</p>	名 称	単 位	縦 縮 数 量	φ32	橋りょう世話役	人	0.5	橋りょう特殊工	〃	3.3	普通作業員	〃	1.4	名 称	単 位	数 量	橋りょう世話役	人	0.4	橋りょう特殊工	〃	1.8	型わく工	〃	0.4	普通作業員	〃	1.1	ラフテレーンクレーン運転	日	0.1	<p>6-3-3 剛結工 橋脚と柱頭部をPC鋼棒で繋結する作業である。</p> <p>6-3-3-1 PC鋼棒工 「11-1 PC鋼棒工」による。</p> <p>6-3-3-2 PC鋼棒継手工 「11-2 PC鋼棒継手工」による。</p> <p>6-3-3-3 PC鋼棒定着工 「11-3 PC鋼棒定着工」による。</p> <p>6-3-3-4 PC鋼棒緊張工 「11-4 PC鋼棒緊張工」による。</p> <p>6-3-3-5 PC鋼棒解放工 PC鋼棒解放工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表6.5 PC鋼棒解放工 (10箇所当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th>縦 縮 数 量</th> </tr> <tr> <th>φ32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>〃</td> <td>3.3</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>1.4</td> </tr> </tbody> </table> <p>6-4 ゴム支承工 ゴム支承工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表6.6 ゴム支承据付工歩掛 (1個当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>〃</td> <td>1.8</td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td>〃</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>1.1</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>日</td> <td>0.1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ゴム支承は、ラーメン橋側径間部に設置するゴム支承を標準とする。 2. 上記歩掛にアンカーボルト、アンカーキャップ、スパイラル筋の設置及び無収縮モルタル充填等の作業は含まれる。 3. 支承据付材料（無収縮モルタル等）は、別途計上する。 4. ラフテレーンクレーンは賃料とし、ラフテレーンクレーン規格は、油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第2次基準値）25t吊を標準とする。ただし、これにより難い場合は、現場条件に適した規格のラフテレーンクレーンを選定する。</p>	名 称	単 位	縦 縮 数 量	φ32	橋りょう世話役	人	0.5	橋りょう特殊工	〃	3.3	普通作業員	〃	1.4	名 称	単 位	数 量	橋りょう世話役	人	0.4	橋りょう特殊工	〃	1.8	型わく工	〃	0.4	普通作業員	〃	1.1	ラフテレーンクレーン運転	日	0.1	
	名 称			単 位	縦 縮 数 量																																																												
φ32																																																																	
橋りょう世話役	人	0.5																																																															
橋りょう特殊工	〃	3.3																																																															
普通作業員	〃	1.4																																																															
名 称	単 位	数 量																																																															
橋りょう世話役	人	0.4																																																															
橋りょう特殊工	〃	1.8																																																															
型わく工	〃	0.4																																																															
普通作業員	〃	1.1																																																															
ラフテレーンクレーン運転	日	0.1																																																															
名 称	単 位	縦 縮 数 量																																																															
		φ32																																																															
橋りょう世話役	人	0.5																																																															
橋りょう特殊工	〃	3.3																																																															
普通作業員	〃	1.4																																																															
名 称	単 位	数 量																																																															
橋りょう世話役	人	0.4																																																															
橋りょう特殊工	〃	1.8																																																															
型わく工	〃	0.4																																																															
普通作業員	〃	1.1																																																															
ラフテレーンクレーン運転	日	0.1																																																															

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																		
PC橋片持架設工	<p>7. 片持架設工</p> <p>7-1 作業車据付・解体工 作業車据付・解体歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.1 作業車据付・解体歩掛 (1台1回当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>9.1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>〃</td> <td>61.7</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>51.3</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>日</td> <td>13.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>35</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記労務及びラフテレーンクレーン歩掛は、据付及び解体の合計であり構成は、据付け60%、解体40%である。 2. 上記歩掛に付属設備等の据付・解体作業は含まれる。 3. 作業車据付・解体所要日数は、26日を標準とする。 4. 2台同時据付を標準とする。 5. ラフテレーンクレーンは賃料とし、ラフテレーンクレーン規格は、油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)45t吊を標準とする。ただし、これにより難い場合は、現場条件に適した規格のラフテレーンクレーンを選定する。 6. 諸雑費は、作業車付属設備(屋根材料費、床材料費、防護設備費、足場材料費)等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>7-2 作業車移動・据付工 作業車の移動・据付歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.2 作業車移動・据付歩掛 (1台1回当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>〃</td> <td>1.2</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>33</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、木材、PC鋼棒、定着具等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>7-3 作業車クライミング工 作業車クライミング工とは、作業車の下部構造を引上げる作業で、歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.3 作業車クライミング工歩掛 (1台1回当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>〃</td> <td>5.5</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>7.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>7-4 作業車引戻工 作業車引戻工は、作業車を解体位置まで引き戻す作業で、歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.4 作業車引戻工歩掛 (10m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>〃</td> <td>1.1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>1.1</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	単 位	数 量	橋りょう世話役	人	9.1	橋りょう特殊工	〃	61.7	普通作業員	〃	51.3	ラフテレーンクレーン運転	日	13.2	諸 雑 費 率	%	35	名 称	単 位	数 量	橋りょう世話役	人	0.5	橋りょう特殊工	〃	1.2	普通作業員	〃	1.5	諸 雑 費 率	%	33	名 称	単 位	数 量	橋りょう世話役	人	1.0	橋りょう特殊工	〃	5.5	普通作業員	〃	7.0	名 称	単 位	数 量	橋りょう世話役	人	0.5	橋りょう特殊工	〃	1.1	普通作業員	〃	1.1	<p>7. 片持架設工</p> <p>7-1 作業車据付・解体工 作業車据付・解体歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.1 作業車据付・解体歩掛 (1台1回当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>9.1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>〃</td> <td>61.7</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>51.3</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>日</td> <td>13.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>35</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記労務及びラフテレーンクレーン歩掛は、据付及び解体の合計であり構成は、据付け60%、解体40%である。 2. 上記歩掛に付属設備等の据付・解体作業は含まれる。 3. 作業車据付・解体所要日数は、26日を標準とする。 4. 2台同時据付を標準とする。 5. ラフテレーンクレーンは賃料とし、ラフテレーンクレーン規格は、油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)50t吊を標準とする。ただし、これにより難い場合は、現場条件に適した規格のラフテレーンクレーンを選定する。 6. 諸雑費は、作業車付属設備(屋根材料費、床材料費、防護設備費、足場材料費)等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>7-2 作業車移動・据付工 作業車の移動・据付歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.2 作業車移動・据付歩掛 (1台1回当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>〃</td> <td>1.2</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>33</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、木材、PC鋼棒、定着具等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>7-3 作業車クライミング工 作業車クライミング工とは、作業車の下部構造を引上げる作業で、歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.3 作業車クライミング工歩掛 (1台1回当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>〃</td> <td>5.5</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>7.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>7-4 作業車引戻工 作業車引戻工は、作業車を解体位置まで引き戻す作業で、歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.4 作業車引戻工歩掛 (10m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>〃</td> <td>1.1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>1.1</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	単 位	数 量	橋りょう世話役	人	9.1	橋りょう特殊工	〃	61.7	普通作業員	〃	51.3	ラフテレーンクレーン運転	日	13.2	諸 雑 費 率	%	35	名 称	単 位	数 量	橋りょう世話役	人	0.5	橋りょう特殊工	〃	1.2	普通作業員	〃	1.5	諸 雑 費 率	%	33	名 称	単 位	数 量	橋りょう世話役	人	1.0	橋りょう特殊工	〃	5.5	普通作業員	〃	7.0	名 称	単 位	数 量	橋りょう世話役	人	0.5	橋りょう特殊工	〃	1.1	普通作業員	〃	1.1	
	名 称	単 位	数 量																																																																																																																		
	橋りょう世話役	人	9.1																																																																																																																		
	橋りょう特殊工	〃	61.7																																																																																																																		
	普通作業員	〃	51.3																																																																																																																		
ラフテレーンクレーン運転	日	13.2																																																																																																																			
諸 雑 費 率	%	35																																																																																																																			
名 称	単 位	数 量																																																																																																																			
橋りょう世話役	人	0.5																																																																																																																			
橋りょう特殊工	〃	1.2																																																																																																																			
普通作業員	〃	1.5																																																																																																																			
諸 雑 費 率	%	33																																																																																																																			
名 称	単 位	数 量																																																																																																																			
橋りょう世話役	人	1.0																																																																																																																			
橋りょう特殊工	〃	5.5																																																																																																																			
普通作業員	〃	7.0																																																																																																																			
名 称	単 位	数 量																																																																																																																			
橋りょう世話役	人	0.5																																																																																																																			
橋りょう特殊工	〃	1.1																																																																																																																			
普通作業員	〃	1.1																																																																																																																			
名 称	単 位	数 量																																																																																																																			
橋りょう世話役	人	9.1																																																																																																																			
橋りょう特殊工	〃	61.7																																																																																																																			
普通作業員	〃	51.3																																																																																																																			
ラフテレーンクレーン運転	日	13.2																																																																																																																			
諸 雑 費 率	%	35																																																																																																																			
名 称	単 位	数 量																																																																																																																			
橋りょう世話役	人	0.5																																																																																																																			
橋りょう特殊工	〃	1.2																																																																																																																			
普通作業員	〃	1.5																																																																																																																			
諸 雑 費 率	%	33																																																																																																																			
名 称	単 位	数 量																																																																																																																			
橋りょう世話役	人	1.0																																																																																																																			
橋りょう特殊工	〃	5.5																																																																																																																			
普通作業員	〃	7.0																																																																																																																			
名 称	単 位	数 量																																																																																																																			
橋りょう世話役	人	0.5																																																																																																																			
橋りょう特殊工	〃	1.1																																																																																																																			
普通作業員	〃	1.1																																																																																																																			

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																						
PC橋片持架設工	<p>8. 型 枠 工 型枠製作、設置・撤去歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表8.1 型枠製作、設置・撤去歩掛 (10m²当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="2">柱 頭 部 側 径 間 部 中央閉合部</th> <th colspan="2">片 持 部</th> <th>柱 頭 部 片 持 部</th> </tr> <tr> <th>外底 型 枠</th> <th>内 型 枠</th> <th>(鋼製) 外底 型 枠</th> <th>内 型 枠</th> <th>小口型枠</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>型 枠 作 業 員</td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>3.2</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1.6</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>13</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記歩掛には、はく離剤塗布及びケレン作業を含む。 2. 片持部の外型枠、底型枠は鋼製、それ以外については木製とする。また、鋼製については設置・撤去のみの歩掛である。 3. 鋼製型枠製作費は、別途計上する。 4. ラフテレーンクレーンは賃料とし、ラフテレーンクレーン規格は、油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊を標準とする。ただし、これにより難い場合は、現場条件に適した規格のラフテレーンクレーンを選定する。 5. 諸雑費は、型枠用合板、さん木、角材、釘、はく離剤等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>9. 鉄 筋 工 9-1 加工・組立歩掛 鉄筋加工・組立1t当り歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表9.1 鉄筋加工・組立歩掛 (1t当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単位</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>鉄 筋 作 業 員</td> <td>人</td> <td>3.4</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>人</td> <td>1.9</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>日</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記歩掛に現場内小運搬作業は含まれる。 2. ラフテレーンクレーンは賃料とし、ラフテレーンクレーン規格は、油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊を標準とする。ただし、これにより難い場合は、現場条件に適した規格のラフテレーンクレーンを選定する。 3. 諸雑費は、組立結束線、スペーサ等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>9-2 鉄筋使用量 鉄筋使用量は、次式による。 使用量(t) = 設計量(t) × (1+K) ……式9.1 K: ロス率</p> <p style="text-align: center;">表9.2 ロス率(K)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">ロ ス 率</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">+0.05</td> </tr> </table>	名 称	単位	柱 頭 部 側 径 間 部 中央閉合部		片 持 部		柱 頭 部 片 持 部	外底 型 枠	内 型 枠	(鋼製) 外底 型 枠	内 型 枠	小口型枠	土 木 一 般 世 話 役	人					0.4	型 枠 作 業 員	人					3.2	ラフテレーンクレーン運転	日					1.6	ラフテレーンクレーン運転	日					0.1	諸 雑 費 率	%					13	名 称	単位	数量	土 木 一 般 世 話 役	人	0.5	鉄 筋 作 業 員	人	3.4	普 通 作 業 員	人	1.9	ラフテレーンクレーン運転	日	0.2	諸 雑 費 率	%	2	ロ ス 率	+0.05	<p>8. 型 枠 工 型枠製作、設置・撤去歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表8.1 型枠製作、設置・撤去歩掛 (10m²当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="2">柱 頭 部 側 径 間 部 中央閉合部</th> <th colspan="2">片 持 部</th> <th>柱 頭 部 片 持 部</th> </tr> <tr> <th>外底 型 枠</th> <th>内 型 枠</th> <th>(鋼製) 外底 型 枠</th> <th>内 型 枠</th> <th>小口型枠</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>型 枠 作 業 員</td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>3.2</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1.6</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>13</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記歩掛には、はく離剤塗布及びケレン作業を含む。 2. 片持部の外型枠、底型枠は鋼製、それ以外については木製とする。また、鋼製については設置・撤去のみの歩掛である。 3. 鋼製型枠製作費は、別途計上する。 4. ラフテレーンクレーンは賃料とし、ラフテレーンクレーン規格は、油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)25t吊を標準とする。ただし、これにより難い場合は、現場条件に適した規格のラフテレーンクレーンを選定する。 5. 諸雑費は、型枠用合板、さん木、角材、釘、はく離剤等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>9. 鉄 筋 工 9-1 加工・組立歩掛 鉄筋加工・組立1t当り歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表9.1 鉄筋加工・組立歩掛 (1t当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単位</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>鉄 筋 作 業 員</td> <td>人</td> <td>3.4</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>人</td> <td>1.9</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>日</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記歩掛に現場内小運搬作業は含まれる。 2. ラフテレーンクレーンは賃料とし、ラフテレーンクレーン規格は、油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)25t吊を標準とする。ただし、これにより難い場合は、現場条件に適した規格のラフテレーンクレーンを選定する。 3. 諸雑費は、組立結束線、スペーサ等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>9-2 鉄筋使用量 鉄筋使用量は、次式による。 使用量(t) = 設計量(t) × (1+K) ……式9.1 K: ロス率</p> <p style="text-align: center;">表9.2 ロス率(K)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">ロ ス 率</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">+0.05</td> </tr> </table>	名 称	単位	柱 頭 部 側 径 間 部 中央閉合部		片 持 部		柱 頭 部 片 持 部	外底 型 枠	内 型 枠	(鋼製) 外底 型 枠	内 型 枠	小口型枠	土 木 一 般 世 話 役	人					0.4	型 枠 作 業 員	人					3.2	ラフテレーンクレーン運転	日					1.6	ラフテレーンクレーン運転	日					0.1	諸 雑 費 率	%					13	名 称	単位	数量	土 木 一 般 世 話 役	人	0.5	鉄 筋 作 業 員	人	3.4	普 通 作 業 員	人	1.9	ラフテレーンクレーン運転	日	0.2	諸 雑 費 率	%	2	ロ ス 率	+0.05	
	名 称			単位	柱 頭 部 側 径 間 部 中央閉合部		片 持 部		柱 頭 部 片 持 部																																																																																																																																
外底 型 枠		内 型 枠	(鋼製) 外底 型 枠		内 型 枠	小口型枠																																																																																																																																			
土 木 一 般 世 話 役	人					0.4																																																																																																																																			
型 枠 作 業 員	人					3.2																																																																																																																																			
ラフテレーンクレーン運転	日					1.6																																																																																																																																			
ラフテレーンクレーン運転	日					0.1																																																																																																																																			
諸 雑 費 率	%					13																																																																																																																																			
名 称	単位	数量																																																																																																																																							
土 木 一 般 世 話 役	人	0.5																																																																																																																																							
鉄 筋 作 業 員	人	3.4																																																																																																																																							
普 通 作 業 員	人	1.9																																																																																																																																							
ラフテレーンクレーン運転	日	0.2																																																																																																																																							
諸 雑 費 率	%	2																																																																																																																																							
ロ ス 率	+0.05																																																																																																																																								
名 称	単位	柱 頭 部 側 径 間 部 中央閉合部		片 持 部		柱 頭 部 片 持 部																																																																																																																																			
		外底 型 枠	内 型 枠	(鋼製) 外底 型 枠	内 型 枠	小口型枠																																																																																																																																			
土 木 一 般 世 話 役	人					0.4																																																																																																																																			
型 枠 作 業 員	人					3.2																																																																																																																																			
ラフテレーンクレーン運転	日					1.6																																																																																																																																			
ラフテレーンクレーン運転	日					0.1																																																																																																																																			
諸 雑 費 率	%					13																																																																																																																																			
名 称	単位	数量																																																																																																																																							
土 木 一 般 世 話 役	人	0.5																																																																																																																																							
鉄 筋 作 業 員	人	3.4																																																																																																																																							
普 通 作 業 員	人	1.9																																																																																																																																							
ラフテレーンクレーン運転	日	0.2																																																																																																																																							
諸 雑 費 率	%	2																																																																																																																																							
ロ ス 率	+0.05																																																																																																																																								

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																
PC橋片持架設工	<p>10. コンクリート工</p> <p>10-1 コンクリートポンプ車打設歩掛 コンクリートポンプ車による打設は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表10.1 コンクリートポンプ車打設歩掛 (10m³当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.3</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>1.6</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>1.4</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運転</td> <td>h</td> <td>1.8</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>8</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. コンクリートポンプ車による打設以外は、別途考慮する。 2. 上記歩掛に表面仕上、散水養生、端面処理、準備及び後片付け作業等を含む。 3. コンクリートの1日当り打設量は、40m³を標準とする。 4. 配管打設は、100m程度の圧送管組立・撤去労務及び損料を含むものとし、100m以上の圧送管組立・撤去を必要とする場合は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」の組立・撤去労務による。 5. ブーム打設は、桁下空間が確保出来、打設高さ20m以下、投入水平距離20m以下の場合に適用する。 6. 諸雑費は、マット、養生剤、凝結遅延剤、モルタル等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>10-2 コンクリート使用量 コンクリート使用量は、次式による。 使用量 (m³) = 設計量 (m³) × (1 + K) ……式10. 1 K : ロス率</p> <p style="text-align: center;">表10.2 ロス率(K)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">ロ ス 率</td> <td style="text-align: center;">+0.03</td> </tr> </table>	名 称	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役	人	0.3	特 殊 作 業 員	〃	1.6	普 通 作 業 員	〃	1.4	コンクリートポンプ車運転	h	1.8	諸 雑 費 率	%	8	ロ ス 率	+0.03	<p>10. コンクリート工</p> <p>10-1 コンクリートポンプ車打設歩掛 コンクリートポンプ車による打設は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表10.1 コンクリートポンプ車打設歩掛 (10m³当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.3</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>1.6</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>1.4</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運転</td> <td>h</td> <td>1.8</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>8</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. コンクリートポンプ車による打設以外は、別途考慮する。 2. 上記歩掛に表面仕上、散水養生、端面処理、準備及び後片付け作業等を含む。 3. コンクリートの1日当り打設量は、40m³を標準とする。 4. 配管打設は、100m程度の圧送管組立・撤去労務及び損料を含むものとし、100m以上の圧送管組立・撤去を必要とする場合は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」の組立・撤去労務による。 5. ブーム打設は、桁下空間が確保出来、打設高さ20m以下、投入水平距離20m以下の場合に適用する。 6. 諸雑費は、マット、養生剤、凝結遅延剤、モルタル等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>10-2 コンクリート使用量 コンクリート使用量は、次式による。 使用量 (m³) = 設計量 (m³) × (1 + K) ……式10. 1 K : ロス率</p> <p style="text-align: center;">表10.2 ロス率(K)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">ロ ス 率</td> <td style="text-align: center;">+0.03</td> </tr> </table>	名 称	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役	人	0.3	特 殊 作 業 員	〃	1.6	普 通 作 業 員	〃	1.4	コンクリートポンプ車運転	h	1.8	諸 雑 費 率	%	8	ロ ス 率	+0.03																																									
	名 称	単 位	数 量																																																																																
土 木 一 般 世 話 役	人	0.3																																																																																	
特 殊 作 業 員	〃	1.6																																																																																	
普 通 作 業 員	〃	1.4																																																																																	
コンクリートポンプ車運転	h	1.8																																																																																	
諸 雑 費 率	%	8																																																																																	
ロ ス 率	+0.03																																																																																		
名 称	単 位	数 量																																																																																	
土 木 一 般 世 話 役	人	0.3																																																																																	
特 殊 作 業 員	〃	1.6																																																																																	
普 通 作 業 員	〃	1.4																																																																																	
コンクリートポンプ車運転	h	1.8																																																																																	
諸 雑 費 率	%	8																																																																																	
ロ ス 率	+0.03																																																																																		
	<p>11. P C 工</p> <p>11-1 PC鋼棒工 PC鋼棒工は、PC鋼棒、シースの加工組立、PC鋼棒挿入及びグラウト材の練混ぜ、注入等の作業で、歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表11.1 PC鋼棒工歩掛 (PC鋼棒1t当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">φ 26 (1B26A, 1B26B)</th> <th colspan="2">φ 32 (1B32A, 1B32B)</th> </tr> <tr> <th>横 ・ 鉛 直 斜 締</th> <th>縦 ・ 横 ・ 鉛 直 斜 締</th> <th>横 ・ 鉛 直 斜 締</th> <th>縦 ・ 横 ・ 鉛 直 斜 締</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>1.7</td> <td></td> <td>1.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>〃</td> <td>14.6</td> <td></td> <td>13.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>9.7</td> <td></td> <td>7.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>日</td> <td colspan="4" style="text-align: center;">0.5</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td colspan="4" style="text-align: center;">11</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記歩掛に、現場内小運搬作業は含まれる。 2. ラフテレーンクレーンは賃料とし、ラフテレーンクレーン規格は、油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊を標準とする。ただし、これにより難しい場合は、現場条件に適した規格のラフテレーンクレーンを選定する。 3. 諸雑費は、鋼製シース、グラウト材(超低粘性型)、ビニルテープ、結束線及びシース棚筋等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	単 位	φ 26 (1B26A, 1B26B)		φ 32 (1B32A, 1B32B)		横 ・ 鉛 直 斜 締	縦 ・ 横 ・ 鉛 直 斜 締	横 ・ 鉛 直 斜 締	縦 ・ 横 ・ 鉛 直 斜 締	橋りょう世話役	人	1.7		1.6		橋りょう特殊工	〃	14.6		13.4		普通作業員	〃	9.7		7.3		ラフテレーンクレーン運転	日	0.5				諸 雑 費 率	%	11				<p>11. P C 工</p> <p>11-1 PC鋼棒工 PC鋼棒工は、PC鋼棒、シースの加工組立、PC鋼棒挿入及びグラウト材の練混ぜ、注入等の作業で、歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表11.1 PC鋼棒工歩掛 (PC鋼棒1t当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">φ 26 (1B26A, 1B26B)</th> <th colspan="2">φ 32 (1B32A, 1B32B)</th> </tr> <tr> <th>横 ・ 鉛 直 斜 締</th> <th>縦 ・ 横 ・ 鉛 直 斜 締</th> <th>横 ・ 鉛 直 斜 締</th> <th>縦 ・ 横 ・ 鉛 直 斜 締</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>1.7</td> <td></td> <td>1.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>〃</td> <td>14.6</td> <td></td> <td>13.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>9.7</td> <td></td> <td>7.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>日</td> <td colspan="4" style="text-align: center;">0.5</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td colspan="4" style="text-align: center;">11</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記歩掛に、現場内小運搬作業は含まれる。 2. ラフテレーンクレーンは賃料とし、ラフテレーンクレーン規格は、油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)25t吊を標準とする。ただし、これにより難しい場合は、現場条件に適した規格のラフテレーンクレーンを選定する。 3. 諸雑費は、鋼製シース、グラウト材(超低粘性型)、ビニルテープ、結束線及びシース棚筋等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	単 位	φ 26 (1B26A, 1B26B)		φ 32 (1B32A, 1B32B)		横 ・ 鉛 直 斜 締	縦 ・ 横 ・ 鉛 直 斜 締	横 ・ 鉛 直 斜 締	縦 ・ 横 ・ 鉛 直 斜 締	橋りょう世話役	人	1.7		1.6		橋りょう特殊工	〃	14.6		13.4		普通作業員	〃	9.7		7.3		ラフテレーンクレーン運転	日	0.5				諸 雑 費 率	%	11				
名 称	単 位			φ 26 (1B26A, 1B26B)		φ 32 (1B32A, 1B32B)																																																																													
		横 ・ 鉛 直 斜 締	縦 ・ 横 ・ 鉛 直 斜 締	横 ・ 鉛 直 斜 締	縦 ・ 横 ・ 鉛 直 斜 締																																																																														
橋りょう世話役	人	1.7		1.6																																																																															
橋りょう特殊工	〃	14.6		13.4																																																																															
普通作業員	〃	9.7		7.3																																																																															
ラフテレーンクレーン運転	日	0.5																																																																																	
諸 雑 費 率	%	11																																																																																	
名 称	単 位	φ 26 (1B26A, 1B26B)		φ 32 (1B32A, 1B32B)																																																																															
		横 ・ 鉛 直 斜 締	縦 ・ 横 ・ 鉛 直 斜 締	横 ・ 鉛 直 斜 締	縦 ・ 横 ・ 鉛 直 斜 締																																																																														
橋りょう世話役	人	1.7		1.6																																																																															
橋りょう特殊工	〃	14.6		13.4																																																																															
普通作業員	〃	9.7		7.3																																																																															
ラフテレーンクレーン運転	日	0.5																																																																																	
諸 雑 費 率	%	11																																																																																	

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																	
PC橋片持架設工	<p>11-2 PC鋼棒継手工 PC鋼棒継手工は、緊張されていないPC鋼棒にPC鋼棒を継ぎ足す作業（普通継手）又は、緊張されたPC鋼棒を一次定着（緊張側、固定側共）した後、さらにその鋼棒を継ぎ足していく作業（G継手）で、歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表11.2 PC鋼棒継手工歩掛 (10箇所当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">名 称</th> <th rowspan="3">単 位</th> <th colspan="2">縦 縮</th> </tr> <tr> <th>普通継手</th> <th>G継手</th> </tr> <tr> <th colspan="2">φ32 (1B32A, 1B32B)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">0.4</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>人</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">1.4</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>人</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">0.8</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">6</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、グラウトホース、ビニルテープ等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	単 位	縦 縮		普通継手	G継手	φ32 (1B32A, 1B32B)		橋りょう世話役	人	0.4		橋りょう特殊工	人	1.4		普通作業員	人	0.8		諸 雑 費 率	%	6		<p>11-2 PC鋼棒継手工 PC鋼棒継手工は、緊張されていないPC鋼棒にPC鋼棒を継ぎ足す作業（普通継手）又は、緊張されたPC鋼棒を一次定着（緊張側、固定側共）した後、さらにその鋼棒を継ぎ足していく作業（G継手）で、歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表11.2 PC鋼棒継手工歩掛 (10箇所当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">名 称</th> <th rowspan="3">単 位</th> <th colspan="2">縦 縮</th> </tr> <tr> <th>普通継手</th> <th>G継手</th> </tr> <tr> <th colspan="2">φ32 (1B32A, 1B32B)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">0.4</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>人</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">1.4</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>人</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">0.8</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">6</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、グラウトホース、ビニルテープ等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	単 位	縦 縮		普通継手	G継手	φ32 (1B32A, 1B32B)		橋りょう世話役	人	0.4		橋りょう特殊工	人	1.4		普通作業員	人	0.8		諸 雑 費 率	%	6			
	名 称			単 位	縦 縮																																															
					普通継手	G継手																																														
		φ32 (1B32A, 1B32B)																																																		
橋りょう世話役	人	0.4																																																		
橋りょう特殊工	人	1.4																																																		
普通作業員	人	0.8																																																		
諸 雑 費 率	%	6																																																		
名 称	単 位	縦 縮																																																		
		普通継手	G継手																																																	
		φ32 (1B32A, 1B32B)																																																		
橋りょう世話役	人	0.4																																																		
橋りょう特殊工	人	1.4																																																		
普通作業員	人	0.8																																																		
諸 雑 費 率	%	6																																																		
	<p>11-3 PC鋼棒定着工 PC鋼棒定着工は、固定側の定着装置を組立て、型枠に取付ける作業であり、歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表11.3 PC鋼棒定着工歩掛 (10箇所当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th>φ26 (1B26A, 1B26B)</th> <th>φ32 (1B32A, 1B32B)</th> </tr> <tr> <th>横・鉛直斜縮</th> <th>縦・横・鉛直斜縮</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>人</td> <td style="text-align: center;">1.2</td> <td style="text-align: center;">1.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">19</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、グラウトホース、ビニルテープ及び結束線の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	単 位	φ26 (1B26A, 1B26B)	φ32 (1B32A, 1B32B)	横・鉛直斜縮	縦・横・鉛直斜縮	橋りょう特殊工	人	1.2	1.1	諸 雑 費 率	%	19		<p>11-3 PC鋼棒定着工 PC鋼棒定着工は、固定側の定着装置を組立て、型枠に取付ける作業であり、歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表11.3 PC鋼棒定着工歩掛 (10箇所当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th>φ26 (1B26A, 1B26B)</th> <th>φ32 (1B32A, 1B32B)</th> </tr> <tr> <th>横・鉛直斜縮</th> <th>縦・横・鉛直斜縮</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>人</td> <td style="text-align: center;">1.2</td> <td style="text-align: center;">1.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">19</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、グラウトホース、ビニルテープ及び結束線の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	単 位	φ26 (1B26A, 1B26B)	φ32 (1B32A, 1B32B)	横・鉛直斜縮	縦・横・鉛直斜縮	橋りょう特殊工	人	1.2	1.1	諸 雑 費 率	%	19																							
名 称	単 位			φ26 (1B26A, 1B26B)	φ32 (1B32A, 1B32B)																																															
		横・鉛直斜縮	縦・横・鉛直斜縮																																																	
橋りょう特殊工	人	1.2	1.1																																																	
諸 雑 費 率	%	19																																																		
名 称	単 位	φ26 (1B26A, 1B26B)	φ32 (1B32A, 1B32B)																																																	
		横・鉛直斜縮	縦・横・鉛直斜縮																																																	
橋りょう特殊工	人	1.2	1.1																																																	
諸 雑 費 率	%	19																																																		
	<p>11-4 PC鋼棒緊張工 PC鋼棒緊張工は、緊張側の定着装置の取付け及びPC鋼棒の緊張作業で、歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表11.4 PC鋼棒緊張工歩掛 (10箇所当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th>φ26 (1B26A, 1B26B)</th> <th>φ32 (1B32A, 1B32B)</th> </tr> <tr> <th>横・鉛直斜縮</th> <th>縦・横・鉛直斜縮</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td style="text-align: center;">0.7</td> <td style="text-align: center;">0.8</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>人</td> <td style="text-align: center;">3.3</td> <td style="text-align: center;">4.6</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>人</td> <td style="text-align: center;">2.0</td> <td style="text-align: center;">2.0</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">4</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、グラウトホース、ビニルテープ等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	単 位	φ26 (1B26A, 1B26B)	φ32 (1B32A, 1B32B)	横・鉛直斜縮	縦・横・鉛直斜縮	橋りょう世話役	人	0.7	0.8	橋りょう特殊工	人	3.3	4.6	普通作業員	人	2.0	2.0	諸 雑 費 率	%	4		<p>11-4 PC鋼棒緊張工 PC鋼棒緊張工は、緊張側の定着装置の取付け及びPC鋼棒の緊張作業で、歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表11.4 PC鋼棒緊張工歩掛 (10箇所当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th>φ26 (1B26A, 1B26B)</th> <th>φ32 (1B32A, 1B32B)</th> </tr> <tr> <th>横・鉛直斜縮</th> <th>縦・横・鉛直斜縮</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td style="text-align: center;">0.7</td> <td style="text-align: center;">0.8</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>人</td> <td style="text-align: center;">3.3</td> <td style="text-align: center;">4.6</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>人</td> <td style="text-align: center;">2.0</td> <td style="text-align: center;">2.0</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">4</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、グラウトホース、ビニルテープ等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	単 位	φ26 (1B26A, 1B26B)	φ32 (1B32A, 1B32B)	横・鉛直斜縮	縦・横・鉛直斜縮	橋りょう世話役	人	0.7	0.8	橋りょう特殊工	人	3.3	4.6	普通作業員	人	2.0	2.0	諸 雑 費 率	%	4							
名 称	単 位			φ26 (1B26A, 1B26B)	φ32 (1B32A, 1B32B)																																															
		横・鉛直斜縮	縦・横・鉛直斜縮																																																	
橋りょう世話役	人	0.7	0.8																																																	
橋りょう特殊工	人	3.3	4.6																																																	
普通作業員	人	2.0	2.0																																																	
諸 雑 費 率	%	4																																																		
名 称	単 位	φ26 (1B26A, 1B26B)	φ32 (1B32A, 1B32B)																																																	
		横・鉛直斜縮	縦・横・鉛直斜縮																																																	
橋りょう世話役	人	0.7	0.8																																																	
橋りょう特殊工	人	3.3	4.6																																																	
普通作業員	人	2.0	2.0																																																	
諸 雑 費 率	%	4																																																		

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																				
PC橋片持架設工	<p>11-5 PCケーブル工</p> <p>11-5-1 PCケーブル工歩掛</p> <p>PCケーブル工は、PCケーブル、シースの加工組立、PCケーブル挿入及びグラウト材の練混ぜ、注入等の作業で、歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表11.5 PCケーブル工歩掛 (ケーブル1t当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単位</th> <th>縦 縮</th> <th>横 縮</th> </tr> <tr> <td>1,900kN(195t)型(12S12.4A) 2,200kN(225t)型(12S12.7B)</td> <td>570kN(60t)型(1S21.8)</td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>4.1</td> <td>4.4</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>〃</td> <td>21.8</td> <td>20.7</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>15.8</td> <td>17.0</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>日</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">0.6</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td>%</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">18</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記歩掛に、現場内小運搬作業は含まれる。 2. ラフテレーンクレーンは賃料とし、ラフテレーンクレーン規格は、油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊を標準とする。ただし、これにより難い場合は、現場条件に適した規格のラフテレーンクレーンを選定する。 3. 諸雑費は、鋼製シース、グラウト材(超低粘性型)、ビニルテープ、結束線及びシース棚筋等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>11-5-2 PCケーブル使用量</p> <p>PCケーブル使用量は、次式による。 使用量(t) = 設計量(t) × (1+K) ……式11.1 K:ロス率</p> <p style="text-align: center;">表11.6 ロス率(K)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">ロス率</td> <td style="text-align: center;">+0.06</td> </tr> </table> <p>11-6 PCケーブル定着工</p> <p>PCケーブル定着工は、PCケーブルを片引きする場合に固定側の定着装置を組立て、取付ける作業であり、歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表11.7 PCケーブル定着工歩掛 (10箇所当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単位</th> <th>縦 縮</th> <th>横 縮</th> </tr> <tr> <td>1,900kN(195t)型(12S12.4A) 2,200kN(225t)型(12S12.7B)</td> <td>570kN(60t)型(1S21.8)</td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>人</td> <td>3.0</td> <td>1.2</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td>%</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">18</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、定着部型枠、グラウトホース、ビニルテープ等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	単位	縦 縮	横 縮	1,900kN(195t)型(12S12.4A) 2,200kN(225t)型(12S12.7B)	570kN(60t)型(1S21.8)	橋りょう世話役	人	4.1	4.4	橋りょう特殊工	〃	21.8	20.7	普通作業員	〃	15.8	17.0	ラフテレーンクレーン運転	日	0.6		諸雑費率	%	18		ロス率	+0.06	名 称	単位	縦 縮	横 縮	1,900kN(195t)型(12S12.4A) 2,200kN(225t)型(12S12.7B)	570kN(60t)型(1S21.8)	橋りょう特殊工	人	3.0	1.2	諸雑費率	%	18		<p>11-5 PCケーブル工</p> <p>11-5-1 PCケーブル工歩掛</p> <p>PCケーブル工は、PCケーブル、シースの加工組立、PCケーブル挿入及びグラウト材の練混ぜ、注入等の作業で、歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表11.5 PCケーブル工歩掛 (ケーブル1t当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単位</th> <th>縦 縮</th> <th>横 縮</th> </tr> <tr> <td>1,900kN(195t)型(12S12.4A) 2,200kN(225t)型(12S12.7B)</td> <td>570kN(60t)型(1S21.8)</td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>4.1</td> <td>4.4</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>〃</td> <td>21.8</td> <td>20.7</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>15.8</td> <td>17.0</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>日</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">0.6</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td>%</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">18</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記歩掛に、現場内小運搬作業は含まれる。 2. ラフテレーンクレーンは賃料とし、ラフテレーンクレーン規格は、油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)25t吊を標準とする。ただし、これにより難い場合は、現場条件に適した規格のラフテレーンクレーンを選定する。 3. 諸雑費は、鋼製シース、グラウト材(超低粘性型)、ビニルテープ、結束線及びシース棚筋等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>11-5-2 PCケーブル使用量</p> <p>PCケーブル使用量は、次式による。 使用量(t) = 設計量(t) × (1+K) ……式11.1 K:ロス率</p> <p style="text-align: center;">表11.6 ロス率(K)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">ロス率</td> <td style="text-align: center;">+0.06</td> </tr> </table> <p>11-6 PCケーブル定着工</p> <p>PCケーブル定着工は、PCケーブルを片引きする場合に固定側の定着装置を組立て、取付ける作業であり、歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表11.7 PCケーブル定着工歩掛 (10箇所当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単位</th> <th>縦 縮</th> <th>横 縮</th> </tr> <tr> <td>1,900kN(195t)型(12S12.4A) 2,200kN(225t)型(12S12.7B)</td> <td>570kN(60t)型(1S21.8)</td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>人</td> <td>3.0</td> <td>1.2</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td>%</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">18</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、定着部型枠、グラウトホース、ビニルテープ等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	単位	縦 縮	横 縮	1,900kN(195t)型(12S12.4A) 2,200kN(225t)型(12S12.7B)	570kN(60t)型(1S21.8)	橋りょう世話役	人	4.1	4.4	橋りょう特殊工	〃	21.8	20.7	普通作業員	〃	15.8	17.0	ラフテレーンクレーン運転	日	0.6		諸雑費率	%	18		ロス率	+0.06	名 称	単位	縦 縮	横 縮	1,900kN(195t)型(12S12.4A) 2,200kN(225t)型(12S12.7B)	570kN(60t)型(1S21.8)	橋りょう特殊工	人	3.0	1.2	諸雑費率	%	18		
	名 称			単位	縦 縮	横 縮																																																																																	
		1,900kN(195t)型(12S12.4A) 2,200kN(225t)型(12S12.7B)	570kN(60t)型(1S21.8)																																																																																				
橋りょう世話役	人	4.1	4.4																																																																																				
橋りょう特殊工	〃	21.8	20.7																																																																																				
普通作業員	〃	15.8	17.0																																																																																				
ラフテレーンクレーン運転	日	0.6																																																																																					
諸雑費率	%	18																																																																																					
ロス率	+0.06																																																																																						
名 称	単位	縦 縮	横 縮																																																																																				
		1,900kN(195t)型(12S12.4A) 2,200kN(225t)型(12S12.7B)	570kN(60t)型(1S21.8)																																																																																				
橋りょう特殊工	人	3.0	1.2																																																																																				
諸雑費率	%	18																																																																																					
名 称	単位	縦 縮	横 縮																																																																																				
		1,900kN(195t)型(12S12.4A) 2,200kN(225t)型(12S12.7B)	570kN(60t)型(1S21.8)																																																																																				
橋りょう世話役	人	4.1	4.4																																																																																				
橋りょう特殊工	〃	21.8	20.7																																																																																				
普通作業員	〃	15.8	17.0																																																																																				
ラフテレーンクレーン運転	日	0.6																																																																																					
諸雑費率	%	18																																																																																					
ロス率	+0.06																																																																																						
名 称	単位	縦 縮	横 縮																																																																																				
		1,900kN(195t)型(12S12.4A) 2,200kN(225t)型(12S12.7B)	570kN(60t)型(1S21.8)																																																																																				
橋りょう特殊工	人	3.0	1.2																																																																																				
諸雑費率	%	18																																																																																					

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																														
PC橋片持架設工	<p>11-7 PCケーブル緊張工 PCケーブル緊張工は、緊張側の定着装置の組立、取付け及びPCケーブルの緊張作業で、歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表11.8 PCケーブル緊張工歩掛 (10箇所当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>縦縮 (両引き)</th> <th>縦縮 (片引き)</th> <th>横 縮</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td colspan="2">1,900kN(195t)型(12S12.4A) 2,200kN(225t)型(12S12.7B)</td> <td>570kN(60t)型(1S21.8)</td> </tr> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>1.1</td> <td>1.5</td> <td>0.7</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>"</td> <td>6.6</td> <td>8.7</td> <td>3.1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>"</td> <td>3.0</td> <td>5.3</td> <td>1.8</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td colspan="2">6</td> <td>13</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、定着部型枠、グラウトホース、結束線、ビニルテープ等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>12. 足場及び防護工 足場及び防護工等は、次式とする。</p> $M = \left(\frac{S \cdot X}{m} + N \cdot y \right) \times A$ <p style="margin-left: 20px;">M : 施工費 S : 損料係数 (表12.1～表12.4) X : 供用総月数 m : 1工事での使用回数 N : 歩掛係数 (表12.1～表12.4) y : 橋りょう特殊工単価 (円/人) A : 施工量</p> <p>12-1 柱頭部足場工 柱頭部の足場についての歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表12.1 柱頭部足場工 (柱頭部橋面積1m²当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>桁 高</th> <th>S</th> <th>N</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>柱頭部桁高6m未満</td> <td>728</td> <td>0.36</td> </tr> <tr> <td>柱頭部桁高6m以上</td> <td>951</td> <td>0.71</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上記歩掛は、橋側足場を含む。</p> <p>12-2 橋側足場工 中央閉合部の支保工上に設置する足場で、歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表12.2 橋側足場工 (施工延長1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>S</th> <th>N</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>510</td> <td>0.17</td> </tr> </tbody> </table> <p>12-3 橋面手摺工 橋面手摺についての歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表12.3 橋面手摺工 (施工延長1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>S</th> <th>N</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>265</td> <td>0.054</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	単 位	縦縮 (両引き)	縦縮 (片引き)	横 縮			1,900kN(195t)型(12S12.4A) 2,200kN(225t)型(12S12.7B)		570kN(60t)型(1S21.8)	橋りょう世話役	人	1.1	1.5	0.7	橋りょう特殊工	"	6.6	8.7	3.1	普通作業員	"	3.0	5.3	1.8	諸 雑 費 率	%	6		13	桁 高	S	N	柱頭部桁高6m未満	728	0.36	柱頭部桁高6m以上	951	0.71	S	N	510	0.17	S	N	265	0.054	<p>11-7 PCケーブル緊張工 PCケーブル緊張工は、緊張側の定着装置の組立、取付け及びPCケーブルの緊張作業で、歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表11.8 PCケーブル緊張工歩掛 (10箇所当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>縦縮 (両引き)</th> <th>縦縮 (片引き)</th> <th>横 縮</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td colspan="2">1,900kN(195t)型(12S12.4A) 2,200kN(225t)型(12S12.7B)</td> <td>570kN(60t)型(1S21.8)</td> </tr> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>1.1</td> <td>1.5</td> <td>0.7</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>"</td> <td>6.6</td> <td>8.7</td> <td>3.1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>"</td> <td>3.0</td> <td>5.3</td> <td>1.8</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td colspan="2">6</td> <td>13</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、定着部型枠、グラウトホース、結束線、ビニルテープ等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>12. 足場及び防護工 足場及び防護工等は、次式とする。</p> $M = \left(\frac{S \cdot X}{m} + N \cdot y \right) \times A$ <p style="margin-left: 20px;">M : 施工費 S : 損料係数 (表12.1～表12.4) X : 供用総月数 m : 1工事での使用回数 N : 歩掛係数 (表12.1～表12.4) y : 橋りょう特殊工単価 (円/人) A : 施工量</p> <p>12-1 柱頭部足場工 柱頭部の足場についての歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表12.1 柱頭部足場工 (柱頭部橋面積1m²当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>桁 高</th> <th>S</th> <th>N</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>柱頭部桁高6m未満</td> <td>728</td> <td>0.36</td> </tr> <tr> <td>柱頭部桁高6m以上</td> <td>951</td> <td>0.71</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上記歩掛は、橋側足場を含む。</p> <p>12-2 橋側足場工 中央閉合部の支保工上に設置する足場で、歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表12.2 橋側足場工 (施工延長1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>S</th> <th>N</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>510</td> <td>0.17</td> </tr> </tbody> </table> <p>12-3 橋面手摺工 橋面手摺についての歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表12.3 橋面手摺工 (施工延長1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>S</th> <th>N</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>265</td> <td>0.054</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	単 位	縦縮 (両引き)	縦縮 (片引き)	横 縮			1,900kN(195t)型(12S12.4A) 2,200kN(225t)型(12S12.7B)		570kN(60t)型(1S21.8)	橋りょう世話役	人	1.1	1.5	0.7	橋りょう特殊工	"	6.6	8.7	3.1	普通作業員	"	3.0	5.3	1.8	諸 雑 費 率	%	6		13	桁 高	S	N	柱頭部桁高6m未満	728	0.36	柱頭部桁高6m以上	951	0.71	S	N	510	0.17	S	N	265	0.054	
	名 称	単 位	縦縮 (両引き)	縦縮 (片引き)	横 縮																																																																																												
		1,900kN(195t)型(12S12.4A) 2,200kN(225t)型(12S12.7B)		570kN(60t)型(1S21.8)																																																																																													
橋りょう世話役	人	1.1	1.5	0.7																																																																																													
橋りょう特殊工	"	6.6	8.7	3.1																																																																																													
普通作業員	"	3.0	5.3	1.8																																																																																													
諸 雑 費 率	%	6		13																																																																																													
桁 高	S	N																																																																																															
柱頭部桁高6m未満	728	0.36																																																																																															
柱頭部桁高6m以上	951	0.71																																																																																															
S	N																																																																																																
510	0.17																																																																																																
S	N																																																																																																
265	0.054																																																																																																
名 称	単 位	縦縮 (両引き)	縦縮 (片引き)	横 縮																																																																																													
		1,900kN(195t)型(12S12.4A) 2,200kN(225t)型(12S12.7B)		570kN(60t)型(1S21.8)																																																																																													
橋りょう世話役	人	1.1	1.5	0.7																																																																																													
橋りょう特殊工	"	6.6	8.7	3.1																																																																																													
普通作業員	"	3.0	5.3	1.8																																																																																													
諸 雑 費 率	%	6		13																																																																																													
桁 高	S	N																																																																																															
柱頭部桁高6m未満	728	0.36																																																																																															
柱頭部桁高6m以上	951	0.71																																																																																															
S	N																																																																																																
510	0.17																																																																																																
S	N																																																																																																
265	0.054																																																																																																

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																		
PC橋片持架設工	12-4 防護工 防護工歩掛については、次表を標準とする。	12-4 防護工 防護工歩掛については、次表を標準とする。																																																																																																																																																																																																																																																																			
	<p style="text-align: center;">表12.4 防護工 (防護面積1m²当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">S</td> <td style="text-align: center;">N</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">55</td> <td style="text-align: center;">0.017</td> </tr> </table>	S	N	55	0.017	<p style="text-align: center;">表12.4 防護工 (防護面積1m²当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">S</td> <td style="text-align: center;">N</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">55</td> <td style="text-align: center;">0.017</td> </tr> </table>	S	N	55	0.017																																																																																																																																																																																																																																																											
S	N																																																																																																																																																																																																																																																																				
55	0.017																																																																																																																																																																																																																																																																				
S	N																																																																																																																																																																																																																																																																				
55	0.017																																																																																																																																																																																																																																																																				
	13. 機種 の 選 定 PC橋片持架設工に使用する機械・規格は、次表を標準とする。	13. 機種 の 選 定 PC橋片持架設工に使用する機械・規格は、次表を標準とする。																																																																																																																																																																																																																																																																			
	<p style="text-align: center;">表13.1 機種 の 選 定 (1工事当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>供 用 日 数</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">柱頭部仮支承工</td> <td>コンクリートバイブレータ (肩掛け (軽便))</td> <td></td> <td>台</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>コンクリート工を含む</td> </tr> <tr> <td>コンクリートブレーカ</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>D</td> <td></td> </tr> <tr> <td>空気圧縮機</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>D</td> <td></td> </tr> <tr> <td>PC鋼棒解放工</td> <td>緊張ジャッキ・ポンプ</td> <td></td> <td>〃</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>PC工を含む</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">作業車据付・解体工</td> <td>片持架設用移動作業車</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>B</td> <td>改造費は別途持込み台数分計上</td> </tr> <tr> <td>場所打桁架設工具</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>C</td> <td></td> </tr> <tr> <td>作業車クライミング工</td> <td>チェーンブロック</td> <td>5t吊</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>B</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">主桁製作用雑器</td> <td>型 枠 工</td> <td>電気丸のこ</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>A</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="6">鉄 筋 工</td> <td>電気ドリル</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>A</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鉄筋切断機</td> <td>1.5kW</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>A</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鉄筋曲げ機</td> <td>2.2kW</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>A</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鉄筋加工台</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>A</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ガス切断機</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>A</td> <td></td> </tr> <tr> <td>電気溶接機</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>A</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">具</td> <td>コンクリート工</td> <td>コンクリートバイブレータ (肩掛け (軽便))</td> <td></td> <td>〃</td> <td>6</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>コンクリート工</td> <td>高圧洗浄機</td> <td>3.7kW</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">P C 工</td> <td rowspan="2">P C 工</td> <td>緊張ジャッキ、ポンプ</td> <td></td> <td>〃</td> <td>(注)2</td> <td>A'</td> </tr> <tr> <td>グラウトミキサ、ポンプ、ウインチ、グラウト流量計、空気圧縮機、水槽、真空ポンプ</td> <td></td> <td>組</td> <td>(注)2</td> <td>A'</td> </tr> <tr> <td>全 体</td> <td>発動発電機</td> <td>37/45kVA</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>A</td> <td>発動発電機使用の場合</td> </tr> </tbody> </table>	作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	供 用 日 数	摘 要	柱頭部仮支承工	コンクリートバイブレータ (肩掛け (軽便))		台	-	-	コンクリート工を含む	コンクリートブレーカ		〃	1	D		空気圧縮機		〃	1	D		PC鋼棒解放工	緊張ジャッキ・ポンプ		〃	-	-	PC工を含む	作業車据付・解体工	片持架設用移動作業車		式	1	B	改造費は別途持込み台数分計上	場所打桁架設工具		〃	1	C		作業車クライミング工	チェーンブロック	5t吊	〃	1	B		主桁製作用雑器	型 枠 工	電気丸のこ	台	1	A		鉄 筋 工	電気ドリル		〃	1	A		鉄筋切断機	1.5kW	〃	1	A		鉄筋曲げ機	2.2kW	〃	1	A		鉄筋加工台		〃	1	A		ガス切断機		〃	1	A		電気溶接機		〃	1	A		具	コンクリート工	コンクリートバイブレータ (肩掛け (軽便))		〃	6	A	コンクリート工	高圧洗浄機	3.7kW	〃	1	A	P C 工	P C 工	緊張ジャッキ、ポンプ		〃	(注)2	A'	グラウトミキサ、ポンプ、ウインチ、グラウト流量計、空気圧縮機、水槽、真空ポンプ		組	(注)2	A'	全 体	発動発電機	37/45kVA	台	1	A	発動発電機使用の場合	<p style="text-align: center;">表13.1 機種 の 選 定 (1工事当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>供 用 日 数</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">柱頭部仮支承工</td> <td>コンクリートバイブレータ (肩掛け (軽便))</td> <td></td> <td>台</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>コンクリート工を含む</td> </tr> <tr> <td>コンクリートブレーカ</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>D</td> <td></td> </tr> <tr> <td>空気圧縮機</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>D</td> <td></td> </tr> <tr> <td>PC鋼棒解放工</td> <td>緊張ジャッキ・ポンプ</td> <td></td> <td>〃</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>PC工を含む</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">作業車据付・解体工</td> <td>片持架設用移動作業車</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>B</td> <td>改造費は別途持込み台数分計上</td> </tr> <tr> <td>場所打桁架設工具</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>C</td> <td></td> </tr> <tr> <td>作業車クライミング工</td> <td>チェーンブロック</td> <td>5t吊</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>B</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">主桁製作用雑器</td> <td>型 枠 工</td> <td>電気丸のこ</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>A</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="6">鉄 筋 工</td> <td>電気ドリル</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>A</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鉄筋切断機</td> <td>1.5kW</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>A</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鉄筋曲げ機</td> <td>2.2kW</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>A</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鉄筋加工台</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>A</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ガス切断機</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>A</td> <td></td> </tr> <tr> <td>電気溶接機</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>A</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">具</td> <td>コンクリート工</td> <td>コンクリートバイブレータ (肩掛け (軽便))</td> <td></td> <td>〃</td> <td>6</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>コンクリート工</td> <td>高圧洗浄機</td> <td>3.7kW</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">P C 工</td> <td rowspan="2">P C 工</td> <td>緊張ジャッキ、ポンプ</td> <td></td> <td>〃</td> <td>(注)2</td> <td>A'</td> </tr> <tr> <td>グラウトミキサ、ポンプ、ウインチ、グラウト流量計、空気圧縮機、水槽、真空ポンプ</td> <td></td> <td>組</td> <td>(注)2</td> <td>A'</td> </tr> <tr> <td>全 体</td> <td>発動発電機</td> <td>37/45kVA</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>A</td> <td>発動発電機使用の場合</td> </tr> </tbody> </table>	作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	供 用 日 数	摘 要	柱頭部仮支承工	コンクリートバイブレータ (肩掛け (軽便))		台	-	-	コンクリート工を含む	コンクリートブレーカ		〃	1	D		空気圧縮機		〃	1	D		PC鋼棒解放工	緊張ジャッキ・ポンプ		〃	-	-	PC工を含む	作業車据付・解体工	片持架設用移動作業車		式	1	B	改造費は別途持込み台数分計上	場所打桁架設工具		〃	1	C		作業車クライミング工	チェーンブロック	5t吊	〃	1	B		主桁製作用雑器	型 枠 工	電気丸のこ	台	1	A		鉄 筋 工	電気ドリル		〃	1	A		鉄筋切断機	1.5kW	〃	1	A		鉄筋曲げ機	2.2kW	〃	1	A		鉄筋加工台		〃	1	A		ガス切断機		〃	1	A		電気溶接機		〃	1	A		具	コンクリート工	コンクリートバイブレータ (肩掛け (軽便))		〃	6	A	コンクリート工	高圧洗浄機	3.7kW	〃	1	A	P C 工	P C 工	緊張ジャッキ、ポンプ		〃	(注)2	A'	グラウトミキサ、ポンプ、ウインチ、グラウト流量計、空気圧縮機、水槽、真空ポンプ		組	(注)2	A'	全 体	発動発電機	37/45kVA	台	1	A	発動発電機使用の場合	
作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	供 用 日 数	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																															
柱頭部仮支承工	コンクリートバイブレータ (肩掛け (軽便))		台	-	-	コンクリート工を含む																																																																																																																																																																																																																																																															
	コンクリートブレーカ		〃	1	D																																																																																																																																																																																																																																																																
	空気圧縮機		〃	1	D																																																																																																																																																																																																																																																																
PC鋼棒解放工	緊張ジャッキ・ポンプ		〃	-	-	PC工を含む																																																																																																																																																																																																																																																															
作業車据付・解体工	片持架設用移動作業車		式	1	B	改造費は別途持込み台数分計上																																																																																																																																																																																																																																																															
	場所打桁架設工具		〃	1	C																																																																																																																																																																																																																																																																
作業車クライミング工	チェーンブロック	5t吊	〃	1	B																																																																																																																																																																																																																																																																
主桁製作用雑器	型 枠 工	電気丸のこ	台	1	A																																																																																																																																																																																																																																																																
	鉄 筋 工	電気ドリル		〃	1	A																																																																																																																																																																																																																																																															
鉄筋切断機		1.5kW	〃	1	A																																																																																																																																																																																																																																																																
鉄筋曲げ機		2.2kW	〃	1	A																																																																																																																																																																																																																																																																
鉄筋加工台			〃	1	A																																																																																																																																																																																																																																																																
ガス切断機			〃	1	A																																																																																																																																																																																																																																																																
電気溶接機			〃	1	A																																																																																																																																																																																																																																																																
具	コンクリート工	コンクリートバイブレータ (肩掛け (軽便))		〃	6	A																																																																																																																																																																																																																																																															
	コンクリート工	高圧洗浄機	3.7kW	〃	1	A																																																																																																																																																																																																																																																															
P C 工	P C 工	緊張ジャッキ、ポンプ		〃	(注)2	A'																																																																																																																																																																																																																																																															
		グラウトミキサ、ポンプ、ウインチ、グラウト流量計、空気圧縮機、水槽、真空ポンプ		組	(注)2	A'																																																																																																																																																																																																																																																															
全 体	発動発電機	37/45kVA	台	1	A	発動発電機使用の場合																																																																																																																																																																																																																																																															
作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	供 用 日 数	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																															
柱頭部仮支承工	コンクリートバイブレータ (肩掛け (軽便))		台	-	-	コンクリート工を含む																																																																																																																																																																																																																																																															
	コンクリートブレーカ		〃	1	D																																																																																																																																																																																																																																																																
	空気圧縮機		〃	1	D																																																																																																																																																																																																																																																																
PC鋼棒解放工	緊張ジャッキ・ポンプ		〃	-	-	PC工を含む																																																																																																																																																																																																																																																															
作業車据付・解体工	片持架設用移動作業車		式	1	B	改造費は別途持込み台数分計上																																																																																																																																																																																																																																																															
	場所打桁架設工具		〃	1	C																																																																																																																																																																																																																																																																
作業車クライミング工	チェーンブロック	5t吊	〃	1	B																																																																																																																																																																																																																																																																
主桁製作用雑器	型 枠 工	電気丸のこ	台	1	A																																																																																																																																																																																																																																																																
	鉄 筋 工	電気ドリル		〃	1	A																																																																																																																																																																																																																																																															
鉄筋切断機		1.5kW	〃	1	A																																																																																																																																																																																																																																																																
鉄筋曲げ機		2.2kW	〃	1	A																																																																																																																																																																																																																																																																
鉄筋加工台			〃	1	A																																																																																																																																																																																																																																																																
ガス切断機			〃	1	A																																																																																																																																																																																																																																																																
電気溶接機			〃	1	A																																																																																																																																																																																																																																																																
具	コンクリート工	コンクリートバイブレータ (肩掛け (軽便))		〃	6	A																																																																																																																																																																																																																																																															
	コンクリート工	高圧洗浄機	3.7kW	〃	1	A																																																																																																																																																																																																																																																															
P C 工	P C 工	緊張ジャッキ、ポンプ		〃	(注)2	A'																																																																																																																																																																																																																																																															
		グラウトミキサ、ポンプ、ウインチ、グラウト流量計、空気圧縮機、水槽、真空ポンプ		組	(注)2	A'																																																																																																																																																																																																																																																															
全 体	発動発電機	37/45kVA	台	1	A	発動発電機使用の場合																																																																																																																																																																																																																																																															
	(注) 1. 上表は、PC橋片持架設工における1工事当り(作業車2台同時施工時)に使用する機種・数量を示しており、各機械の供用日数は、「13-2」により算定し、計上するものとする。 商用電源を使用せず発動発電機を使用する場合は、発動発電機を計上する。 2. PC工の数量については「13-1」による。	(注) 1. 上表は、PC橋片持架設工における1工事当り(作業車2台同時施工時)に使用する機種・数量を示しており、各機械の供用日数は、「13-2」により算定し、計上するものとする。 商用電源を使用せず発動発電機を使用する場合は、発動発電機を計上する。 2. PC工の数量については「13-1」による。																																																																																																																																																																																																																																																																			

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																				
PC橋片持架設 工	<p>13-1 PC工における緊張ジャッキ・緊張ポンプ、グラウトミキサ、グラウトポンプ、ウインチ、グラウト流量計、空気圧縮機、水槽、真空ポンプの台数は次表を標準とする。</p> <p>1) 使用するケーブルシステムがパーシステムのみの場合</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>同時に施工する作業車の台数</th> <th>使用するPC鋼材の種類</th> <th>ジャッキの種類</th> <th>ジャッキポンプの台数</th> <th>グラウトミキサ・ポンプ・ウインチ・グラウト流量計・空気圧縮機・水槽・真空ポンプの組数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">2</td> <td>φ26(1B26A, 1B26B)のみ</td> <td>50t</td> <td>4</td> <td rowspan="3">1</td> </tr> <tr> <td>φ32(1B32A, 1B32B)のみ</td> <td>70t</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>φ26(1B26A, 1B26B), φ32(1B32A, 1B32B)混用</td> <td>50t 70t</td> <td>2 3</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">4</td> <td>φ26(1B26A, 1B26B)のみ</td> <td>50t</td> <td>6</td> <td rowspan="4">2</td> </tr> <tr> <td>φ32(1B32A, 1B32B)のみ</td> <td>70t</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>φ26(1B26A, 1B26B), φ32(1B32A, 1B32B)混用</td> <td>50t 70t</td> <td>3 4</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) グラウトポンプ・ミキサ・ウインチ等1組当り内訳は、ポンプ、ミキサ、ウインチ、グラウト流量計、空気圧縮機、水槽、真空ポンプ各1台である。</p> <p>2) 各種ケーブルシステム混用の場合</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">同時に施工する作業車の台数</th> <th rowspan="2">使用するPC鋼材の種類数</th> <th colspan="2">ジャッキ・ポンプの台数</th> <th rowspan="2">グラウトミキサ・ポンプ・ウインチ・グラウト流量計・空気圧縮機・水槽・真空ポンプの組数</th> </tr> <tr> <th>縦</th> <th>横</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">2</td> <td rowspan="2">2</td> <td>縦</td> <td>2</td> <td rowspan="4">1</td> </tr> <tr> <td>横</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">3</td> <td>縦</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>横</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">4</td> <td rowspan="2">2</td> <td>縦</td> <td>4</td> <td rowspan="4">2</td> </tr> <tr> <td>横</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">3</td> <td>縦</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>横</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) グラウトポンプ・ミキサ・ウインチ等1組当り内訳は、ポンプ、ミキサ、ウインチ、グラウト流量計、空気圧縮機、水槽、真空ポンプ各1台である。</p>	同時に施工する作業車の台数	使用するPC鋼材の種類	ジャッキの種類	ジャッキポンプの台数	グラウトミキサ・ポンプ・ウインチ・グラウト流量計・空気圧縮機・水槽・真空ポンプの組数	2	φ26(1B26A, 1B26B)のみ	50t	4	1	φ32(1B32A, 1B32B)のみ	70t	4	φ26(1B26A, 1B26B), φ32(1B32A, 1B32B)混用	50t 70t	2 3	4	φ26(1B26A, 1B26B)のみ	50t	6	2	φ32(1B32A, 1B32B)のみ	70t	6	φ26(1B26A, 1B26B), φ32(1B32A, 1B32B)混用	50t 70t	3 4	同時に施工する作業車の台数	使用するPC鋼材の種類数	ジャッキ・ポンプの台数		グラウトミキサ・ポンプ・ウインチ・グラウト流量計・空気圧縮機・水槽・真空ポンプの組数	縦	横	2	2	縦	2	1	横	1	3	縦	2	横	1	4	2	縦	4	2	横	2	3	縦	4	横	2	<p>13-1 PC工における緊張ジャッキ・緊張ポンプ、グラウトミキサ、グラウトポンプ、ウインチ、グラウト流量計、空気圧縮機、水槽、真空ポンプの台数は次表を標準とする。</p> <p>1) 使用するケーブルシステムがパーシステムのみの場合</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>同時に施工する作業車の台数</th> <th>使用するPC鋼材の種類</th> <th>ジャッキの種類</th> <th>ジャッキポンプの台数</th> <th>グラウトミキサ・ポンプ・ウインチ・グラウト流量計・空気圧縮機・水槽・真空ポンプの組数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">2</td> <td>φ26(1B26A, 1B26B)のみ</td> <td>50t</td> <td>4</td> <td rowspan="3">1</td> </tr> <tr> <td>φ32(1B32A, 1B32B)のみ</td> <td>70t</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>φ26(1B26A, 1B26B), φ32(1B32A, 1B32B)混用</td> <td>50t 70t</td> <td>2 3</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">4</td> <td>φ26(1B26A, 1B26B)のみ</td> <td>50t</td> <td>6</td> <td rowspan="4">2</td> </tr> <tr> <td>φ32(1B32A, 1B32B)のみ</td> <td>70t</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>φ26(1B26A, 1B26B), φ32(1B32A, 1B32B)混用</td> <td>50t 70t</td> <td>3 4</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) グラウトポンプ・ミキサ・ウインチ等1組当り内訳は、ポンプ、ミキサ、ウインチ、グラウト流量計、空気圧縮機、水槽、真空ポンプ各1台である。</p> <p>2) 各種ケーブルシステム混用の場合</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">同時に施工する作業車の台数</th> <th rowspan="2">使用するPC鋼材の種類数</th> <th colspan="2">ジャッキ・ポンプの台数</th> <th rowspan="2">グラウトミキサ・ポンプ・ウインチ・グラウト流量計・空気圧縮機・水槽・真空ポンプの組数</th> </tr> <tr> <th>縦</th> <th>横</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">2</td> <td rowspan="2">2</td> <td>縦</td> <td>2</td> <td rowspan="4">1</td> </tr> <tr> <td>横</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">3</td> <td>縦</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>横</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">4</td> <td rowspan="2">2</td> <td>縦</td> <td>4</td> <td rowspan="4">2</td> </tr> <tr> <td>横</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">3</td> <td>縦</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>横</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) グラウトポンプ・ミキサ・ウインチ等1組当り内訳は、ポンプ、ミキサ、ウインチ、グラウト流量計、空気圧縮機、水槽、真空ポンプ各1台である。</p>	同時に施工する作業車の台数	使用するPC鋼材の種類	ジャッキの種類	ジャッキポンプの台数	グラウトミキサ・ポンプ・ウインチ・グラウト流量計・空気圧縮機・水槽・真空ポンプの組数	2	φ26(1B26A, 1B26B)のみ	50t	4	1	φ32(1B32A, 1B32B)のみ	70t	4	φ26(1B26A, 1B26B), φ32(1B32A, 1B32B)混用	50t 70t	2 3	4	φ26(1B26A, 1B26B)のみ	50t	6	2	φ32(1B32A, 1B32B)のみ	70t	6	φ26(1B26A, 1B26B), φ32(1B32A, 1B32B)混用	50t 70t	3 4	同時に施工する作業車の台数	使用するPC鋼材の種類数	ジャッキ・ポンプの台数		グラウトミキサ・ポンプ・ウインチ・グラウト流量計・空気圧縮機・水槽・真空ポンプの組数	縦	横	2	2	縦	2	1	横	1	3	縦	2	横	1	4	2	縦	4	2	横	2	3	縦	4	横	2	
	同時に施工する作業車の台数	使用するPC鋼材の種類	ジャッキの種類	ジャッキポンプの台数	グラウトミキサ・ポンプ・ウインチ・グラウト流量計・空気圧縮機・水槽・真空ポンプの組数																																																																																																																		
2	φ26(1B26A, 1B26B)のみ	50t	4	1																																																																																																																			
	φ32(1B32A, 1B32B)のみ	70t	4																																																																																																																				
	φ26(1B26A, 1B26B), φ32(1B32A, 1B32B)混用	50t 70t	2 3																																																																																																																				
4	φ26(1B26A, 1B26B)のみ	50t	6	2																																																																																																																			
	φ32(1B32A, 1B32B)のみ	70t	6																																																																																																																				
	φ26(1B26A, 1B26B), φ32(1B32A, 1B32B)混用	50t 70t	3 4																																																																																																																				
	同時に施工する作業車の台数	使用するPC鋼材の種類数	ジャッキ・ポンプの台数		グラウトミキサ・ポンプ・ウインチ・グラウト流量計・空気圧縮機・水槽・真空ポンプの組数																																																																																																																		
縦			横																																																																																																																				
2	2	縦	2	1																																																																																																																			
		横	1																																																																																																																				
	3	縦	2																																																																																																																				
		横	1																																																																																																																				
4	2	縦	4	2																																																																																																																			
		横	2																																																																																																																				
	3	縦	4																																																																																																																				
		横	2																																																																																																																				
同時に施工する作業車の台数	使用するPC鋼材の種類	ジャッキの種類	ジャッキポンプの台数	グラウトミキサ・ポンプ・ウインチ・グラウト流量計・空気圧縮機・水槽・真空ポンプの組数																																																																																																																			
2	φ26(1B26A, 1B26B)のみ	50t	4	1																																																																																																																			
	φ32(1B32A, 1B32B)のみ	70t	4																																																																																																																				
	φ26(1B26A, 1B26B), φ32(1B32A, 1B32B)混用	50t 70t	2 3																																																																																																																				
4	φ26(1B26A, 1B26B)のみ	50t	6	2																																																																																																																			
	φ32(1B32A, 1B32B)のみ	70t	6																																																																																																																				
	φ26(1B26A, 1B26B), φ32(1B32A, 1B32B)混用	50t 70t	3 4																																																																																																																				
	同時に施工する作業車の台数	使用するPC鋼材の種類数	ジャッキ・ポンプの台数		グラウトミキサ・ポンプ・ウインチ・グラウト流量計・空気圧縮機・水槽・真空ポンプの組数																																																																																																																		
縦			横																																																																																																																				
2	2	縦	2	1																																																																																																																			
		横	1																																																																																																																				
	3	縦	2																																																																																																																				
		横	1																																																																																																																				
4	2	縦	4	2																																																																																																																			
		横	2																																																																																																																				
	3	縦	4																																																																																																																				
		横	2																																																																																																																				

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																		
PC橋片持架設工	<p>13-2 供用日数</p> <p>A : 主桁製作用雜器具 供用日数=最初柱頭部施工日数+$\frac{B}{\text{片持架設用移動作業車台数}}$+最終側径間部施工日数 +最終中央閉合部施工日数</p> <p>A' : PC工用機器 供用日数=最初柱頭部施工日数(23日)+$\frac{B}{\text{片持架設用移動作業車台数}}$ +最終側径間部施工日数+最終中央閉合部施工日数</p> <p>B : 片持架設用移動作業車延供用日数=52×P+1ブロック当り施工日数×n+S(必要な場合計上) P : 橋脚数 n : 総施工ブロック数 S : 片持架設用移動作業車引戻日数=n×0.18(小数点以下切上げ)</p> <p>C : 場所打桁架設工具供用日数=片持架設用移動作業車据付・解体日数+1×移動回数 D : 仮支承撤去日数</p> <p>また、各工程標準施工日数は、次表のとおりとする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">作業種別</th> <th colspan="2">施工日数</th> </tr> <tr> <th>作業車2台で同時施工する場合</th> <th>作業車4台で同時施工する場合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>柱頭部工施工</td> <td>101(23)</td> <td>202(23)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">片持架設用移動作業車据付・解体</td> <td>据付</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>解体</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>1ブロック当り施工</td> <td colspan="2">13</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">側径間部施工</td> <td>L≤10</td> <td>54</td> </tr> <tr> <td>10<L≤20</td> <td>72</td> </tr> <tr> <td>20<L≤30</td> <td>90</td> </tr> <tr> <td>中央閉合部施工</td> <td colspan="2">37</td> </tr> <tr> <td>仮支承撤去</td> <td colspan="2">12</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. PC工用機器(緊張ジャッキ・ポンプ、グラウトミキサ、グラウトポンプ、ウインチ、グラウト流量計、空気圧縮機、水槽、真空ポンプ)について柱頭部工及び側径間部の施工日数は()内の日数とする。 2. 柱頭部の施工延長は、12mを標準とする。</p> <p>13-3 諸雑費 諸雑費は、電力に関する経費であり、機械器具損料の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。なお、機械器具損料に片持架設用移動作業車改造費は含まない。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <caption>表13.2 諸雑費率 (%)</caption> <tr> <td>商用電源を使用する場合</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>発動発電機を使用する場合</td> <td>2</td> </tr> </table>	作業種別	施工日数		作業車2台で同時施工する場合	作業車4台で同時施工する場合	柱頭部工施工	101(23)	202(23)	片持架設用移動作業車据付・解体	据付	19	解体	7	1ブロック当り施工	13		側径間部施工	L≤10	54	10<L≤20	72	20<L≤30	90	中央閉合部施工	37		仮支承撤去	12		商用電源を使用する場合	1	発動発電機を使用する場合	2	<p>13-2 供用日数</p> <p>A : 主桁製作用雜器具 供用日数=最初柱頭部施工日数+$\frac{B}{\text{片持架設用移動作業車台数}}$+最終側径間部施工日数 +最終中央閉合部施工日数</p> <p>A' : PC工用機器 供用日数=最初柱頭部施工日数(23日)+$\frac{B}{\text{片持架設用移動作業車台数}}$ +最終側径間部施工日数+最終中央閉合部施工日数</p> <p>B : 片持架設用移動作業車延供用日数=52×P+1ブロック当り施工日数×n+S(必要な場合計上) P : 橋脚数 n : 総施工ブロック数 S : 片持架設用移動作業車引戻日数=n×0.18(小数点以下切上げ)</p> <p>C : 場所打桁架設工具供用日数=片持架設用移動作業車据付・解体日数+1×移動回数 D : 仮支承撤去日数</p> <p>また、各工程標準施工日数は、次表のとおりとする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">作業種別</th> <th colspan="2">施工日数</th> </tr> <tr> <th>作業車2台で同時施工する場合</th> <th>作業車4台で同時施工する場合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>柱頭部工施工</td> <td>101(23)</td> <td>202(23)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">片持架設用移動作業車据付・解体</td> <td>据付</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>解体</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>1ブロック当り施工</td> <td colspan="2">13</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">側径間部施工</td> <td>L≤10</td> <td>54</td> </tr> <tr> <td>10<L≤20</td> <td>72</td> </tr> <tr> <td>20<L≤30</td> <td>90</td> </tr> <tr> <td>中央閉合部施工</td> <td colspan="2">37</td> </tr> <tr> <td>仮支承撤去</td> <td colspan="2">12</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. PC工用機器(緊張ジャッキ・ポンプ、グラウトミキサ、グラウトポンプ、ウインチ、グラウト流量計、空気圧縮機、水槽、真空ポンプ)について柱頭部工及び側径間部の施工日数は()内の日数とする。 2. 柱頭部の施工延長は、12mを標準とする。</p> <p>13-3 諸雑費 諸雑費は、電力に関する経費であり、機械器具損料の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。なお、機械器具損料に片持架設用移動作業車改造費は含まない。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <caption>表13.2 諸雑費率 (%)</caption> <tr> <td>商用電源を使用する場合</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>発動発電機を使用する場合</td> <td>2</td> </tr> </table>	作業種別	施工日数		作業車2台で同時施工する場合	作業車4台で同時施工する場合	柱頭部工施工	101(23)	202(23)	片持架設用移動作業車据付・解体	据付	19	解体	7	1ブロック当り施工	13		側径間部施工	L≤10	54	10<L≤20	72	20<L≤30	90	中央閉合部施工	37		仮支承撤去	12		商用電源を使用する場合	1	発動発電機を使用する場合	2	
作業種別	施工日数																																																																				
	作業車2台で同時施工する場合	作業車4台で同時施工する場合																																																																			
柱頭部工施工	101(23)	202(23)																																																																			
片持架設用移動作業車据付・解体	据付	19																																																																			
	解体	7																																																																			
1ブロック当り施工	13																																																																				
側径間部施工	L≤10	54																																																																			
	10<L≤20	72																																																																			
	20<L≤30	90																																																																			
中央閉合部施工	37																																																																				
仮支承撤去	12																																																																				
商用電源を使用する場合	1																																																																				
発動発電機を使用する場合	2																																																																				
作業種別	施工日数																																																																				
	作業車2台で同時施工する場合	作業車4台で同時施工する場合																																																																			
柱頭部工施工	101(23)	202(23)																																																																			
片持架設用移動作業車据付・解体	据付	19																																																																			
	解体	7																																																																			
1ブロック当り施工	13																																																																				
側径間部施工	L≤10	54																																																																			
	10<L≤20	72																																																																			
	20<L≤30	90																																																																			
中央閉合部施工	37																																																																				
仮支承撤去	12																																																																				
商用電源を使用する場合	1																																																																				
発動発電機を使用する場合	2																																																																				

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																														
PC橋片持架設工	<p>14. 単 価 表</p> <p>(1) 柱頭部ブラケット式上支保工, 張出床版部・箱桁内部枠組10空m³当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.2</td> </tr> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>仮設材損料</td> <td>枠組支保</td> <td>10空m³・日</td> <td></td> <td>表5.3</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表5.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 柱頭部ブラケット式本体工, 中央閉合部吊支保工1t当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.2</td> </tr> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>仮設材損料</td> <td>I形鋼, H形鋼, 形鋼</td> <td>t・日</td> <td></td> <td>表5.3</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表5.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 金属支承据付工1個当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表6.1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>支 承 据 付 材 料</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>必要数量計上</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)45t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表6.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表5.2	型 わ く 工		〃		〃	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	仮設材損料	枠組支保	10空m ³ ・日		表5.3	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊	日		表5.2 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.2	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表5.2	型 わ く 工		〃		〃	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	仮設材損料	I形鋼, H形鋼, 形鋼	t・日		表5.3	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊	日		表5.2 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.2	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表6.1	橋りょう特殊工		〃		〃	型 わ く 工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	支 承 据 付 材 料		式	1	必要数量計上	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)45t吊	日		表6.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					<p>14. 単 価 表</p> <p>(1) 柱頭部ブラケット式上支保工, 張出床版部・箱桁内部枠組10空m³当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.2</td> </tr> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>仮設材損料</td> <td>枠組支保</td> <td>10空m³・日</td> <td></td> <td>表5.3</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表5.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 柱頭部ブラケット式本体工, 中央閉合部吊支保工1t当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.2</td> </tr> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>仮設材損料</td> <td>I形鋼, H形鋼, 形鋼</td> <td>t・日</td> <td></td> <td>表5.3</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表5.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 金属支承据付工1個当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表6.1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>支 承 据 付 材 料</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>必要数量計上</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)50t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表6.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表5.2	型 わ く 工		〃		〃	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	仮設材損料	枠組支保	10空m ³ ・日		表5.3	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)25t吊	日		表5.2 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.2	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表5.2	型 わ く 工		〃		〃	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	仮設材損料	I形鋼, H形鋼, 形鋼	t・日		表5.3	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)25t吊	日		表5.2 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.2	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表6.1	橋りょう特殊工		〃		〃	型 わ く 工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	支 承 据 付 材 料		式	1	必要数量計上	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)50t吊	日		表6.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																												
	橋りょう世話役		人		表5.2																																																																																																																																																																																																																																																																												
	型 わ く 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																												
	橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																												
	普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																												
	仮設材損料	枠組支保	10空m ³ ・日		表5.3																																																																																																																																																																																																																																																																												
	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊	日		表5.2 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																												
	諸 雑 費		式	1	表5.2																																																																																																																																																																																																																																																																												
	計																																																																																																																																																																																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																													
橋りょう世話役		人		表5.2																																																																																																																																																																																																																																																																													
型 わ く 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																													
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																													
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																													
仮設材損料	I形鋼, H形鋼, 形鋼	t・日		表5.3																																																																																																																																																																																																																																																																													
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊	日		表5.2 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	表5.2																																																																																																																																																																																																																																																																													
計																																																																																																																																																																																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																													
橋りょう世話役		人		表6.1																																																																																																																																																																																																																																																																													
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																													
型 わ く 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																													
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																													
支 承 据 付 材 料		式	1	必要数量計上																																																																																																																																																																																																																																																																													
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)45t吊	日		表6.1 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																														
計																																																																																																																																																																																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																													
橋りょう世話役		人		表5.2																																																																																																																																																																																																																																																																													
型 わ く 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																													
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																													
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																													
仮設材損料	枠組支保	10空m ³ ・日		表5.3																																																																																																																																																																																																																																																																													
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)25t吊	日		表5.2 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	表5.2																																																																																																																																																																																																																																																																													
計																																																																																																																																																																																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																													
橋りょう世話役		人		表5.2																																																																																																																																																																																																																																																																													
型 わ く 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																													
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																													
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																													
仮設材損料	I形鋼, H形鋼, 形鋼	t・日		表5.3																																																																																																																																																																																																																																																																													
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)25t吊	日		表5.2 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	表5.2																																																																																																																																																																																																																																																																													
計																																																																																																																																																																																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																													
橋りょう世話役		人		表6.1																																																																																																																																																																																																																																																																													
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																													
型 わ く 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																													
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																													
支 承 据 付 材 料		式	1	必要数量計上																																																																																																																																																																																																																																																																													
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)50t吊	日		表6.1 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																														
計																																																																																																																																																																																																																																																																																	

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																														
PC橋片持架設工	(4) 柱頭部仮支承工コンクリート10m ³ 当り単価表	(4) 柱頭部仮支承工コンクリート10m ³ 当り単価表																																																																																																															
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>土木一般世話役</td><td></td><td>人</td><td></td><td>表6.3</td></tr> <tr><td>特殊作業員</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>鉄筋工</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>型わく工</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>普通作業員</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>生コンクリート</td><td></td><td>m³</td><td></td><td>式6.1, 表6.4</td></tr> <tr><td>コンクリート殻処理費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td>必要に応じて計上</td></tr> <tr><td>ラフテレーンクレーン</td><td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊</td><td>日</td><td></td><td>表6.3 機械賃料</td></tr> <tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td>表6.3</td></tr> <tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表6.3	特殊作業員		〃		〃	鉄筋工		〃		〃	型わく工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	生コンクリート		m ³		式6.1, 表6.4	コンクリート殻処理費		式	1	必要に応じて計上	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊	日		表6.3 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表6.3	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>土木一般世話役</td><td></td><td>人</td><td></td><td>表6.3</td></tr> <tr><td>特殊作業員</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>鉄筋工</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>型わく工</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>普通作業員</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>生コンクリート</td><td></td><td>m³</td><td></td><td>式6.1, 表6.4</td></tr> <tr><td>コンクリート殻処理費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td>必要に応じて計上</td></tr> <tr><td>ラフテレーンクレーン</td><td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)25t吊</td><td>日</td><td></td><td>表6.3 機械賃料</td></tr> <tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td>表6.3</td></tr> <tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表6.3	特殊作業員		〃		〃	鉄筋工		〃		〃	型わく工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	生コンクリート		m ³		式6.1, 表6.4	コンクリート殻処理費		式	1	必要に応じて計上	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)25t吊	日		表6.3 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表6.3	計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																												
	土木一般世話役		人		表6.3																																																																																																												
	特殊作業員		〃		〃																																																																																																												
	鉄筋工		〃		〃																																																																																																												
	型わく工		〃		〃																																																																																																												
	普通作業員		〃		〃																																																																																																												
	生コンクリート		m ³		式6.1, 表6.4																																																																																																												
	コンクリート殻処理費		式	1	必要に応じて計上																																																																																																												
	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊	日		表6.3 機械賃料																																																																																																												
	諸 雑 費		式	1	表6.3																																																																																																												
	計																																																																																																																
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																												
	土木一般世話役		人		表6.3																																																																																																												
	特殊作業員		〃		〃																																																																																																												
	鉄筋工		〃		〃																																																																																																												
	型わく工		〃		〃																																																																																																												
	普通作業員		〃		〃																																																																																																												
	生コンクリート		m ³		式6.1, 表6.4																																																																																																												
	コンクリート殻処理費		式	1	必要に応じて計上																																																																																																												
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)25t吊	日		表6.3 機械賃料																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	表6.3																																																																																																													
計																																																																																																																	
(5) PC鋼棒解放工10箇所当り単価表	(5) PC鋼棒解放工10箇所当り単価表																																																																																																																
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>橋りょう世話役</td><td></td><td>人</td><td></td><td>表6.5</td></tr> <tr><td>橋りょう特殊工</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>普通作業員</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表6.5	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>橋りょう世話役</td><td></td><td>人</td><td></td><td>表6.5</td></tr> <tr><td>橋りょう特殊工</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>普通作業員</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表6.5	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	諸 雑 費		式	1		計																																																								
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																													
橋りょう世話役		人		表6.5																																																																																																													
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																																													
普通作業員		〃		〃																																																																																																													
諸 雑 費		式	1																																																																																																														
計																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																													
橋りょう世話役		人		表6.5																																																																																																													
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																																													
普通作業員		〃		〃																																																																																																													
諸 雑 費		式	1																																																																																																														
計																																																																																																																	
(6) ゴム支承据付工1個当り単価表	(6) ゴム支承据付工1個当り単価表																																																																																																																
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>橋りょう世話役</td><td></td><td>人</td><td></td><td>表6.6</td></tr> <tr><td>橋りょう特殊工</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>型わく工</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>普通作業員</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>支 承 据 付 材 料</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td>必要数量計上</td></tr> <tr><td>ラフテレーンクレーン</td><td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊</td><td>日</td><td></td><td>表6.6 機械賃料</td></tr> <tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表6.6	橋りょう特殊工		〃		〃	型わく工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	支 承 据 付 材 料		式	1	必要数量計上	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊	日		表6.6 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>橋りょう世話役</td><td></td><td>人</td><td></td><td>表6.6</td></tr> <tr><td>橋りょう特殊工</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>型わく工</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>普通作業員</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>支 承 据 付 材 料</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td>必要数量計上</td></tr> <tr><td>ラフテレーンクレーン</td><td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)25t吊</td><td>日</td><td></td><td>表6.6 機械賃料</td></tr> <tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表6.6	橋りょう特殊工		〃		〃	型わく工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	支 承 据 付 材 料		式	1	必要数量計上	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)25t吊	日		表6.6 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計																										
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																													
橋りょう世話役		人		表6.6																																																																																																													
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																																													
型わく工		〃		〃																																																																																																													
普通作業員		〃		〃																																																																																																													
支 承 据 付 材 料		式	1	必要数量計上																																																																																																													
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊	日		表6.6 機械賃料																																																																																																													
諸 雑 費		式	1																																																																																																														
計																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																													
橋りょう世話役		人		表6.6																																																																																																													
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																																													
型わく工		〃		〃																																																																																																													
普通作業員		〃		〃																																																																																																													
支 承 据 付 材 料		式	1	必要数量計上																																																																																																													
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)25t吊	日		表6.6 機械賃料																																																																																																													
諸 雑 費		式	1																																																																																																														
計																																																																																																																	
(7) 作業車据付・解体工1台1回当り単価表	(7) 作業車据付・解体工1台1回当り単価表																																																																																																																
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>橋りょう世話役</td><td></td><td>人</td><td></td><td>表7.1</td></tr> <tr><td>橋りょう特殊工</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>普通作業員</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>ラフテレーンクレーン</td><td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)45t吊</td><td>日</td><td></td><td>表7.1 機械賃料</td></tr> <tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td>表7.1</td></tr> <tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表7.1	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)45t吊	日		表7.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表7.1	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>橋りょう世話役</td><td></td><td>人</td><td></td><td>表7.1</td></tr> <tr><td>橋りょう特殊工</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>普通作業員</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>ラフテレーンクレーン</td><td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)50t吊</td><td>日</td><td></td><td>表7.1 機械賃料</td></tr> <tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td>表7.1</td></tr> <tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表7.1	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)50t吊	日		表7.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表7.1	計																																														
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																													
橋りょう世話役		人		表7.1																																																																																																													
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																																													
普通作業員		〃		〃																																																																																																													
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)45t吊	日		表7.1 機械賃料																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	表7.1																																																																																																													
計																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																													
橋りょう世話役		人		表7.1																																																																																																													
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																																													
普通作業員		〃		〃																																																																																																													
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)50t吊	日		表7.1 機械賃料																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	表7.1																																																																																																													
計																																																																																																																	

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																															
PC橋片持架設 工	(8) 作業車移動・据付, 作業車クライミング1台1回当り単価表	(8) 作業車移動・据付, 作業車クライミング1台1回当り単価表																																																																																
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.2又は表7.3</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表7.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表7.2又は表7.3	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	諸 雑 費		式	1	表7.2	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.2又は表7.3</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表7.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表7.2又は表7.3	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	諸 雑 費		式	1	表7.2	計																								
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																													
	橋りょう世話役		人		表7.2又は表7.3																																																																													
	橋りょう特殊工		〃		〃																																																																													
	普通作業員		〃		〃																																																																													
	諸 雑 費		式	1	表7.2																																																																													
	計																																																																																	
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																													
	橋りょう世話役		人		表7.2又は表7.3																																																																													
	橋りょう特殊工		〃		〃																																																																													
	普通作業員		〃		〃																																																																													
諸 雑 費		式	1	表7.2																																																																														
計																																																																																		
(9) 作業車引戻工10m当り単価表	(9) 作業車引戻工10m当り単価表																																																																																	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.4</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表7.4	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.4</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表7.4	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	諸 雑 費		式	1		計																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																														
橋りょう世話役		人		表7.4																																																																														
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																														
普通作業員		〃		〃																																																																														
諸 雑 費		式	1																																																																															
計																																																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																														
橋りょう世話役		人		表7.4																																																																														
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																														
普通作業員		〃		〃																																																																														
諸 雑 費		式	1																																																																															
計																																																																																		
(10) 型枠製作, 設置・撤去10m ² 当り単価表	(10) 型枠製作, 設置・撤去10m ² 当り単価表																																																																																	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>型 枠 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表8.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表8.1	型 枠 工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊	日		表8.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表8.1	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>型 枠 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表8.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表8.1	型 枠 工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊	日		表8.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表8.1	計															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																														
土木一般世話役		人		表8.1																																																																														
型 枠 工		〃		〃																																																																														
普通作業員		〃		〃																																																																														
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊	日		表8.1 機械賃料																																																																														
諸 雑 費		式	1	表8.1																																																																														
計																																																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																														
土木一般世話役		人		表8.1																																																																														
型 枠 工		〃		〃																																																																														
普通作業員		〃		〃																																																																														
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊	日		表8.1 機械賃料																																																																														
諸 雑 費		式	1	表8.1																																																																														
計																																																																																		
(11) 鉄筋加工・組立1t当り単価表	(11) 鉄筋加工・組立1t当り単価表																																																																																	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表9.1</td> </tr> <tr> <td>鉄 筋 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>棒 鋼</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>式9.1, 表9.2</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表9.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表9.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表9.1	鉄 筋 工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	棒 鋼		t		式9.1, 表9.2	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊	日		表9.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表9.1	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表9.1</td> </tr> <tr> <td>鉄 筋 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>棒 鋼</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>式9.1, 表9.2</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表9.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表9.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表9.1	鉄 筋 工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	棒 鋼		t		式9.1, 表9.2	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊	日		表9.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表9.1	計					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																														
土木一般世話役		人		表9.1																																																																														
鉄 筋 工		〃		〃																																																																														
普通作業員		〃		〃																																																																														
棒 鋼		t		式9.1, 表9.2																																																																														
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊	日		表9.1 機械賃料																																																																														
諸 雑 費		式	1	表9.1																																																																														
計																																																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																														
土木一般世話役		人		表9.1																																																																														
鉄 筋 工		〃		〃																																																																														
普通作業員		〃		〃																																																																														
棒 鋼		t		式9.1, 表9.2																																																																														
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊	日		表9.1 機械賃料																																																																														
諸 雑 費		式	1	表9.1																																																																														
計																																																																																		

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																										
PC橋片持架設 工	(12) コンクリートポンプ車打設10m ³ 当り単価表	(12) コンクリートポンプ車打設10m ³ 当り単価表																																																																																											
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表10.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>生コンクリート</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>式10.1, 表10.2</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車 運</td> <td></td> <td>h</td> <td></td> <td>表10.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>圧送管組立・撤去費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>人</td> <td>1</td> <td>表10.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表10.1	特殊作業員		人		〃	普通作業員		人		〃	生コンクリート		m ³		式10.1, 表10.2	コンクリートポンプ車 運		h		表10.1 機械損料	圧送管組立・撤去費		式	1	必要に応じて計上	諸 雑 費		人	1	表10.1	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表10.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>生コンクリート</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>式10.1, 表10.2</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車 運</td> <td></td> <td>h</td> <td></td> <td>表10.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>圧送管組立・撤去費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>人</td> <td>1</td> <td>表10.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表10.1	特殊作業員		人		〃	普通作業員		人		〃	生コンクリート		m ³		式10.1, 表10.2	コンクリートポンプ車 運		h		表10.1 機械損料	圧送管組立・撤去費		式	1	必要に応じて計上	諸 雑 費		人	1	表10.1	計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																								
	土木一般世話役		人		表10.1																																																																																								
	特殊作業員		人		〃																																																																																								
	普通作業員		人		〃																																																																																								
	生コンクリート		m ³		式10.1, 表10.2																																																																																								
	コンクリートポンプ車 運		h		表10.1 機械損料																																																																																								
	圧送管組立・撤去費		式	1	必要に応じて計上																																																																																								
	諸 雑 費		人	1	表10.1																																																																																								
	計																																																																																												
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																								
	土木一般世話役		人		表10.1																																																																																								
	特殊作業員		人		〃																																																																																								
	普通作業員		人		〃																																																																																								
	生コンクリート		m ³		式10.1, 表10.2																																																																																								
コンクリートポンプ車 運		h		表10.1 機械損料																																																																																									
圧送管組立・撤去費		式	1	必要に応じて計上																																																																																									
諸 雑 費		人	1	表10.1																																																																																									
計																																																																																													
(13) PC鋼棒工1t当り単価表	(13) PC鋼棒工1t当り単価表																																																																																												
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表11.1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>PC鋼棒</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表11.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表11.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表11.1	橋りょう特殊工		人		〃	普通作業員		人		〃	PC鋼棒		t			ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊	日		表11.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表11.1	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表11.1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>PC鋼棒</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表11.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表11.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表11.1	橋りょう特殊工		人		〃	普通作業員		人		〃	PC鋼棒		t			ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊	日		表11.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表11.1	計																
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																									
橋りょう世話役		人		表11.1																																																																																									
橋りょう特殊工		人		〃																																																																																									
普通作業員		人		〃																																																																																									
PC鋼棒		t																																																																																											
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊	日		表11.1 機械賃料																																																																																									
諸 雑 費		式	1	表11.1																																																																																									
計																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																									
橋りょう世話役		人		表11.1																																																																																									
橋りょう特殊工		人		〃																																																																																									
普通作業員		人		〃																																																																																									
PC鋼棒		t																																																																																											
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊	日		表11.1 機械賃料																																																																																									
諸 雑 費		式	1	表11.1																																																																																									
計																																																																																													
(14) PC鋼棒継手工10箇所当り単価表	(14) PC鋼棒継手工10箇所当り単価表																																																																																												
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表11.2</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>継手装置</td> <td>普通・G継手</td> <td>組</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表11.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表11.2	橋りょう特殊工		人		〃	普通作業員		人		〃	継手装置	普通・G継手	組	10		諸 雑 費		式	1	表11.2	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表11.2</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>継手装置</td> <td>普通・G継手</td> <td>組</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表11.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表11.2	橋りょう特殊工		人		〃	普通作業員		人		〃	継手装置	普通・G継手	組	10		諸 雑 費		式	1	表11.2	計																										
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																									
橋りょう世話役		人		表11.2																																																																																									
橋りょう特殊工		人		〃																																																																																									
普通作業員		人		〃																																																																																									
継手装置	普通・G継手	組	10																																																																																										
諸 雑 費		式	1	表11.2																																																																																									
計																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																									
橋りょう世話役		人		表11.2																																																																																									
橋りょう特殊工		人		〃																																																																																									
普通作業員		人		〃																																																																																									
継手装置	普通・G継手	組	10																																																																																										
諸 雑 費		式	1	表11.2																																																																																									
計																																																																																													
(15) PC鋼棒定着工10箇所当り単価表	(15) PC鋼棒定着工10箇所当り単価表																																																																																												
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表11.3</td> </tr> <tr> <td>定着装置</td> <td>固定側(緊張用又は固定用)</td> <td>組</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表11.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう特殊工		人		表11.3	定着装置	固定側(緊張用又は固定用)	組	10		諸 雑 費		式	1	表11.3	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表11.3</td> </tr> <tr> <td>定着装置</td> <td>固定側(緊張用又は固定用)</td> <td>組</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表11.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう特殊工		人		表11.3	定着装置	固定側(緊張用又は固定用)	組	10		諸 雑 費		式	1	表11.3	計																																														
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																									
橋りょう特殊工		人		表11.3																																																																																									
定着装置	固定側(緊張用又は固定用)	組	10																																																																																										
諸 雑 費		式	1	表11.3																																																																																									
計																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																									
橋りょう特殊工		人		表11.3																																																																																									
定着装置	固定側(緊張用又は固定用)	組	10																																																																																										
諸 雑 費		式	1	表11.3																																																																																									
計																																																																																													
(16) PC鋼棒緊張工10箇所当り単価表	(16) PC鋼棒緊張工10箇所当り単価表																																																																																												
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表11.4</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>定着装置</td> <td>緊張側(緊張用)</td> <td>組</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表11.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表11.4	橋りょう特殊工		人		〃	普通作業員		人		〃	定着装置	緊張側(緊張用)	組	10		諸 雑 費		式	1	表11.4	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表11.4</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>定着装置</td> <td>緊張側(緊張用)</td> <td>組</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表11.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表11.4	橋りょう特殊工		人		〃	普通作業員		人		〃	定着装置	緊張側(緊張用)	組	10		諸 雑 費		式	1	表11.4	計																										
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																									
橋りょう世話役		人		表11.4																																																																																									
橋りょう特殊工		人		〃																																																																																									
普通作業員		人		〃																																																																																									
定着装置	緊張側(緊張用)	組	10																																																																																										
諸 雑 費		式	1	表11.4																																																																																									
計																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																									
橋りょう世話役		人		表11.4																																																																																									
橋りょう特殊工		人		〃																																																																																									
普通作業員		人		〃																																																																																									
定着装置	緊張側(緊張用)	組	10																																																																																										
諸 雑 費		式	1	表11.4																																																																																									
計																																																																																													

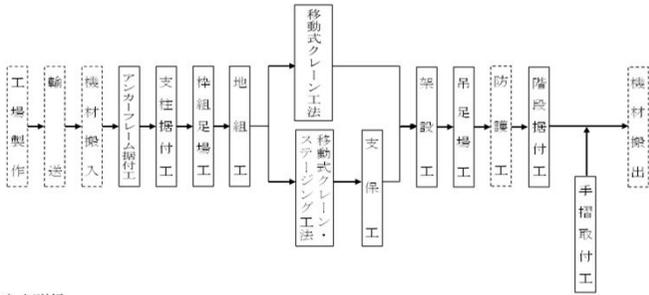
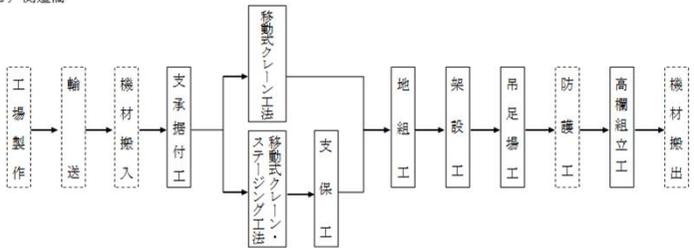
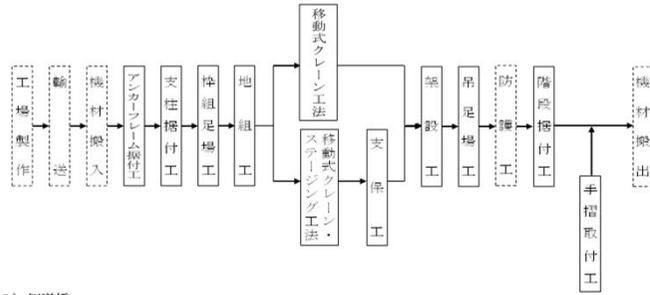
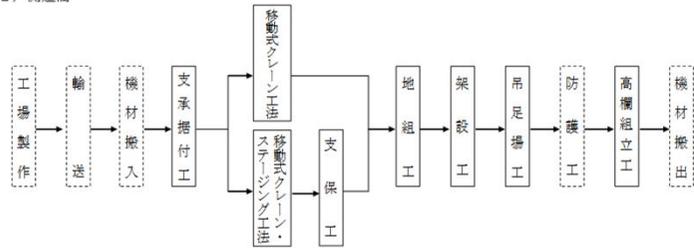
土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																	
PC橋片持架設 工	(17) PCケーブル工1t当り単価表	(17) PCケーブル工1t当り単価表																																																																																																																																		
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表11.5</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>PCケーブル</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>式11.1, 表11.6</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表11.5 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表11.5</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表11.5	橋りょう特殊工		人		〃	普通作業員		人		〃	PCケーブル		t		式11.1, 表11.6	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊	日		表11.5 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表11.5	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表11.5</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>PCケーブル</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>式11.1, 表11.6</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表11.5 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表11.5</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表11.5	橋りょう特殊工		人		〃	普通作業員		人		〃	PCケーブル		t		式11.1, 表11.6	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊	日		表11.5 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表11.5	計																																																						
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																															
	橋りょう世話役		人		表11.5																																																																																																																															
	橋りょう特殊工		人		〃																																																																																																																															
	普通作業員		人		〃																																																																																																																															
	PCケーブル		t		式11.1, 表11.6																																																																																																																															
	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊	日		表11.5 機械賃料																																																																																																																															
	諸 雑 費		式	1	表11.5																																																																																																																															
	計																																																																																																																																			
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																															
	橋りょう世話役		人		表11.5																																																																																																																															
	橋りょう特殊工		人		〃																																																																																																																															
	普通作業員		人		〃																																																																																																																															
	PCケーブル		t		式11.1, 表11.6																																																																																																																															
	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊	日		表11.5 機械賃料																																																																																																																															
	諸 雑 費		式	1	表11.5																																																																																																																															
	計																																																																																																																																			
	(18) PCケーブル定着工締付け方向〇〇締〇〇t型10箇所当り単価表	(18) PCケーブル定着工締付け方向〇〇締〇〇t型10箇所当り単価表																																																																																																																																		
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表11.7</td> </tr> <tr> <td>定 着 装 置</td> <td>固定側(緊張用又は固定用)</td> <td>組</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表11.7</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう特殊工		人		表11.7	定 着 装 置	固定側(緊張用又は固定用)	組	10		諸 雑 費		式	1	表11.7	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表11.7</td> </tr> <tr> <td>定 着 装 置</td> <td>固定側(緊張用又は固定用)</td> <td>組</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表11.7</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう特殊工		人		表11.7	定 着 装 置	固定側(緊張用又は固定用)	組	10		諸 雑 費		式	1	表11.7	計																																																																																				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																
橋りょう特殊工		人		表11.7																																																																																																																																
定 着 装 置	固定側(緊張用又は固定用)	組	10																																																																																																																																	
諸 雑 費		式	1	表11.7																																																																																																																																
計																																																																																																																																				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																
橋りょう特殊工		人		表11.7																																																																																																																																
定 着 装 置	固定側(緊張用又は固定用)	組	10																																																																																																																																	
諸 雑 費		式	1	表11.7																																																																																																																																
計																																																																																																																																				
(19) PCケーブル緊張工締付け方向〇〇締〇〇t型10箇所当り単価表	(19) PCケーブル緊張工締付け方向〇〇締〇〇t型10箇所当り単価表																																																																																																																																			
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表11.8</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>定 着 装 置</td> <td>緊張側(緊張用)</td> <td>組</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表11.8</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表11.8	橋りょう特殊工		人		〃	普通作業員		人		〃	定 着 装 置	緊張側(緊張用)	組	10		諸 雑 費		式	1	表11.8	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表11.8</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>定 着 装 置</td> <td>緊張側(緊張用)</td> <td>組</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表11.8</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表11.8	橋りょう特殊工		人		〃	普通作業員		人		〃	定 着 装 置	緊張側(緊張用)	組	10		諸 雑 費		式	1	表11.8	計																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																
橋りょう世話役		人		表11.8																																																																																																																																
橋りょう特殊工		人		〃																																																																																																																																
普通作業員		人		〃																																																																																																																																
定 着 装 置	緊張側(緊張用)	組	10																																																																																																																																	
諸 雑 費		式	1	表11.8																																																																																																																																
計																																																																																																																																				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																
橋りょう世話役		人		表11.8																																																																																																																																
橋りょう特殊工		人		〃																																																																																																																																
普通作業員		人		〃																																																																																																																																
定 着 装 置	緊張側(緊張用)	組	10																																																																																																																																	
諸 雑 費		式	1	表11.8																																																																																																																																
計																																																																																																																																				
(20) 機械器具損料1工事当り単価表	(20) 機械器具損料1工事当り単価表																																																																																																																																			
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリートブレーカ</td> <td></td> <td>日</td> <td></td> <td>表13.1</td> </tr> <tr> <td>空 気 圧 縮 機</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>片持架設用移動作業車</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>片持架設用移動作業車改造費</td> <td></td> <td>台</td> <td></td> <td>持込み 台数 〃</td> </tr> <tr> <td>場 所 打 桁 架 設 工 具</td> <td></td> <td>日</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>チ ェ ー ン ブ ロ ッ ク</td> <td>5t吊</td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>主 桁 製 作 用 雑 器 具</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>緊 張 ジ ャ ッ キ ・ ボ ン プ</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>グラウトミキサ・ポンプ・ウインチ・ グラウト流量計・空気圧縮機・水槽・ 真空ポンプ</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>発 動 発 電 機</td> <td>排出ガス対策型 (第1次基準値) 定格容量37/45kVA</td> <td>〃</td> <td></td> <td>表13.1 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表13.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	コンクリートブレーカ		日		表13.1	空 気 圧 縮 機		〃		〃	片持架設用移動作業車		〃		〃	片持架設用移動作業車改造費		台		持込み 台数 〃	場 所 打 桁 架 設 工 具		日		〃	チ ェ ー ン ブ ロ ッ ク	5t吊	〃		〃	主 桁 製 作 用 雑 器 具		〃		〃	緊 張 ジ ャ ッ キ ・ ボ ン プ		〃		〃	グラウトミキサ・ポンプ・ウインチ・ グラウト流量計・空気圧縮機・水槽・ 真空ポンプ		〃		〃	発 動 発 電 機	排出ガス対策型 (第1次基準値) 定格容量37/45kVA	〃		表13.1 必要に応じて計上	諸 雑 費		式	1	表13.2	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリートブレーカ</td> <td></td> <td>日</td> <td></td> <td>表13.1</td> </tr> <tr> <td>空 気 圧 縮 機</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>片持架設用移動作業車</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>片持架設用移動作業車改造費</td> <td></td> <td>台</td> <td></td> <td>持込み 台数 〃</td> </tr> <tr> <td>場 所 打 桁 架 設 工 具</td> <td></td> <td>日</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>チ ェ ー ン ブ ロ ッ ク</td> <td>5t吊</td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>主 桁 製 作 用 雑 器 具</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>緊 張 ジ ャ ッ キ ・ ボ ン プ</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>グラウトミキサ・ポンプ・ウインチ・ グラウト流量計・空気圧縮機・水槽・ 真空ポンプ</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>発 動 発 電 機</td> <td>排出ガス対策型 (第1次基準値) 定格容量37/45kVA</td> <td>〃</td> <td></td> <td>表13.1 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表13.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	コンクリートブレーカ		日		表13.1	空 気 圧 縮 機		〃		〃	片持架設用移動作業車		〃		〃	片持架設用移動作業車改造費		台		持込み 台数 〃	場 所 打 桁 架 設 工 具		日		〃	チ ェ ー ン ブ ロ ッ ク	5t吊	〃		〃	主 桁 製 作 用 雑 器 具		〃		〃	緊 張 ジ ャ ッ キ ・ ボ ン プ		〃		〃	グラウトミキサ・ポンプ・ウインチ・ グラウト流量計・空気圧縮機・水槽・ 真空ポンプ		〃		〃	発 動 発 電 機	排出ガス対策型 (第1次基準値) 定格容量37/45kVA	〃		表13.1 必要に応じて計上	諸 雑 費		式	1	表13.2	計					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																
コンクリートブレーカ		日		表13.1																																																																																																																																
空 気 圧 縮 機		〃		〃																																																																																																																																
片持架設用移動作業車		〃		〃																																																																																																																																
片持架設用移動作業車改造費		台		持込み 台数 〃																																																																																																																																
場 所 打 桁 架 設 工 具		日		〃																																																																																																																																
チ ェ ー ン ブ ロ ッ ク	5t吊	〃		〃																																																																																																																																
主 桁 製 作 用 雑 器 具		〃		〃																																																																																																																																
緊 張 ジ ャ ッ キ ・ ボ ン プ		〃		〃																																																																																																																																
グラウトミキサ・ポンプ・ウインチ・ グラウト流量計・空気圧縮機・水槽・ 真空ポンプ		〃		〃																																																																																																																																
発 動 発 電 機	排出ガス対策型 (第1次基準値) 定格容量37/45kVA	〃		表13.1 必要に応じて計上																																																																																																																																
諸 雑 費		式	1	表13.2																																																																																																																																
計																																																																																																																																				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																
コンクリートブレーカ		日		表13.1																																																																																																																																
空 気 圧 縮 機		〃		〃																																																																																																																																
片持架設用移動作業車		〃		〃																																																																																																																																
片持架設用移動作業車改造費		台		持込み 台数 〃																																																																																																																																
場 所 打 桁 架 設 工 具		日		〃																																																																																																																																
チ ェ ー ン ブ ロ ッ ク	5t吊	〃		〃																																																																																																																																
主 桁 製 作 用 雑 器 具		〃		〃																																																																																																																																
緊 張 ジ ャ ッ キ ・ ボ ン プ		〃		〃																																																																																																																																
グラウトミキサ・ポンプ・ウインチ・ グラウト流量計・空気圧縮機・水槽・ 真空ポンプ		〃		〃																																																																																																																																
発 動 発 電 機	排出ガス対策型 (第1次基準値) 定格容量37/45kVA	〃		表13.1 必要に応じて計上																																																																																																																																
諸 雑 費		式	1	表13.2																																																																																																																																
計																																																																																																																																				

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																										
PC橋片持架設 工	<p>(21) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">機 械 名</th> <th style="width: 15%;">規 格</th> <th style="width: 10%;">適用単価表</th> <th style="width: 60%;">指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">コンクリートポンプ車</td> <td rowspan="2">トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m³/h</td> <td rowspan="2">機-3</td> <td>運転労務数量→ 0.14 コンクリートポンプ車</td> </tr> <tr> <td>機械損料 1→ トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m³/h</td> </tr> <tr> <td></td> <td>トラック架装・配管式 圧送能力90~100m³/h</td> <td></td> <td>トラック架装・配管式 圧送能力90~100m³/h</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>機械損料 2→ コンクリート圧送管 (径125mm)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>車 位 → m・h 車 量 → L×1h</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) Lは、コンクリートポンプ車から作業範囲100mを超えた部分の圧送管延長とする。</p>	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m ³ /h	機-3	運転労務数量→ 0.14 コンクリートポンプ車	機械損料 1→ トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m ³ /h		トラック架装・配管式 圧送能力90~100m ³ /h		トラック架装・配管式 圧送能力90~100m ³ /h				機械損料 2→ コンクリート圧送管 (径125mm)				車 位 → m・h 車 量 → L×1h	<p>(21) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">機 械 名</th> <th style="width: 15%;">規 格</th> <th style="width: 10%;">適用単価表</th> <th style="width: 60%;">指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">コンクリートポンプ車</td> <td rowspan="2">トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m³/h</td> <td rowspan="2">機-3</td> <td>運転労務数量→ 0.14 コンクリートポンプ車</td> </tr> <tr> <td>機械損料 1→ トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m³/h</td> </tr> <tr> <td></td> <td>トラック架装・配管式 圧送能力90~100m³/h</td> <td></td> <td>トラック架装・配管式 圧送能力90~100m³/h</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>機械損料 2→ コンクリート圧送管 (径125mm)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>車 位 → m・h 車 量 → L×1h</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) Lは、コンクリートポンプ車から作業範囲100mを超えた部分の圧送管延長とする。</p>	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m ³ /h	機-3	運転労務数量→ 0.14 コンクリートポンプ車	機械損料 1→ トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m ³ /h		トラック架装・配管式 圧送能力90~100m ³ /h		トラック架装・配管式 圧送能力90~100m ³ /h				機械損料 2→ コンクリート圧送管 (径125mm)				車 位 → m・h 車 量 → L×1h	
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																										
コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m ³ /h	機-3	運転労務数量→ 0.14 コンクリートポンプ車																																										
			機械損料 1→ トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m ³ /h																																										
	トラック架装・配管式 圧送能力90~100m ³ /h		トラック架装・配管式 圧送能力90~100m ³ /h																																										
			機械損料 2→ コンクリート圧送管 (径125mm)																																										
			車 位 → m・h 車 量 → L×1h																																										
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																										
コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m ³ /h	機-3	運転労務数量→ 0.14 コンクリートポンプ車																																										
			機械損料 1→ トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m ³ /h																																										
	トラック架装・配管式 圧送能力90~100m ³ /h		トラック架装・配管式 圧送能力90~100m ³ /h																																										
			機械損料 2→ コンクリート圧送管 (径125mm)																																										
			車 位 → m・h 車 量 → L×1h																																										

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用
歩道橋（側道橋）架設工	<p>⑮ 歩道橋（側道橋）架設工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、横断歩道橋、側道橋（架設後、人道用として使用する橋で構造系として本橋〔車道用〕とは独立したものの）の桁桁、箱桁型式（鋼橋）で移動式クレーン工法、移動式クレーン・ステーディング工法による架設に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p>(1) 横断歩道橋</p>  <p>(2) 側道橋</p>  <p style="text-align: center;">(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 図2-1 施工フロー</p>	<p>⑮ 歩道橋（側道橋）架設工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、横断歩道橋、側道橋（架設後、人道用として使用する橋で構造系として本橋〔車道用〕とは独立したものの）の桁桁、箱桁型式（鋼橋）で移動式クレーン工法、移動式クレーン・ステーディング工法による架設に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p>(1) 横断歩道橋</p>  <p>(2) 側道橋</p>  <p style="text-align: center;">(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 図2-1 施工フロー</p>	

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																															
歩道橋（側道橋）架設工	<p>3. 機種 の 選 定</p> <p>3-1 横断歩道橋で使用する機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種 の 選 定 (横断歩道橋)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アンカーフレーム据付工</td> <td>トラック（クレーン装置付）</td> <td>ベーストラック4t級 吊能力2.9t</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ベント設備設置・撤去工</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>支柱据付工</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">架 設 工</td> <td>トラッククレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型 ○○t吊</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>地組用</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型 ○○t吊</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>架設用</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型 ○○t吊</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>階段据付用</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 架設工のトラッククレーンは、現場条件により、規格を選定する。 2. 架設工のトラッククレーンについて、規格が5 t吊以上100 t吊未満となる場合は、ラフテレーンクレーン[排出ガス対策型(第2次基準値)]を標準とする。 3. 現場条件により、上表により難い場合は、別途選定する。なお、架設工においては、ラフテレーンクレーンを別途選定した場合にも本歩掛を適用出来る。 4. トラック(クレーン装置付)、トラッククレーン及びラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p> <p>3-2 側道橋で使用する機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.2 機種 の 選 定 (側道橋)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ベント設備設置・撤去工</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">架 設 工</td> <td>トラッククレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型 ○○t吊</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>地組用</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型 ○○t吊</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>架設用</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 架設工のトラッククレーンは、現場条件により、規格を選定する。 2. 架設工のトラッククレーンについて、規格が5 t吊以上100 t吊未満となる場合は、ラフテレーンクレーン[排出ガス対策型(第2次基準値)]を標準とする。 3. 現場条件により、上表により難い場合は、別途選定する。なお、架設工においては、ラフテレーンクレーンを別途選定した場合にも本歩掛を適用出来る。 4. トラッククレーン及びラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p> <p>4. 施 工 歩 掛</p> <p>4-1 横断歩道橋</p> <p>4-1-1 アンカーフレーム据付工</p> <p>アンカーフレーム据付工の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 日 当 り 施 工 量 ・ 日 当 り 編 成 人 員</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>日 当 り 施 工 量 (D₁) (t/日)</th> <th>日 当 り 編 成 人 員 (人/日)</th> <th>諸 雑 費 率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">0.7</td> <td>橋りょう世話役 1 橋りょう特殊工 1 普通作業員 1</td> <td style="text-align: center;">0.1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. アンカーフレームの調整・据付にかかわる費用であり、フォーミングにかかわる鉄筋組立工、コンクリート工は含まない。 2. 据付けに伴って発生する材料費は、別途計上する。 3. 諸雑費は、据付工具類等の費用であり労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	アンカーフレーム据付工	トラック（クレーン装置付）	ベーストラック4t級 吊能力2.9t	台	1		ベント設備設置・撤去工	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	〃	1		支柱据付工	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	〃	1		架 設 工	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 ○○t吊	〃	1	地組用	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 ○○t吊	〃	1	架設用	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 ○○t吊	〃	1	階段据付用	作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	ベント設備設置・撤去工	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	台	1		架 設 工	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 ○○t吊	〃	1	地組用	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 ○○t吊	〃	1	架設用	日 当 り 施 工 量 (D ₁) (t/日)	日 当 り 編 成 人 員 (人/日)	諸 雑 費 率 (%)	0.7	橋りょう世話役 1 橋りょう特殊工 1 普通作業員 1	0.1	<p>3. 機種 の 選 定</p> <p>3-1 横断歩道橋で使用する機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種 の 選 定 (横断歩道橋)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アンカーフレーム据付工</td> <td>トラック（クレーン装置付）</td> <td>ベーストラック4t級 吊能力2.9t</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ベント設備設置・撤去工</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 25t吊</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>支柱据付工</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 25t吊</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">架 設 工</td> <td>トラッククレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型 ○○t吊</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>地組用</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型 ○○t吊</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>架設用</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型 ○○t吊</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>階段据付用</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型 ○○t吊</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>階段据付用</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 架設工のトラッククレーンは、現場条件により、規格を選定する。 2. 架設工のトラッククレーンについて、規格が5 t吊以上100 t吊未満となる場合は、ラフテレーンクレーン[排出ガス対策型(2011年規制)]を標準とする。 3. 現場条件により、上表により難い場合は、別途選定する。なお、架設工においては、ラフテレーンクレーンを別途選定した場合にも本歩掛を適用出来る。 4. トラック(クレーン装置付)、トラッククレーン及びラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p> <p>3-2 側道橋で使用する機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.2 機種 の 選 定 (側道橋)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ベント設備設置・撤去工</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 25t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">架 設 工</td> <td>トラッククレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型 ○○t吊</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>地組用</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型 ○○t吊</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>架設用</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 架設工のトラッククレーンは、現場条件により、規格を選定する。 2. 架設工のトラッククレーンについて、規格が5 t吊以上100 t吊未満となる場合は、ラフテレーンクレーン[排出ガス対策型(2011年規制)]を標準とする。 3. 現場条件により、上表により難い場合は、別途選定する。なお、架設工においては、ラフテレーンクレーンを別途選定した場合にも本歩掛を適用出来る。 4. トラッククレーン及びラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p> <p>4. 施 工 歩 掛</p> <p>4-1 横断歩道橋</p> <p>4-1-1 アンカーフレーム据付工</p> <p>アンカーフレーム据付工の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 日 当 り 施 工 量 ・ 日 当 り 編 成 人 員</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>日 当 り 施 工 量 (D₁) (t/日)</th> <th>日 当 り 編 成 人 員 (人/日)</th> <th>諸 雑 費 率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">0.7</td> <td>橋りょう世話役 1 橋りょう特殊工 1 普通作業員 1</td> <td style="text-align: center;">0.1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. アンカーフレームの調整・据付にかかわる費用であり、フォーミングにかかわる鉄筋組立工、コンクリート工は含まない。 2. 据付けに伴って発生する材料費は、別途計上する。 3. 諸雑費は、据付工具類等の費用であり労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	アンカーフレーム据付工	トラック（クレーン装置付）	ベーストラック4t級 吊能力2.9t	台	1		ベント設備設置・撤去工	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 25t吊	〃	1		支柱据付工	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 25t吊	〃	1		架 設 工	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 ○○t吊	〃	1	地組用	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 ○○t吊	〃	1	架設用	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 ○○t吊	〃	1	階段据付用	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 ○○t吊	〃	1	階段据付用	作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	ベント設備設置・撤去工	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 25t吊	台	1		架 設 工	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 ○○t吊	〃	1	地組用	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 ○○t吊	〃	1	架設用	日 当 り 施 工 量 (D ₁) (t/日)	日 当 り 編 成 人 員 (人/日)	諸 雑 費 率 (%)	0.7	橋りょう世話役 1 橋りょう特殊工 1 普通作業員 1	0.1	
	作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																												
アンカーフレーム据付工	トラック（クレーン装置付）	ベーストラック4t級 吊能力2.9t	台	1																																																																																																																																														
ベント設備設置・撤去工	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	〃	1																																																																																																																																														
支柱据付工	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	〃	1																																																																																																																																														
架 設 工	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 ○○t吊	〃	1	地組用																																																																																																																																													
	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 ○○t吊	〃	1	架設用																																																																																																																																													
	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 ○○t吊	〃	1	階段据付用																																																																																																																																													
作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																													
ベント設備設置・撤去工	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	台	1																																																																																																																																														
架 設 工	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 ○○t吊	〃	1	地組用																																																																																																																																													
	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 ○○t吊	〃	1	架設用																																																																																																																																													
日 当 り 施 工 量 (D ₁) (t/日)	日 当 り 編 成 人 員 (人/日)	諸 雑 費 率 (%)																																																																																																																																																
0.7	橋りょう世話役 1 橋りょう特殊工 1 普通作業員 1	0.1																																																																																																																																																
作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																													
アンカーフレーム据付工	トラック（クレーン装置付）	ベーストラック4t級 吊能力2.9t	台	1																																																																																																																																														
ベント設備設置・撤去工	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 25t吊	〃	1																																																																																																																																														
支柱据付工	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 25t吊	〃	1																																																																																																																																														
架 設 工	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 ○○t吊	〃	1	地組用																																																																																																																																													
	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 ○○t吊	〃	1	架設用																																																																																																																																													
	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 ○○t吊	〃	1	階段据付用																																																																																																																																													
	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 ○○t吊	〃	1	階段据付用																																																																																																																																													
作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																													
ベント設備設置・撤去工	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 25t吊	台	1																																																																																																																																														
架 設 工	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 ○○t吊	〃	1	地組用																																																																																																																																													
	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 ○○t吊	〃	1	架設用																																																																																																																																													
日 当 り 施 工 量 (D ₁) (t/日)	日 当 り 編 成 人 員 (人/日)	諸 雑 費 率 (%)																																																																																																																																																
0.7	橋りょう世話役 1 橋りょう特殊工 1 普通作業員 1	0.1																																																																																																																																																

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																												
歩道橋（側道橋）架設工	<p>4-1-2 ペント設備設置・撤去工 ペント設備設置・撤去工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.2 日当り施工量・日当り編成人員</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>日当り施工量 (D₀) (t/日)</th> <th>日当り編成人員 (人/日)</th> <th>諸雑費率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">4.6</td> <td style="text-align: center;">橋りょう世話役 1 橋りょう特殊工 4 普通作業員 1</td> <td style="text-align: center;">17</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ペント基礎は、現場状況に応じて別途計上する。 2. 諸雑費は、架設工具損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>4-1-3 支柱据付工 支柱据付工の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.3 日当り施工量・日当り編成人員</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>日当り施工量 (D₁) (t/日)</th> <th>日当り編成人員 (人/日)</th> <th>諸雑費率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">9.3</td> <td style="text-align: center;">橋りょう世話役 1 橋りょう特殊工 3</td> <td style="text-align: center;">31</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 支柱は、主桁、階段用とし、総質量には、基礎金物、アンカーの質量は含まない。 2. 鋼製支柱を対象とし、作業内容は支柱建込、調整及びアンカーフレームへのボルト締付けとする。 3. 諸雑費は、組立用消耗材、架設工具損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>4-1-4 足場工 (1) 足場の使用区分 足場は、枠組足場と吊足場で、使用区分は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.4 足場の使用区分</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>種 類</th> <th>使用区分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">枠 組 足 場</td> <td>横断歩道橋の主桁用支柱・階段用支柱に適用し、支柱1本1箇所（両側）とする。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">吊 足 場</td> <td>側道橋に適用するが、横断歩道橋で防護工を必要とする場合は計上する。</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 足場工費 足場工費は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.5 足場工費</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>種 類</th> <th>単位</th> <th>足 場 工 費</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">枠 組 足 場</td> <td style="text-align: center;">円/箇所</td> <td style="text-align: center;">2.91Y+10.190+219D</td> <td style="text-align: center;">(注)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">吊 足 場</td> <td style="text-align: center;">円</td> <td style="text-align: center;">(0.015A+10.95)Y+(218+6D)A</td> <td style="text-align: center;">#</td> </tr> </tbody> </table> <p>D：足場使用日数（日）＝架設日数＋床版日数＋塗装日数＋4 A：足場面積（m²）＝（全幅員＋1）×必要長さ（m） 全幅員とは、地覆外縁間距離とする。 Y：橋りょう特殊工単価（円/人） (注) 1. 吊足場は、架設工・床版工・塗装工に適用する。 2. 足場工費は、設置・撤去の労務費及び足場材にかかわる費用を含む。 3. 吊足場工費は、対象とする足場面積(A)相当の費用である。 4. 枠組足場は、手摺先行型とする。 5. 吊足場において、防護工を必要とする場合は、「第2編16章橋梁①-1鋼橋架設工」による。 6. 吊足場には、安全ネットを含む。</p>	日当り施工量 (D ₀) (t/日)	日当り編成人員 (人/日)	諸雑費率 (%)	4.6	橋りょう世話役 1 橋りょう特殊工 4 普通作業員 1	17	日当り施工量 (D ₁) (t/日)	日当り編成人員 (人/日)	諸雑費率 (%)	9.3	橋りょう世話役 1 橋りょう特殊工 3	31	種 類	使用区分	枠 組 足 場	横断歩道橋の主桁用支柱・階段用支柱に適用し、支柱1本1箇所（両側）とする。	吊 足 場	側道橋に適用するが、横断歩道橋で防護工を必要とする場合は計上する。	種 類	単位	足 場 工 費	摘 要	枠 組 足 場	円/箇所	2.91Y+10.190+219D	(注)	吊 足 場	円	(0.015A+10.95)Y+(218+6D)A	#	<p>4-1-2 ペント設備設置・撤去工 ペント設備設置・撤去工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.2 日当り施工量・日当り編成人員</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>日当り施工量 (D₀) (t/日)</th> <th>日当り編成人員 (人/日)</th> <th>諸雑費率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">4.6</td> <td style="text-align: center;">橋りょう世話役 1 橋りょう特殊工 4 普通作業員 1</td> <td style="text-align: center;">17</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ペント基礎は、現場状況に応じて別途計上する。 2. 諸雑費は、架設工具損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>4-1-3 支柱据付工 支柱据付工の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.3 日当り施工量・日当り編成人員</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>日当り施工量 (D₁) (t/日)</th> <th>日当り編成人員 (人/日)</th> <th>諸雑費率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">9.3</td> <td style="text-align: center;">橋りょう世話役 1 橋りょう特殊工 3</td> <td style="text-align: center;">31</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 支柱は、主桁、階段用とし、総質量には、基礎金物、アンカーの質量は含まない。 2. 鋼製支柱を対象とし、作業内容は支柱建込、調整及びアンカーフレームへのボルト締付けとする。 3. 諸雑費は、組立用消耗材、架設工具損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>4-1-4 足場工 (1) 足場の使用区分 足場は、枠組足場と吊足場で、使用区分は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.4 足場の使用区分</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>種 類</th> <th>使用区分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">枠 組 足 場</td> <td>横断歩道橋の主桁用支柱・階段用支柱に適用し、支柱1本1箇所（両側）とする。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">吊 足 場</td> <td>側道橋に適用するが、横断歩道橋で防護工を必要とする場合は計上する。</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 足場工費 足場工費は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.5 足場工費</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>種 類</th> <th>単位</th> <th>足 場 工 費</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">枠 組 足 場</td> <td style="text-align: center;">円/箇所</td> <td style="text-align: center;">2.91Y+10.190+219D</td> <td style="text-align: center;">(注)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">吊 足 場</td> <td style="text-align: center;">円</td> <td style="text-align: center;">(0.015A+10.95)Y+(218+6D)A</td> <td style="text-align: center;">#</td> </tr> </tbody> </table> <p>D：足場使用日数（日）＝架設日数＋床版日数＋塗装日数＋4 A：足場面積（m²）＝（全幅員＋1）×必要長さ（m） 全幅員とは、地覆外縁間距離とする。 Y：橋りょう特殊工単価（円/人） (注) 1. 吊足場は、架設工・床版工・塗装工に適用する。 2. 足場工費は、設置・撤去の労務費及び足場材にかかわる費用を含む。 3. 吊足場工費は、対象とする足場面積(A)相当の費用である。 4. 枠組足場は、手摺先行型とする。 5. 吊足場において、防護工を必要とする場合は、「第2編16章橋梁①-1鋼橋架設工」による。 6. 吊足場には、安全ネットを含む。</p>	日当り施工量 (D ₀) (t/日)	日当り編成人員 (人/日)	諸雑費率 (%)	4.6	橋りょう世話役 1 橋りょう特殊工 4 普通作業員 1	17	日当り施工量 (D ₁) (t/日)	日当り編成人員 (人/日)	諸雑費率 (%)	9.3	橋りょう世話役 1 橋りょう特殊工 3	31	種 類	使用区分	枠 組 足 場	横断歩道橋の主桁用支柱・階段用支柱に適用し、支柱1本1箇所（両側）とする。	吊 足 場	側道橋に適用するが、横断歩道橋で防護工を必要とする場合は計上する。	種 類	単位	足 場 工 費	摘 要	枠 組 足 場	円/箇所	2.91Y+10.190+219D	(注)	吊 足 場	円	(0.015A+10.95)Y+(218+6D)A	#	
	日当り施工量 (D ₀) (t/日)	日当り編成人員 (人/日)	諸雑費率 (%)																																																												
4.6	橋りょう世話役 1 橋りょう特殊工 4 普通作業員 1	17																																																													
日当り施工量 (D ₁) (t/日)	日当り編成人員 (人/日)	諸雑費率 (%)																																																													
9.3	橋りょう世話役 1 橋りょう特殊工 3	31																																																													
種 類	使用区分																																																														
枠 組 足 場	横断歩道橋の主桁用支柱・階段用支柱に適用し、支柱1本1箇所（両側）とする。																																																														
吊 足 場	側道橋に適用するが、横断歩道橋で防護工を必要とする場合は計上する。																																																														
種 類	単位	足 場 工 費	摘 要																																																												
枠 組 足 場	円/箇所	2.91Y+10.190+219D	(注)																																																												
吊 足 場	円	(0.015A+10.95)Y+(218+6D)A	#																																																												
日当り施工量 (D ₀) (t/日)	日当り編成人員 (人/日)	諸雑費率 (%)																																																													
4.6	橋りょう世話役 1 橋りょう特殊工 4 普通作業員 1	17																																																													
日当り施工量 (D ₁) (t/日)	日当り編成人員 (人/日)	諸雑費率 (%)																																																													
9.3	橋りょう世話役 1 橋りょう特殊工 3	31																																																													
種 類	使用区分																																																														
枠 組 足 場	横断歩道橋の主桁用支柱・階段用支柱に適用し、支柱1本1箇所（両側）とする。																																																														
吊 足 場	側道橋に適用するが、横断歩道橋で防護工を必要とする場合は計上する。																																																														
種 類	単位	足 場 工 費	摘 要																																																												
枠 組 足 場	円/箇所	2.91Y+10.190+219D	(注)																																																												
吊 足 場	円	(0.015A+10.95)Y+(218+6D)A	#																																																												

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																												
歩道橋（側道橋）架設工	<p>4-1-5 防護工 「第2編16章橋梁①-1鋼橋架設工」の防護工による。</p> <p>4-1-6 小運搬工 小運搬工は、現地条件、架設条件により、一時仮置きを必要とする場合のみ計上する。</p> <p>4-1-7 架設工 地組、階段据付、落橋防止装置取付、支取付を含む架設工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.6 日当り施工量・日当り編成人員</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>架設質量(W₀) (t)</th> <th>日当り施工量(D₀) (t/日)</th> <th>日当り編成人員 (人/日)</th> <th>機種・規格</th> <th>諸雑費率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>25以下</td><td>8.3</td><td rowspan="10">橋りょう世話役 1 橋りょう特殊工 5</td><td rowspan="10">トラッククレーン（地組用） 油圧伸縮ジブ型 ○○t吊 1台 所要日数×0.4</td><td rowspan="10">21</td></tr> <tr><td>50以下</td><td>8.9</td></tr> <tr><td>75以下</td><td>9.5</td></tr> <tr><td>100以下</td><td>10.1</td></tr> <tr><td>125以下</td><td>10.7</td></tr> <tr><td>150以下</td><td>11.3</td></tr> <tr><td>175以下</td><td>11.9</td></tr> <tr><td>200以下</td><td>12.4</td></tr> <tr><td>225以下</td><td>13.0</td></tr> <tr><td>250以下</td><td>13.6</td></tr> <tr><td>275以下</td><td>14.2</td></tr> <tr><td>300以下</td><td>14.8</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 架設工のトラッククレーンについて、規格が5 t吊以上100 t吊未満となる場合は、ラフテレーンクレーン[排出ガス対策型(第2次基準値)]を標準とする。 2. 地組、架設、階段据付に伴う仮締め、本締め、排水管設置、落橋防止装置、支承の取付、後片付けを含み、床版工(コンクリート床版)は含まない。 3. 架設の対象質量(W₀)は、架設すべき主桁、副部材、伸縮継手、鋼床版、高欄、階段、スロープ、支承、落橋防止装置の総質量であり、ボルト類の質量は含まない。 4. 摩擦接合用高力ボルト数を必要量計上する(階段用含む)。 5. 地組を行わず、直接架設しながら組立を行う場合のトラッククレーン運転日数は、架設用を所要日数×0.6、階段据付用を所要日数×0.4として計上する。 6. 鋼床版の溶接が必要な場合は、別途計上する。 7. 現場条件によりトラッククレーンにより難しい場合は、ラフテレーンクレーンに変更出来る。その際にも本歩掛を適用出来る。 8. 諸雑費は、組立用消耗材、ドリフトピン損料、仮締ボルト損料、架設工具損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>4-1-8 手摺設置工 手摺設置工の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.7 日当り施工量・日当り編成人員</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>日当り施工量(D_H) (m/日)</th> <th>日当り編成人員 (人/日)</th> <th>諸雑費率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>110</td> <td>橋りょう世話役 1 普通作業員 3</td> <td>0.4</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 両側設置の手摺延長は、総延長とする。また、上下2段等複数段設置する場合は各段の延長の合計とする。 2. 高欄の削孔が必要な場合は、別途考慮する。 3. 諸雑費率は、手摺設置工具類等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	架設質量(W ₀) (t)	日当り施工量(D ₀) (t/日)	日当り編成人員 (人/日)	機種・規格	諸雑費率 (%)	25以下	8.3	橋りょう世話役 1 橋りょう特殊工 5	トラッククレーン（地組用） 油圧伸縮ジブ型 ○○t吊 1台 所要日数×0.4	21	50以下	8.9	75以下	9.5	100以下	10.1	125以下	10.7	150以下	11.3	175以下	11.9	200以下	12.4	225以下	13.0	250以下	13.6	275以下	14.2	300以下	14.8	日当り施工量(D _H) (m/日)	日当り編成人員 (人/日)	諸雑費率 (%)	110	橋りょう世話役 1 普通作業員 3	0.4	<p>4-1-5 防護工 「第2編16章橋梁①-1鋼橋架設工」の防護工による。</p> <p>4-1-6 小運搬工 小運搬工は、現地条件、架設条件により、一時仮置きを必要とする場合のみ計上する。</p> <p>4-1-7 架設工 地組、階段据付、落橋防止装置取付、支取付を含む架設工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.6 日当り施工量・日当り編成人員</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>架設質量(W₀) (t)</th> <th>日当り施工量(D₀) (t/日)</th> <th>日当り編成人員 (人/日)</th> <th>機種・規格</th> <th>諸雑費率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>25以下</td><td>8.3</td><td rowspan="10">橋りょう世話役 1 橋りょう特殊工 5</td><td rowspan="10">トラッククレーン（地組用） 油圧伸縮ジブ型 ○○t吊 1台 所要日数×0.4</td><td rowspan="10">21</td></tr> <tr><td>50以下</td><td>8.9</td></tr> <tr><td>75以下</td><td>9.5</td></tr> <tr><td>100以下</td><td>10.1</td></tr> <tr><td>125以下</td><td>10.7</td></tr> <tr><td>150以下</td><td>11.3</td></tr> <tr><td>175以下</td><td>11.9</td></tr> <tr><td>200以下</td><td>12.4</td></tr> <tr><td>225以下</td><td>13.0</td></tr> <tr><td>250以下</td><td>13.6</td></tr> <tr><td>275以下</td><td>14.2</td></tr> <tr><td>300以下</td><td>14.8</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 架設工のトラッククレーンについて、規格が5 t吊以上100 t吊未満となる場合は、ラフテレーンクレーン[排出ガス対策型(2011年規制)]を標準とする。 2. 地組、架設、階段据付に伴う仮締め、本締め、排水管設置、落橋防止装置、支承の取付、後片付けを含み、床版工(コンクリート床版)は含まない。 3. 架設の対象質量(W₀)は、架設すべき主桁、副部材、伸縮継手、鋼床版、高欄、階段、スロープ、支承、落橋防止装置の総質量であり、ボルト類の質量は含まない。 4. 摩擦接合用高力ボルト数を必要量計上する(階段用含む)。 5. 地組を行わず、直接架設しながら組立を行う場合のトラッククレーン運転日数は、架設用を所要日数×0.6、階段据付用を所要日数×0.4として計上する。 6. 鋼床版の溶接が必要な場合は、別途計上する。 7. 現場条件によりトラッククレーンにより難しい場合は、ラフテレーンクレーンに変更出来る。その際にも本歩掛を適用出来る。 8. 諸雑費は、組立用消耗材、ドリフトピン損料、仮締ボルト損料、架設工具損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>4-1-8 手摺設置工 手摺設置工の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.7 日当り施工量・日当り編成人員</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>日当り施工量(D_H) (m/日)</th> <th>日当り編成人員 (人/日)</th> <th>諸雑費率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>110</td> <td>橋りょう世話役 1 普通作業員 3</td> <td>0.4</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 両側設置の手摺延長は、総延長とする。また、上下2段等複数段設置する場合は各段の延長の合計とする。 2. 高欄の削孔が必要な場合は、別途考慮する。 3. 諸雑費率は、手摺設置工具類等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	架設質量(W ₀) (t)	日当り施工量(D ₀) (t/日)	日当り編成人員 (人/日)	機種・規格	諸雑費率 (%)	25以下	8.3	橋りょう世話役 1 橋りょう特殊工 5	トラッククレーン（地組用） 油圧伸縮ジブ型 ○○t吊 1台 所要日数×0.4	21	50以下	8.9	75以下	9.5	100以下	10.1	125以下	10.7	150以下	11.3	175以下	11.9	200以下	12.4	225以下	13.0	250以下	13.6	275以下	14.2	300以下	14.8	日当り施工量(D _H) (m/日)	日当り編成人員 (人/日)	諸雑費率 (%)	110	橋りょう世話役 1 普通作業員 3	0.4	
	架設質量(W ₀) (t)	日当り施工量(D ₀) (t/日)	日当り編成人員 (人/日)	機種・規格	諸雑費率 (%)																																																																										
25以下	8.3	橋りょう世話役 1 橋りょう特殊工 5	トラッククレーン（地組用） 油圧伸縮ジブ型 ○○t吊 1台 所要日数×0.4	21																																																																											
50以下	8.9																																																																														
75以下	9.5																																																																														
100以下	10.1																																																																														
125以下	10.7																																																																														
150以下	11.3																																																																														
175以下	11.9																																																																														
200以下	12.4																																																																														
225以下	13.0																																																																														
250以下	13.6																																																																														
275以下	14.2																																																																														
300以下	14.8																																																																														
日当り施工量(D _H) (m/日)	日当り編成人員 (人/日)	諸雑費率 (%)																																																																													
110	橋りょう世話役 1 普通作業員 3	0.4																																																																													
架設質量(W ₀) (t)	日当り施工量(D ₀) (t/日)	日当り編成人員 (人/日)	機種・規格	諸雑費率 (%)																																																																											
25以下	8.3	橋りょう世話役 1 橋りょう特殊工 5	トラッククレーン（地組用） 油圧伸縮ジブ型 ○○t吊 1台 所要日数×0.4	21																																																																											
50以下	8.9																																																																														
75以下	9.5																																																																														
100以下	10.1																																																																														
125以下	10.7																																																																														
150以下	11.3																																																																														
175以下	11.9																																																																														
200以下	12.4																																																																														
225以下	13.0																																																																														
250以下	13.6																																																																														
275以下	14.2																																																																														
300以下	14.8																																																																														
日当り施工量(D _H) (m/日)	日当り編成人員 (人/日)	諸雑費率 (%)																																																																													
110	橋りょう世話役 1 普通作業員 3	0.4																																																																													

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																												
歩道橋（側道橋）架設工	<p>4-2 側道橋</p> <p>4-2-1 ベント設備設置・撤去工 ベント設備設置・撤去工は、「4-1-2 ベント設備設置・撤去工」の歩掛による。</p> <p>4-2-2 支承据付工 支承はゴム製とし、支承据付工の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.8 日当り施工量・日当り編成人員</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>日当り施工量 (D_{CS}) (個/日)</th> <th>日当り編成人員 (人/日)</th> <th>諸雑費率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">4.2</td> <td style="text-align: center;">橋りょう世話役 1 橋りょう特殊工 3</td> <td style="text-align: center;">0.1 (注)3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 現場条件により、クレーン等が必要な場合は、クレーン等の運転費を別途計上する。 2. 支承据付材料（無収縮モルタル）は、別途計上する。 3. クレーンを使用する場合は、諸雑費として支承据付工具類等の費用とし、労務費の合計額に、上表の率を乗じた金額を上限として計上し、クレーンを使用しない場合は計上しない。 4. 足場が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>4-2-3 架設工 地組を含む架設工の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.9 日当り施工量・日当り編成人員</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>日当り施工量 (D_K) (t/日)</th> <th>日当り編成人員 (人/日)</th> <th>機種・規格</th> <th>諸雑費率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">8.6</td> <td style="text-align: center;">橋りょう世話役 1 橋りょう特殊工 5</td> <td style="text-align: center;">トラッククレーン（地組用） 油圧伸縮ジブ型○t吊 1台 所要日数×0.5 トラッククレーン（架設用） 油圧伸縮ジブ型○t吊 1台 所要日数×0.5</td> <td style="text-align: center;">21</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 架設工のトラッククレーンについて、規格が5 t吊以上100 t吊未満となる場合は、ラフテレーンクレーン[排出ガス対策型(第2次基準値)]を標準とする。 2. 地組、架設に伴う仮締め、本締め、排水管設置、後片付けを含む。 3. 架設の対象質量(W_K)は、架設すべき主桁、副部材、伸縮継手、鋼床版の総質量であり、支承、ボルト類、高欄の質量は含まない。 4. 落橋防止装置を取付ける場合は、主桁等に取付ける部材については、架設の対象質量(W_K)に含めるものとする。なお、落橋防止装置の取付歩掛は別途計上する。 5. 鋼床版の溶接作業は含まない。 6. 摩擦接合用高力ボルト数を必要量計上する。 7. 地組を行わず、直接架設しながら組立を行う場合のトラッククレーン運転日数は、架設用を所要日数×1.0として計上する。 8. 諸雑費は、組立用消耗材、ドリフトピン損料、仮締めボルト損料、架設工具損料及び電力に關する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>4-2-4 足場工 足場工は、横断歩道橋の「4-1-4 足場工」による。</p> <p>4-2-5 防護工 「第2編16章橋梁①-1 鋼橋架設工」の防護工による。</p> <p>4-2-6 小運搬工 小運搬工は、現地条件、架設条件により、一時仮置きを必要とする場合のみ計上する。</p>	日当り施工量 (D _{CS}) (個/日)	日当り編成人員 (人/日)	諸雑費率 (%)	4.2	橋りょう世話役 1 橋りょう特殊工 3	0.1 (注)3	日当り施工量 (D _K) (t/日)	日当り編成人員 (人/日)	機種・規格	諸雑費率 (%)	8.6	橋りょう世話役 1 橋りょう特殊工 5	トラッククレーン（地組用） 油圧伸縮ジブ型○t吊 1台 所要日数×0.5 トラッククレーン（架設用） 油圧伸縮ジブ型○t吊 1台 所要日数×0.5	21	<p>4-2 側道橋</p> <p>4-2-1 ベント設備設置・撤去工 ベント設備設置・撤去工は、「4-1-2 ベント設備設置・撤去工」の歩掛による。</p> <p>4-2-2 支承据付工 支承はゴム製とし、支承据付工の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.8 日当り施工量・日当り編成人員</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>日当り施工量 (D_{CS}) (個/日)</th> <th>日当り編成人員 (人/日)</th> <th>諸雑費率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">4.2</td> <td style="text-align: center;">橋りょう世話役 1 橋りょう特殊工 3</td> <td style="text-align: center;">0.1 (注)3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 現場条件により、クレーン等が必要な場合は、クレーン等の運転費を別途計上する。 2. 支承据付材料（無収縮モルタル）は、別途計上する。 3. クレーンを使用する場合は、諸雑費として支承据付工具類等の費用とし、労務費の合計額に、上表の率を乗じた金額を上限として計上し、クレーンを使用しない場合は計上しない。 4. 足場が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>4-2-3 架設工 地組を含む架設工の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.9 日当り施工量・日当り編成人員</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>日当り施工量 (D_K) (t/日)</th> <th>日当り編成人員 (人/日)</th> <th>機種・規格</th> <th>諸雑費率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">8.6</td> <td style="text-align: center;">橋りょう世話役 1 橋りょう特殊工 5</td> <td style="text-align: center;">トラッククレーン（地組用） 油圧伸縮ジブ型○t吊 1台 所要日数×0.5 トラッククレーン（架設用） 油圧伸縮ジブ型○t吊 1台 所要日数×0.5</td> <td style="text-align: center;">21</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 架設工のトラッククレーンについて、規格が5 t吊以上100 t吊未満となる場合は、ラフテレーンクレーン[排出ガス対策型(2011年規制)]を標準とする。 2. 地組、架設に伴う仮締め、本締め、排水管設置、後片付けを含む。 3. 架設の対象質量(W_K)は、架設すべき主桁、副部材、伸縮継手、鋼床版の総質量であり、支承、ボルト類、高欄の質量は含まない。 4. 落橋防止装置を取付ける場合は、主桁等に取付ける部材については、架設の対象質量(W_K)に含めるものとする。なお、落橋防止装置の取付歩掛は別途計上する。 5. 鋼床版の溶接作業は含まない。 6. 摩擦接合用高力ボルト数を必要量計上する。 7. 地組を行わず、直接架設しながら組立を行う場合のトラッククレーン運転日数は、架設用を所要日数×1.0として計上する。 8. 諸雑費は、組立用消耗材、ドリフトピン損料、仮締めボルト損料、架設工具損料及び電力に關する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>4-2-4 足場工 足場工は、横断歩道橋の「4-1-4 足場工」による。</p> <p>4-2-5 防護工 「第2編16章橋梁①-1 鋼橋架設工」の防護工による。</p> <p>4-2-6 小運搬工 小運搬工は、現地条件、架設条件により、一時仮置きを必要とする場合のみ計上する。</p>	日当り施工量 (D _{CS}) (個/日)	日当り編成人員 (人/日)	諸雑費率 (%)	4.2	橋りょう世話役 1 橋りょう特殊工 3	0.1 (注)3	日当り施工量 (D _K) (t/日)	日当り編成人員 (人/日)	機種・規格	諸雑費率 (%)	8.6	橋りょう世話役 1 橋りょう特殊工 5	トラッククレーン（地組用） 油圧伸縮ジブ型○t吊 1台 所要日数×0.5 トラッククレーン（架設用） 油圧伸縮ジブ型○t吊 1台 所要日数×0.5	21	
	日当り施工量 (D _{CS}) (個/日)	日当り編成人員 (人/日)	諸雑費率 (%)																												
4.2	橋りょう世話役 1 橋りょう特殊工 3	0.1 (注)3																													
日当り施工量 (D _K) (t/日)	日当り編成人員 (人/日)	機種・規格	諸雑費率 (%)																												
8.6	橋りょう世話役 1 橋りょう特殊工 5	トラッククレーン（地組用） 油圧伸縮ジブ型○t吊 1台 所要日数×0.5 トラッククレーン（架設用） 油圧伸縮ジブ型○t吊 1台 所要日数×0.5	21																												
日当り施工量 (D _{CS}) (個/日)	日当り編成人員 (人/日)	諸雑費率 (%)																													
4.2	橋りょう世話役 1 橋りょう特殊工 3	0.1 (注)3																													
日当り施工量 (D _K) (t/日)	日当り編成人員 (人/日)	機種・規格	諸雑費率 (%)																												
8.6	橋りょう世話役 1 橋りょう特殊工 5	トラッククレーン（地組用） 油圧伸縮ジブ型○t吊 1台 所要日数×0.5 トラッククレーン（架設用） 油圧伸縮ジブ型○t吊 1台 所要日数×0.5	21																												

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																								
歩道橋（側道橋）架設工	<p>4-2-7 高欄組立工 高欄を主桁架設後に組立てる場合の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.10 日当り施工量・日当り編成人員</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>日当り施工量 (D₁) (m/日)</th> <th>日当り編成人員 (人/日)</th> <th>諸雑費率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">44</td> <td style="text-align: center;">橋りよう世話役 1 橋りよう特殊工 3</td> <td style="text-align: center;">0.3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 両側設置の高欄延長は、総延長とする。 2. 地覆にかかわる鉄筋組立、コンクリート工は含まない。 3. 諸雑費は、高欄組立工具類の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>5. 供 用 日 数 ペントの供用日数は、次表を標準とする。これにより難しい場合は、別途考慮する。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 供用日数</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>設備名</th> <th>供用日数</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">歩道橋</td> <td rowspan="2">ペント</td> <td style="text-align: center;">(0.7A+C+D)×1.5</td> <td style="text-align: center;">地組のある場合</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(0.6A+C+D)×1.5</td> <td style="text-align: center;">地組のない場合</td> </tr> <tr> <td>側道橋</td> <td></td> <td style="text-align: center;">(A+B+C+D)×1.5</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>A: 架設日数 B: 支承擔付日数 C: ペント設備・設置・撤去日数 D: 現場内小運搬日数</p> <p>(注) 1. 供用日数は、1パーティで各工種毎に供用日数を累加している。供用日数は、大規模工事、工期などから2パーティ、3パーティと日当り編成人員が増す場合など工種により供用日数のラップを考慮して算出する。 2. 供用日数は、小数第1位を切上げし、整数とする。</p>	日当り施工量 (D ₁) (m/日)	日当り編成人員 (人/日)	諸雑費率 (%)	44	橋りよう世話役 1 橋りよう特殊工 3	0.3	作業種別	設備名	供用日数	摘要	歩道橋	ペント	(0.7A+C+D)×1.5	地組のある場合	(0.6A+C+D)×1.5	地組のない場合	側道橋		(A+B+C+D)×1.5		<p>4-2-7 高欄組立工 高欄を主桁架設後に組立てる場合の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.10 日当り施工量・日当り編成人員</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>日当り施工量 (D₁) (m/日)</th> <th>日当り編成人員 (人/日)</th> <th>諸雑費率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">44</td> <td style="text-align: center;">橋りよう世話役 1 橋りよう特殊工 3</td> <td style="text-align: center;">0.3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 両側設置の高欄延長は、総延長とする。 2. 地覆にかかわる鉄筋組立、コンクリート工は含まない。 3. 諸雑費は、高欄組立工具類の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>5. 供 用 日 数 ペントの供用日数は、次表を標準とする。これにより難しい場合は、別途考慮する。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 供用日数</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>設備名</th> <th>供用日数</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">歩道橋</td> <td rowspan="2">ペント</td> <td style="text-align: center;">(0.7A+C+D)×1.5</td> <td style="text-align: center;">地組のある場合</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(0.6A+C+D)×1.5</td> <td style="text-align: center;">地組のない場合</td> </tr> <tr> <td>側道橋</td> <td></td> <td style="text-align: center;">(A+B+C+D)×1.5</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>A: 架設日数 B: 支承擔付日数 C: ペント設備・設置・撤去日数 D: 現場内小運搬日数</p> <p>(注) 1. 供用日数は、1パーティで各工種毎に供用日数を累加している。供用日数は、大規模工事、工期などから2パーティ、3パーティと日当り編成人員が増す場合など工種により供用日数のラップを考慮して算出する。 2. 供用日数は、小数第1位を切上げし、整数とする。</p>	日当り施工量 (D ₁) (m/日)	日当り編成人員 (人/日)	諸雑費率 (%)	44	橋りよう世話役 1 橋りよう特殊工 3	0.3	作業種別	設備名	供用日数	摘要	歩道橋	ペント	(0.7A+C+D)×1.5	地組のある場合	(0.6A+C+D)×1.5	地組のない場合	側道橋		(A+B+C+D)×1.5		
日当り施工量 (D ₁) (m/日)	日当り編成人員 (人/日)	諸雑費率 (%)																																									
44	橋りよう世話役 1 橋りよう特殊工 3	0.3																																									
作業種別	設備名	供用日数	摘要																																								
歩道橋	ペント	(0.7A+C+D)×1.5	地組のある場合																																								
		(0.6A+C+D)×1.5	地組のない場合																																								
側道橋		(A+B+C+D)×1.5																																									
日当り施工量 (D ₁) (m/日)	日当り編成人員 (人/日)	諸雑費率 (%)																																									
44	橋りよう世話役 1 橋りよう特殊工 3	0.3																																									
作業種別	設備名	供用日数	摘要																																								
歩道橋	ペント	(0.7A+C+D)×1.5	地組のある場合																																								
		(0.6A+C+D)×1.5	地組のない場合																																								
側道橋		(A+B+C+D)×1.5																																									

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
歩道橋（側道橋）架設工	<p>6. 内訳書及び単価表</p> <p>(1) 歩道橋架設工1橋当り内訳書</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アンカーフレーム据付工</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>単価表 (3)</td> </tr> <tr> <td>ベント設備設置・撤去工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>単価表 (4)</td> </tr> <tr> <td>支柱据付工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>単価表 (9)</td> </tr> <tr> <td>足場工（枠組足場）</td> <td></td> <td>箇所</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>足場工（吊足場）</td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>防 護 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>架 設 工</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>単価表 (5)</td> </tr> <tr> <td>手 摺 設 置 工</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td>単価表 (6)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 側道橋架設工1橋当り内訳書</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>支 承 据 付 工</td> <td></td> <td>個</td> <td></td> <td>単価表 (7)</td> </tr> <tr> <td>ベント設備設置・撤去工</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>単価表 (4)</td> </tr> <tr> <td>架 設 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>単価表 (8)</td> </tr> <tr> <td>足場工（吊足場）</td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>防 護 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>高 欄 組 立 工</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td>単価表 (10)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) アンカーフレーム据付工1t当り単価表（横断歩道橋）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1/D₁×1</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1/D₁×1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1/D₁×1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トラック（クレーン装置付）運転</td> <td>ベストラック4t級・吊能力2.9t</td> <td>日</td> <td>1/D₁×1</td> <td>表3.1, 表4.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D₁: 日当り施工量 (t/日)</p> <p>(4) ベント設備設置・撤去工10t当り単価表（横断歩道橋、側道橋）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>10/D₂×1</td> <td>表4.2</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>10/D₂×4</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>10/D₂×1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ベント損料</td> <td></td> <td>日</td> <td></td> <td>表5.1</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第2次基準値）25t吊</td> <td>〃</td> <td>10/D₂×1</td> <td>表3.1, 表4.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D₂: 日当り施工量 (t/日)</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	アンカーフレーム据付工		t		単価表 (3)	ベント設備設置・撤去工		〃		単価表 (4)	支柱据付工		〃		単価表 (9)	足場工（枠組足場）		箇所			足場工（吊足場）		m ²			防 護 工		〃			架 設 工		t		単価表 (5)	手 摺 設 置 工		m		単価表 (6)	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	支 承 据 付 工		個		単価表 (7)	ベント設備設置・撤去工		t		単価表 (4)	架 設 工		〃		単価表 (8)	足場工（吊足場）		m ²			防 護 工		〃			高 欄 組 立 工		m		単価表 (10)	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	1/D ₁ ×1	表4.1	橋りょう特殊工		〃	1/D ₁ ×1	〃	普通作業員		〃	1/D ₁ ×1	〃	トラック（クレーン装置付）運転	ベストラック4t級・吊能力2.9t	日	1/D ₁ ×1	表3.1, 表4.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表4.1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	10/D ₂ ×1	表4.2	橋りょう特殊工		〃	10/D ₂ ×4	〃	普通作業員		〃	10/D ₂ ×1	〃	ベント損料		日		表5.1	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第2次基準値）25t吊	〃	10/D ₂ ×1	表3.1, 表4.2 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表4.2	計					<p>6. 内訳書及び単価表</p> <p>(1) 歩道橋架設工1橋当り内訳書</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アンカーフレーム据付工</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>単価表 (3)</td> </tr> <tr> <td>ベント設備設置・撤去工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>単価表 (4)</td> </tr> <tr> <td>支柱据付工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>単価表 (9)</td> </tr> <tr> <td>足場工（枠組足場）</td> <td></td> <td>箇所</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>足場工（吊足場）</td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>防 護 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>架 設 工</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>単価表 (5)</td> </tr> <tr> <td>手 摺 設 置 工</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td>単価表 (6)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 側道橋架設工1橋当り内訳書</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>支 承 据 付 工</td> <td></td> <td>個</td> <td></td> <td>単価表 (7)</td> </tr> <tr> <td>ベント設備設置・撤去工</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>単価表 (4)</td> </tr> <tr> <td>架 設 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>単価表 (8)</td> </tr> <tr> <td>足場工（吊足場）</td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>防 護 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>高 欄 組 立 工</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td>単価表 (10)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) アンカーフレーム据付工1t当り単価表（横断歩道橋）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1/D₁×1</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1/D₁×1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1/D₁×1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トラック（クレーン装置付）運転</td> <td>ベストラック4t級・吊能力2.9t</td> <td>日</td> <td>1/D₁×1</td> <td>表3.1, 表4.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D₁: 日当り施工量 (t/日)</p> <p>(4) ベント設備設置・撤去工10t当り単価表（横断歩道橋、側道橋）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>10/D₂×1</td> <td>表4.2</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>10/D₂×4</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>10/D₂×1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ベント損料</td> <td></td> <td>日</td> <td></td> <td>表5.1</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（2011年規制）25t吊</td> <td>〃</td> <td>10/D₂×1</td> <td>表3.1, 表4.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D₂: 日当り施工量 (t/日)</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	アンカーフレーム据付工		t		単価表 (3)	ベント設備設置・撤去工		〃		単価表 (4)	支柱据付工		〃		単価表 (9)	足場工（枠組足場）		箇所			足場工（吊足場）		m ²			防 護 工		〃			架 設 工		t		単価表 (5)	手 摺 設 置 工		m		単価表 (6)	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	支 承 据 付 工		個		単価表 (7)	ベント設備設置・撤去工		t		単価表 (4)	架 設 工		〃		単価表 (8)	足場工（吊足場）		m ²			防 護 工		〃			高 欄 組 立 工		m		単価表 (10)	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	1/D ₁ ×1	表4.1	橋りょう特殊工		〃	1/D ₁ ×1	〃	普通作業員		〃	1/D ₁ ×1	〃	トラック（クレーン装置付）運転	ベストラック4t級・吊能力2.9t	日	1/D ₁ ×1	表3.1, 表4.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表4.1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	10/D ₂ ×1	表4.2	橋りょう特殊工		〃	10/D ₂ ×4	〃	普通作業員		〃	10/D ₂ ×1	〃	ベント損料		日		表5.1	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（2011年規制）25t吊	〃	10/D ₂ ×1	表3.1, 表4.2 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表4.2	計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	アンカーフレーム据付工		t		単価表 (3)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	ベント設備設置・撤去工		〃		単価表 (4)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	支柱据付工		〃		単価表 (9)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	足場工（枠組足場）		箇所																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	足場工（吊足場）		m ²																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	防 護 工		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	架 設 工		t		単価表 (5)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	手 摺 設 置 工		m		単価表 (6)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
支 承 据 付 工		個		単価表 (7)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
ベント設備設置・撤去工		t		単価表 (4)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
架 設 工		〃		単価表 (8)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
足場工（吊足場）		m ²																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
防 護 工		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
高 欄 組 立 工		m		単価表 (10)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
橋りょう世話役		人	1/D ₁ ×1	表4.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
橋りょう特殊工		〃	1/D ₁ ×1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
普通作業員		〃	1/D ₁ ×1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
トラック（クレーン装置付）運転	ベストラック4t級・吊能力2.9t	日	1/D ₁ ×1	表3.1, 表4.1 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
諸 雑 費		式	1	表4.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
橋りょう世話役		人	10/D ₂ ×1	表4.2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
橋りょう特殊工		〃	10/D ₂ ×4	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
普通作業員		〃	10/D ₂ ×1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
ベント損料		日		表5.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第2次基準値）25t吊	〃	10/D ₂ ×1	表3.1, 表4.2 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
諸 雑 費		式	1	表4.2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
アンカーフレーム据付工		t		単価表 (3)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
ベント設備設置・撤去工		〃		単価表 (4)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
支柱据付工		〃		単価表 (9)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
足場工（枠組足場）		箇所																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
足場工（吊足場）		m ²																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
防 護 工		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
架 設 工		t		単価表 (5)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
手 摺 設 置 工		m		単価表 (6)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
支 承 据 付 工		個		単価表 (7)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
ベント設備設置・撤去工		t		単価表 (4)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
架 設 工		〃		単価表 (8)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
足場工（吊足場）		m ²																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
防 護 工		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
高 欄 組 立 工		m		単価表 (10)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
橋りょう世話役		人	1/D ₁ ×1	表4.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
橋りょう特殊工		〃	1/D ₁ ×1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
普通作業員		〃	1/D ₁ ×1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
トラック（クレーン装置付）運転	ベストラック4t級・吊能力2.9t	日	1/D ₁ ×1	表3.1, 表4.1 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
諸 雑 費		式	1	表4.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
橋りょう世話役		人	10/D ₂ ×1	表4.2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
橋りょう特殊工		〃	10/D ₂ ×4	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
普通作業員		〃	10/D ₂ ×1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
ベント損料		日		表5.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（2011年規制）25t吊	〃	10/D ₂ ×1	表3.1, 表4.2 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
諸 雑 費		式	1	表4.2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																								
歩道橋（側道橋）架設工	<p>(5) 架設工10 t 当り単価表（横断歩道橋）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>10/D_k×1</td> <td>表4.6</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>10/D_k×5</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>摩擦接合用高力ボルト</td> <td></td> <td>本</td> <td></td> <td>階段用含む 必要量計上する</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 ○○t吊</td> <td>日</td> <td>10/D_k×0.4</td> <td>表3.1, 表4.6 地組用 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 ○○t吊</td> <td>〃</td> <td>10/D_k×0.3</td> <td>表3.1, 表4.6 架設用 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 ○○t吊</td> <td>〃</td> <td>10/D_k×0.3</td> <td>表3.1, 表4.6 階段据付用 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.6</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. D_k: 日当り施工量 (t/日) 2. 地組を行わず架設する場合は, 表4.6の(注)5のとおりとする。 3. 摩擦接合用高力ボルトの本数は, 10 t 当りの必要量を計上する。 4. 架設工のトラッククレーンの規格が5 t 以上100 t 吊未満となる場合は, 表4.6 (注)1のとおりとする。</p> <p>(6) 手摺設置工100m 当り単価表（横断歩道橋）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>100/D_m×1</td> <td>表4.7</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>100/D_m×3</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D_m: 日当り施工量 (m/日)</p> <p>(7) 支据据付工1 個当り単価表（側道橋）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1/D_{os}×1</td> <td>表4.8</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1/D_{os}×3</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>支 承 据 付 材 料 (無収縮モルタル)</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>必要量計上する</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.8</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D_{os}: 日当り施工量 (個/日)</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	10/D _k ×1	表4.6	橋りょう特殊工		〃	10/D _k ×5	〃	摩擦接合用高力ボルト		本		階段用含む 必要量計上する	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 ○○t吊	日	10/D _k ×0.4	表3.1, 表4.6 地組用 機械賃料	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 ○○t吊	〃	10/D _k ×0.3	表3.1, 表4.6 架設用 機械賃料	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 ○○t吊	〃	10/D _k ×0.3	表3.1, 表4.6 階段据付用 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表4.6	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	100/D _m ×1	表4.7	普通作業員		〃	100/D _m ×3	〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	1/D _{os} ×1	表4.8	橋りょう特殊工		〃	1/D _{os} ×3	〃	支 承 据 付 材 料 (無収縮モルタル)		m ³		必要量計上する	諸 雑 費		式	1	表4.8	計					<p>(5) 架設工10 t 当り単価表（横断歩道橋）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>10/D_k×1</td> <td>表4.6</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>10/D_k×5</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>摩擦接合用高力ボルト</td> <td></td> <td>本</td> <td></td> <td>階段用含む 必要量計上する</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ ○○t吊</td> <td>日</td> <td>10/D_k×0.4</td> <td>表3.1, 表4.6 地組用 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ ○○t吊</td> <td>〃</td> <td>10/D_k×0.3</td> <td>表3.1, 表4.6 架設用 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ ○○t吊</td> <td>〃</td> <td>10/D_k×0.3</td> <td>表3.1, 表4.6 階段据付用 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.6</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. D_k: 日当り施工量 (t/日) 2. 地組を行わず架設する場合は, 表4.6の(注)5のとおりとする。 3. 摩擦接合用高力ボルトの本数は, 10 t 当りの必要量を計上する。 4. 架設工のトラッククレーンの規格が5 t 以上100 t 吊未満となる場合は, 表4.6 (注)1のとおりとする。</p> <p>(6) 手摺設置工100m 当り単価表（横断歩道橋）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>100/D_m×1</td> <td>表4.7</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>100/D_m×3</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D_m: 日当り施工量 (m/日)</p> <p>(7) 支据据付工1 個当り単価表（側道橋）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1/D_{os}×1</td> <td>表4.8</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1/D_{os}×3</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>支 承 据 付 材 料 (無収縮モルタル)</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>必要量計上する</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.8</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D_{os}: 日当り施工量 (個/日)</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	10/D _k ×1	表4.6	橋りょう特殊工		〃	10/D _k ×5	〃	摩擦接合用高力ボルト		本		階段用含む 必要量計上する	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型・ ○○t吊	日	10/D _k ×0.4	表3.1, 表4.6 地組用 機械賃料	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型・ ○○t吊	〃	10/D _k ×0.3	表3.1, 表4.6 架設用 機械賃料	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型・ ○○t吊	〃	10/D _k ×0.3	表3.1, 表4.6 階段据付用 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表4.6	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	100/D _m ×1	表4.7	普通作業員		〃	100/D _m ×3	〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	1/D _{os} ×1	表4.8	橋りょう特殊工		〃	1/D _{os} ×3	〃	支 承 据 付 材 料 (無収縮モルタル)		m ³		必要量計上する	諸 雑 費		式	1	表4.8	計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																						
橋りょう世話役		人	10/D _k ×1	表4.6																																																																																																																																																																																																							
橋りょう特殊工		〃	10/D _k ×5	〃																																																																																																																																																																																																							
摩擦接合用高力ボルト		本		階段用含む 必要量計上する																																																																																																																																																																																																							
トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 ○○t吊	日	10/D _k ×0.4	表3.1, 表4.6 地組用 機械賃料																																																																																																																																																																																																							
トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 ○○t吊	〃	10/D _k ×0.3	表3.1, 表4.6 架設用 機械賃料																																																																																																																																																																																																							
トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 ○○t吊	〃	10/D _k ×0.3	表3.1, 表4.6 階段据付用 機械賃料																																																																																																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1	表4.6																																																																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																							
橋りょう世話役		人	100/D _m ×1	表4.7																																																																																																																																																																																																							
普通作業員		〃	100/D _m ×3	〃																																																																																																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																							
橋りょう世話役		人	1/D _{os} ×1	表4.8																																																																																																																																																																																																							
橋りょう特殊工		〃	1/D _{os} ×3	〃																																																																																																																																																																																																							
支 承 据 付 材 料 (無収縮モルタル)		m ³		必要量計上する																																																																																																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1	表4.8																																																																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																							
橋りょう世話役		人	10/D _k ×1	表4.6																																																																																																																																																																																																							
橋りょう特殊工		〃	10/D _k ×5	〃																																																																																																																																																																																																							
摩擦接合用高力ボルト		本		階段用含む 必要量計上する																																																																																																																																																																																																							
トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型・ ○○t吊	日	10/D _k ×0.4	表3.1, 表4.6 地組用 機械賃料																																																																																																																																																																																																							
トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型・ ○○t吊	〃	10/D _k ×0.3	表3.1, 表4.6 架設用 機械賃料																																																																																																																																																																																																							
トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型・ ○○t吊	〃	10/D _k ×0.3	表3.1, 表4.6 階段据付用 機械賃料																																																																																																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1	表4.6																																																																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																							
橋りょう世話役		人	100/D _m ×1	表4.7																																																																																																																																																																																																							
普通作業員		〃	100/D _m ×3	〃																																																																																																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																							
橋りょう世話役		人	1/D _{os} ×1	表4.8																																																																																																																																																																																																							
橋りょう特殊工		〃	1/D _{os} ×3	〃																																																																																																																																																																																																							
支 承 据 付 材 料 (無収縮モルタル)		m ³		必要量計上する																																																																																																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1	表4.8																																																																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																																																																											

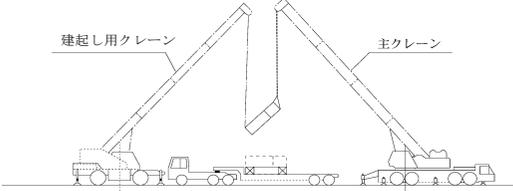
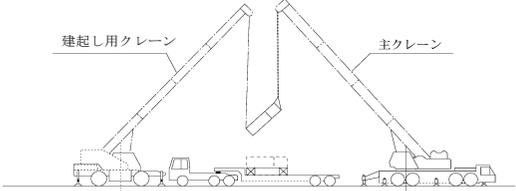
土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																														
歩道橋（側道橋）架設工	<p>(8) 架設工10t 当り単価表（側道橋）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>10/D_k×1</td> <td>表4.9</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>10/D_k×5</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>摩擦接合用高力ボルト</td> <td></td> <td>本</td> <td></td> <td>必要量計上する</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 ○10t吊</td> <td>日</td> <td>10/D_k×0.5</td> <td>表3.2, 表4.9 地組用機械賃料</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 ○10t吊</td> <td>〃</td> <td>10/D_k×0.5</td> <td>表3.2, 表4.9 架設用機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.9</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. D_k: 日当り施工量 (t/日) 2. 地組を行わず架設する場合は, 表4.9の(注)7のとおりとする。 3. 摩擦接合用高力ボルトの本数は, 10t 当りの必要量を計上する。 4. 架設工のトラッククレーンの規格が5t 以上100t 吊未満となる場合は, 表4.9(注)1のとおりとする。</p> <p>(9) 支柱据付工10t 当り単価表（横断歩道橋）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>10/D_p×1</td> <td>表4.3</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>10/D_p×3</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第2次基準区) 25t吊</td> <td>日</td> <td>10/D_p×1</td> <td>表3.1, 表4.3 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D_p: 日当り施工量 (t/日)</p> <p>(10) 高欄組立工100m 当り単価表（側道橋）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>100/D_l×1</td> <td>表4.10</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>100/D_l×3</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D_l: 日当り施工量 (m/日)</p> <p>(11) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指定事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トラック (クレーン装置付)</td> <td>ベーストラック4t級・ 吊能力2.9t</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→33 機械賃料数量→ 1.00</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	10/D _k ×1	表4.9	橋りょう特殊工		〃	10/D _k ×5	〃	摩擦接合用高力ボルト		本		必要量計上する	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 ○10t吊	日	10/D _k ×0.5	表3.2, 表4.9 地組用機械賃料	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 ○10t吊	〃	10/D _k ×0.5	表3.2, 表4.9 架設用機械賃料	諸 雑 費		式	1	表4.9	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	10/D _p ×1	表4.3	橋りょう特殊工		〃	10/D _p ×3	〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第2次基準区) 25t吊	日	10/D _p ×1	表3.1, 表4.3 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表4.3	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	100/D _l ×1	表4.10	橋りょう特殊工		〃	100/D _l ×3	〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					名 称	規 格	適用単価表	指定事項	トラック (クレーン装置付)	ベーストラック4t級・ 吊能力2.9t	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→33 機械賃料数量→ 1.00	<p>(8) 架設工10t 当り単価表（側道橋）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>10/D_k×1</td> <td>表4.9</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>10/D_k×5</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>摩擦接合用高力ボルト</td> <td></td> <td>本</td> <td></td> <td>必要量計上する</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ ○10t吊</td> <td>日</td> <td>10/D_k×0.5</td> <td>表3.2, 表4.9 地組用機械賃料</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ ○10t吊</td> <td>〃</td> <td>10/D_k×0.5</td> <td>表3.2, 表4.9 架設用機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.9</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. D_k: 日当り施工量 (t/日) 2. 地組を行わず架設する場合は, 表4.9の(注)7のとおりとする。 3. 摩擦接合用高力ボルトの本数は, 10t 当りの必要量を計上する。 4. 架設工のトラッククレーンの規格が5t 以上100t 吊未満となる場合は, 表4.9(注)1のとおりとする。</p> <p>(9) 支柱据付工10t 当り単価表（横断歩道橋）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>10/D_p×1</td> <td>表4.3</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>10/D_p×3</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (2011年規制) 25t吊</td> <td>日</td> <td>10/D_p×1</td> <td>表3.1, 表4.3 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D_p: 日当り施工量 (t/日)</p> <p>(10) 高欄組立工100m 当り単価表（側道橋）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>100/D_l×1</td> <td>表4.10</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>100/D_l×3</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D_l: 日当り施工量 (m/日)</p> <p>(11) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指定事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トラック (クレーン装置付)</td> <td>ベーストラック4t級・ 吊能力2.9t</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→33 機械賃料数量→ 1.00</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	10/D _k ×1	表4.9	橋りょう特殊工		〃	10/D _k ×5	〃	摩擦接合用高力ボルト		本		必要量計上する	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型・ ○10t吊	日	10/D _k ×0.5	表3.2, 表4.9 地組用機械賃料	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型・ ○10t吊	〃	10/D _k ×0.5	表3.2, 表4.9 架設用機械賃料	諸 雑 費		式	1	表4.9	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	10/D _p ×1	表4.3	橋りょう特殊工		〃	10/D _p ×3	〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (2011年規制) 25t吊	日	10/D _p ×1	表3.1, 表4.3 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表4.3	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	100/D _l ×1	表4.10	橋りょう特殊工		〃	100/D _l ×3	〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					名 称	規 格	適用単価表	指定事項	トラック (クレーン装置付)	ベーストラック4t級・ 吊能力2.9t	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→33 機械賃料数量→ 1.00	
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																												
	橋りょう世話役		人	10/D _k ×1	表4.9																																																																																																																																																																																																												
	橋りょう特殊工		〃	10/D _k ×5	〃																																																																																																																																																																																																												
	摩擦接合用高力ボルト		本		必要量計上する																																																																																																																																																																																																												
	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 ○10t吊	日	10/D _k ×0.5	表3.2, 表4.9 地組用機械賃料																																																																																																																																																																																																												
	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 ○10t吊	〃	10/D _k ×0.5	表3.2, 表4.9 架設用機械賃料																																																																																																																																																																																																												
	諸 雑 費		式	1	表4.9																																																																																																																																																																																																												
	計																																																																																																																																																																																																																
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																												
	橋りょう世話役		人	10/D _p ×1	表4.3																																																																																																																																																																																																												
橋りょう特殊工		〃	10/D _p ×3	〃																																																																																																																																																																																																													
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第2次基準区) 25t吊	日	10/D _p ×1	表3.1, 表4.3 機械賃料																																																																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	表4.3																																																																																																																																																																																																													
計																																																																																																																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																													
橋りょう世話役		人	100/D _l ×1	表4.10																																																																																																																																																																																																													
橋りょう特殊工		〃	100/D _l ×3	〃																																																																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																													
計																																																																																																																																																																																																																	
名 称	規 格	適用単価表	指定事項																																																																																																																																																																																																														
トラック (クレーン装置付)	ベーストラック4t級・ 吊能力2.9t	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→33 機械賃料数量→ 1.00																																																																																																																																																																																																														
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																													
橋りょう世話役		人	10/D _k ×1	表4.9																																																																																																																																																																																																													
橋りょう特殊工		〃	10/D _k ×5	〃																																																																																																																																																																																																													
摩擦接合用高力ボルト		本		必要量計上する																																																																																																																																																																																																													
トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型・ ○10t吊	日	10/D _k ×0.5	表3.2, 表4.9 地組用機械賃料																																																																																																																																																																																																													
トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型・ ○10t吊	〃	10/D _k ×0.5	表3.2, 表4.9 架設用機械賃料																																																																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	表4.9																																																																																																																																																																																																													
計																																																																																																																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																													
橋りょう世話役		人	10/D _p ×1	表4.3																																																																																																																																																																																																													
橋りょう特殊工		〃	10/D _p ×3	〃																																																																																																																																																																																																													
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (2011年規制) 25t吊	日	10/D _p ×1	表3.1, 表4.3 機械賃料																																																																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	表4.3																																																																																																																																																																																																													
計																																																																																																																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																													
橋りょう世話役		人	100/D _l ×1	表4.10																																																																																																																																																																																																													
橋りょう特殊工		〃	100/D _l ×3	〃																																																																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																													
計																																																																																																																																																																																																																	
名 称	規 格	適用単価表	指定事項																																																																																																																																																																																																														
トラック (クレーン装置付)	ベーストラック4t級・ 吊能力2.9t	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→33 機械賃料数量→ 1.00																																																																																																																																																																																																														

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用
鋼製橋脚設置工	<p>① 鋼製橋脚設置工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、陸上での鋼製橋脚設置工事に適用する。 なお、本資料は、鋼製橋脚のうち、T型鋼製橋脚、I型鋼製橋脚、ラケット型鋼製橋脚、門型ラーメン鋼製橋脚に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <pre> graph TD A[アンカーフレーム架設工] --> B[アンカーフレームグラウト工] B --> C[フーチング部打設] C --> D[鋼製橋脚架設工] E[鋼製橋脚地組工] --> D D --> F[脚柱基部グラウト工] F --> G[足場工設置] G --> H[現場溶接工] H --> I[本締め工] J[塗装工] -.-> I K[足場工撤去] -.-> I L[根巻きコンクリート工] -.-> I M[中埋コンクリート工] -.-> I </pre> </div> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. []: コンクリート工、足場・支保工、橋梁塗装工等の関連工種による。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	<p>① 鋼製橋脚設置工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、陸上での鋼製橋脚設置工事に適用する。 なお、本資料は、鋼製橋脚のうち、T型鋼製橋脚、I型鋼製橋脚、ラケット型鋼製橋脚、門型ラーメン鋼製橋脚に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <pre> graph TD A[アンカーフレーム架設工] --> B[アンカーフレームグラウト工] B --> C[フーチング部打設] C --> D[鋼製橋脚架設工] E[鋼製橋脚地組工] --> D D --> F[脚柱基部グラウト工] F --> G[足場工設置] G --> H[現場溶接工] H --> I[本締め工] J[塗装工] -.-> I K[足場工撤去] -.-> I L[根巻きコンクリート工] -.-> I M[中埋コンクリート工] -.-> I </pre> </div> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. []: コンクリート工、足場・支保工、橋梁塗装工等の関連工種による。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																				
鋼製橋脚設置工	<p>3. 機種 の 選 定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種 の 選 定</p> <table border="1" data-bbox="392 411 1070 579"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>用 途</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トラッククレーン</td> <td>主 クレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型各種</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>補 助 クレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊</td> <td>#</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>建 起 し 用 クレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 45t吊</td> <td>#</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 主クレーンは、アンカーフレーム架設・鋼製橋脚地組・鋼製橋脚架設に使用し、最大部材質量、作業半径、吊上げ高さなどを勘案し現場条件に適合した機種規格を選定し計上する。 2. 補助クレーンは、アンカーフレーム架台の設置に使用する。 3. 建起し用クレーンは、橋脚柱の架設など建起しを必要とするブロックの架設に主クレーンとともに使用する。 4. 上記のクレーンによる架設が困難な場合は、現場条件に適合した機種規格を計上する。 5. トラッククレーン及びラフテレーンクレーンは、賃料とする。 6. トラッククレーンについて、規格が5 t吊以上100 t吊未満となる場合は、ラフテレーンクレーンを標準とする。</p> <div style="text-align: center;">  <p>参考図</p> </div> <p>4. アンカーフレーム架設工 アンカーフレーム架設工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 アンカーフレーム架設工歩掛</p> <table border="1" data-bbox="392 1106 1070 1177"> <thead> <tr> <th>所要日数(日)</th> <th colspan="2">編成人員(人)</th> <th>諸雑費率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">7A</td> <td>橋りょう世話役</td> <td>1</td> <td rowspan="2">18</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table> <p>A：アンカーフレーム架設数(基) (注) 1. 本歩掛は、アンカーフレーム架設に伴う架設用架台の設置から調整及びアンカーフレーム内グラウト注入を含む。 2. 諸雑費は、溶接棒、架設用架台の材料、グラウトポンプ、グラウトミキサ、架設工具の損料、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 3. グラウト注入材料は、別途計上する。</p>	機 械 名	用 途	規 格	単 位	数 量	摘 要	トラッククレーン	主 クレーン	油圧伸縮ジブ型各種	台	1		ラフテレーンクレーン	補 助 クレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	#	1		ラフテレーンクレーン	建 起 し 用 クレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 45t吊	#	1		所要日数(日)	編成人員(人)		諸雑費率(%)	7A	橋りょう世話役	1	18	橋りょう特殊工	4	<p>3. 機種 の 選 定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種 の 選 定</p> <table border="1" data-bbox="1193 411 1872 544"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>用 途</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トラッククレーン</td> <td>主 クレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型各種</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>補 助 クレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 25t吊</td> <td>#</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>建 起 し 用 クレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型各種</td> <td>#</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 主クレーンは、アンカーフレーム架設・鋼製橋脚地組・鋼製橋脚架設に使用し、最大部材質量、作業半径、吊上げ高さなどを勘案し現場条件に適合した機種規格を選定し計上する。 2. 補助クレーンは、アンカーフレーム架台の設置に使用する。 3. 建起し用クレーンは、橋脚柱の架設など建起しを必要とするブロックの架設に主クレーンとともに使用し、最大部材質量などを勘案し現場条件に適合した規格を選定し計上する。 4. 上記のクレーンによる架設が困難な場合は、現場条件に適合した機種規格を計上する。 5. トラッククレーン及びラフテレーンクレーンは、賃料とする。 6. トラッククレーンについて、規格が5 t吊以上80 t吊未満となる場合は、ラフテレーンクレーンを標準とする。</p> <div style="text-align: center;">  <p>参考図</p> </div> <p>4. アンカーフレーム架設工 アンカーフレーム架設工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 アンカーフレーム架設工歩掛</p> <table border="1" data-bbox="1193 1066 1872 1137"> <thead> <tr> <th>所要日数(日)</th> <th colspan="2">編成人員(人)</th> <th>諸雑費率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">7A</td> <td>橋りょう世話役</td> <td>1</td> <td rowspan="2">18</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table> <p>A：アンカーフレーム架設数(基) (注) 1. 本歩掛は、アンカーフレーム架設に伴う架設用架台の設置から調整及びアンカーフレーム内グラウト注入を含む。 2. アンカーフレーム及びアンカーボルトを分割し搬入、現場溶接にて接合する場合は別途考慮する。 3. 諸雑費は、溶接棒、架設用架台の材料、グラウトポンプ、グラウトミキサ、架設工具の損料、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 4. グラウト注入材料は、別途計上する。</p>	機 械 名	用 途	規 格	単 位	数 量	摘 要	トラッククレーン	主 クレーン	油圧伸縮ジブ型各種	台	1		ラフテレーンクレーン	補 助 クレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 25t吊	#	1		ラフテレーンクレーン	建 起 し 用 クレーン	油圧伸縮ジブ型各種	#	1		所要日数(日)	編成人員(人)		諸雑費率(%)	7A	橋りょう世話役	1	18	橋りょう特殊工	4	
機 械 名	用 途	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																		
トラッククレーン	主 クレーン	油圧伸縮ジブ型各種	台	1																																																																			
ラフテレーンクレーン	補 助 クレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	#	1																																																																			
ラフテレーンクレーン	建 起 し 用 クレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 45t吊	#	1																																																																			
所要日数(日)	編成人員(人)		諸雑費率(%)																																																																				
7A	橋りょう世話役	1	18																																																																				
	橋りょう特殊工	4																																																																					
機 械 名	用 途	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																		
トラッククレーン	主 クレーン	油圧伸縮ジブ型各種	台	1																																																																			
ラフテレーンクレーン	補 助 クレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 25t吊	#	1																																																																			
ラフテレーンクレーン	建 起 し 用 クレーン	油圧伸縮ジブ型各種	#	1																																																																			
所要日数(日)	編成人員(人)		諸雑費率(%)																																																																				
7A	橋りょう世話役	1	18																																																																				
	橋りょう特殊工	4																																																																					

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																				
鋼製橋脚設置工	<p>5. 鋼製橋脚地組工 鋼製橋脚地組工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 鋼製橋脚地組工歩掛</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">日当り施工量 Dj (t/日)</th> <th style="width: 50%;">編成人員 (人)</th> <th style="width: 25%;">諸雑費率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center;">$Dj = \frac{W}{0.5r}$</td> <td>橋りょう世話役</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td style="text-align: center;">5</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">8</td> </tr> </tbody> </table> <p>W：鋼製橋脚総地組質量 (t) r：鋼製橋脚地組連結箇所数 (箇所)</p> <p>(注) 1. 本歩掛は、鋼製橋脚地組に伴う仮締めを含む。 2. 諸雑費は、足場 (安全ネット付)、仮締めボルト、ドリフトピン、組立工具損料、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 3. 鋼製橋脚質量は、「鋼道路橋数量集計マニュアル (案)」において鋼製脚の大型材片及び小型材片に分類されている部材の総質量である。 4. 日当り施工量Djは、小数第2位を四捨五入し、第1位とする。</p> <p>6. 鋼製橋脚架設工 鋼製橋脚架設工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表6.1 鋼製橋脚架設工歩掛</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">日当り架設質量 Dk (t/日)</th> <th style="width: 50%;">編成人員 (人)</th> <th style="width: 25%;">諸雑費率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center;">$Dk = \frac{W}{0.78b + 1.8f}$</td> <td>橋りょう世話役</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td style="text-align: center;">5</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">7</td> </tr> </tbody> </table> <p>W：鋼製橋脚総架設質量 (t) b：鋼製橋脚総架設ブロック数 (ブロック) f：鋼製橋脚数 (脚)</p> <p>(注) 1. 本歩掛は、鋼製橋脚架設に伴う仮締め及び脚柱基部グラウト注入を含む。 2. 諸雑費は、部分作業床 (安全ネット付)、仮締めボルト、ドリフトピン、グラウトポンプ、グラウトミキサ、架設工具の損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 3. 鋼製橋脚質量は、「鋼道路橋数量集計マニュアル (案)」において鋼製脚の大型材片及び小型材片に分類されている部材の総質量である。 4. 日当り施工量Dkは、小数点第1位とし、小数点第2位を四捨五入する。 5. グラウト注入材料は、別途計上する。 6. ペント設備を使用し架設する場合のペント設置・撤去歩掛は、「第2編16章橋梁①-1 鋼橋架設工」による。</p>	日当り施工量 Dj (t/日)	編成人員 (人)	諸雑費率 (%)	$Dj = \frac{W}{0.5r}$	橋りょう世話役	1	橋りょう特殊工	5	普通作業員	1	8			日当り架設質量 Dk (t/日)	編成人員 (人)	諸雑費率 (%)	$Dk = \frac{W}{0.78b + 1.8f}$	橋りょう世話役	1	橋りょう特殊工	5	普通作業員	1	7			<p>5. 鋼製橋脚地組工 鋼製橋脚地組工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 鋼製橋脚地組工歩掛</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">日当り施工量 Dj (t/日)</th> <th style="width: 50%;">編成人員 (人)</th> <th style="width: 25%;">諸雑費率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center;">$Dj = \frac{W}{0.5r}$</td> <td>橋りょう世話役</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td style="text-align: center;">5</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">8</td> </tr> </tbody> </table> <p>W：鋼製橋脚総地組質量 (t) r：鋼製橋脚地組連結箇所数 (箇所)</p> <p>(注) 1. 本歩掛は、鋼製橋脚地組に伴う仮締めを含む。 2. 諸雑費は、足場 (安全ネット付)、仮締めボルト、ドリフトピン、組立工具損料、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 3. 鋼製橋脚質量は、「鋼道路橋数量集計マニュアル (案)」において鋼製脚の大型材片及び小型材片に分類されている部材の総質量である。 4. 日当り施工量Djは、小数第2位を四捨五入し、第1位とする。</p> <p>6. 鋼製橋脚架設工 鋼製橋脚架設工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表6.1 鋼製橋脚架設工歩掛</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">日当り架設質量 Dk (t/日)</th> <th style="width: 50%;">編成人員 (人)</th> <th style="width: 25%;">諸雑費率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center;">$Dk = \frac{W}{0.78b + 1.8f}$</td> <td>橋りょう世話役</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td style="text-align: center;">5</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">7</td> </tr> </tbody> </table> <p>W：鋼製橋脚総架設質量 (t) b：鋼製橋脚総架設ブロック数 (ブロック) f：鋼製橋脚数 (脚)</p> <p>(注) 1. 本歩掛は、鋼製橋脚架設に伴う仮締め及び脚柱基部グラウト注入を含む。 2. 諸雑費は、部分作業床 (安全ネット付)、仮締めボルト、ドリフトピン、グラウトポンプ、グラウトミキサ、架設工具の損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 3. 鋼製橋脚質量は、「鋼道路橋数量集計マニュアル (案)」において鋼製脚の大型材片及び小型材片に分類されている部材の総質量である。 4. 日当り施工量Dkは、小数点第1位とし、小数点第2位を四捨五入する。 5. グラウト注入材料は、別途計上する。 6. ペント設備を使用し架設する場合のペント設置・撤去歩掛は、「第2編16章橋梁①-1 鋼橋架設工」による。</p>	日当り施工量 Dj (t/日)	編成人員 (人)	諸雑費率 (%)	$Dj = \frac{W}{0.5r}$	橋りょう世話役	1	橋りょう特殊工	5	普通作業員	1	8			日当り架設質量 Dk (t/日)	編成人員 (人)	諸雑費率 (%)	$Dk = \frac{W}{0.78b + 1.8f}$	橋りょう世話役	1	橋りょう特殊工	5	普通作業員	1	7			
	日当り施工量 Dj (t/日)	編成人員 (人)	諸雑費率 (%)																																																				
$Dj = \frac{W}{0.5r}$	橋りょう世話役	1																																																					
	橋りょう特殊工	5																																																					
	普通作業員	1																																																					
8																																																							
日当り架設質量 Dk (t/日)	編成人員 (人)	諸雑費率 (%)																																																					
$Dk = \frac{W}{0.78b + 1.8f}$	橋りょう世話役	1																																																					
	橋りょう特殊工	5																																																					
	普通作業員	1																																																					
7																																																							
日当り施工量 Dj (t/日)	編成人員 (人)	諸雑費率 (%)																																																					
$Dj = \frac{W}{0.5r}$	橋りょう世話役	1																																																					
	橋りょう特殊工	5																																																					
	普通作業員	1																																																					
8																																																							
日当り架設質量 Dk (t/日)	編成人員 (人)	諸雑費率 (%)																																																					
$Dk = \frac{W}{0.78b + 1.8f}$	橋りょう世話役	1																																																					
	橋りょう特殊工	5																																																					
	普通作業員	1																																																					
7																																																							

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																
鋼製橋脚設置工	<p>7. 現場溶接工 現場溶接工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.1 現場溶接工歩掛</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">日当り施工量 Dh (m/日)</th> <th style="width: 40%;">編成人員 (人)</th> <th style="width: 35%;">諸雑費率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">$Dh = \frac{M \times \alpha \times \beta}{1.03M/10 + 12.6}$ ただし、$3\beta \leq Dh \leq 10\beta$</td> <td style="text-align: center;">橋りょう世話役 1 橋りょう特殊工 8</td> <td style="text-align: center;">26</td> </tr> </tbody> </table> <p>M：鋼製橋脚溶接総実延長 (m) α：板厚による係数 (付表-1) β：溶接ビード仕上による影響係数 (付表-2) (注) 1. 橋脚が複数ある場合は、各橋脚毎に溶接実延長を算出する。</p> <p style="text-align: center;">付表-1 板厚による係数(α)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">平均板厚 (mm)</th> <th style="width: 10%;">20未満</th> <th style="width: 10%;">20以上 30未満</th> <th style="width: 10%;">30以上 40未満</th> <th style="width: 10%;">40以上 50未満</th> <th style="width: 10%;">50以上 55未満</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">α</td> <td style="text-align: center;">1.15</td> <td style="text-align: center;">1.00</td> <td style="text-align: center;">0.85</td> <td style="text-align: center;">0.70</td> <td style="text-align: center;">0.55</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">備 考</td> <td colspan="5">平均板厚は、下記のとおり加重平均して算出する。 平均板厚 = $\frac{(t1 \times \ell1) + (t2 \times \ell2) + \dots}{\ell1 + \ell2 + \dots}$ ここで、t_n：各々の板厚 ℓ_n：各々の板厚に対する延長</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">付表-2 溶接ビード仕上による影響係数(β)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">仕上げの程度</th> <th style="width: 70%;">β</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ビード仕上無し</td> <td style="text-align: center;">1.00</td> </tr> <tr> <td>〃 有り</td> <td style="text-align: center;">0.80</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">備 考</td> <td>溶接ビード仕上による影響係数(β)は、下記のとおり加重平均して算出する。 影響係数(β) = $\frac{(1.00 \times \ell1) + (0.80 \times \ell2)}{\ell1 + \ell2}$ ここで、ℓ₁：ビード仕上無しの溶接延長 ℓ₂：ビード仕上有りの溶接延長</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本歩掛は、鋼製橋脚架設に伴う現場溶接工に適用する。 2. 本歩掛は、母材材質がSM400～SM570の場合に適用する。 3. 付表-2における「ビード仕上有り」とは、道路橋示方書に示す余盛り高さ以上に平滑に仕上げる場合を示す。 4. 諸雑費は、部分作業床(安全ネット付)、仮締めボルト、ドリフトピン、空気圧縮機、整流器、電気溶接機、CO₂自動溶接装置・溶接棒乾燥器損料、溶接棒、溶接ワイヤ、CO₂ガス、防風設備、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 5. 日当り施工量Dhは、小数第2位を四捨五入し、第1位とする。</p>	日当り施工量 Dh (m/日)	編成人員 (人)	諸雑費率 (%)	$Dh = \frac{M \times \alpha \times \beta}{1.03M/10 + 12.6}$ ただし、 $3\beta \leq Dh \leq 10\beta$	橋りょう世話役 1 橋りょう特殊工 8	26	平均板厚 (mm)	20未満	20以上 30未満	30以上 40未満	40以上 50未満	50以上 55未満	α	1.15	1.00	0.85	0.70	0.55	備 考	平均板厚は、下記のとおり加重平均して算出する。 平均板厚 = $\frac{(t1 \times \ell1) + (t2 \times \ell2) + \dots}{\ell1 + \ell2 + \dots}$ ここで、t _n ：各々の板厚 ℓ _n ：各々の板厚に対する延長					仕上げの程度	β	ビード仕上無し	1.00	〃 有り	0.80	備 考	溶接ビード仕上による影響係数(β)は、下記のとおり加重平均して算出する。 影響係数(β) = $\frac{(1.00 \times \ell1) + (0.80 \times \ell2)}{\ell1 + \ell2}$ ここで、ℓ ₁ ：ビード仕上無しの溶接延長 ℓ ₂ ：ビード仕上有りの溶接延長	<p>7. 現場溶接工 現場溶接工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.1 現場溶接工歩掛</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">日当り施工量 Dh (m/日)</th> <th style="width: 40%;">編成人員 (人)</th> <th style="width: 35%;">諸雑費率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">$Dh = \frac{M \times \alpha \times \beta}{1.03M/10 + 12.6}$ ただし、$3\beta \leq Dh \leq 10\beta$</td> <td style="text-align: center;">橋りょう世話役 1 橋りょう特殊工 8</td> <td style="text-align: center;">26</td> </tr> </tbody> </table> <p>M：鋼製橋脚溶接総実延長 (m) α：板厚による係数 (付表-1) β：溶接ビード仕上による影響係数 (付表-2) (注) 1. 橋脚が複数ある場合は、各橋脚毎に溶接実延長を算出する。</p> <p style="text-align: center;">付表-1 板厚による係数(α)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">平均板厚 (mm)</th> <th style="width: 10%;">20未満</th> <th style="width: 10%;">20以上 30未満</th> <th style="width: 10%;">30以上 40未満</th> <th style="width: 10%;">40以上 50未満</th> <th style="width: 10%;">50以上 55未満</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">α</td> <td style="text-align: center;">1.15</td> <td style="text-align: center;">1.00</td> <td style="text-align: center;">0.85</td> <td style="text-align: center;">0.70</td> <td style="text-align: center;">0.55</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">備 考</td> <td colspan="5">平均板厚は、下記のとおり加重平均して算出する。 平均板厚 = $\frac{(t1 \times \ell1) + (t2 \times \ell2) + \dots}{\ell1 + \ell2 + \dots}$ ここで、t_n：各々の板厚 ℓ_n：各々の板厚に対する延長</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">付表-2 溶接ビード仕上による影響係数(β)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">仕上げの程度</th> <th style="width: 70%;">β</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ビード仕上無し</td> <td style="text-align: center;">1.00</td> </tr> <tr> <td>〃 有り</td> <td style="text-align: center;">0.80</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">備 考</td> <td>溶接ビード仕上による影響係数(β)は、下記のとおり加重平均して算出する。 影響係数(β) = $\frac{(1.00 \times \ell1) + (0.80 \times \ell2)}{\ell1 + \ell2}$ ここで、ℓ₁：ビード仕上無しの溶接延長 ℓ₂：ビード仕上有りの溶接延長</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本歩掛は、鋼製橋脚架設に伴う現場溶接工に適用する。 2. 本歩掛は、母材材質がSM400～SM570の場合に適用する。 3. 付表-2における「ビード仕上有り」とは、道路橋示方書に示す余盛り高さ以上に平滑に仕上げる場合を示す。 4. 諸雑費は、部分作業床(安全ネット付)、仮締めボルト、ドリフトピン、空気圧縮機、整流器、電気溶接機、CO₂自動溶接装置・溶接棒乾燥器損料、溶接棒、溶接ワイヤ、CO₂ガス、防風設備、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 5. 日当り施工量Dhは、小数第2位を四捨五入し、第1位とする。</p>	日当り施工量 Dh (m/日)	編成人員 (人)	諸雑費率 (%)	$Dh = \frac{M \times \alpha \times \beta}{1.03M/10 + 12.6}$ ただし、 $3\beta \leq Dh \leq 10\beta$	橋りょう世話役 1 橋りょう特殊工 8	26	平均板厚 (mm)	20未満	20以上 30未満	30以上 40未満	40以上 50未満	50以上 55未満	α	1.15	1.00	0.85	0.70	0.55	備 考	平均板厚は、下記のとおり加重平均して算出する。 平均板厚 = $\frac{(t1 \times \ell1) + (t2 \times \ell2) + \dots}{\ell1 + \ell2 + \dots}$ ここで、t _n ：各々の板厚 ℓ _n ：各々の板厚に対する延長					仕上げの程度	β	ビード仕上無し	1.00	〃 有り	0.80	備 考	溶接ビード仕上による影響係数(β)は、下記のとおり加重平均して算出する。 影響係数(β) = $\frac{(1.00 \times \ell1) + (0.80 \times \ell2)}{\ell1 + \ell2}$ ここで、ℓ ₁ ：ビード仕上無しの溶接延長 ℓ ₂ ：ビード仕上有りの溶接延長	
日当り施工量 Dh (m/日)	編成人員 (人)	諸雑費率 (%)																																																																	
$Dh = \frac{M \times \alpha \times \beta}{1.03M/10 + 12.6}$ ただし、 $3\beta \leq Dh \leq 10\beta$	橋りょう世話役 1 橋りょう特殊工 8	26																																																																	
平均板厚 (mm)	20未満	20以上 30未満	30以上 40未満	40以上 50未満	50以上 55未満																																																														
α	1.15	1.00	0.85	0.70	0.55																																																														
備 考	平均板厚は、下記のとおり加重平均して算出する。 平均板厚 = $\frac{(t1 \times \ell1) + (t2 \times \ell2) + \dots}{\ell1 + \ell2 + \dots}$ ここで、t _n ：各々の板厚 ℓ _n ：各々の板厚に対する延長																																																																		
仕上げの程度	β																																																																		
ビード仕上無し	1.00																																																																		
〃 有り	0.80																																																																		
備 考	溶接ビード仕上による影響係数(β)は、下記のとおり加重平均して算出する。 影響係数(β) = $\frac{(1.00 \times \ell1) + (0.80 \times \ell2)}{\ell1 + \ell2}$ ここで、ℓ ₁ ：ビード仕上無しの溶接延長 ℓ ₂ ：ビード仕上有りの溶接延長																																																																		
日当り施工量 Dh (m/日)	編成人員 (人)	諸雑費率 (%)																																																																	
$Dh = \frac{M \times \alpha \times \beta}{1.03M/10 + 12.6}$ ただし、 $3\beta \leq Dh \leq 10\beta$	橋りょう世話役 1 橋りょう特殊工 8	26																																																																	
平均板厚 (mm)	20未満	20以上 30未満	30以上 40未満	40以上 50未満	50以上 55未満																																																														
α	1.15	1.00	0.85	0.70	0.55																																																														
備 考	平均板厚は、下記のとおり加重平均して算出する。 平均板厚 = $\frac{(t1 \times \ell1) + (t2 \times \ell2) + \dots}{\ell1 + \ell2 + \dots}$ ここで、t _n ：各々の板厚 ℓ _n ：各々の板厚に対する延長																																																																		
仕上げの程度	β																																																																		
ビード仕上無し	1.00																																																																		
〃 有り	0.80																																																																		
備 考	溶接ビード仕上による影響係数(β)は、下記のとおり加重平均して算出する。 影響係数(β) = $\frac{(1.00 \times \ell1) + (0.80 \times \ell2)}{\ell1 + \ell2}$ ここで、ℓ ₁ ：ビード仕上無しの溶接延長 ℓ ₂ ：ビード仕上有りの溶接延長																																																																		

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																				
鋼製橋脚設置工	<p>8. 本 締 め 工 本締め工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表8.1 本締め工歩掛</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">日当り作業量 Db (本/日)</th> <th style="width: 30%;">編成人員 (人)</th> <th style="width: 40%;">諸雑費率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center;"> $Db = \frac{T}{(0.03 \cdot T + 188)} \times 0.01$ ただし、上限を1,950本とする。 </td> <td>橋りょう世話役</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td style="text-align: center;">5</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;"> 諸雑費率 (%) 13 </td> </tr> </tbody> </table> <p>T：トルシアボルト総本数 (本)</p> <p>(注) 1. 本歩掛は、鋼製橋脚架設に伴う本締工に適用する。 2. 諸雑費は、部分作業床 (安全ネット付)、仮締めボルト、ドリフトピン、架設工具損料、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 3. 日当り作業量Dbは、整数第1位を四捨五入し、第2位とする。</p> <p>9. 足 場 工 足場は、脚柱部に枠組足場を柱1本1箇所 (両側) に計上するものとし、足場設置・撤去歩掛は、「第2編6章仮設工⑤足場工」による。なお、現場において橋脚全面塗装を行う場合等で、全面に足場が必要な場合は別途計上する。</p> <p>10. クレーンの運転日数 クレーンの運転日数は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表10.1 クレーンの運転日数</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">機 械 名</th> <th colspan="2">クレーンの運転日数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">トラッククレーン</td> <td>主</td> <td>運転日数 A+B+C</td> </tr> <tr> <td>補助</td> <td>運転日数 A×2</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ラフテレーンクレーン</td> <td>補助</td> <td>運転日数 A×2</td> </tr> <tr> <td>建 起 し</td> <td>運転日数 C×S</td> </tr> </tbody> </table> <p>A：アンカーフレーム架設数 (基) B：鋼製橋脚地組日数 $B = 0.5 \times \text{連結箇所数} (r)$ C：鋼製橋脚架設日数 $C = 0.78 \times \text{総架設ブロック数} (b)$ S：使用比率 $S = \text{建起し必要ブロック数} / \text{総架設ブロック数} (b)$</p> <p>(注) 1. トラッククレーン及びラフテレーンクレーンは、賃料とする。 2. クレーンの運転日数は、小数第1位を四捨五入し、整数とする。</p>	日当り作業量 Db (本/日)	編成人員 (人)	諸雑費率 (%)	$Db = \frac{T}{(0.03 \cdot T + 188)} \times 0.01$ ただし、上限を1,950本とする。	橋りょう世話役	1	橋りょう特殊工	5	普通作業員	1	諸雑費率 (%) 13			機 械 名	クレーンの運転日数		トラッククレーン	主	運転日数 A+B+C	補助	運転日数 A×2	ラフテレーンクレーン	補助	運転日数 A×2	建 起 し	運転日数 C×S	<p>8. 本 締 め 工 本締め工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表8.1 本締め工歩掛</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">日当り作業量 Db (本/日)</th> <th style="width: 30%;">編成人員 (人)</th> <th style="width: 40%;">諸雑費率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center;"> $Db = \frac{T}{(0.03 \cdot T + 188)} \times 0.01$ ただし、上限を1,950本とする。 </td> <td>橋りょう世話役</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td style="text-align: center;">5</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;"> 諸雑費率 (%) 13 </td> </tr> </tbody> </table> <p>T：トルシアボルト総本数 (本)</p> <p>(注) 1. 本歩掛は、鋼製橋脚架設に伴う本締工に適用する。 2. 諸雑費は、部分作業床 (安全ネット付)、仮締めボルト、ドリフトピン、架設工具損料、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 3. 日当り作業量Dbは、整数第1位を四捨五入し、第2位とする。</p> <p>9. 足 場 工 足場は、脚柱部に枠組足場を柱1本1箇所 (両側) に計上するものとし、足場設置・撤去歩掛は、「第2編6章仮設工⑤足場工」による。なお、現場において橋脚全面塗装を行う場合等で、全面に足場が必要な場合は別途計上する。</p> <p>10. クレーンの運転日数 クレーンの運転日数は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表10.1 クレーンの運転日数</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">機 械 名</th> <th colspan="2">クレーンの運転日数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">トラッククレーン</td> <td>主</td> <td>運転日数 A+B+C</td> </tr> <tr> <td>補助</td> <td>運転日数 A×2</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ラフテレーンクレーン</td> <td>補助</td> <td>運転日数 A×2</td> </tr> <tr> <td>建 起 し</td> <td>運転日数 C×S</td> </tr> </tbody> </table> <p>A：アンカーフレーム架設数 (基) B：鋼製橋脚地組日数 $B = 0.5 \times \text{連結箇所数} (r)$ C：鋼製橋脚架設日数 $C = 0.78 \times \text{総架設ブロック数} (b)$ S：使用比率 $S = \text{建起し必要ブロック数} / \text{総架設ブロック数} (b)$</p> <p>(注) 1. トラッククレーン及びラフテレーンクレーンは、賃料とする。 2. クレーンの運転日数は、小数第1位を四捨五入し、整数とする。 3. アンカーフレーム及びアンカーボルトを分割し搬入、現場溶接にて接合する場合は別途考慮する。</p>	日当り作業量 Db (本/日)	編成人員 (人)	諸雑費率 (%)	$Db = \frac{T}{(0.03 \cdot T + 188)} \times 0.01$ ただし、上限を1,950本とする。	橋りょう世話役	1	橋りょう特殊工	5	普通作業員	1	諸雑費率 (%) 13			機 械 名	クレーンの運転日数		トラッククレーン	主	運転日数 A+B+C	補助	運転日数 A×2	ラフテレーンクレーン	補助	運転日数 A×2	建 起 し	運転日数 C×S	
日当り作業量 Db (本/日)	編成人員 (人)	諸雑費率 (%)																																																					
$Db = \frac{T}{(0.03 \cdot T + 188)} \times 0.01$ ただし、上限を1,950本とする。	橋りょう世話役	1																																																					
	橋りょう特殊工	5																																																					
	普通作業員	1																																																					
諸雑費率 (%) 13																																																							
機 械 名	クレーンの運転日数																																																						
トラッククレーン	主	運転日数 A+B+C																																																					
	補助	運転日数 A×2																																																					
ラフテレーンクレーン	補助	運転日数 A×2																																																					
	建 起 し	運転日数 C×S																																																					
日当り作業量 Db (本/日)	編成人員 (人)	諸雑費率 (%)																																																					
$Db = \frac{T}{(0.03 \cdot T + 188)} \times 0.01$ ただし、上限を1,950本とする。	橋りょう世話役	1																																																					
	橋りょう特殊工	5																																																					
	普通作業員	1																																																					
諸雑費率 (%) 13																																																							
機 械 名	クレーンの運転日数																																																						
トラッククレーン	主	運転日数 A+B+C																																																					
	補助	運転日数 A×2																																																					
ラフテレーンクレーン	補助	運転日数 A×2																																																					
	建 起 し	運転日数 C×S																																																					

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																
鋼製橋脚設置工	<p>11. 内訳書及び単価表</p> <p>(1) アンカーフレーム架設工1基当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>7×1</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>7×4</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>グラウト注入材料</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 鋼製橋脚地組工, 鋼製橋脚質量10t当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>(10/Dj)×1</td> <td>表5.1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>(10/Dj)×5</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>(10/Dj)×1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) Dj: 日当り施工量 (t/日)</p> <p>(3) 鋼製橋脚架設工, 鋼製橋脚質量10t当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>(10/Dk)×1</td> <td>表6.1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>(10/Dk)×5</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>(10/Dk)×1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>グラウト注入材料</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表6.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) Dk: 日当り架設質量 (t/日)</p> <p>(4) 現場溶接工, 鋼製橋脚溶接実長10m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>(10/Dh)×1</td> <td>表7.1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>(10/Dh)×8</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) Dh: 日当り施工量 (m/日)</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	7×1	表4.1	橋りょう特殊工		〃	7×4	〃	グラウト注入材料		m ³			諸 雑 費		式	1	表4.1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	(10/Dj)×1	表5.1	橋りょう特殊工		〃	(10/Dj)×5	〃	普通作業員		〃	(10/Dj)×1	〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	(10/Dk)×1	表6.1	橋りょう特殊工		〃	(10/Dk)×5	〃	普通作業員		〃	(10/Dk)×1	〃	グラウト注入材料		m ³			諸 雑 費		式	1	表6.1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	(10/Dh)×1	表7.1	橋りょう特殊工		〃	(10/Dh)×8	〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					<p>11. 内訳書及び単価表</p> <p>(1) アンカーフレーム架設工1基当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>7×1</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>7×4</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>グラウト注入材料</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 鋼製橋脚地組工, 鋼製橋脚質量10t当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>(10/Dj)×1</td> <td>表5.1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>(10/Dj)×5</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>(10/Dj)×1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) Dj: 日当り施工量 (t/日)</p> <p>(3) 鋼製橋脚架設工, 鋼製橋脚質量10t当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>(10/Dk)×1</td> <td>表6.1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>(10/Dk)×5</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>(10/Dk)×1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>グラウト注入材料</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表6.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) Dk: 日当り架設質量 (t/日)</p> <p>(4) 現場溶接工, 鋼製橋脚溶接実長10m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>(10/Dh)×1</td> <td>表7.1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>(10/Dh)×8</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) Dh: 日当り施工量 (m/日)</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	7×1	表4.1	橋りょう特殊工		〃	7×4	〃	グラウト注入材料		m ³			諸 雑 費		式	1	表4.1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	(10/Dj)×1	表5.1	橋りょう特殊工		〃	(10/Dj)×5	〃	普通作業員		〃	(10/Dj)×1	〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	(10/Dk)×1	表6.1	橋りょう特殊工		〃	(10/Dk)×5	〃	普通作業員		〃	(10/Dk)×1	〃	グラウト注入材料		m ³			諸 雑 費		式	1	表6.1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	(10/Dh)×1	表7.1	橋りょう特殊工		〃	(10/Dh)×8	〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																														
	橋りょう世話役		人	7×1	表4.1																																																																																																																																																																																																																																														
	橋りょう特殊工		〃	7×4	〃																																																																																																																																																																																																																																														
	グラウト注入材料		m ³																																																																																																																																																																																																																																																
	諸 雑 費		式	1	表4.1																																																																																																																																																																																																																																														
	計																																																																																																																																																																																																																																																		
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																														
	橋りょう世話役		人	(10/Dj)×1	表5.1																																																																																																																																																																																																																																														
	橋りょう特殊工		〃	(10/Dj)×5	〃																																																																																																																																																																																																																																														
	普通作業員		〃	(10/Dj)×1	〃																																																																																																																																																																																																																																														
	諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																																																														
	計																																																																																																																																																																																																																																																		
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																														
	橋りょう世話役		人	(10/Dk)×1	表6.1																																																																																																																																																																																																																																														
橋りょう特殊工		〃	(10/Dk)×5	〃																																																																																																																																																																																																																																															
普通作業員		〃	(10/Dk)×1	〃																																																																																																																																																																																																																																															
グラウト注入材料		m ³																																																																																																																																																																																																																																																	
諸 雑 費		式	1	表6.1																																																																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																															
橋りょう世話役		人	(10/Dh)×1	表7.1																																																																																																																																																																																																																																															
橋りょう特殊工		〃	(10/Dh)×8	〃																																																																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																															
橋りょう世話役		人	7×1	表4.1																																																																																																																																																																																																																																															
橋りょう特殊工		〃	7×4	〃																																																																																																																																																																																																																																															
グラウト注入材料		m ³																																																																																																																																																																																																																																																	
諸 雑 費		式	1	表4.1																																																																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																															
橋りょう世話役		人	(10/Dj)×1	表5.1																																																																																																																																																																																																																																															
橋りょう特殊工		〃	(10/Dj)×5	〃																																																																																																																																																																																																																																															
普通作業員		〃	(10/Dj)×1	〃																																																																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																															
橋りょう世話役		人	(10/Dk)×1	表6.1																																																																																																																																																																																																																																															
橋りょう特殊工		〃	(10/Dk)×5	〃																																																																																																																																																																																																																																															
普通作業員		〃	(10/Dk)×1	〃																																																																																																																																																																																																																																															
グラウト注入材料		m ³																																																																																																																																																																																																																																																	
諸 雑 費		式	1	表6.1																																																																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																															
橋りょう世話役		人	(10/Dh)×1	表7.1																																																																																																																																																																																																																																															
橋りょう特殊工		〃	(10/Dh)×8	〃																																																																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																																																																			

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																								
鋼製橋脚設置工	<p>(5) 本締め工、トルシアボルト100本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>(100/Db)×1</td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>"</td> <td>(100/Db)×5</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td>(100/Db)×1</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>トルシアボルト</td> <td></td> <td>本</td> <td>100</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) Db: 日当り作業量 (本/日)</p> <p>(6) クレーン賃料内訳書</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>主 ク レ ー ン</td> <td>トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型各種</td> <td>日</td> <td></td> <td>表10.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>補 助 ク レ ー ン 賃 料</td> <td>ラフテレンクレーン 油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊</td> <td>"</td> <td></td> <td>表10.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>建 起 し 用 ク レ ー ン 賃 料</td> <td>ラフテレンクレーン 油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 45t吊</td> <td>"</td> <td></td> <td>表10.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	(100/Db)×1	表8.1	橋りょう特殊工		"	(100/Db)×5	"	普通作業員		"	(100/Db)×1	"	トルシアボルト		本	100		諸 雑 費		式	1	表8.1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	主 ク レ ー ン	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型各種	日		表10.1 機械賃料	補 助 ク レ ー ン 賃 料	ラフテレンクレーン 油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	"		表10.1 機械賃料	建 起 し 用 ク レ ー ン 賃 料	ラフテレンクレーン 油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 45t吊	"		表10.1 機械賃料	計					<p>(5) 本締め工、トルシアボルト100本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>(100/Db)×1</td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>"</td> <td>(100/Db)×5</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td>(100/Db)×1</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>トルシアボルト</td> <td></td> <td>本</td> <td>100</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) Db: 日当り作業量 (本/日)</p> <p>(6) クレーン賃料内訳書</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>主 ク レ ー ン</td> <td>トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型各種</td> <td>日</td> <td></td> <td>表10.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>補 助 ク レ ー ン 賃 料</td> <td>ラフテレンクレーン 油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 25t吊</td> <td>"</td> <td></td> <td>表10.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>建 起 し 用 ク レ ー ン 賃 料</td> <td>ラフテレンクレーン 油圧伸縮ジブ型各種</td> <td>"</td> <td></td> <td>表10.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	(100/Db)×1	表8.1	橋りょう特殊工		"	(100/Db)×5	"	普通作業員		"	(100/Db)×1	"	トルシアボルト		本	100		諸 雑 費		式	1	表8.1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	主 ク レ ー ン	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型各種	日		表10.1 機械賃料	補 助 ク レ ー ン 賃 料	ラフテレンクレーン 油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 25t吊	"		表10.1 機械賃料	建 起 し 用 ク レ ー ン 賃 料	ラフテレンクレーン 油圧伸縮ジブ型各種	"		表10.1 機械賃料	計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																						
橋りょう世話役		人	(100/Db)×1	表8.1																																																																																																																							
橋りょう特殊工		"	(100/Db)×5	"																																																																																																																							
普通作業員		"	(100/Db)×1	"																																																																																																																							
トルシアボルト		本	100																																																																																																																								
諸 雑 費		式	1	表8.1																																																																																																																							
計																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																							
主 ク レ ー ン	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型各種	日		表10.1 機械賃料																																																																																																																							
補 助 ク レ ー ン 賃 料	ラフテレンクレーン 油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	"		表10.1 機械賃料																																																																																																																							
建 起 し 用 ク レ ー ン 賃 料	ラフテレンクレーン 油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 45t吊	"		表10.1 機械賃料																																																																																																																							
計																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																							
橋りょう世話役		人	(100/Db)×1	表8.1																																																																																																																							
橋りょう特殊工		"	(100/Db)×5	"																																																																																																																							
普通作業員		"	(100/Db)×1	"																																																																																																																							
トルシアボルト		本	100																																																																																																																								
諸 雑 費		式	1	表8.1																																																																																																																							
計																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																							
主 ク レ ー ン	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型各種	日		表10.1 機械賃料																																																																																																																							
補 助 ク レ ー ン 賃 料	ラフテレンクレーン 油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 25t吊	"		表10.1 機械賃料																																																																																																																							
建 起 し 用 ク レ ー ン 賃 料	ラフテレンクレーン 油圧伸縮ジブ型各種	"		表10.1 機械賃料																																																																																																																							
計																																																																																																																											